5.3 参考資料3 分野・大学別分析・質問紙

目 次

第 1 章　質問紙 **71**
1.1 経済学質問紙 (日本語) . . . 72
1.2 Questionnaire on Economics (in English) . . . 74
1.3 ビジネス質問紙 (日本語) . . . 76
1.4 Questionnaire on Business (in English) . . . 79
1.5 汎用質問紙 (日本語) . . . 82
1.6 Questionnaire on Generic (in English) . . . 84
1.7 属性質問紙 (学生) . . . 86
1.8 Questionnaire on Attribute Information (for student) . . . 91
1.9 属性質問紙 (教員) . . . 96
1.10 Questionnaire on Attribute Information (for faculty) . . . 98
1.11 属性質問紙 (卒業生) . . . 101
1.12 Questionnaire on Attribute Information (for graduate) . . . 106
1.13 属性質問紙 (企業人) . . . 111
1.14 Questionnaire on Attribute Information (for company) . . . 116

第 2 章　専門コンピテンスと汎用的コンピテンスの状況 **121**
2.1 経済学の専門コンピテンス . . . 121
2.2 ビジネスの専門コンピテンス . . . 143
2.3 汎用的コンピテンス . . . 168

第 3 章　大学別の状況 **193**
3.1 大学 1 . . . 193
3.1.1 経済学の専門コンピテンス . . . 193
3.1.2 ビジネスの専門コンピテンス . . . 213
3.1.3 汎用的コンピテンス . . . 236
3.2 大学 2 . . . 259
3.2.1 経済学の専門コンピテンス . . . 259
3.2.2 汎用的コンピテンス . . . 279
3.3 大学 3 . . . 302
3.3.1 経済学の専門コンピテンス . . . 302
3.3.2 ビジネスの専門コンピテンス . . . 317
3.3.3 汎用的コンピテンス . . . 335

図 目 次

2.1 経済学における対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 122
2.2 経済学における全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 122
2.3 経済学における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 123
2.4 経済学における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 123
2.5 経済学における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 124
2.6 経済学における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果 124
2.7 経済学における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 125
2.8 経済学における学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 126
2.9 経済学における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 127
2.10 経済学における教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 128
2.11 経済学における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 129
2.12 経済学における卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 130
2.13 経済学における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果 131
2.14 経済学における企業人の重要度と達成度の差の平均値の結果 132
2.15 ビジネスにおける対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 144
2.16 ビジネスにおける全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 144
2.17 ビジネスにおける学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 145
2.18 ビジネスにおける教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 145
2.19 ビジネスにおける卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 146
2.20 ビジネスにおける企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果 146
2.21 ビジネスにおける学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 147
2.22 ビジネスにおける学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 148
2.23 ビジネスにおける教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 149
2.24 ビジネスにおける教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 150
2.25 ビジネスにおける卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 151
2.26 ビジネスにおける卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 152
2.27 ビジネスにおける企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果 153
2.28 ビジネスにおける企業人の重要度と達成度の差の平均値の結果 154
2.29 汎用における対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 169
2.30 汎用における全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 169
2.31 汎用における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 170
2.32 汎用における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 170
2.33 汎用における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 171
2.34 汎用における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果 171
2.35 汎用における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 172
2.36 汎用における学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 173
2.37 汎用における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 174
2.38 汎用における教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 175
2.39 汎用における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 176
2.40 汎用における卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 177
2.41 汎用における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果 178

2.42 汎用における企業人の重要度と達成度の差の平均値の結果 179

3.1 経済学における大学 1 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 194
3.2 経済学における大学 1 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 194
3.3 経済学における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 195
3.4 経済学における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 195
3.5 経済学における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 196
3.6 経済学における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 197
3.7 経済学における大学 1 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 198
3.8 経済学における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 199
3.9 経済学における大学 1 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 200
3.10 経済学における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 201
3.11 経済学における大学 1 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 202
3.12 ビジネスにおける大学 1 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 214
3.13 ビジネスにおける大学 1 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 214
3.14 ビジネスにおける大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 215
3.15 ビジネスにおける大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 215
3.16 ビジネスにおける大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 216
3.17 ビジネスにおける大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 217
3.18 ビジネスにおける大学 1 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 218
3.19 ビジネスにおける大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 219
3.20 ビジネスにおける大学 1 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 220
3.21 ビジネスにおける大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 221
3.22 ビジネスにおける大学 1 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 222
3.23 汎用における大学 1 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 237
3.24 汎用における大学 1 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 237
3.25 汎用における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 238
3.26 汎用における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 238
3.27 汎用における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 239
3.28 汎用における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 240
3.29 汎用における大学 1 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 241
3.30 汎用における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 242
3.31 汎用における大学 1 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 243
3.32 汎用における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 244
3.33 汎用における大学 1 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 245
3.34 経済学における大学 2 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 260
3.35 経済学における大学 2 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 260
3.36 経済学における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 261
3.37 経済学における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 261
3.38 経済学における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 262
3.39 経済学における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 263
3.40 経済学における大学 2 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 264
3.41 経済学における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 265
3.42 経済学における大学 2 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 266
3.43 経済学における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 267
3.44 経済学における大学 2 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 268
3.45 汎用における大学 2 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 280
3.46 汎用における大学 2 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 280
3.47 汎用における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 281

3.48 汎用における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 281
3.49 汎用における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 282
3.50 汎用における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 283
3.51 汎用における大学 2 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 284
3.52 汎用における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 285
3.53 汎用における大学 2 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 286
3.54 汎用における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 287
3.55 汎用における大学 2 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 288
3.56 経済学における大学 3 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 303
3.57 経済学における大学 3 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 303
3.58 経済学における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 304
3.59 経済学における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 305
3.60 経済学における大学 3 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 306
3.61 ビジネスにおける大学 3 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 318
3.62 ビジネスにおける大学 3 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 318
3.63 ビジネスにおける大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 319
3.64 ビジネスにおける大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 320
3.65 ビジネスにおける大学 3 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 321
3.66 汎用における大学 3 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果 336
3.67 汎用における大学 3 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果 336
3.68 汎用における大学 3 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 337
3.69 汎用における大学 3 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 337
3.70 汎用における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 338
3.71 汎用における大学 3 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果 339
3.72 汎用における大学 3 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果 340
3.73 汎用における大学 3 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果 341
3.74 汎用における大学 3 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果 342
3.75 汎用における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果 343
3.76 汎用における大学 3 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果 344

表 目 次

2.1 経済学の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3) 133
2.2 経済学の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3) 134
2.3 経済学の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3) 135
2.4 経済学の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3) 136
2.5 経済学の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3) 137
2.6 経済学の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3) 138
2.7 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3) 139
2.8 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3) 140
2.9 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3) 141
2.10 経済学の対象者ごとの重要度の相関係数 142
2.11 経済学の対象者ごとの達成度の相関係数 142
2.12 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 142
2.13 ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 155
2.14 ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 156
2.15 ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 157
2.16 ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 158
2.17 ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 159
2.18 ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 160
2.19 ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 161
2.20 ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 162
2.21 ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 163
2.22 ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 164
2.23 ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 165
2.24 ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 166
2.25 ビジネスの対象者ごとの重要度の相関係数 167
2.26 ビジネスの対象者ごとの達成度の相関係数 167
2.27 ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 167
2.28 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 180
2.29 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 181
2.30 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 182
2.31 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 183
2.32 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 184
2.33 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 185
2.34 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 186
2.35 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 187
2.36 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 188
2.37 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 189
2.38 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 190
2.39 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 191
2.40 汎用の対象者ごとの重要度の相関係数 192
2.41 汎用の対象者ごとの達成度の相関係数 192

2.42 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 192

3.1 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3) 203
3.2 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3) 204
3.3 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3) 205
3.4 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3) 206
3.5 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3) 207
3.6 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3) 208
3.7 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3) 209
3.8 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3) 210
3.9 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3) 211
3.10 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度の相関係数 212
3.11 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度の相関係数 212
3.12 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 212
3.13 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 223
3.14 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 224
3.15 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 225
3.16 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 226
3.17 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 227
3.18 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 228
3.19 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 229
3.20 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 230
3.21 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 231
3.22 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 232
3.23 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 233
3.24 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 234
3.25 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度の相関係数 235
3.26 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度の相関係数 235
3.27 ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 235
3.28 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 246
3.29 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 247
3.30 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 248
3.31 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 249
3.32 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 250
3.33 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 251
3.34 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 252
3.35 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 253
3.36 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 254
3.37 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 255
3.38 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 256
3.39 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 257
3.40 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度の相関係数 258
3.41 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度の相関係数 258
3.42 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 258
3.43 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3) 269
3.44 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3) 270
3.45 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3) 271
3.46 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3) 272
3.47 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3) 273

3.48 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3) 274
3.49 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3) 275
3.50 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3) 276
3.51 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3) 277
3.52 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度の相関係数 278
3.53 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度の相関係数 278
3.54 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 278
3.55 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 289
3.56 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 290
3.57 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 291
3.58 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 292
3.59 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 293
3.60 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 294
3.61 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 295
3.62 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 296
3.63 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 297
3.64 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 298
3.65 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 299
3.66 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 300
3.67 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度の相関係数 301
3.68 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度の相関係数 301
3.69 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 301
3.70 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3) 307
3.71 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3) 308
3.72 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3) 309
3.73 経済学の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3) 310
3.74 経済学の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3) 311
3.75 経済学の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3) 312
3.76 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3) 313
3.77 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3) 314
3.78 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3) 315
3.79 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 322
3.80 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 323
3.81 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 324
3.82 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 325
3.83 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 326
3.84 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 327
3.85 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 328
3.86 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 329
3.87 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 330
3.88 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 331
3.89 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 332
3.90 ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 333
3.91 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4) 345
3.92 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4) 346
3.93 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4) 347
3.94 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4) 348
3.95 汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4) 349

3.96　汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4) 350
3.97　汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4) 351
3.98　汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4) 352
3.99　汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4) 353
3.100　汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4) 354
3.101　汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4) 355
3.102　汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4) 356
3.103　汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度の相関係数 357
3.104　汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度の相関係数 357
3.105　汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数 357

第1章　質問紙

1.1　経済学質問紙 (日本語)

以下に経済学の質問紙を載せておく。

経済学

以下は、経済学の分野において、就職を前に卒業生に備わっていることが期待される能力や知識を示しています。仕事を行う上で、それぞれがどの程度重要であると思われるか重要度をお答えください。またそれぞれがどの程度達成できているとお考えか、達成度をお答えください。
なお、学生もしくは卒後 1 年から 5 年以内の卒業生の方はご自身の場合を、教員の方は指導された学生を、企業の方は自身の属する部署の新入社員を想定してお答えください。

各コンピテンスの重要度および達成度について、数字を 1 つ選んで○で囲んでください。	重要度 低　→　高	達成度 低　→　高
1. 経済モデルを理解し、数式やグラフを用いて説明できる	1　2　3　4	1　2　3　4
2. 経済学で用いられる数学的解法（ラグランジュ乗数法など）を理解できる	1　2　3　4	1　2　3　4
3. 経済システムが歴史的にどのような過程を経て形成されたのか理解できる	1　2　3　4	1　2　3　4
4. スミス、マルクス、ケインズなどの経済学の古典を参照しつつ議論することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景を理解できる	1　2　3　4	1　2　3　4
6. 経済学を学んでいない人に対して、経済理論の意味するところを分かりやすく説明できる	1　2　3　4	1　2　3　4
7. 経済統計を理解し、適切に読み取ることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
8. 分析目的に応じて適切な統計データを収集し、図表等に加工できる	1　2　3　4	1　2　3　4
9. 計量経済学の基礎的手法を使って、経済分析（パネルデータ分析など）ができる	1　2　3　4	1　2　3　4
10. 経済理論に基づき財政的諸課題を理解し、統計データに基づき議論できる	1　2　3　4	1　2　3　4
11. 経済理論に基づき金融・資本市場における諸課題を理解し、統計データに基づき議論できる	1　2　3　4	1　2　3　4
12. 経済理論に基づき労働市場における諸課題を理解し、統計データに基づき議論できる	1　2　3　4	1　2　3　4
13. 経済理論に基づき国際貿易における諸課題を理解し、統計データに基づき議論できる	1　2　3　4	1　2　3　4
14. 経済理論に基づき途上国経済の諸課題を理解し、統計データに基づき議論できる	1　2　3　4	1　2　3　4
15. 厚生経済学の基準に基づき、経済政策を実証的に分析し規範的に評価することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
16. 法制度の規範・権限・手続きの正確な理解に基づき、経済政策の議論ができる	1　2　3　4	1　2　3　4

各コンピテンスの重要度および達成度について、数字を 1 つ選んで○で囲んでください。	重要度 低 → 高	達成度 低 → 高
17. 新聞・雑誌等の経済記事を読み、批判的に議論することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
18. 経済学の知識や手法を活用して、学際的な共同研究ができる	1 2 3 4	1 2 3 4
19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事を正確に読むことができる	1 2 3 4	1 2 3 4
20. 経済学の英語文献を、正確に読むことができる	1 2 3 4	1 2 3 4
21. 経済学の英語以外の外国語文献を、正確に読むことができる	1 2 3 4	1 2 3 4
22. 経済学の領域において、日本語で論理的かつ明晰な論文を書くことができる	1 2 3 4	1 2 3 4
23. 経済学の領域において、英語で論理的かつ明晰な論文を書くことができる	1 2 3 4	1 2 3 4
24. 経済学に関するセミナー等の場で、英語で発表し議論することができる	1 2 3 4	1 2 3 4

あなたがもっとも重要だと考える能力や知識を、重要性の高い 順に **5 個**選び、空欄のボックスに番号を書いてください。

1 番目　　番

2 番目　　番

3 番目　　番

4 番目　　番

5 番目　　番

あなたがもっとも達成されたと考える能力や知識を、達成度の高い 順に **5 個**選び、空欄のボックスに番号を書いてください。

1 番目　　番

2 番目　　番

3 番目　　番

4 番目　　番

5 番目　　番

1.2 Questionnaire on Economics (in English)

Below is the questionnaire on Economics.

Economics

Below is a list of general abilities and knowledge that society expects students studying in the field of Economics to acquire when they complete an undergraduate or graduate-level course before starting employment. Please assess the importance of each ability and knowledge in an employment context. In the second question, please evaluate the extent to which these expectations are being met.
If you are a student or graduate within the last five years, please evaluate them on your own experience. If you are a faculty member, please evaluate them based on students you have taught. If you work at a company, please give your opinion based on newly hired employees in your department.

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance	Achieved
	Low → High	Low → High
1. Understands economic models and can explain them using mathematical formulae and diagrams.	1 2 3 4	1 2 3 4
2. Understands mathematical solution methods used in economics (such as Lagrange multiplier method).	1 2 3 4	1 2 3 4
3. Understands the historical processes by which economic systems have been formed.	1 2 3 4	1 2 3 4
4. Can engage in discussions with reference to classic texts by Smith, Marx, Keynes, and other writers.	1 2 3 4	1 2 3 4
5. Understands the thought background to fundamental economic concepts.	1 2 3 4	1 2 3 4
6. Can explain economic theory in an understandable way to someone with no background in the field.	1 2 3 4	1 2 3 4
7. Understands economic statistics and can interpret them appropriately.	1 2 3 4	1 2 3 4
8. Can collect relevant data suited to the intended analysis and process the data into charts and diagrams.	1 2 3 4	1 2 3 4
9. Can carry out economic analysis (such as panel data analysis) using the basic methods of econometrics.	1 2 3 4	1 2 3 4
10. Using economic theory can understand and take part in empirical discussion of fiscal issues.	1 2 3 4	1 2 3 4
11. Using economic theory can understand and take part in empirical discussion on financial markets.	1 2 3 4	1 2 3 4
12. Using economic theory can understand and take part in empirical discussion on labor markets.	1 2 3 4	1 2 3 4
13. Using economic theory can understand and take part in empirical discussion on international trade.	1 2 3 4	1 2 3 4
14. Using economic theory can understand and take part in empirical discussion on developing economies.	1 2 3 4	1 2 3 4
15. Using normative criteria of welfare economics can carry out empirical analysis to evaluate economic policy.	1 2 3 4	1 2 3 4

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance Low → High	Achieved Low → High
16. Can discuss economic policy based on an accurate understanding of statutes, jurisdictions, and procedures of legal systems.	1 2 3 4	1 2 3 4
17. Can understand economic articles in newspapers and magazines accurately and discuss them critically.	1 2 3 4	1 2 3 4
18. Can apply the knowledge and methods of economics to take part in interdisciplinary collaborative research.	1 2 3 4	1 2 3 4
19. Can read and accurately understand economic articles in English-language newspapers and magazines.	1 2 3 4	1 2 3 4
20. Can accurately understand economics literature written in English.	1 2 3 4	1 2 3 4
21. Can accurately understand economics literature written in a foreign language other than English.	1 2 3 4	1 2 3 4
22. Can write an academic paper in Japanese in a logical and lucid manner in the field of economics.	1 2 3 4	1 2 3 4
23. Can write an academic paper in English in a logical and lucid manner in the field of economics.	1 2 3 4	1 2 3 4
24. Can give presentations and engage in discussions in English at economics seminars and similar settings.	1 2 3 4	1 2 3 4

Please choose the five abilities and knowledge that you think are the most important and rank them by number in the boxes below

First No.

Second No.

Third No.

Fourth No.

Fifth No.

Please choose the five abilities and knowledge you think are achieved most completely and rank them by number in the boxes below

First No.

Second No.

Third No.

Fourth No.

Fifth No.

1.3　ビジネス質問紙 (日本語)

以下にビジネスの質問紙を載せておく。

ビジネス

以下は、ビジネスの分野において、就職を前に卒業生に備わっていることが期待される能力や知識を示しています。仕事を行う上で、それぞれがどの程度重要であると思われるか重要度をお答えください。またそれぞれがどの程度達成できているとお考えか、達成度をお答えください。
なお、学生もしくは卒後 1 年から 5 年以内の卒業生の方はご自身の場合を、教員の方は指導された学生を、企業の方は自身の属する部署の新入社員を想定してお答えください。

各コンピテンスの重要度および達成度について、数字を 1 つ選んで○で囲んでください。	重要度 低　→　高	達成度 低　→　高
1. ビジネスの意思決定に関連の深いマクロ経済に関する基本的な指標（たとえば実質 GDP 成長率など）の意味を説明できる	1　2　3　4	1　2　3　4
2. ビジネスに関連の深い基本的な会計指標（たとえば ROE や総資本回転率）の意味を説明できる	1　2　3　4	1　2　3　4
3. ビジネスに関する基本的な用語（KPI や PDCA など）の意味を説明できる	1　2　3　4	1　2　3　4
4. ビジネスに関係する近年の事象や動向を的確に理解し、わかりやすく説明できる	1　2　3　4	1　2　3　4
5. ビジネスに関して、分析目的に応じて適切なデータを収集し、図表などに加工できる	1　2　3　4	1　2　3　4
6. ビジネスに関わる社会現象を、要因間の因果関係として図式化して、整理できる	1　2　3　4	1　2　3　4
7. 経営学や経済学に関する専門的な書籍の内容を正確に理解することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
8. 経済専門紙（『日本経済新聞』など）や、一般紙（『朝日新聞』や『読売新聞』など）の経済面、ないしそれらと同じレベルのインターネット上の情報を正確に理解できる	1　2　3　4	1　2　3　4
9. ビジネスに関連して、従来からの考え方や仕事のやり方に内在する問題に気づき、それに代わる発想や進め方を積極的に考えたり、提案したりできる	1　2　3　4	1　2　3　4
10. これから生じることを想定して仕事の段取りを決めるスキルが身についている	1　2　3　4	1　2　3　4
11. 経営学や経済学に関する専門的な英文書籍や英語論文を読んで、内容を正確に理解できる	1　2　3　4	1　2　3　4
12. ビジネスに関する英語のネット情報を読んで、内容を正確に理解できる	1　2　3　4	1　2　3　4
13. ビジネスに関して、英語で口頭のコミュニケーションができる	1　2　3　4	1　2　3　4
14. アンケートの設計方法といった社会調査の基本的な手法を身につけて、ビジネスに関する調査に応用できる	1　2　3　4	1　2　3　4
15. 回帰分析をはじめとする、統計分析の手法に基づいて、実際にデータを使ってビジネスの統計分析ができる	1　2　3　4	1　2　3　4
16. 貸借対照表や損益計算書などの財務諸表を分析して、その企業の財務上の特性や問題を指摘できる	1　2　3　4	1　2　3　4

各コンピテンスの重要度および達成度について、数字を 1 つ選んで○で囲んでください。	重要度 低 → 高	達成度 低 → 高
17. DCF 法をはじめとする、企業による投資や企業価値を評価するための基本的な理論に基づいて、企業活動を考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
18. 事業戦略や経営戦略の分析枠組み（たとえばマイケル・ポーターのファイブ・フォーセズ・モデル）に基づいて、企業行動を考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
19. 4P’s や STP（セグメンテーション・ターゲティング・ポジショニング）といったマーケティングの基本概念に基づいて、マーケティングに関わる実際の現象を考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
20. モチベーション（動機付け）やリーダーシップをはじめとする、人間行動や集団での現象に関わる基本的な考え方に基づいて、企業における人間行動を考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
21. 企業組織を設計する際のベースとなる基本的な組織形態（構造）の考え方に基づいて、企業組織について考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
22. 企業の人事政策・慣行を人的資源管理論の基本的な考え方に基づいて分析できる	1 2 3 4	1 2 3 4
23. 生産システムを管理する上でベースとなる基本的な考え方に基づいて、企業活動を考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
24. 社会における企業の役割について、様々な利害関係者を含めた広い視点から考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
25. 国や文化の違いが企業経営に及ぼす影響など、国際的な事業展開に関わる基本的な枠組みに基づいて、企業活動を考察できる	1 2 3 4	1 2 3 4
26. 企業における問題を分析して、解決策を作成することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
27. 組織を詳細に調べて、税法や投資、ケース・スタディ、プロジェクト・ワークなどに関するコンサルティングの提案ができる	1 2 3 4	1 2 3 4
28. 文化や倫理のようなビジネスに関連する問題を認識して、それらが企業組織に与える影響を理解できる	1 2 3 4	1 2 3 4
29. 購買、製造、物流、マーケティング、財務、人事といった、企業組織の各職能を認識して、それらの間の関係を理解できる	1 2 3 4	1 2 3 4
30. マクロ的・ミクロ的要因（財政・金融システムや域内市場）が企業に与える影響を認識できる	1 2 3 4	1 2 3 4
31. 既存技術や新規技術を理解して、それらが新たな市場や将来の市場に対して与える影響を想定することができる	1 2 3 4	1 2 3 4

あなたがもっとも重要だと考える能力や知識を、重要性の高い順に **5 個**選び、空欄のボックスに番号を書いてください。

1 番目　　番

2 番目　　番

3 番目　　番

4 番目　　番

5 番目　　番

あなたがもっとも達成されたと考える能力や知識を、達成度の高い順に **5** 個選び、空欄のボックスに番号を書いてください。

1 番目　　番

2 番目　　番

3 番目　　番

4 番目　　番

5 番目　　番

1.4 Questionnaire on Business (in English)

Below is the questionnaire on Business.

Business

Below is a list of general abilities and knowledge that society expects students studying in the field of Business to acquire when they complete an undergraduate or graduate-level course before starting employment. Please assess the importance of each ability and knowledge in an employment context. In the second question, please evaluate the extent to which these expectations are being met.
If you are a student or graduate within the last five years, please evaluate them on your own experience. If you are a faculty member, please evaluate them based on students you have taught. If you work at a company, please give your opinion based on newly hired employees in your department.

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance	Achieved
	Low → High	Low → High
1. Ability to explain the meaning of basic macroeconomic indexes (such as real GDP growth rate) closely related to business decision making.	1 2 3 4	1 2 3 4
2. Ability to explain the meaning of basic financial ratios (such as ROE and total assets turnover rate) related to business.	1 2 3 4	1 2 3 4
3. Ability to explain basic business terms (such as KPI and PDCA).	1 2 3 4	1 2 3 4
4. Ability to understand and explain exactly recent events and trends related to business.	1 2 3 4	1 2 3 4
5. Ability to collect appropriate data that suit the objectives of the analysis required and to present them in graphs or charts.	1 2 3 4	1 2 3 4
6. Ability to put social phenomena related to business into a box-and-arrow diagram.	1 2 3 4	1 2 3 4
7. Ability to understand the content of academic material in business administration and economics exactly.	1 2 3 4	1 2 3 4
8. Ability to understand specialized economic newspapers (such as FT and WSJ), the economics pages of general newspapers (such as The Times and The New York Times), or information on the Web equivalent to the contents of those newspapers.	1 2 3 4	1 2 3 4
9. Ability to notice problems existed in the conventional ways of thinking and working in business, and to come up with and suggest new ideas and new procedures in order to improve conditions in business.	1 2 3 4	1 2 3 4
10. Ability to organize a work plan by considering future events.	1 2 3 4	1 2 3 4
11. Ability to understand the content of specialized English books or journal articles in business and economics exactly.	1 2 3 4	1 2 3 4

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance	Achieved
	Low → High	Low → High
12. Ability to understand the English content of online information in business.	1 2 3 4	1 2 3 4
13. Ability to discuss business issues in English.	1 2 3 4	1 2 3 4
14. Possession of the basic skills to conduct social research (such as how to design questionnaires) and the ability to apply those skills to business surveys.	1 2 3 4	1 2 3 4
15. Ability to conduct appropriate statistical analysis (such as regression analysis) in a business context with actual data.	1 2 3 4	1 2 3 4
16. Ability to analyze a company ' s accounting statements (such as a balance sheet and profit-and-loss statement) and to point out the financial characteristics and problems of the company.	1 2 3 4	1 2 3 4
17. Ability to examine business activity based on the basic theory for evaluating a company ' s investments or corporate value (such as the DCF method).	1 2 3 4	1 2 3 4
18. Ability to examine business behavior based on a basic framework for business and corporate strategy (such as Michael Porter ' s Five Forces Model).	1 2 3 4	1 2 3 4
19. Ability to examine actual marketing phenomena using basic concepts of marketing (such as the 4P ' s and the segmentation?targeting?positioning approach).	1 2 3 4	1 2 3 4
20. Ability to examine actual human behavior in companies relying on basic concepts of human behavior and group dynamics (such as motivation and leadership).	1 2 3 4	1 2 3 4
21. Ability to examine a business ' organization using the basic theories of organizational structure.	1 2 3 4	1 2 3 4
22. Ability to analyze actual human resource policy and practices of a company using basic human resource management theories.	1 2 3 4	1 2 3 4
23. Ability to use the basic theories of production management to examine real business activity.	1 2 3 4	1 2 3 4
24. Ability to examine the functions of companies in society from a broad perspective that includes multiple stakeholders.	1 2 3 4	1 2 3 4
25. Ability to use international management theory (such as an impact of cultural differences among countries on management) to examine real business activity.	1 2 3 4	1 2 3 4
26. Ability to analyze and structure a problem of an enterprise and design a solution (i.e. entering a new market).	1 2 3 4	1 2 3 4

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance	Achieved
	Low → High	Low → High
27. Audit an organization and design consultancy plans (i.e. tax law, investment, case studies, and project work).	1 2 3 4	1 2 3 4
28. Identify related issues such as culture and ethics and understand their impact on business organizations.	1 2 3 4	1 2 3 4
29. Identify the functional areas of an organization and their relations (i.e. purchasing, production, logistics, marketing, finance, human resource).	1 2 3 4	1 2 3 4
30. Identify the impact of macro- and microeconomic elements on business organizations (i.e. financial and monetary systems, internal markets).	1 2 3 4	1 2 3 4
31. Understand existent and new technology and its impact for new / future markets.	1 2 3 4	1 2 3 4

Please choose the five abilities and knowledge that you think are the most important and rank them by number in the boxes below

First No.

Second No.

Third No.

Fourth No.

Fifth No.

Please choose the five abilities and knowledge you think are achieved most completely and rank them by number in the boxes below

First No.

Second No.

Third No.

Fourth No.

Fifth No.

1.5　汎用質問紙 (日本語)

以下に汎用の質問紙を載せておく。

汎用

以下は、就職を前に卒業生に備わっていることが期待される汎用的な能力や知識を示しています。仕事を行う上で、それぞれがどの程度重要であると思われるか重要度をお答えください。またそれぞれがどの程度達成できているとお考えか、達成度をお答えください。
なお、学生もしくは卒後 1 年から 5 年以内の卒業生の方はご自身の場合を、教員の方は指導された学生を、企業の方は自身の属する部署の新入社員を想定してお答えください。

各コンピテンスの重要度および達成度について、数字を 1 つ選んで○で囲んでください。	重要度 低　→　高	達成度 低　→　高
1. 抽象的な理論や概念を使って、物事を考え、分析し、まとめることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
2. 実際の状況に知識を適用することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
3. 時間を管理しつつ、物事を計画的に進めることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
4. 専門分野の知識と理解を基に、関連する職業や仕事を理解することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
5. 日本語（留学生の場合には母語）により、口頭・筆記両方でコミュニケーションできる	1　2　3　4	1　2　3　4
6. 自分が最も得意な外国語で、コミュニケーションができる	1　2　3　4	1　2　3　4
7. 情報通信技術を活用することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
8. 目的に応じて、適切なレベルの研究を遂行することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
9. 学習する能力を持ち、最新の知識を取り入れることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
10. さまざまな情報源を探索し、そこから得た情報を分析することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
11. 物事を批判的にとらえると同時に、自らの行動や考え方を批判的に考察することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
12. 新しい状況に適応し、適切に行動することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
13. 創造的なアイディアを新たに生み出すことができる	1　2　3　4	1　2　3　4
14. 解くべき問題を特定し、解決することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
15. 筋道を立てて考え、物事を決めることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
16. チームの一員として働くことができる	1　2　3　4	1　2　3　4
17. 他人とうまく関係を作ることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
18. 人々のやる気を引き出し、その人たちを共通の目標に向けて動かすことができる	1　2　3　4	1　2　3　4
19. 専門分野の異なる人と、共同作業を行うことができる	1　2　3　4	1　2　3　4
20. 多様性を理解し、尊重することができる	1　2　3　4	1　2　3　4
21. 国際的な環境で仕事をすることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
22. 自律的に仕事を進めることができる	1　2　3　4	1　2　3　4
23. プロジェクトを設計し、管理することができる	1　2　3　4	1　2　3　4

各コンピテンスの重要度および達成度について、数字を 1 つ選んで○で囲んでください。	重要度 低 → 高	達成度 低 → 高
24. 安全性を遵守することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
25. 企業家精神を持ち、物事を率先してすすめることができる	1 2 3 4	1 2 3 4
26. 倫理的な考え方に基づき行動することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
27. 仕事の質を評価し、高いレベルで維持することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
28. 与えられた職務とそれに伴う責任を、強い意思と忍耐力をもって遂行することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
29. 環境保護に取り組むことができる	1 2 3 4	1 2 3 4
30. 社会的責任や地域社会の一員としての自覚に基づいて行動することができる	1 2 3 4	1 2 3 4
31. 機会均等やジェンダーに関する問題などに自覚的である	1 2 3 4	1 2 3 4

あなたがもっとも重要だと考える能力や知識を、重要性の高い 順に **5 個**選び、空欄のボックスに番号を書いてください。

1 番目　　番

2 番目　　番

3 番目　　番

4 番目　　番

5 番目　　番

あなたがもっとも達成されたと考える能力や知識を、達成度の高い 順に **5 個**選び、空欄のボックスに番号を書いてください。

1 番目　　番

2 番目　　番

3 番目　　番

4 番目　　番

5 番目　　番

1.6 Questionnaire on Generic (in English)

Below is the questionnaire on Generic.

Generic

Below is a list of general abilities and knowledge that society is likely to expect from students. Please assess, in the first question, the importance of each ability and knowledge in the workplace, and in the second question, evaluate the extent to which these expectations are being met.
If you are a student or graduate within the last five years, please evaluate them on your own experience. If you are a faculty member, please evaluate them based on students you have taught. If you work at a company, please give your opinion based on newly hired employees in your department.

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance	Achieved
	Low → High	Low → High
1. Ability for abstract thinking, analysis and synthesis.	1 2 3 4	1 2 3 4
2. Ability to apply knowledge in practical situations.	1 2 3 4	1 2 3 4
3. Ability to plan and manage time.	1 2 3 4	1 2 3 4
4. Knowledge and understanding of the subject area and understanding of the profession.	1 2 3 4	1 2 3 4
5. Ability to communicate both orally and through the written word in native language.	1 2 3 4	1 2 3 4
6. Ability to communicate in a second language.	1 2 3 4	1 2 3 4
7. Skills in the use of information and communication technologies.	1 2 3 4	1 2 3 4
8. Ability to undertake research at an appropriate level.	1 2 3 4	1 2 3 4
9. Capacity to learn and stay up-to-date with learning.	1 2 3 4	1 2 3 4
10. Ability to search for, process and analyze information from a variety of sources.	1 2 3 4	1 2 3 4
11. Ability to be critical and self-critical.	1 2 3 4	1 2 3 4
12. Ability to adapt to and act in new situations.	1 2 3 4	1 2 3 4
13. Capacity to generate new ideas (creativity).	1 2 3 4	1 2 3 4
14. Ability to identify, pose and resolve problems.	1 2 3 4	1 2 3 4
15. Ability to make reasoned decisions.	1 2 3 4	1 2 3 4
16. Ability to work in a team.	1 2 3 4	1 2 3 4
17. Interpersonal and interaction skills.	1 2 3 4	1 2 3 4
18. Ability to motivate people and move toward common goals.	1 2 3 4	1 2 3 4
19. Ability to communicate with non-experts of one ' s field.	1 2 3 4	1 2 3 4
20. Appreciation and respect for diversity.	1 2 3 4	1 2 3 4
21. Ability to work in an international context.	1 2 3 4	1 2 3 4
22. Ability to work autonomously.	1 2 3 4	1 2 3 4
23. Ability to design and manage projects.	1 2 3 4	1 2 3 4
24. Commitment to safety.	1 2 3 4	1 2 3 4

For each competence, circle one number fot its comportance and achieved.	Importance Low → High	Achieved Low → High
25. Spirit of enterprise, ability to take initiative.	1 2 3 4	1 2 3 4
26. Ability to act on the basis of ethical reasoning.	1 2 3 4	1 2 3 4
27. Ability to evaluate and maintain quality of work produced.	1 2 3 4	1 2 3 4
28. Determination and perseverance in the tasks given and responsibilities taken.	1 2 3 4	1 2 3 4
29. Commitment to the conservation of the environment.	1 2 3 4	1 2 3 4
30. Ability to act with social responsibility and civic awareness.	1 2 3 4	1 2 3 4
31. Ability to show awareness of equal opportunities and gender issues.	1 2 3 4	1 2 3 4

Please choose the five abilities and knowledge that you think are the most important and rank them by number in the boxes below

First No.

Second No.

Third No.

Fourth No.

Fifth No.

Please choose the five abilities and knowledge you think are achieved most completely and rank them by number in the boxes below

First No.

Second No.

Third No.

Fourth No.

Fifth No.

1.7　属性質問紙 (学生)

以下の質問にお答えください。

1. 性別を教えて下さい。

   □男　□女

2. 現在の年齢を教えて下さい。

   (　　歳）

3. あなたが現在在籍する課程と学年を教えてください。

   (a) 在籍する課程
   □ 学士 □修士 □博士

   (b) 学年
   □ 1 年□ 2 年□ 3 年□ 4 年□ 5 年以上

4. 現在およびこれまで在籍した課程と専門分野などについて教えて下さい。
   (例えば 5 年一貫課程などの場合は所属学年に合わせて記入してください。)

課程	学士	修士	博士
機関名			
所属学部・学科			
学生区分	□一般 □留学 □社会人	□一般 □留学 □社会人	□一般 □留学 □社会人
専門分野	分野分類表から記号を選択。その他は記入。	分野分類表から記号を選択。その他は記入。	分野分類表から記号を選択。その他は記入。
	(　　)	(　　)	(　　)

分野分類表

人文科学 (a1) 文学関係 (a2) 史学関係 (a3) 哲学関係 (a4) その他（　　）

社会科学 (b1) 法学・政治学 (b2) 商学・経済学 (b3) 社会学 (b4) その他（　　）

理学 (c1) 数学 (c2) 物理学 (c3) 化学 (c4) 生物学 (c5) 地学 (c6) その他（　　）

工学 (d1) 機械工学 (d2) 電気通信工学 (d3) 土木建築工学 (d4) 応用化学 (d5) 応用理学 (d6) 原子力工学 (d7) 鉱山学 (d8) 金属工学 (d9) 繊維工学 (d10) 船舶工学 (d11) 航空工学 (d12) 経営工学 (d13) 工芸学 (d14) その他（　　）

農学 (e1) 農学 (e2) 農芸化学 (e3) 農業工学 (e4) 農業経済学 (e5) 林学 (e6) 林産学 (e7) 獣医学畜産学 (e8) 水産学 (e9) その他（　　）

医学 (f1) 医学 (f2) 歯学 (f3) 薬学 (f4) 看護学 (f5) その他（　　）

その他 (g1) 教育 (g2) 商船 (g3) 家政 (g4) 芸術 (g5) その他（　　）

5. これまで海外の大学で単位を取得した経験はありますか。

□ある　□ない

5.1「ない」場合、将来的に経験したいと思いますか。

□ 思っている　□ 思っていない

6. 教員免許は取得されていますか、もしくは、取得する予定はありますか。

□はい　□いいえ

7. 最終学歴後の就職先として、どのような機関種類を希望していますか。もっともよく当てはまるものを選んでください。(社会人学生の方で、現在就業中であり、卒業後も変更がない場合は、現在の機関種類を選択してください)。

□民間企業
□大学等の教育・研究機関
□小学校・中学校等の学校
□官公庁
□公益法人
□自営業
□その他（具体的に記述してください:　　）

8. 最終学歴後の就職には、どのような業種を希望しますか。もっともよくあてはまるものを選んでください。(社会人学生の方で、現在就業中であり、卒業後も変更がない場合は、現在の業種を選択してください。)

□製造業
□卸売業
□金融・保険業
□不動産業
□学術研究

□専門・技術サービス業
□教育学習支援業
□医療・福祉業
□サービス業
□公務
□その他（具体的に記述してください：　　）

9. 最終学歴後の就職では、どのような仕事内容を希望しますか。（社会人学生の方で、現在就業中であり、卒業後も変更がない場合は、その職業を選択してください。）

□専門的技術的職業
（□研究 □技術開発 □製造技術 □教育 □保健医療従事 □その他）
□管理的職業
□事務
□販売
□サービス
□その他（具体的に記述してください：　　）

10. 現在あなたが専門とする分野の内容は、希望する仕事内容にどの程度関係すると考えますか。

□深く関係する
□ある程度関係する
□どちらとも言えない
□あまり関係しない
□全く関係しない
□わからない

11. あなたが受けた専門分野の教育を通じて、分野の理解や関心が深まったと思いますか。

□きわめて深まった
□ある程度深まった
□どちらとも言えない
□あまり深まらなかった
□全く深まらなかった

12. あなたが大学で学んでいる専門分野の教育を総合的にどう思いますか。

□とても満足
□ほぼ満足
□どちらとも言えない
□やや不満
□とても不満

13. 現在所属している課程に入学した際、以下のどれを重視しましたか。重視した順に 3 つまでお答えください。またその期待はどの程度満たされたのか、完全に満たされた場合を 100% として満足度をお答え下さい。

重視した内容	期待の満足度
1 位 (　　)	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満
2 位 ( )	
	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満
3 位 ( )	
	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満

(a) 教育内容
(b) 研究内容
(c) 特色ある学修プログラム（留学支援、インターン支援など）
(d) 卒業時に身に付けるべき知識や資質・能力
(e) 卒業生・修了生の進路や就職先
(f) 卒業生・修了生のネットワーク
(g) 大学の難易度や知名度
(h) 世界的な大学・大学院のランキング
(i) その他（具体的に記述してください：　　）

14. 以下の選択肢のうち、大学（院）修了時に達成したいものはどれですか。期待が高い順に 3 つ選んでください。
1 位（　　）　2 位（　　）　3 位（　　）

(a) 文系・理系の区別なく幅広い知識を持っていること
(b) 文化や芸術などの素養を身に付けていること
(c) 深い専門的知識を持っていること
(d) 物事の本質を考え抜く思考力を持っていること
(e) 多様な考え方やアプローチを理解すること
(f) 的確な判断力と実行力を身に付けていること
(g) その他（具体的に記述してください:　　）

15. 今回の調査でお気づきのことやご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

自由記述欄

これでアンケート終了です。お忙しい中でご協力いただき、誠にありがとうございました。

1.8 Questionnaire on Attribute Information (for student)

Please complete followings:

1. Sex

   ☐ Male ☐ Female

2. Age

   (years old)

3. Choose your current degree course and grade.

   (a) Course
   ☐ Bachelor ☐ Master ☐ Doctoral

   (b) Grade
   ☐ year 1 ☐ year 2 ☐ year 3 ☐ year 5 ☐ year 5 or beyond

4. Please answer your affiliation.
   (If you are student who, for example, is studying in a five-year program, please answer based on your current year of study.)

Type of course	Bachelor's	Master's	Doctoral
Institution name			
Department and faculty			
Student category	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student
Field of specialization	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )

Categories list

Humanities (a1) Literature (a2) History (a3) Philosophy (a4) Other（ ）

Social Sciences (b1) Law/Politics (b2) Commerce and Management/ Economics (b3) Sociology (b4) Other（ ）

Sciences (c1) Mathematics (c2) Physics (c3) Chemistry (c4) Biology (c5) Earth Science (c6) Other（ ）

Engineering (d1) Mechanical Engineering (d2) Telecommunications Engineering (d3) Civil Engineering and Architecture (d4) Applied Chemistry (d5) Applied Science (d6) Nuclear Engineering (d7) Mining Engineering (d8) Metallurgical Engineering (d9) Textile Engineering (d10) Marine Engineering (d11) Aeronautical Engineering (d12) Management Engineering (d13) Industrial Design (d14) Other（ ）

Agricultural Science (e1) Agricultural Science (e2) Agricultural Chemistry (e3) Agricultural Engineering (e4) Agricultural Economics (e5) Forestry (e6) Wood Science (e7) Veterinary/Livestock Science (e8) Fisheries Science (e9) Other（ ）

Healthcare (f1) Medicine (f2) Dentistry (f3) Pharmacy (f4) Nursing (f5) Other（ ）

Other (g1) Education (g2) Shipping technology (g3) Home Economics (g4) Art (g5) Other（ ）

5. Have you ever earned credits at an overseas university?

   ☐ Yes ☐ No

   5.1 If you answered "no" to the above question, do you wish to do so in the future?

   ☐ Yes ☐ No

6. Do you /Are you going to have a teacher's certificate?

   ☐ Yes ☐ No

7. What type of organization do you wish to work in after completing your highest degree? Select the most appropriate option from those listed below. (If you are a midcareer student with no intention of changing your job after graduation, please choose the type of institution at which you currently work.)

   ☐ Private enterprise
   ☐ Institute of higher education/research (university, etc.)
   ☐ School (elementary school, junior high school, etc.)
   ☐ Government office
   ☐ Public corporation
   ☐ Self-employed
   ☐ Other（please specify: ）

8. Which industry do you wish to work in after completing your highest degree? Select the most appropriate option from those listed below. (If you are a midcareer student with no intention of changing your job after graduation, please choose the industry at which you currently work.)

☐ Manufacturing
☐ Wholesale
☐ Finance/insurance
☐ Real estate
☐ Academic research
☐ Specialist/technical services
☐ Education and learning support
☐ Medicine and welfare
☐ Services
☐ Public services
☐ Other（please specify: ）

9. What type of occupation do you wish to enter after completing your highest degree? (If you are a midcareer student with no intention of changing your job after graduation, please choose the option that corresponds to your current occupation.)

☐ Specialized and technical
（☐ Research ☐ Technological Development ☐ Manufacturing Technology ☐ Education ☐ Health and Medical Services ☐ Other）
☐ Managerial
☐ Clerical
☐ Sales
☐ Services
☐ Other（please specify: ）

10. How do you think the content of your field of specialization relates closely to the job that you wish to pursue?
☐ Closely related
☐ Somewhat related
☐ Cannot say either way
☐ Not really related
☐ Completely unrelated
☐ Don't know

11. Do you think you have deepened your understanding and interest in your field of specialization through the education you received?

☐ To a significant degree
☐ To some degree
☐ Cannot say either way
☐ To a limited degree
☐ Not at all

12. Overall, how satisfied do you feel with the university education you have received in your field of specialization?

☐ Very satisfied
☐ Almost satisfied
☐ Cannot say either way
☐ Somewhat unsatisfied
☐ Very unsatisfied

13. Which of the following aspects did you consider important when you enrolled in your current course of study? Select up to three options in order of importance. Also, please specify the degree to which these expectations were satisfied. If you were completely satisfied, please choose "100%" inside the brackets.

Importance	Degree to which expectation was satisfied
1st ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%
2nd ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%
3rd ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%

(a) Contents of education
(b) Contents of research
(c) Uniqueness of study programs (Study abroad, support for internships, etc.)
(d) The knowledge, qualities, and abilities that should be acquired before graduation
(e) The career or job of graduates
(f) Graduate networks
(g) The degree of difficulty and reputation of the university
(h) Global university and graduate school rankings
(i) Other（please specify: ）

14. Which of the following qualities do you wish to acquire before you complete university or graduate school? Select three options in order of your expectations.

    1st（　　）　2nd（　　）　3rd（　　）

    (a) Extensive knowledge in both humanities and sciences
    (b) Grounding in culture and the arts
    (c) In-depth specialized knowledge
    (d) The ability to probe the true nature of phenomena
    (e) The ability to understand a diverse range of attitudes and approaches
    (f) The ability to make accurate decisions and actions
    (g) Other（please specify:　　）

15. If you have any comments, please write.

    Comment

    The questionnaire is completed. Thanks so much for taking the time to complete the survey. We truly value the information you have provided.

1.9 属性質問紙 (教員)

以下の質問にお答えください。

1. 性別を教えて下さい。

   □男　□女

2. 現在の年齢を教えて下さい。

   (　　歳)

3. 現在の所属を教えて下さい。

   大学名( )
   所属学部・学科 (　　学部　　学科)

4. 現在の職階を教えて下さい。

   □教授 □准教授 □講師 □助教 □その他( )

5. 専門分野を教えて下さい。次の分野分類表から番号を選んで記入してください。(最大５つまで)

   - 専門分野 1 (　　)
   - 専門分野 2 (　　)
   - 専門分野 3 (　　)
   - 専門分野 4 (　　)
   - 専門分野 5 (　　)

分野分類表

人文科学　(a1) 文学関係 (a2) 史学関係 (a3) 哲学関係 (a4) その他(　　)

社会科学 (b1) 法学・政治学 (b2) 商学・経済学 (b3) 社会学 (b4) その他(　　)

理学 (c1) 数学 (c2) 物理学 (c3) 化学 (c4) 生物学 (c5) 地学 (c6) その他(　　)

工学 (d1) 機械工学 (d2) 電気通信工学 (d3) 土木建築工学 (d4) 応用化学 (d5) 応用理学 (d6) 原子力工学 (d7) 鉱山学 (d8) 金属工学 (d9) 繊維工学 (d10) 船舶工学 (d11) 航空工学 (d12) 経営工学 (d13) 工芸学 (d14) その他(　　)

農学 (e1) 農学 (e2) 農芸化学 (e3) 農業工学 (e4) 農業経済学 (e5) 林学 (e6) 林産学 (e7) 獣医学畜産学 (e8) 水産学 (e9) その他(　　)

医学 (f1) 医学 (f2) 歯学 (f3) 薬学 (f4) 看護学 (f5) その他(　　)

その他 (g1) 教育 (g2) 商船 (g3) 家政 (g4) 芸術 (g5) その他(　　)

6. 学生として複数の大学に在籍したことはありますか。

   □ある　□ない

7. これまで海外の大学で単位を取得した経験はありますか。

   □はい　□いいえ

8. 教員として複数の大学に在籍したことはありますか。（複数大学の兼務は含みません。）

   □ある　□ない

9. 大学以外の機関（民間企業や研究所等）に勤務した経験はありますか。

   □ある　□ない

10. 非常勤講師等も含めて大学教員として授業を担当した年数を教えてください。

    （　　年）

11. 以下の選択肢のうち、あなたが教える学生が大学（院）の修了時に達成してほしいと希望することはどれですか。期待が高い順に 3 つ選んでください。

    1 位（　　）　2 位（　　）　3 位（　　）

    (a) 文系・理系の区別なく幅広い知識を持っていること
    (b) 文化や芸術などの素養を身に付けていること
    (c) 深い専門的知識を持っていること
    (d) 物事の本質を考え抜く思考力を持っていること
    (e) 多様な考え方やアプローチを理解すること
    (f) 的確な判断力と実行力を身に付けていること
    (g) その他（具体的に記述してください:　　）

12. 今回の調査でお気づきのことやご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

    自由記述欄

これでアンケート終了です。お忙しい中でご協力いただき、誠にありがとうございました。

1.10 Questionnaire on Attribute Information (for faculty)

Please complete followings:

1. Sex

   ☐ Male ☐ Female

2. Age

   (years old)

3. Current affiliation

   Names of universities ( )
   Affiliated departments and faculties (department , faculties)

4. What is your current position?

   ☐ Professor ☐ Associate Professor ☐ Lecturer ☐ Assistant Professor ☐ Other ( )

5. What are your fields of specialization? Choose the numbers from the following list (up to five).

   - Field 1 ( )
   - Field 2 ( )
   - Field 3 ( )
   - Field 4 ( )
   - Field 5 ( )

Categories list

Humanities (a1) Literature (a2) History (a3) Philosophy (a4) Other ( )

Social Sciences (b1) Law/Politics (b2) Commerce and Management/ Economics (b3) Sociology (b4) Other ( )

Sciences (c1) Mathematics (c2) Physics (c3) Chemistry (c4) Biology (c5) Earth Science (c6) Other ( )

Engineering (d1) Mechanical Engineering (d2) Telecommunications Engineering (d3) Civil Engineering and Architecture (d4) Applied Chemistry (d5) Applied Science (d6) Nuclear Engineering (d7) Mining Engineering (d8) Metallurgical Engineering (d9) Textile Engineering (d10) Marine Engineering (d11) Aeronautical Engineering (d12) Management Engineering (d13) Industrial Design (d14) Other ( )

Agricultural Science (e1) Agricultural Science (e2) Agricultural Chemistry (e3) Agricultural Engineering (e4) Agricultural Economics (e5) Forestry (e6) Wood Science (e7) Veterinary/Livestock Science (e8) Fisheries Science (e9) Other ( )

Healthcare (f1) Medicine (f2) Dentistry (f3) Pharmacy (f4) Nursing (f5) Other ( )

Other (g1) Education (g2) Shipping technology (g3) Home Economics (g4) Art (g5) Other ( )

6. Have you ever enrolled at multiple universities as a student?

   ☐ Yes ☐ No

7. Have you ever earned credits at an overseas university?

   ☐ Yes ☐ No

8. Have you ever been employed by multiple universities as a faculty member? (Does not include holding concurrent positions at multiple universities.)

   ☐ Yes ☐ No

9. Have you ever worked for an organization that is not a university (private enterprise, research institute, etc.)?

   ☐ Yes ☐ No

10. For how many years have you taught classes as a university faculty member, including your time as a part-time lecturer?

    （ years）

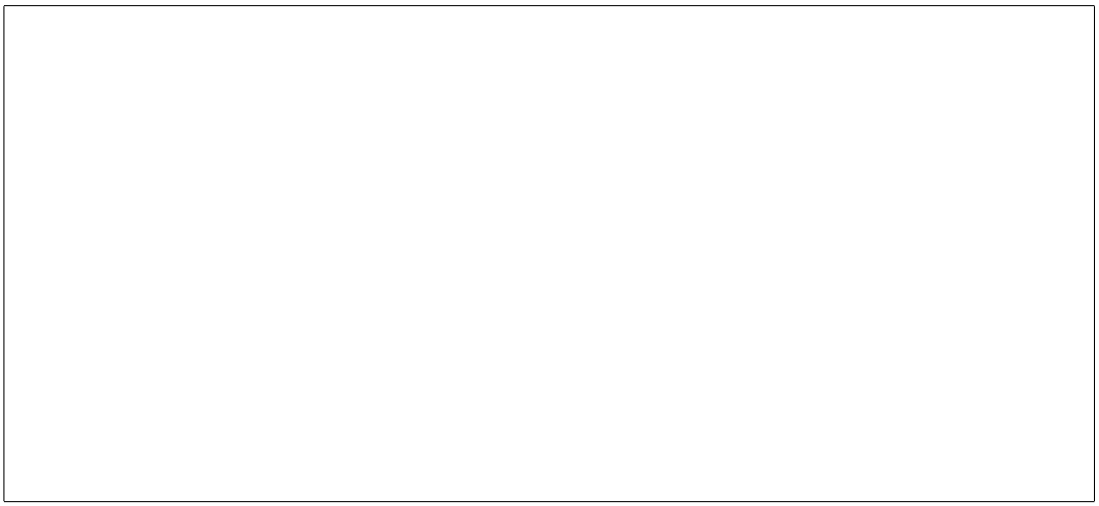
11. 11. Which of the following do you wish your students to achieve before graduating from university or graduate school? Select three options in order of your expectations.

    1st（ ） 2nd（ ） 3rd（ ）

    (a) Extensive knowledge in both humanities and sciences
    (b) Grounding in culture and the arts
    (c) In-depth specialized knowledge
    (d) The ability to probe the true nature of phenomena
    (e) The ability to understand a diverse range of attitudes and approaches
    (f) The ability to make accurate decisions and actions
    (g) Other（please specify: ）

12. If you have any comments, please write.

Comment



The questionnaire is completed. Thanks so much for taking the time to complete the survey. We truly value the information you have provided.

1.11　属性質問紙 (卒業生)

以下の質問にお答えください。

1. 性別を教えて下さい。

   □男　□女

2. 現在の年齢を教えて下さい。

   (　　歳)

3. あなたが卒業した大学や、専門分野などについて教えて下さい。

   (例えば 5 年一貫課程などの場合は所属学年に合わせて記入してください。)

課程	学士	修士	博士
機関名			
所属学部・学科			
学生区分	□一般 □留学 □社会人	□一般 □留学 □社会人	□一般 □留学 □社会人
専門分野	分野分類表から記号を選択。その他は記入。	分野分類表から記号を選択。その他は記入。	分野分類表から記号を選択。その他は記入。
	(　　)	(　　)	(　　)

分野分類表

人文科学　(a1) 文学関係 (a2) 史学関係 (a3) 哲学関係 (a4) その他 (　　)

社会科学　(b1) 法学・政治学 (b2) 商学・経済学 (b3) 社会学 (b4) その他 (　　)

理学　(c1) 数学 (c2) 物理学 (c3) 化学 (c4) 生物学 (c5) 地学 (c6) その他 (　　)

工学　(d1) 機械工学 (d2) 電気通信工学 (d3) 土木建築工学 (d4) 応用化学 (d5) 応用理学 (d6) 原子力工学 (d7) 鉱山学 (d8) 金属工学 (d9) 繊維工学 (d10) 船舶工学 (d11) 航空工学 (d12) 経営工学 (d13) 工芸学 (d14) その他 (　　)

農学　(e1) 農学 (e2) 農芸化学 (e3) 農業工学 (e4) 農業経済学 (e5) 林学 (e6) 林産学 (e7) 獣医学畜産学 (e8) 水産学 (e9) その他 (　　)

医学　(f1) 医学 (f2) 歯学 (f3) 薬学 (f4) 看護学 (f5) その他 (　　)

その他　(g1) 教育 (g2) 商船 (g3) 家政 (g4) 芸術 (g5) その他 (　　)

4. 最終学歴からの卒後年数を教えてください

   □ 1 年□ 2 年□ 3 年□ 4 年□ 5 年以上

5. これまで海外の大学で単位を取得した経験はありますか。

□ある　□ない

6. 勤務先の機関種類にもっともよく当てはまるのはどれですか。

□民間企業
□大学等の教育・研究機関
□小学校・中学校等の学校
□官公庁
□公益法人
□自営業
□その他（具体的に記述してください:　　）

7. 勤務先にもっともよく当てはまる業種を選んでください。

□製造業
□卸売業
□金融・保険業
□不動産業
□学術研究
□専門・技術サービス業
□教育学習支援業
□医療・福祉業
□サービス業
□公務
□その他（具体的に記述してください：　　）

8. 勤務先の職業仕事内容としてもっともよく当てはまるのはどれですか

□専門的技術的職業
（□研究 □技術開発 □製造技術 □教育 □保健医療従事 □その他）
□管理的職業
□事務
□販売
□サービス
□その他（具体的に記述してください：　　）

9. あなたの専門分野の内容は、あなたの現在の仕事内容にどの程度関係していると考えますか。

□深く関係する
□ある程度関係する
□どちらとも言えない
□あまり関係しない
□全く関係しない
□わからない

10. あなたが受けた専門分野の教育を通じて、分野の理解や関心が深まったと思いますか。

□きわめて深まった
□ある程度深まった
□どちらとも言えない
□あまり深まらなかった
□全く深まらなかった

11. あなたが受けた大学教育を総合的にどう思いますか。

□とても満足
□ほぼ満足
□どちらとも言えない
□やや不満
□とても不満

12. あなたが最終課程に入学したとき、以下のどれを重視しましたか。重視した順に 3 つまでお答えください。またその期待はどの程度満たされたのか、完全に満たされた場合を 100% として満足度をお答え下さい。さらに現在のあなたの職務にとって役立っていると思う順に 3 つまでお答えください。

重視した内容	期待の満足度
1 位 (　　)	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満
2 位 ( )	
	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満
3 位 ( )	
	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満

(a) 教育内容
(b) 研究内容
(c) 特色ある学修プログラム（留学支援、インターン支援など）
(d) 卒業時に身に付けるべき知識や資質・能力
(e) 卒業生・修了生の進路や就職先
(f) 卒業生・修了生のネットワーク
(g) 大学の難易度や知名度
(h) 世界的な大学・大学院のランキング
(i) その他（具体的に記述してください：　　）

13. あなたの部署に配属される新入社員が入社時に身に付けてほしいと思うことは以下の選択肢のうちどれですか。
1 位（　　）　2 位（　　）　3 位（　　）

(a) 文系・理系の区別なく幅広い知識を持っていること
(b) 文化や芸術などの素養を身に付けていること
(c) 深い専門的知識を持っていること
(d) 物事の本質を考え抜く思考力を持っていること
(e) 多様な考え方やアプローチを理解すること
(f) 的確な判断力と実行力を身に付けていること
(g) その他（具体的に記述してください:　　）

14. 今回の調査でお気づきのことやご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

自由記述欄

これでアンケート終了です。お忙しい中でご協力いただき、誠にありがとうございました。

1.12 Questionnaire on Attribute Information (for graduate)

Please complete followings:

1. Sex

   ☐ Male ☐ Female

2. Age

   (years old)

3. Please answer your affiliation.
   (If you are student who, for example, is studying in a five-year program, please answer based on your current year of study.)

Type of course	Bachelor's	Master's	Doctoral
Institution name			
Department and faculty			
Student category	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student
Field of specialization	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )

Categories list

Humanities (a1) Literature (a2) History (a3) Philosophy (a4) Other（ ）

Social Sciences (b1) Law/Politics (b2) Commerce and Management/ Economics (b3) Sociology (b4) Other（ ）

Sciences (c1) Mathematics (c2) Physics (c3) Chemistry (c4) Biology (c5) Earth Science (c6) Other（ ）

Engineering (d1) Mechanical Engineering (d2) Telecommunications Engineering (d3) Civil Engineering and Architecture (d4) Applied Chemistry (d5) Applied Science (d6) Nuclear Engineering (d7) Mining Engineering (d8) Metallurgical Engineering (d9) Textile Engineering (d10) Marine Engineering (d11) Aeronautical Engineering (d12) Management Engineering (d13) Industrial Design (d14) Other（ ）

Agricultural Science (e1) Agricultural Science (e2) Agricultural Chemistry (e3) Agricultural Engineering (e4) Agricultural Economics (e5) Forestry (e6) Wood Science (e7) Veterinary/Livestock Science (e8) Fisheries Science (e9) Other（ ）

Healthcare (f1) Medicine (f2) Dentistry (f3) Pharmacy (f4) Nursing (f5) Other（ ）

Other (g1) Education (g2) Shipping technology (g3) Home Economics (g4) Art (g5) Other（ ）

4. How many years ago did you complete your highest degree?

   ☐ year 1 ☐ year 2 ☐ year 3 ☐ year 5 ☐ year 5 or beyond

5. Have you ever earned credits at an overseas university?

   ☐ Yes ☐ No

6. Which of the following choices best describes your place of employment?

   ☐ Private enterprise
   ☐ Institute of higher education/research (university, etc.)
   ☐ School (elementary school, junior high school, etc.)
   ☐ Government office
   ☐ Public corporation
   ☐ Self-employed
   ☐ Other（please specify: ）

7. Which of the following options best describes the industry in which you work?

☐ Manufacturing
☐ Wholesale
☐ Finance/insurance
☐ Real estate
☐ Academic research
☐ Specialist/technical services
☐ Education and learning support
☐ Medicine and welfare
☐ Services
☐ Public services
☐ Other（please specify: ）

8. Which of the following options best describes your occupational category?

☐ Specialized and technical
（☐ Research ☐ Technological Development ☐ Manufacturing Technology ☐ Education ☐ Health and Medical Services ☐ Other）
☐ Managerial
☐ Clerical
☐ Sales
☐ Services
☐ Other（please specify: ）

9. How closely do you think the content of your field of specialization relates to your current job?

☐ Closely related
☐ Somewhat related
☐ Cannot say either way
☐ Not really related
☐ Completely unrelated
☐ Don't know

10. Do you think you have deepened your understanding and interest through the education you received?

☐ To a significant degree
☐ To some degree
☐ Cannot say either way
☐ To a limited degree
☐ Not at all

11. Overall, how satisfied do you feel with the university education that you have received?

☐ Very satisfied
☐ Almost satisfied
☐ Cannot say either way
☐ Somewhat unsatisfied
☐ Very unsatisfied

12. Which of the following aspects did you consider important when you enrolled in your highest degree? Select up to three options in order of importance. Also, please specify the degree to which these expectations were satisfied. If you were completely satisfied, please choose "100%" inside the brackets. Then, please select up to three of the following options, in order of their usefulness to you in your current job.

Importance	Degree to which expectation was satisfied
1st ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%
2nd ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%
3rd ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%

(a) Contents of education
(b) Contents of research
(c) Uniqueness of study programs (Study abroad, support for internships, etc.)
(d) The knowledge, qualities, and abilities that should be acquired before graduation
(e) The career or job of graduates
(f) Graduate networks
(g) The degree of difficulty and reputation of the university
(h) Global university and graduate school rankings
(i) Other（please specify: ）

13. Which of the following qualities should new employees assigned to your department have acquired prior to entering the organization? Select three options in order of your expectations.

    1st（　　）　2nd（　　）　3rd（　　）

    (a) Extensive knowledge in both humanities and sciences
    (b) Grounding in culture and the arts
    (c) In-depth specialized knowledge
    (d) The ability to probe the true nature of phenomena
    (e) The ability to understand a diverse range of attitudes and approaches
    (f) The ability to make accurate decisions and actions
    (g) Other（please specify:　　）

14. If you have any comments, please write.

    Comment

    The questionnaire is completed. Thanks so much for taking the time to complete the survey. We truly value the information you have provided.

1.13　属性質問紙 (企業人)

以下の質問にお答えください。

1. 性別を教えて下さい。

   □男　□女

2. 現在の年齢を教えて下さい。

   (　　歳)

3. あなたが卒業した大学や、専門分野などについて教えて下さい。

   (例えば 5 年一貫課程などの場合は所属学年に合わせて記入してください。)

課程	学士	修士	博士
機関名			
所属学部・学科			
学生区分	□一般 □留学 □社会人	□一般 □留学 □社会人	□一般 □留学 □社会人
専門分野	分野分類表から記号を選択。その他は記入。	分野分類表から記号を選択。その他は記入。	分野分類表から記号を選択。その他は記入。
	(　　)	(　　)	(　　)

分野分類表

人文科学　(a1) 文学関係 (a2) 史学関係 (a3) 哲学関係 (a4) その他 (　　)

社会科学　(b1) 法学・政治学 (b2) 商学・経済学 (b3) 社会学 (b4) その他 (　　)

理学　(c1) 数学 (c2) 物理学 (c3) 化学 (c4) 生物学 (c5) 地学 (c6) その他 (　　)

工学　(d1) 機械工学 (d2) 電気通信工学 (d3) 土木建築工学 (d4) 応用化学 (d5) 応用理学 (d6) 原子力工学 (d7) 鉱山学 (d8) 金属工学 (d9) 繊維工学 (d10) 船舶工学 (d11) 航空工学 (d12) 経営工学 (d13) 工芸学 (d14) その他 (　　)

農学　(e1) 農学 (e2) 農芸化学 (e3) 農業工学 (e4) 農業経済学 (e5) 林学 (e6) 林産学 (e7) 獣医学畜産学 (e8) 水産学 (e9) その他 (　　)

医学　(f1) 医学 (f2) 歯学 (f3) 薬学 (f4) 看護学 (f5) その他 (　　)

その他　(g1) 教育 (g2) 商船 (g3) 家政 (g4) 芸術 (g5) その他 (　　)

4. 最終学歴からの卒後年数を教えてください

□ 1 年
□ 2 年
□ 3 年
□ 4 年
□ 5 年以上

5. これまで海外の大学で単位を取得した経験はありますか。

□ある　□ない

6. あなたが属する機関にもっともよくあてはまる業種を教えてください。

□製造業
□卸売業
□金融・保険業
□不動産業
□学術研究
□専門・技術サービス業
□教育学習支援業
□医療・福祉業
□サービス業
□公務
□その他（具体的に記述してください：　　）

7. 職務内容としてもっともよく当てはまるのはどれですか

□専門的技術的職業
（□研究 □技術開発 □製造技術 □教育 □保健医療従事 □その他）
□管理的職業
□事務
□販売
□サービス
□その他（具体的に記述してください：　　）

8. 現在の職位として最もよく当てはまるものはどれですか

□一般社員相当
□係長・主任相当
□課長代理相当
□課長相当
□部長相当
□本部長相当
□役員相当
□その他（具体的に記述してください：　　）

9. あなたが大学で学んだ専門分野の内容は、現在の仕事内容にどの程度関係していると考えますか。

□深く関係する
□ある程度関係する
□どちらとも言えない
□あまり関係しない
□全く関係しない
□わからない

10. あなたの属する部署に近年配属された新卒新入社員のうち、仕事内容と専門分野がほぼ一致する新入社員は何割程度でしょうか

□ 8 割以上
□ 6 割以上 8 割未満
□ 4 割以上 6 割未満
□ 2 割以上 4 割未満
□ 2 割未満

11. あなたが新入社員を採用するとします。その場合、以下に示す大学に関連する項目のうち、どれを重視しますか。重視する順に 3 つまでお答えください

重視した内容	期待の満足度
1 位 (　　)	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満
2 位 ( )	
	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満
3 位 ( )	
	□ 8 割以上
	□ 6 割以上 8 割未満
	□ 4 割以上 6 割未満
	□ 2 割以上 4 割未満
	□ 2 割未満

(a) 教育内容
(b) 研究内容
(c) 特色ある学修プログラム（留学支援、インターン支援など）
(d) 卒業時に身に付けるべき知識や資質・能力
(e) 卒業生・修了生の進路や就職先
(f) 卒業生・修了生のネットワーク
(g) 大学の難易度や知名度
(h) 世界的な大学・大学院のランキング
(i) その他（具体的に記述してください：　　）

12. あなたが属する組織では、仕事に必要な汎用性の高い能力や技能を大きく向上させる機会があると思いますか

□とてもある
□ややある
□どちらとも言えない
□あまりない
□全くない

13. あなたが属する組織では、仕事に必要な専門性の高い能力や技能を大きく向上させる機会があると思いますか

□とてもある
□ややある
□どちらとも言えない
□あまりない
□全くない

14. あなたが新入社員を採用するとします。その場合、以下に示す大学に関連する項目のうち、どれを重視しますか。重視する順に３つまでお答えください。
１位（　　）　２位（　　）　３位（　　）

(a) 文系・理系の区別なく幅広い知識を持っていること
(b) 文化や芸術などの素養を身に付けていること
(c) 深い専門的知識を持っていること
(d) 物事の本質を考え抜く思考力を持っていること
(e) 多様な考え方やアプローチを理解すること
(f) 的確な判断力と実行力を身に付けていること
(g) その他（具体的に記述してください:　　）

15. 今回の調査でお気づきのことやご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

自由記述欄

これでアンケート終了です。お忙しい中でご協力いただき、誠にありがとうございました。

1.14 Questionnaire on Attribute Information (for company)

Please complete followings:

1. Sex

   ☐ Male ☐ Female

2. Age

   (years old)

3. Please answer your affiliation.
   (If you are student who, for example, is studying in a five-year program, please answer based on your current year of study.)

Type of course	Bachelor's	Master's	Doctoral
Institution name			
Department and faculty			
Student category	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student	☐ Regular student ☐ International student ☐ Midcareer student
Field of specialization	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )	Choose field of specialization from categories listed below. Other, please specify. ( )

Categories list

Humanities (a1) Literature (a2) History (a3) Philosophy (a4) Other（ ）

Social Sciences (b1) Law/Politics (b2) Commerce and Management/ Economics (b3) Sociology (b4) Other（ ）

Sciences (c1) Mathematics (c2) Physics (c3) Chemistry (c4) Biology (c5) Earth Science (c6) Other（ ）

Engineering (d1) Mechanical Engineering (d2) Telecommunications Engineering (d3) Civil Engineering and Architecture (d4) Applied Chemistry (d5) Applied Science (d6) Nuclear Engineering (d7) Mining Engineering (d8) Metallurgical Engineering (d9) Textile Engineering (d10) Marine Engineering (d11) Aeronautical Engineering (d12) Management Engineering (d13) Industrial Design (d14) Other（ ）

Agricultural Science (e1) Agricultural Science (e2) Agricultural Chemistry (e3) Agricultural Engineering (e4) Agricultural Economics (e5) Forestry (e6) Wood Science (e7) Veterinary/Livestock Science (e8) Fisheries Science (e9) Other（ ）

Healthcare (f1) Medicine (f2) Dentistry (f3) Pharmacy (f4) Nursing (f5) Other（ ）

Other (g1) Education (g2) Shipping technology (g3) Home Economics (g4) Art (g5) Other（ ）

4. How many years ago did you complete your highest degree?

☐ year 1 ☐ year 2 ☐ year 3 ☐ year 5 ☐ year 5 or beyond

5. Have you ever earned credits at an overseas university?

☐ Yes ☐ No

6. Which of the following options best describes the industry in which you work?

☐ Manufacturing
☐ Wholesale
☐ Finance/insurance
☐ Real estate
☐ Academic research
☐ Specialist/technical services
☐ Education and learning support
☐ Medicine and welfare
☐ Services
☐ Public services
☐ Other（please specify: ）

7. Which of the following options best describes the content of your work?

☐ Specialized and technical
（☐ Research ☐ Technological Development ☐ Manufacturing Technology ☐ Education ☐ Health and Medical Services ☐ Other）
☐ Managerial
☐ Clerical
☐ Sales
☐ Services
☐ Other（please specify: ）

8. Which of the following options best describes your position?

☐ General staff or equivalent
☐ Subsection manager or equivalent
☐ Section deputy manager or equivalent
☐ Section manager or equivalent
☐ Department manager or equivalent
☐ General manager or equivalent
☐ Management executive or equivalent
☐ Other（please specify: ）

9. How closely do you think the content of your field of specialization relates to your current job?

☐ Closely related
☐ Somewhat related
☐ Cannot say either way
☐ Not really related
☐ Completely unrelated
☐ Don't know

10. What proportion of new employees recently assigned to your department have fields of specialization that substantially match to their jobs?

☐ 80% and above
☐ 60% and more - less than 80%
☐ 40% and more - less than 60%
☐ 20% and more - less than 40%
☐ Less than 20%

11. Suppose that you are going to take on a new employee. Which of the following aspects concerning university education would you consider most important? Select up to three items in order of importance.

Importance	Degree to which expectation was satisfied
1st ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%
2nd ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%
3rd ( )	☐ 80% and above
	☐ 60% and more - less than 80%
	☐ 40% and more - less than 60%
	☐ 20% and more - less than 40%
	☐ Less than 20%

(a) Contents of education
(b) Contents of research
(c) Uniqueness of study programs (Study abroad, support for internships, etc.)
(d) The knowledge, qualities, and abilities that should be acquired before graduation
(e) The career or job of graduates
(f) Graduate networks
(g) The degree of difficulty and reputation of the university
(h) Global university and graduate school rankings
(i) Other（please specify: ）

12. Do you think that there are opportunities within your organization for employees to significantly improve the generic abilities and skills necessary for their work?

☐ Plenty of opportunities
☐ Some opportunities
☐ Cannot say either way
☐ Limited opportunities
☐ No opportunities

13. Do you think that there are opportunities within your organization for employees to significantly improve the highly field-specific abilities and skills necessary for their work?

☐ Plenty of opportunities
☐ Some opportunities
☐ Cannot say either way
☐ Limited opportunities
☐ No opportunities

14. Which of the following qualities should new employees assigned to your department have acquired prior to entering the organization? Select three options in order of your expectations.

1st（　　）　2nd（　　）　3rd（　　）

(a) Extensive knowledge in both humanities and sciences
(b) Grounding in culture and the arts
(c) In-depth specialized knowledge
(d) The ability to probe the true nature of phenomena
(e) The ability to understand a diverse range of attitudes and approaches
(f) The ability to make accurate decisions and actions
(g) Other（please specify:　　）

15. If you have any comments, please write.

Comment

The questionnaire is completed. Thanks so much for taking the time to complete the survey. We truly value the information you have provided.

第2章　専門コンピテンスと汎用的コンピテンスの状況

2.1　経済学の専門コンピテンス

学生、教員、卒業生、企業人に対して経済学におけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

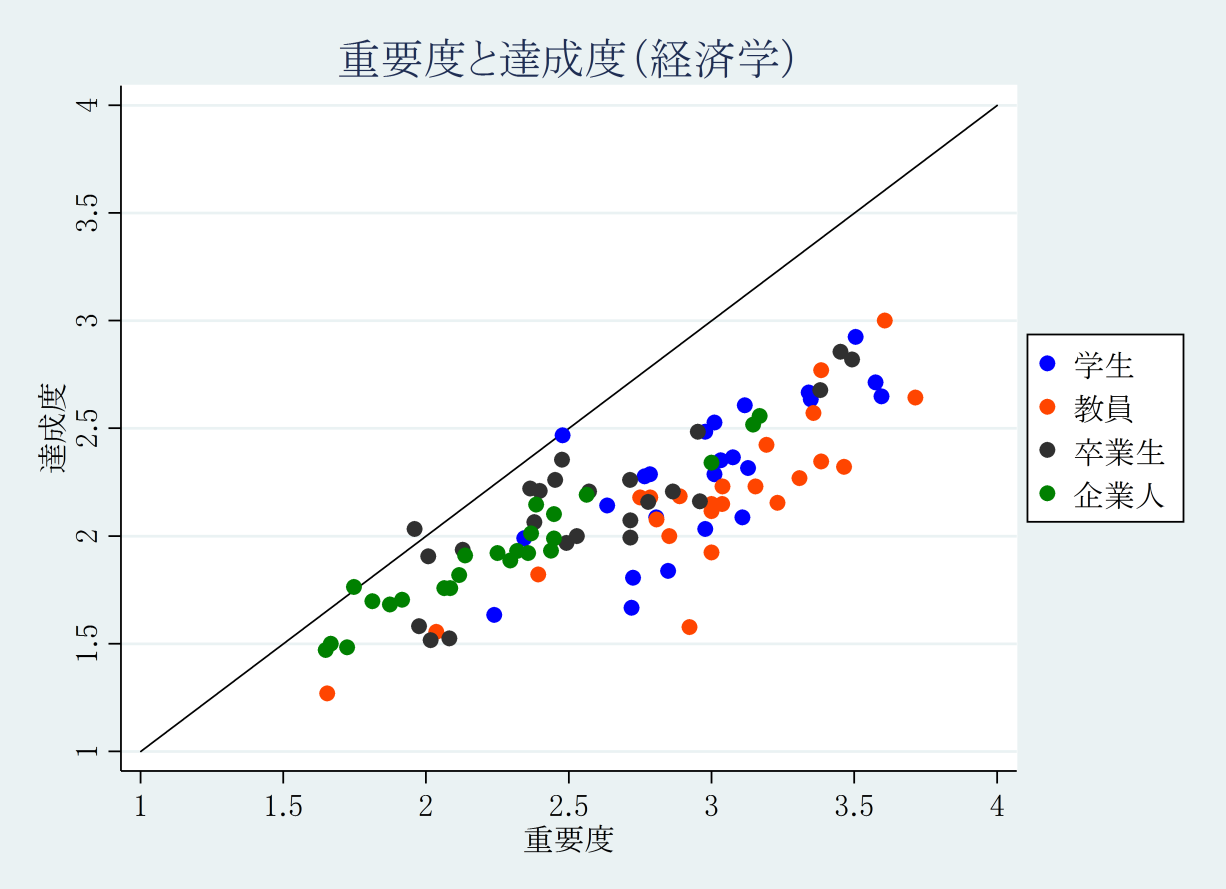


図 2.1: 経済学における対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

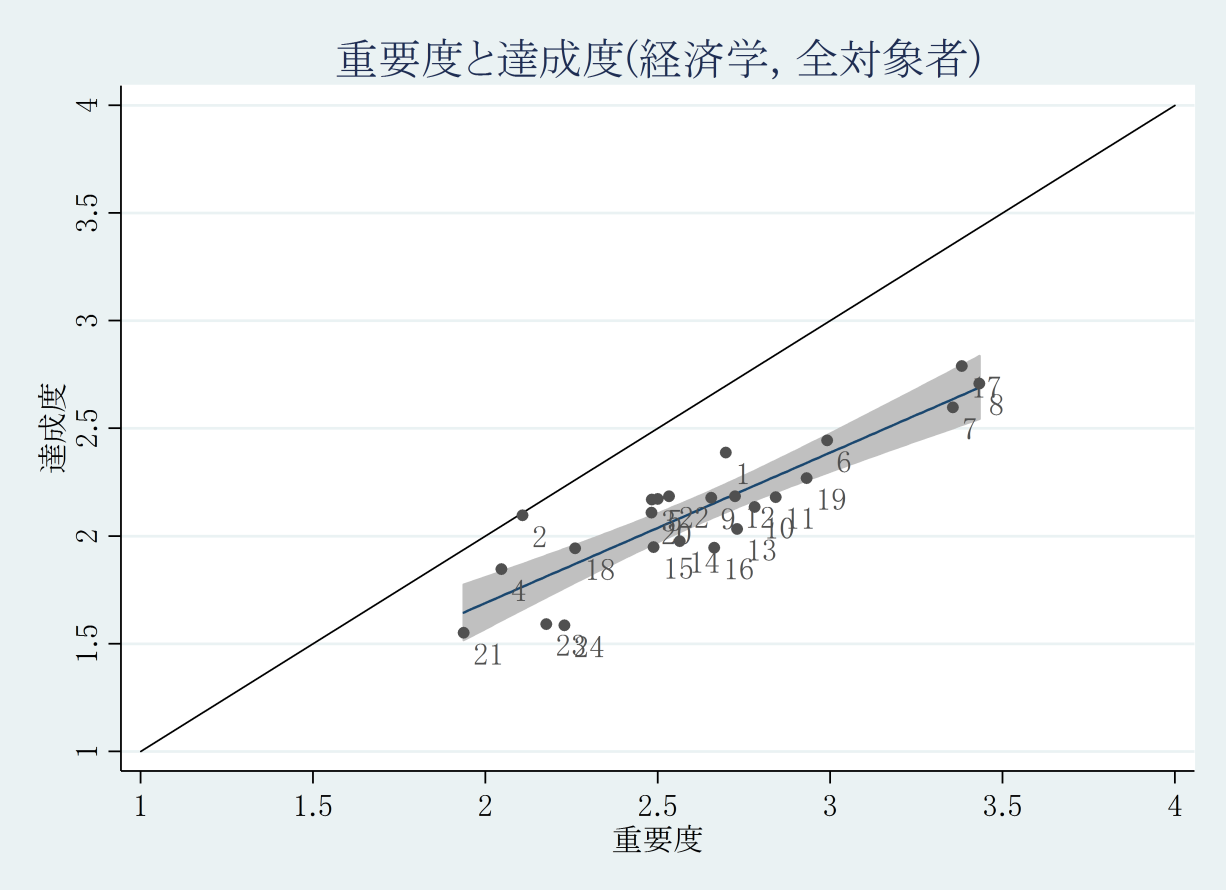


図 2.2: 経済学における全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

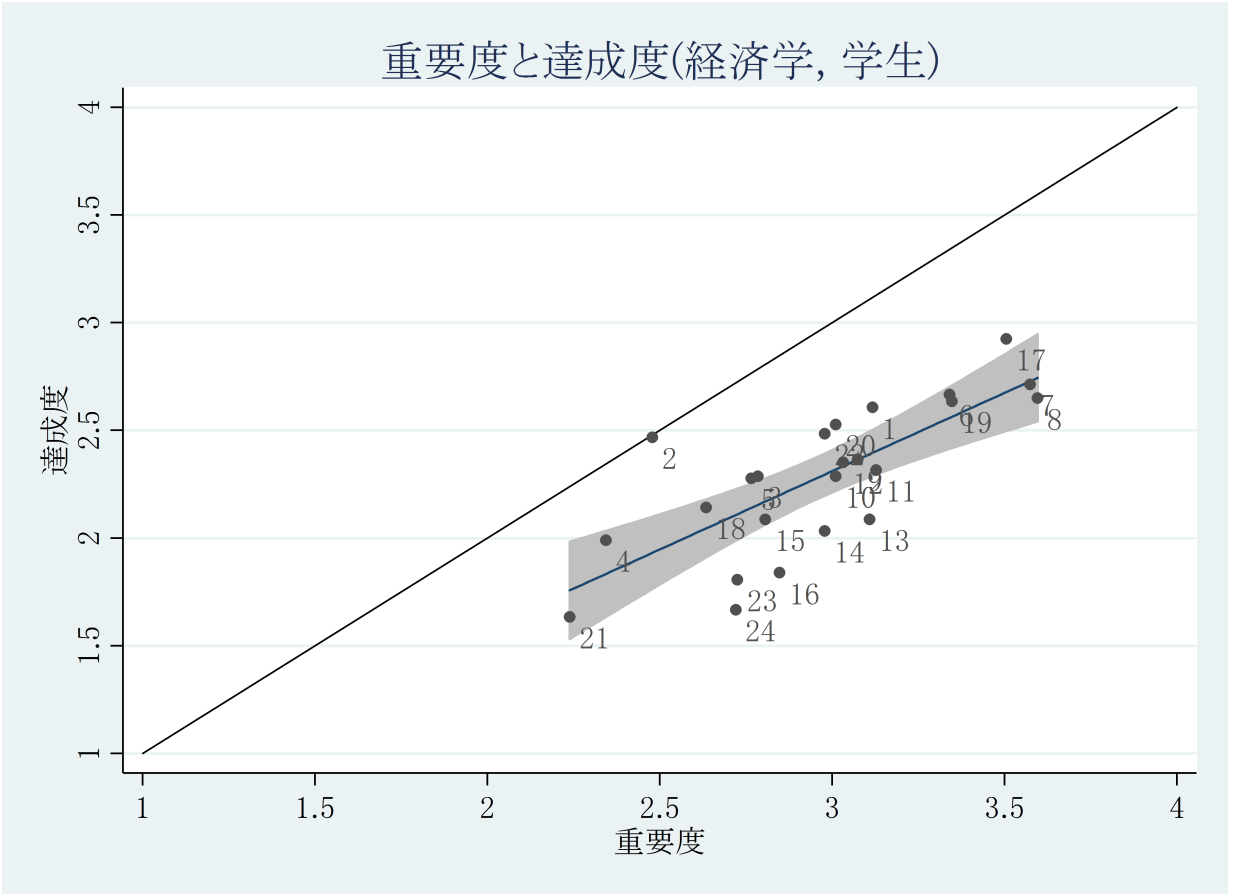


図 2.3: 経済学における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

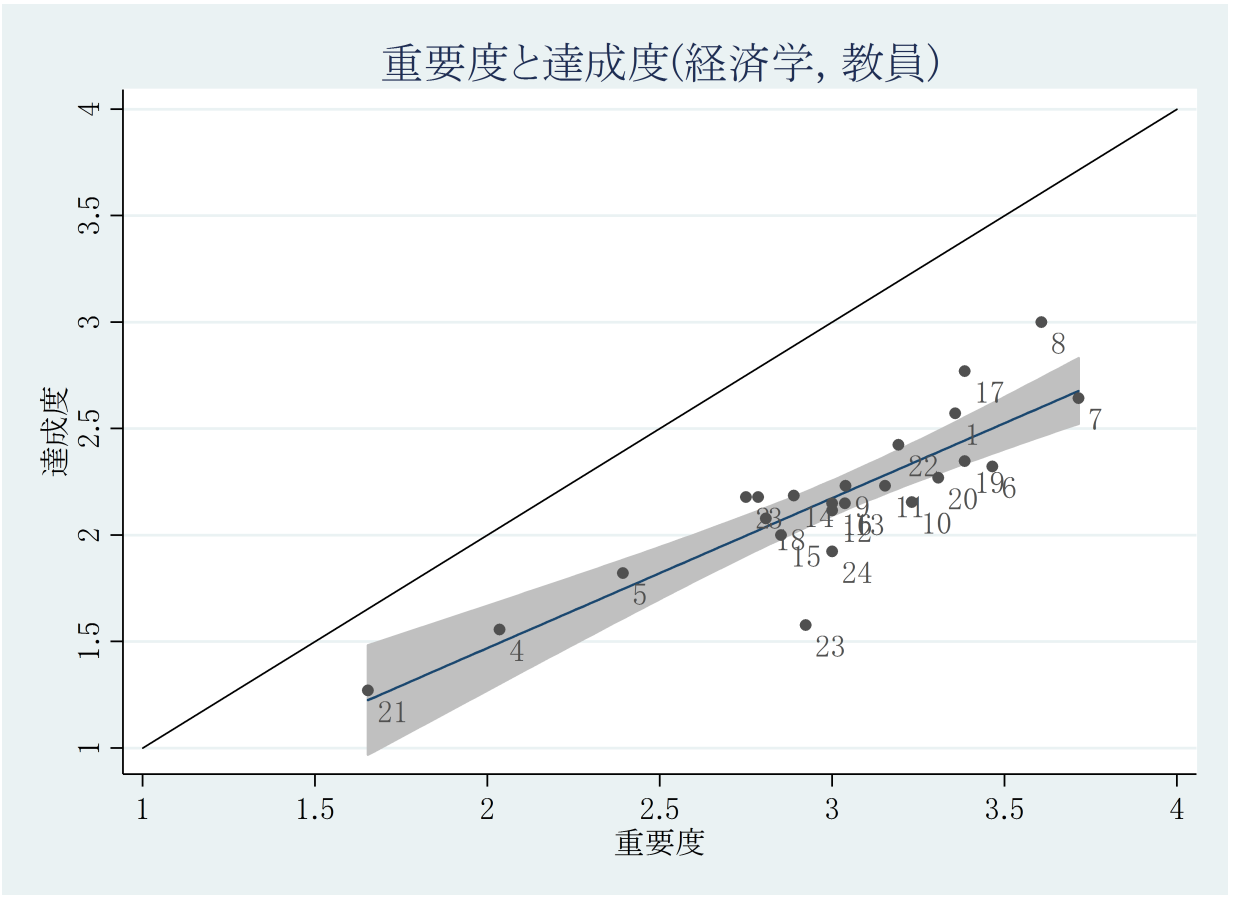


図 2.4: 経済学における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

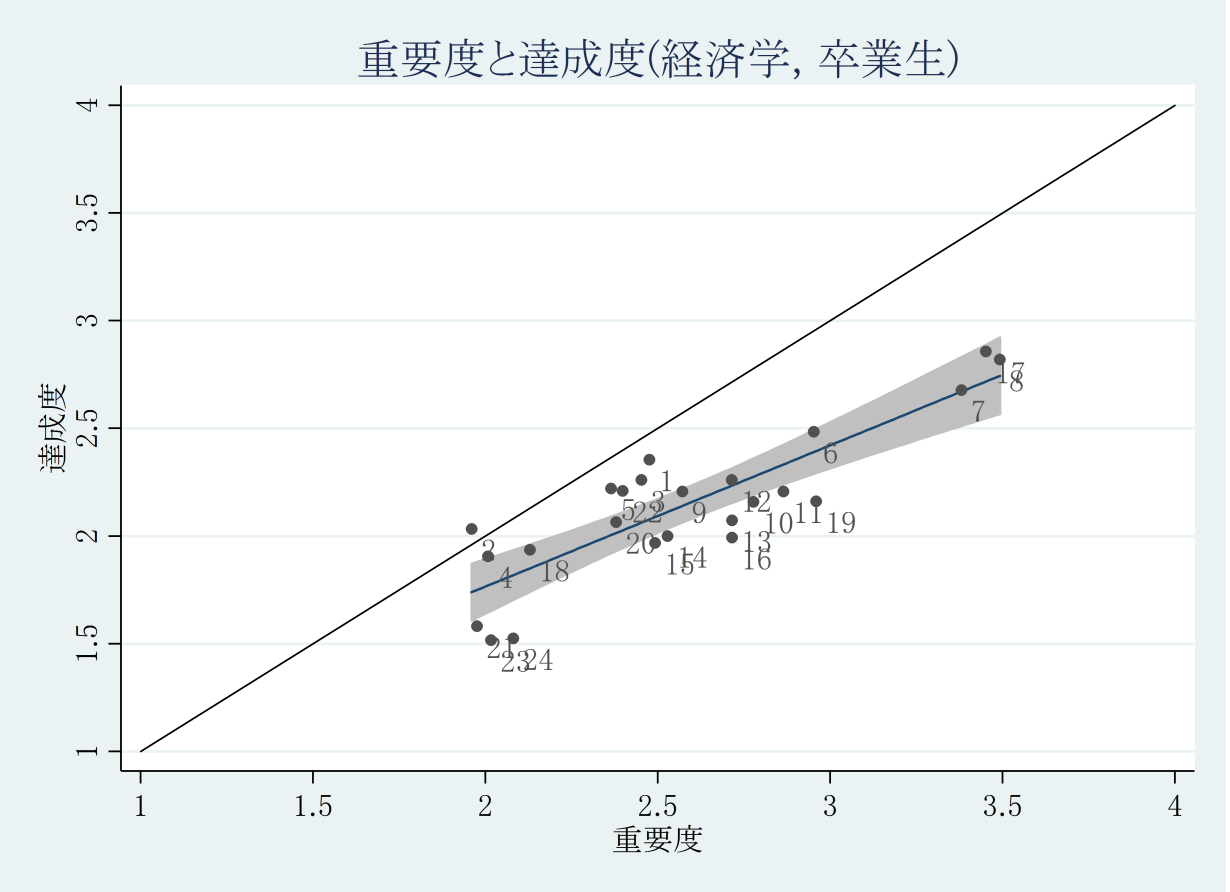


図 2.5: 経済学における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

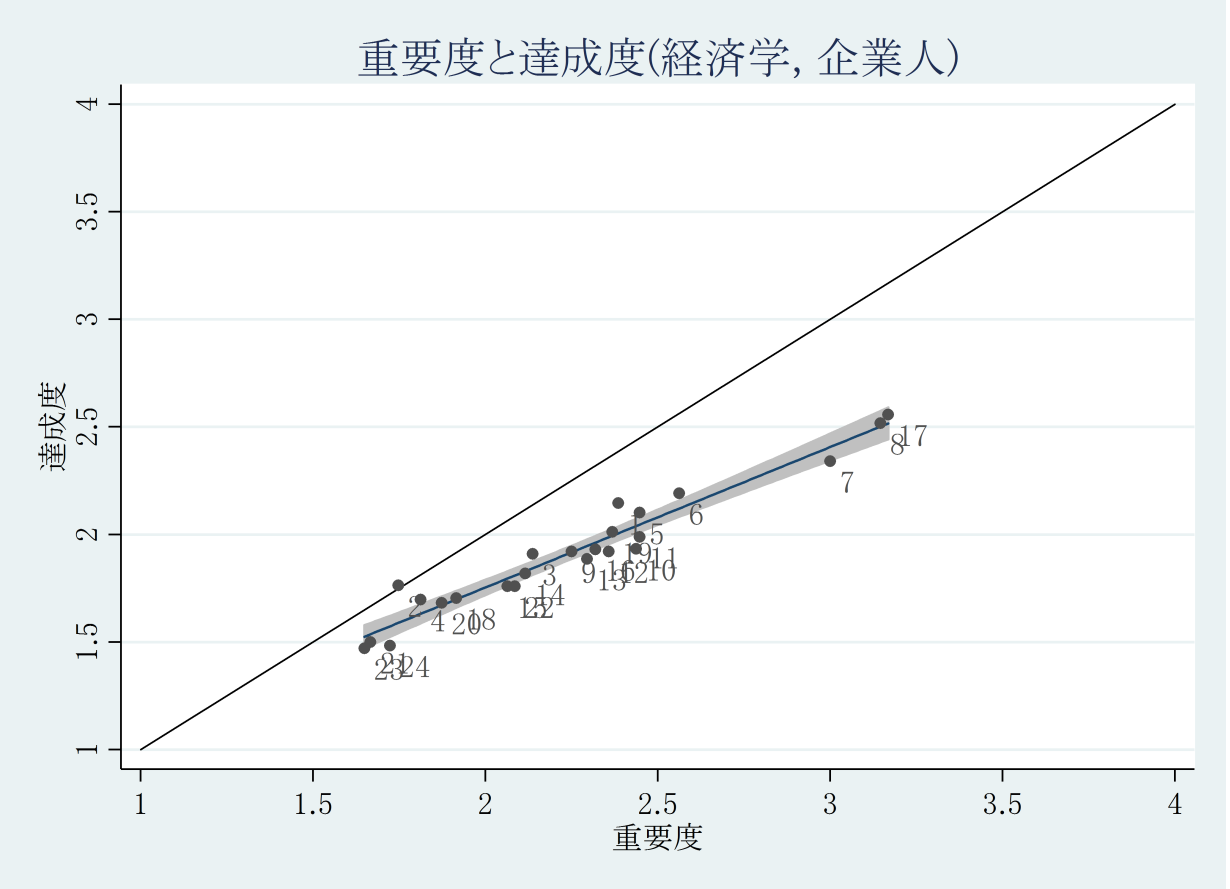


図 2.6: 経済学における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果

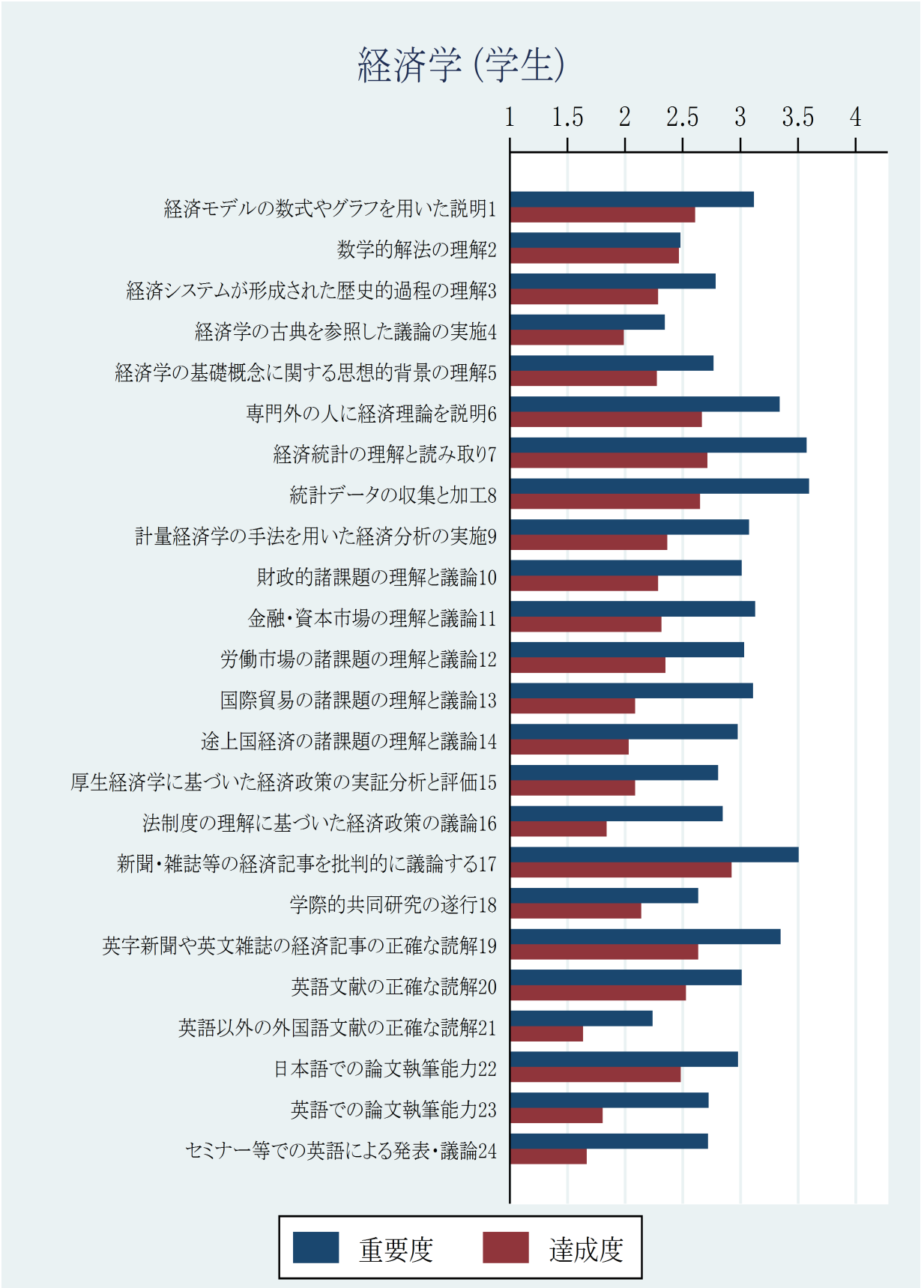


図 2.7: 経済学における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.8: 経済学における学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

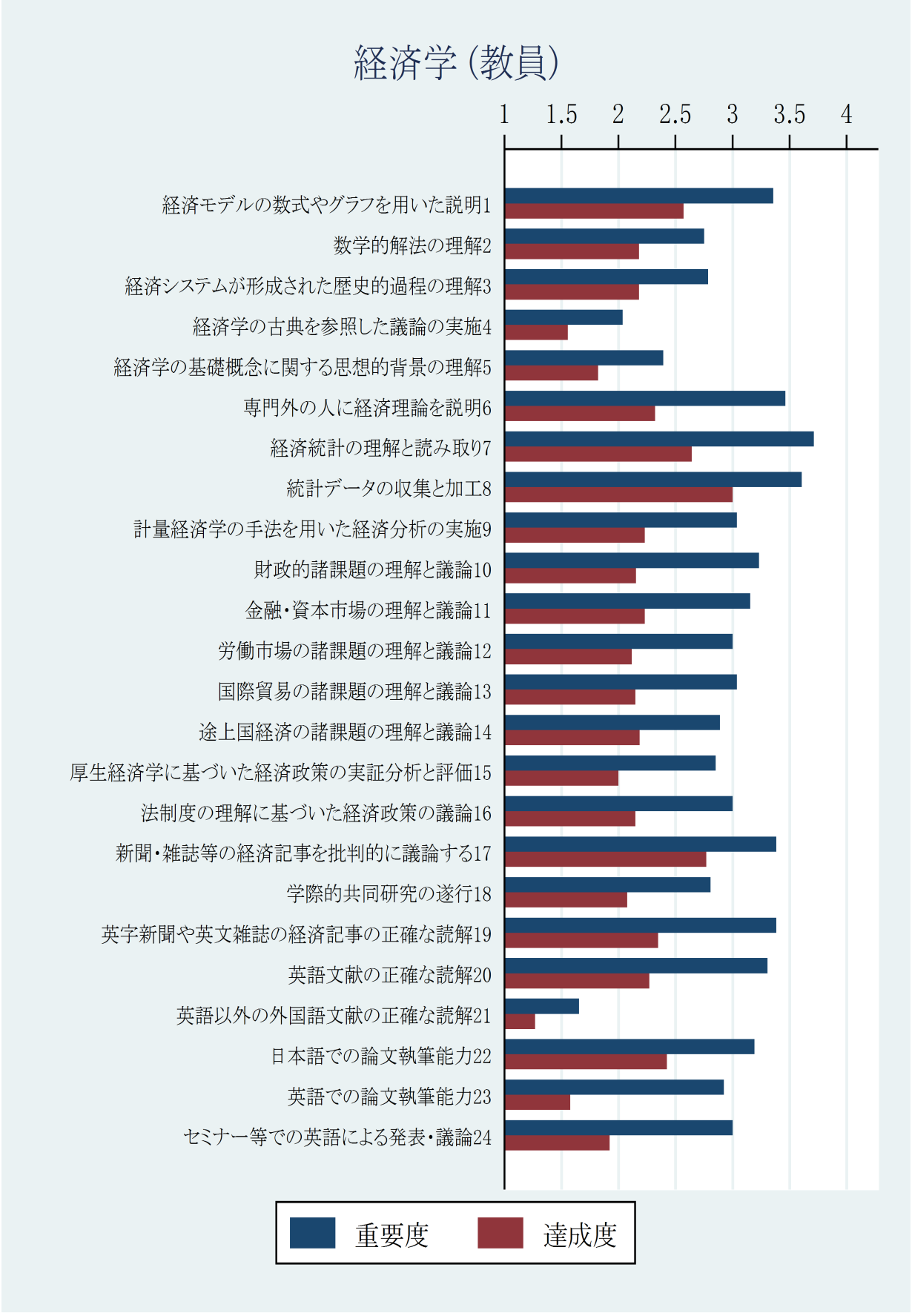


図 2.9: 経済学における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.10: 経済学における教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

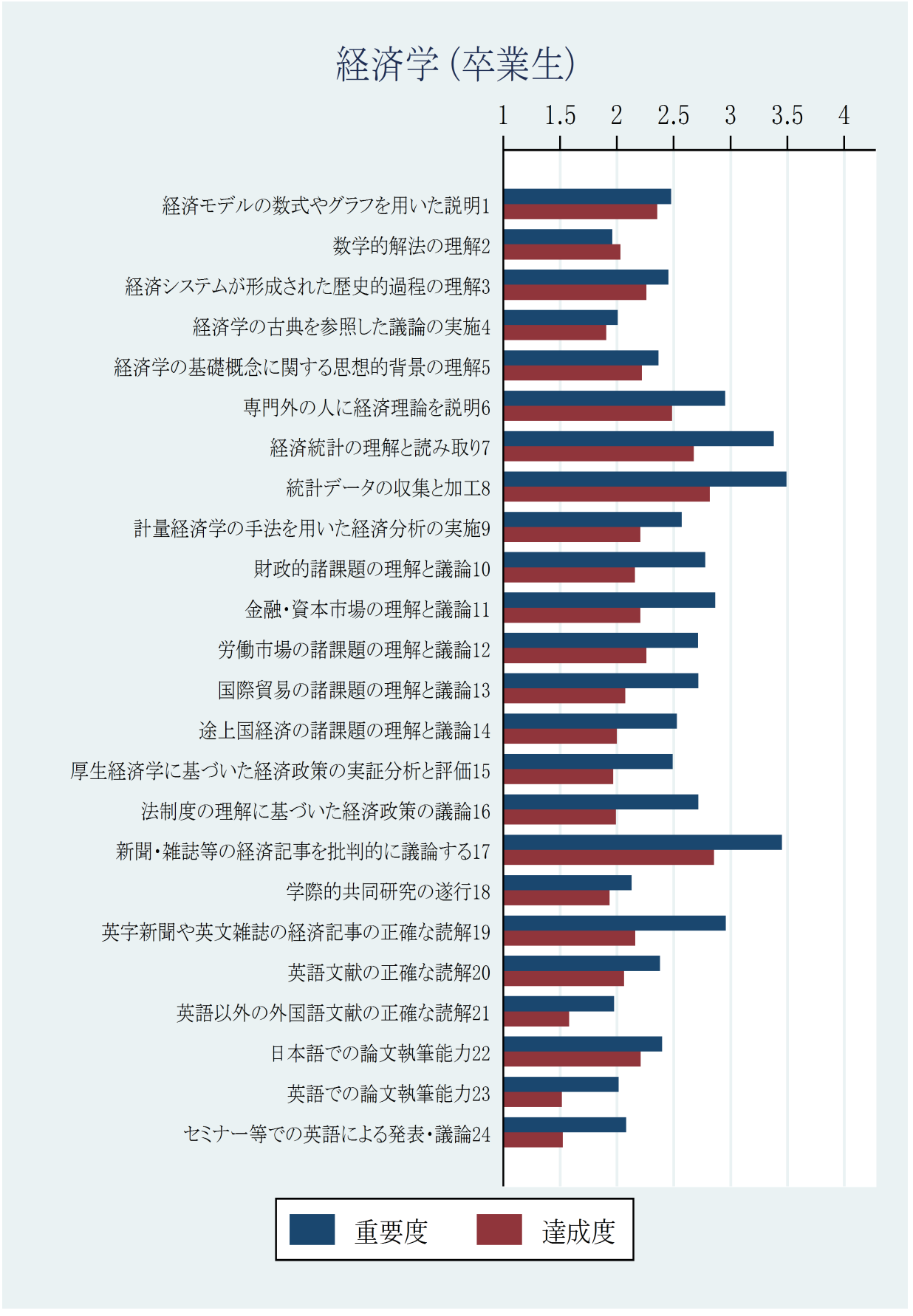


図 2.11: 経済学における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.12: 経済学における卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

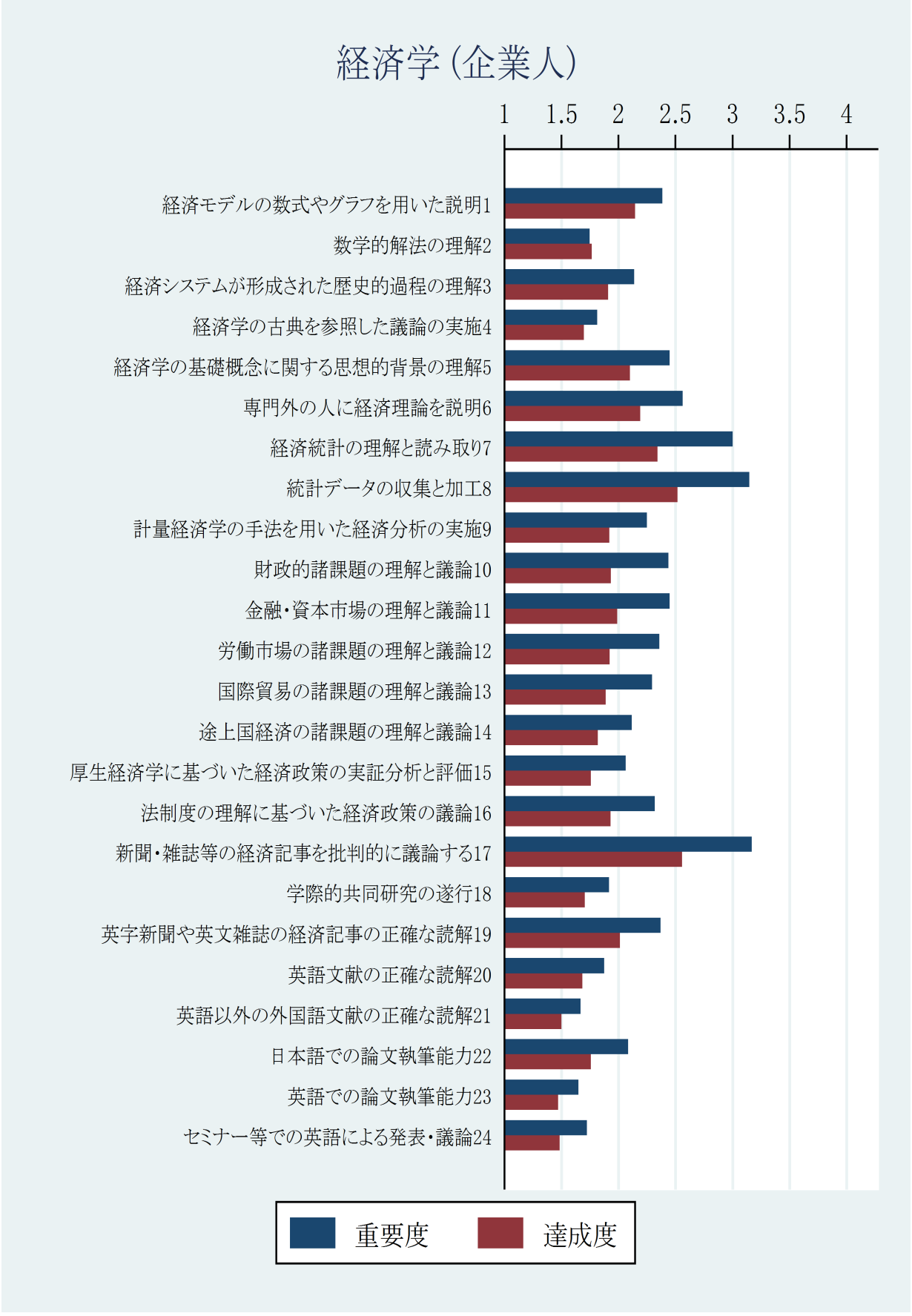


図 2.13: 経済学における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.14: 経済学における企業人の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 2.1: 経済学の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	8. 統計データの収集と加工	3.60	7. 経済統計の理解と読み取り	3.71	8. 統計データの収集と加工	3.49	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.17
2	7. 経済統計の理解と読み取り	3.57	8. 統計データの収集と加工	3.61	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.45	8. 統計データの収集と加工	3.15
3	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.51	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.46	7. 経済統計の理解と読み取り	3.38	7. 経済統計の理解と読み取り	3.00
4	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.35	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.38	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.96	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.56
5	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.34	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.38	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.95	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.45
6	11. 金融・資本市場の理解と議論	3.13	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.36	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.87	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.45
7	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.12	20. 英語文献の正確な読解	3.31	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.78	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.44
8	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	3.11	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.23	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.72	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.39

表 2.2: 経済学の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	3.07	22. 日本語での論文執筆能力	3.19	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.72	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.37
10	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	3.03	11. 金融・資本市場の理解と議論	3.15	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.71	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.36
11	20. 英語文献の正確な読解	3.01	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	3.04	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.57	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.32
12	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.01	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	3.04	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.53	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.29
13	22. 日本語での論文執筆能力	2.98	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	3.00	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.49	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.25
14	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.98	24. セミナー等での英語による発表・議論	3.00	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.48	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.14
15	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.85	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	3.00	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.45	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.12
16	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.81	23. 英語での論文執筆能力	2.92	22. 日本語での論文執筆能力	2.40	22. 日本語での論文執筆能力	2.09

表 2.3: 経済学の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.78	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.89	20. 英語文献の正確な読解	2.38	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.06
18	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.77	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.85	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.37	18. 学際的共同研究の遂行	1.92
19	23. 英語での論文執筆能力	2.73	18. 学際的共同研究の遂行	2.81	18. 学際的共同研究の遂行	2.13	20. 英語文献の正確な読解	1.87
20	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.72	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.79	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.08	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.81
21	18. 学際的共同研究の遂行	2.63	2. 数学的解法の理解	2.75	23. 英語での論文執筆能力	2.02	2. 数学的解法の理解	1.75
22	2. 数学的解法の理解	2.48	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.39	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.01	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.72
23	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.34	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.04	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.98	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.67
24	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	2.24	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.65	2. 数学的解法の理解	1.96	23. 英語での論文執筆能力	1.65

表 2.4: 経済学の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.92	8. 統計データの収集と加工	3.00	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.86	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.56
2	7. 経済統計の理解と読み取り	2.71	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.77	8. 統計データの収集と加工	2.82	8. 統計データの収集と加工	2.52
3	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.67	7. 経済統計の理解と読み取り	2.64	7. 経済統計の理解と読み取り	2.68	7. 経済統計の理解と読み取り	2.34
4	8. 統計データの収集と加工	2.65	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.57	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.48	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.19
5	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.63	22. 日本語での論文執筆能力	2.42	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.35	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.15
6	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.61	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.35	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.26	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.10
7	20. 英語文献の正確な読解	2.53	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.32	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.26	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.01
8	22. 日本語での論文執筆能力	2.48	20. 英語文献の正確な読解	2.27	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.22	11. 金融・資本市場の理解と議論	1.99

表 2.5: 経済学の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	2. 数学的解法の理解	2.47	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.23	22. 日本語での論文執筆能力	2.21	10. 財政的諸課題の理解と議論	1.93
10	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.37	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.23	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.21	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.93
11	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.35	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.19	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.21	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	1.92
12	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.32	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.18	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.16	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	1.92
13	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.29	2. 数学的解法の理解	2.18	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.16	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	1.91
14	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.29	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.15	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.07	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	1.89
15	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.28	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.15	20. 英語文献の正確な読解	2.06	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	1.82
16	18. 学際的共同研究の遂行	2.14	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.15	2. 数学的解法の理解	2.03	2. 数学的解法の理解	1.76

表 2.6: 経済学の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.09	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.12	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.00	22. 日本語での論文執筆能力	1.76
18	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.09	18. 学際的共同研究の遂行	2.08	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.99	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	1.76
19	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.03	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.00	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	1.97	18. 学際的共同研究の遂行	1.70
20	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.99	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.92	18. 学際的共同研究の遂行	1.94	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.70
21	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.84	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	1.82	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.91	20. 英語文献の正確な読解	1.68
22	23. 英語での論文執筆能力	1.81	23. 英語での論文執筆能力	1.58	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.58	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.50
23	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.67	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.56	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.52	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.48
24	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.63	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.27	23. 英語での論文執筆能力	1.52	23. 英語での論文執筆能力	1.47

表 2.7: 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.05	23. 英語での論文執筆能力	1.35	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.80	7. 経済統計の理解と読み取り	0.67
2	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	1.01	6. 専門外の人に経済理論を説明	1.14	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.72	8. 統計データの収集と加工	0.64
3	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.01	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.08	7. 経済統計の理解と読み取り	0.71	17. 新聞･雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.64
4	8. 統計データの収集と加工	0.95	10. 財政的諸課題の理解と議論	1.08	8. 統計データの収集と加工	0.67	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.51
5	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.95	7. 経済統計の理解と読み取り	1.07	11. 金融･資本市場の理解と議論	0.65	11. 金融･資本市場の理解と議論	0.46
6	23. 英語での論文執筆能力	0.93	20. 英語文献の正確な読解	1.04	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.63	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.42
7	7. 経済統計の理解と読み取り	0.86	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	1.04	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.63	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.42
8	11. 金融･資本市場の理解と議論	0.80	11. 金融･資本市場の理解と議論	0.92	17. 新聞･雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.60	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.40

表 2.8: 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.72	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.89	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.55	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.40
10	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.72	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.88	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.52	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.36
11	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.72	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.85	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.52	22. 日本語での論文執筆能力	0.34
12	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.71	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.85	23. 英語での論文執筆能力	0.50	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.34
13	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.69	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.81	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.47	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.30
14	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.68	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.79	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.46	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.29
15	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.60	22. 日本語での論文執筆能力	0.77	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.39	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.28
16	17. 新聞･雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.58	18. 学際的共同研究の遂行	0.73	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.39	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.24

表 2.9: 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.51	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.70	20. 英語文献の正確な読解	0.31	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.24
18	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.51	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.62	18. 学際的共同研究の遂行	0.20	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.21
19	22. 日本語での論文執筆能力	0.49	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.61	22. 日本語での論文執筆能力	0.20	18. 学際的共同研究の遂行	0.20
20	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.49	8. 統計データの収集と加工	0.61	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.18	23. 英語での論文執筆能力	0.17
21	18. 学際的共同研究の遂行	0.49	2. 数学的解法の理解	0.57	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.13	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.16
22	20. 英語文献の正確な読解	0.48	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.57	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.13	20. 英語文献の正確な読解	0.15
23	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.35	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.52	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.10	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.10
24	2. 数学的解法の理解	0.01	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.38	2. 数学的解法の理解	-0.07	2. 数学的解法の理解	-0.03

表 2.10: 経済学の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.89***	1.00		
卒業生	0.93***	0.73***	1.00	
企業人	0.87***	0.65***	0.95***	1.00

表 2.11: 経済学の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.82***	1.00		
卒業生	0.89***	0.86***	1.00	
企業人	0.79***	0.80***	0.96***	1.00

表 2.12: 経済学の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.49**	1.00		
卒業生	0.83***	0.49**	1.00	
企業人	0.52***	0.19	0.70***	1.00

有意水準は脚注参照[1]。

[1] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

2.2　ビジネスの専門コンピテンス

学生、教員、卒業生、企業人に対してビジネスにおけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

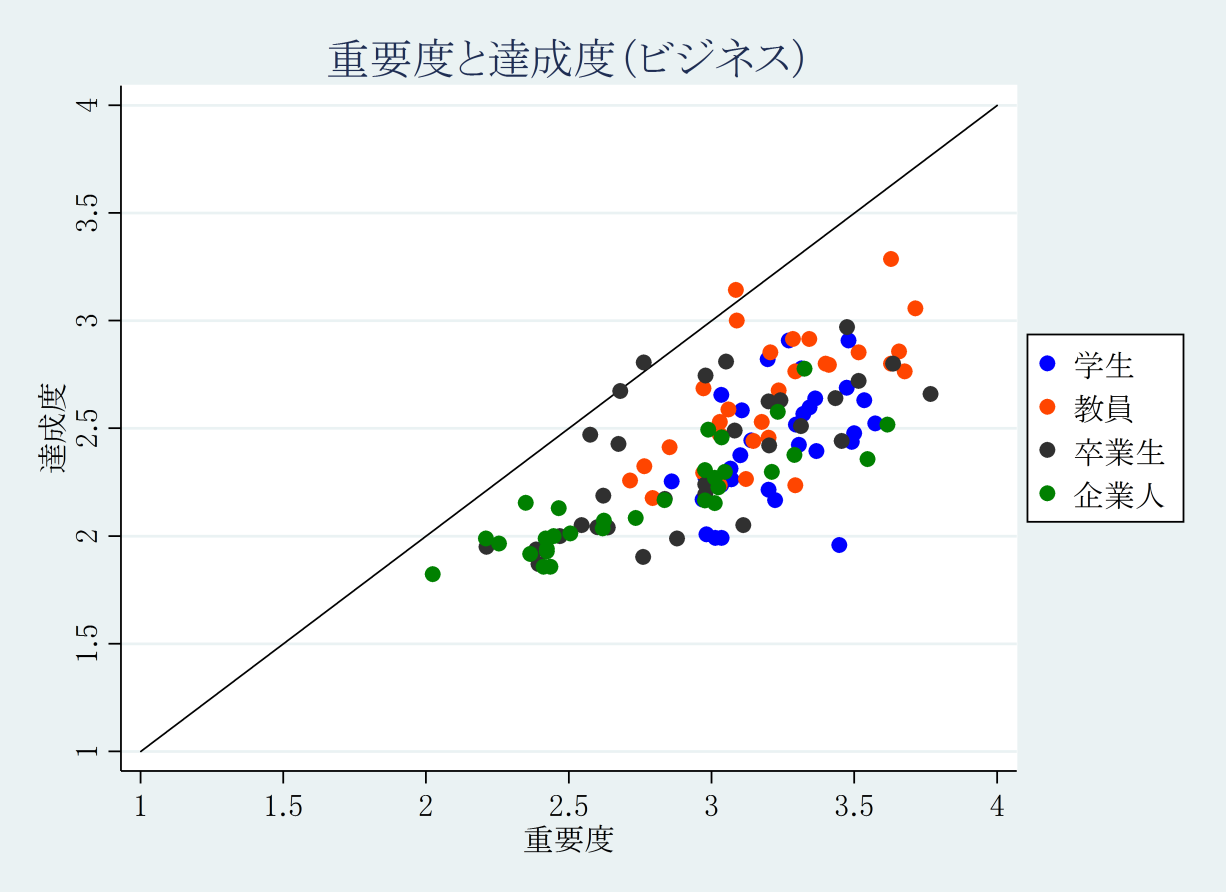


図 2.15: ビジネスにおける対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

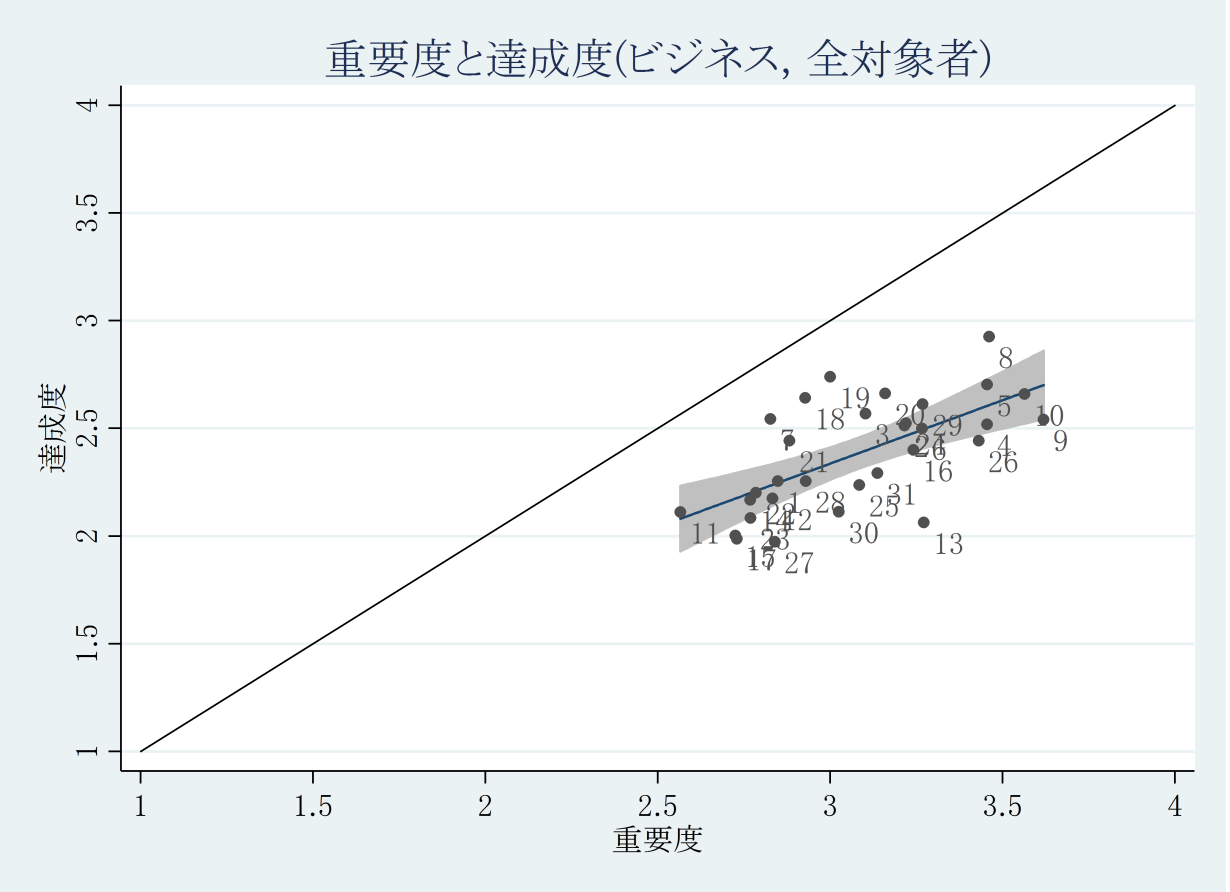


図 2.16: ビジネスにおける全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

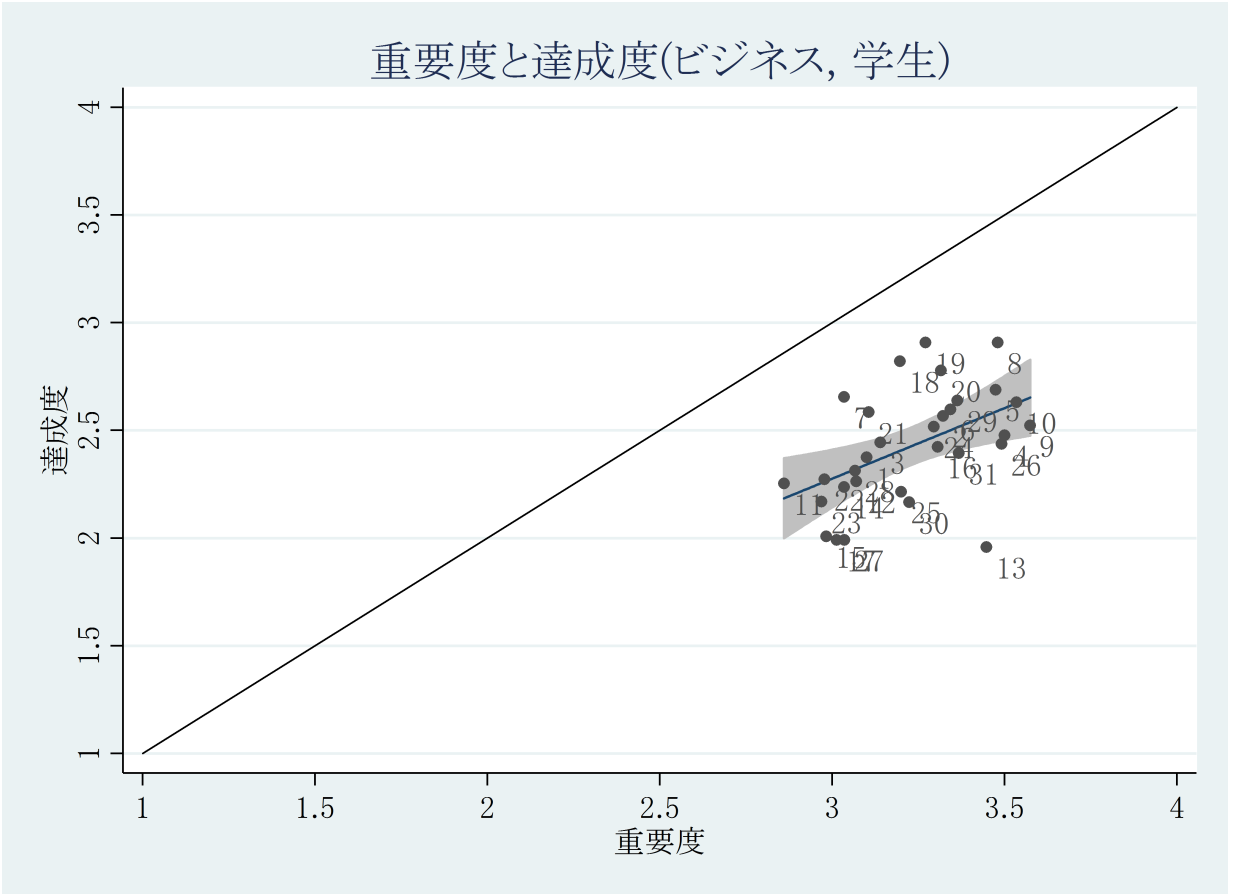


図 2.17: ビジネスにおける学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

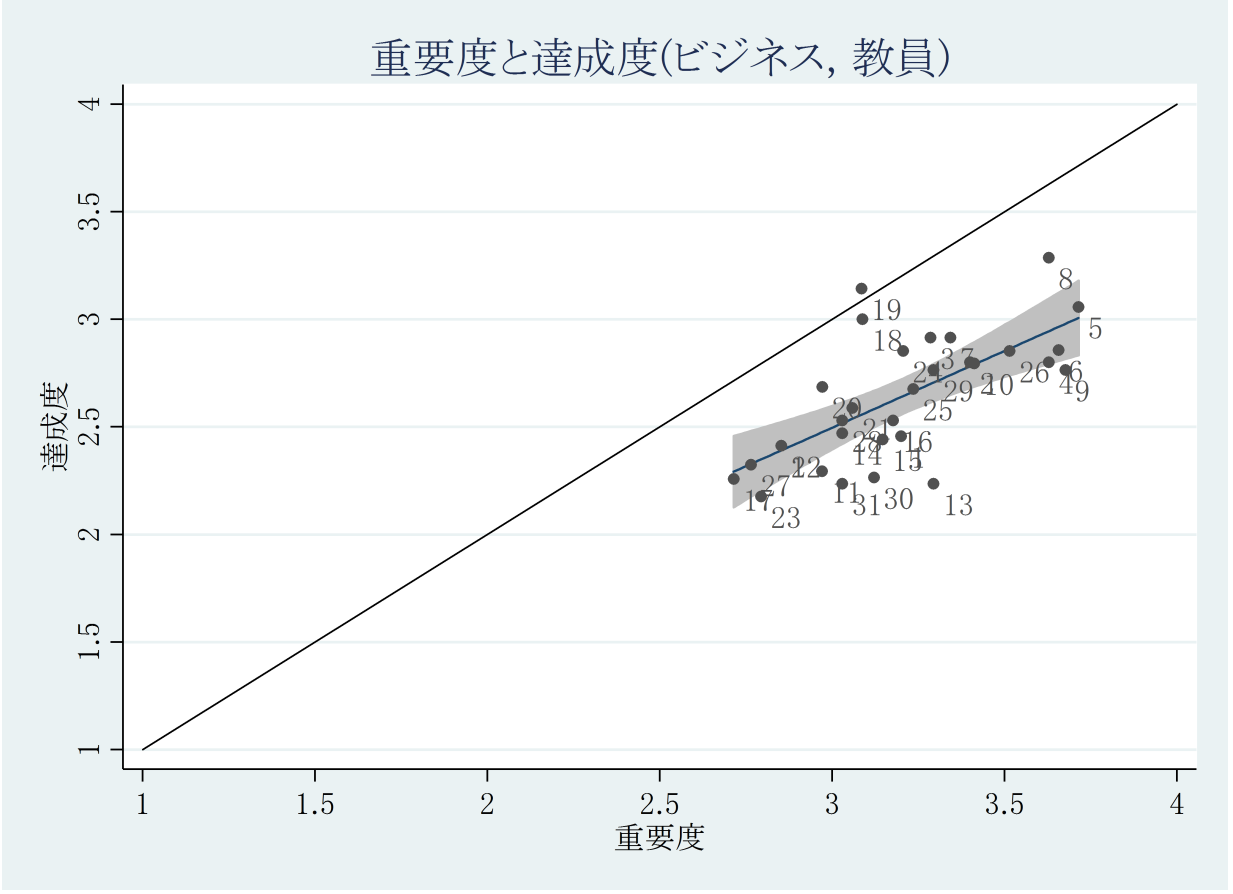


図 2.18: ビジネスにおける教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

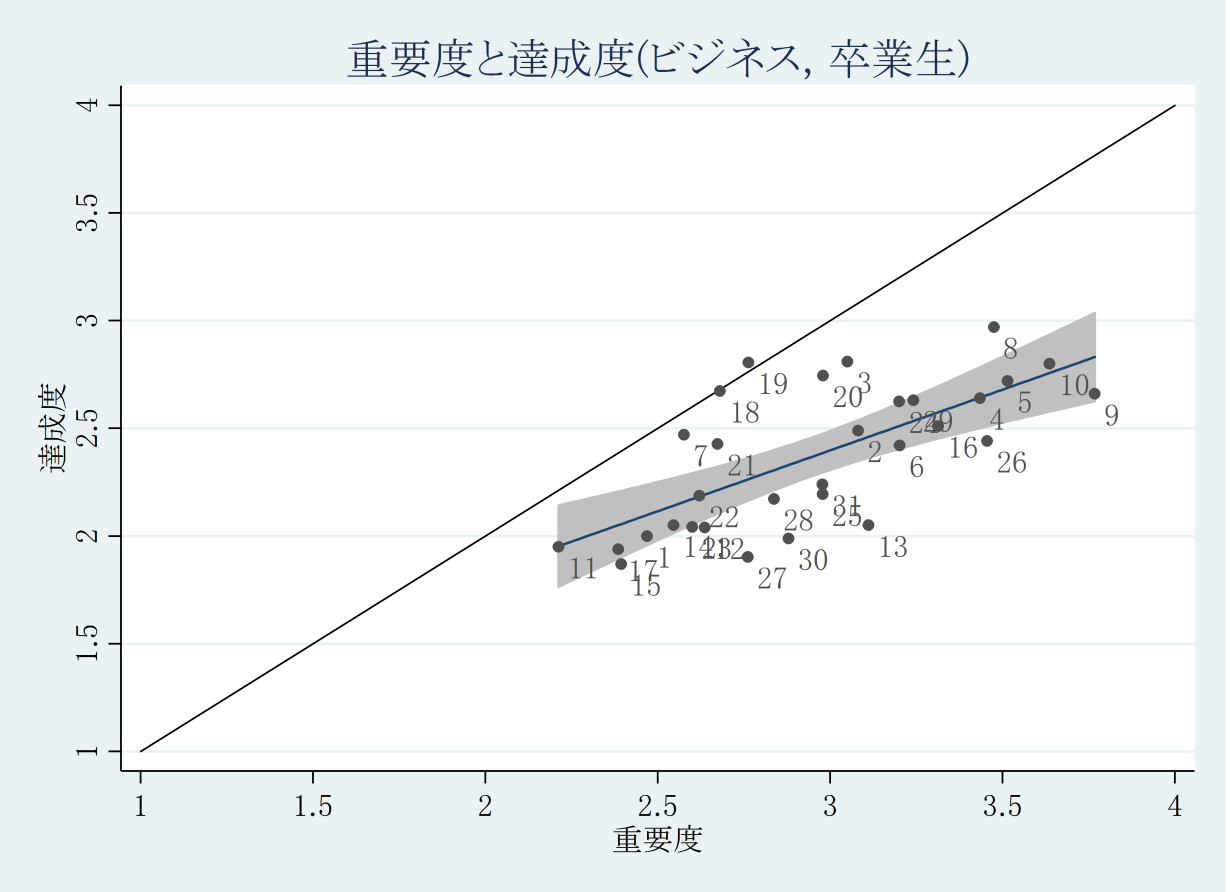


図 2.19: ビジネスにおける卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

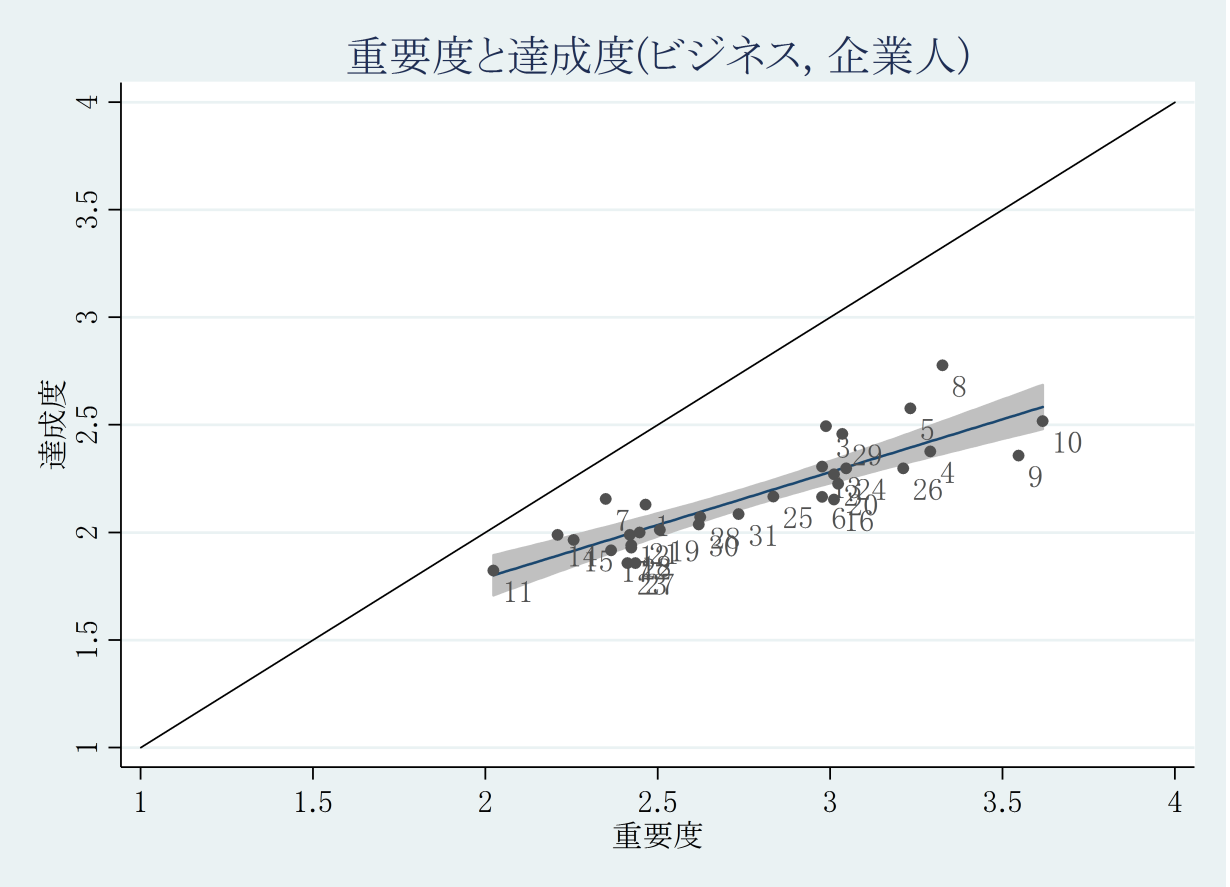


図 2.20: ビジネスにおける企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果

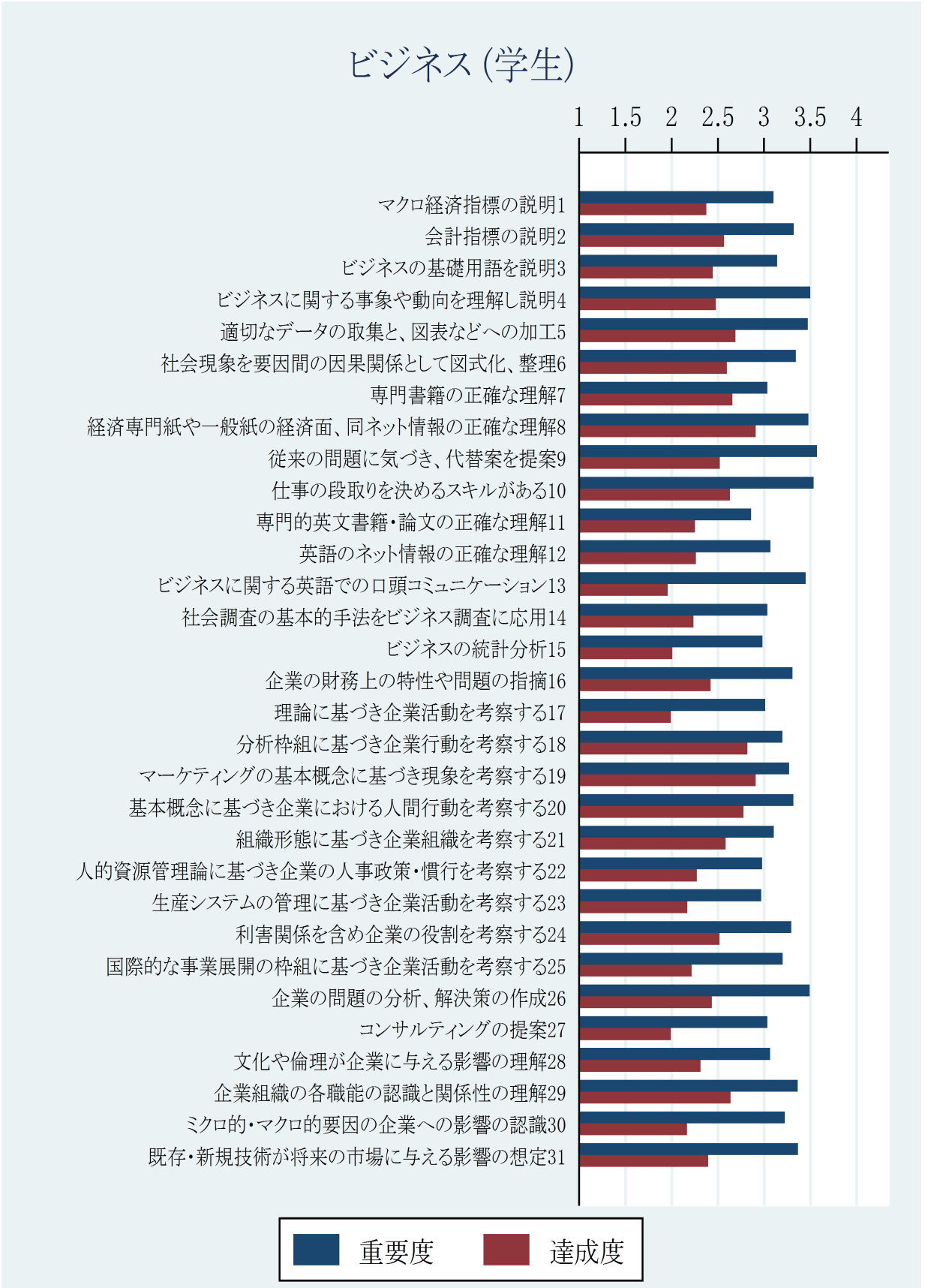


図 2.21: ビジネスにおける学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.22: ビジネスにおける学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

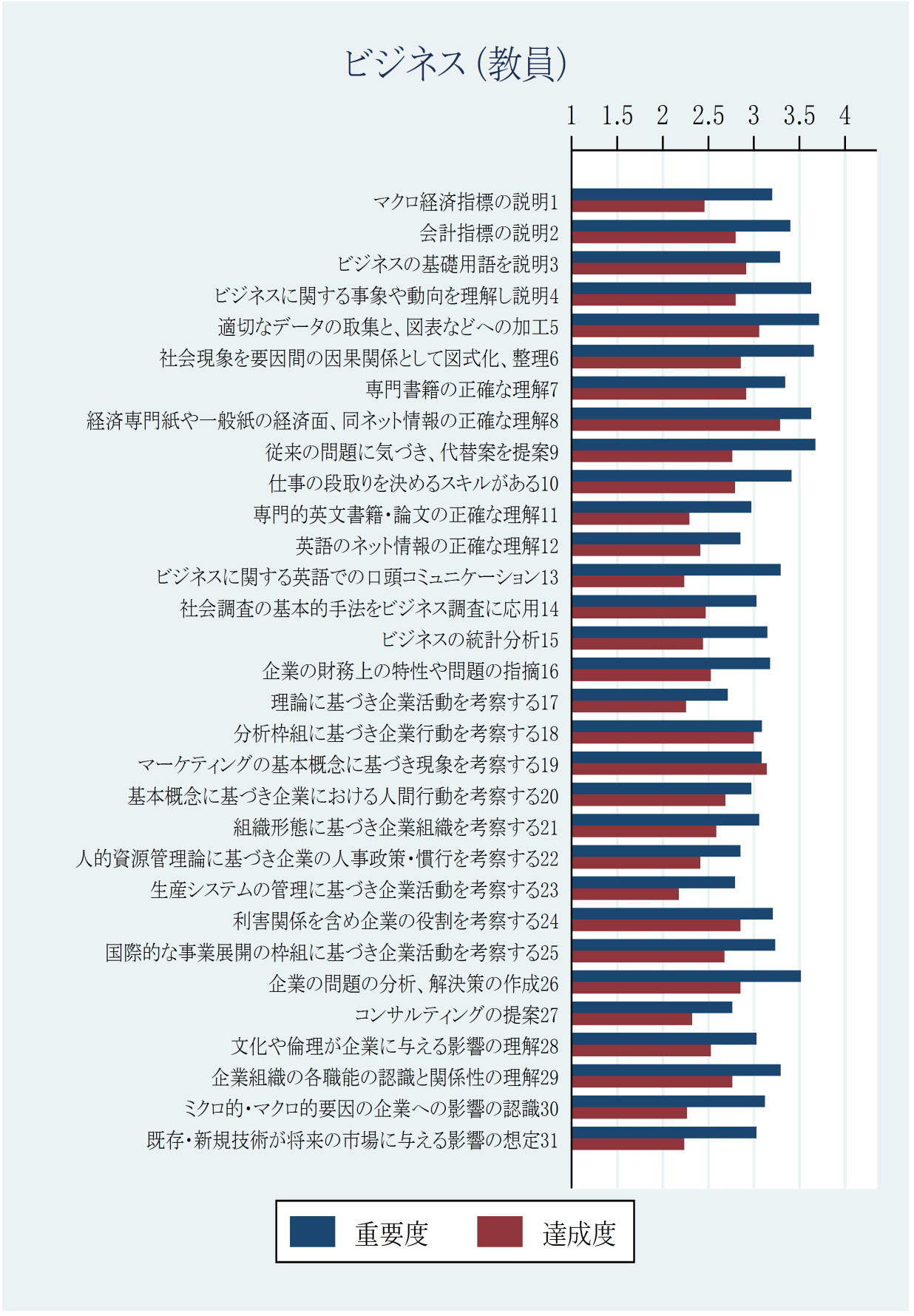


図 2.23: ビジネスにおける教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.24: ビジネスにおける教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

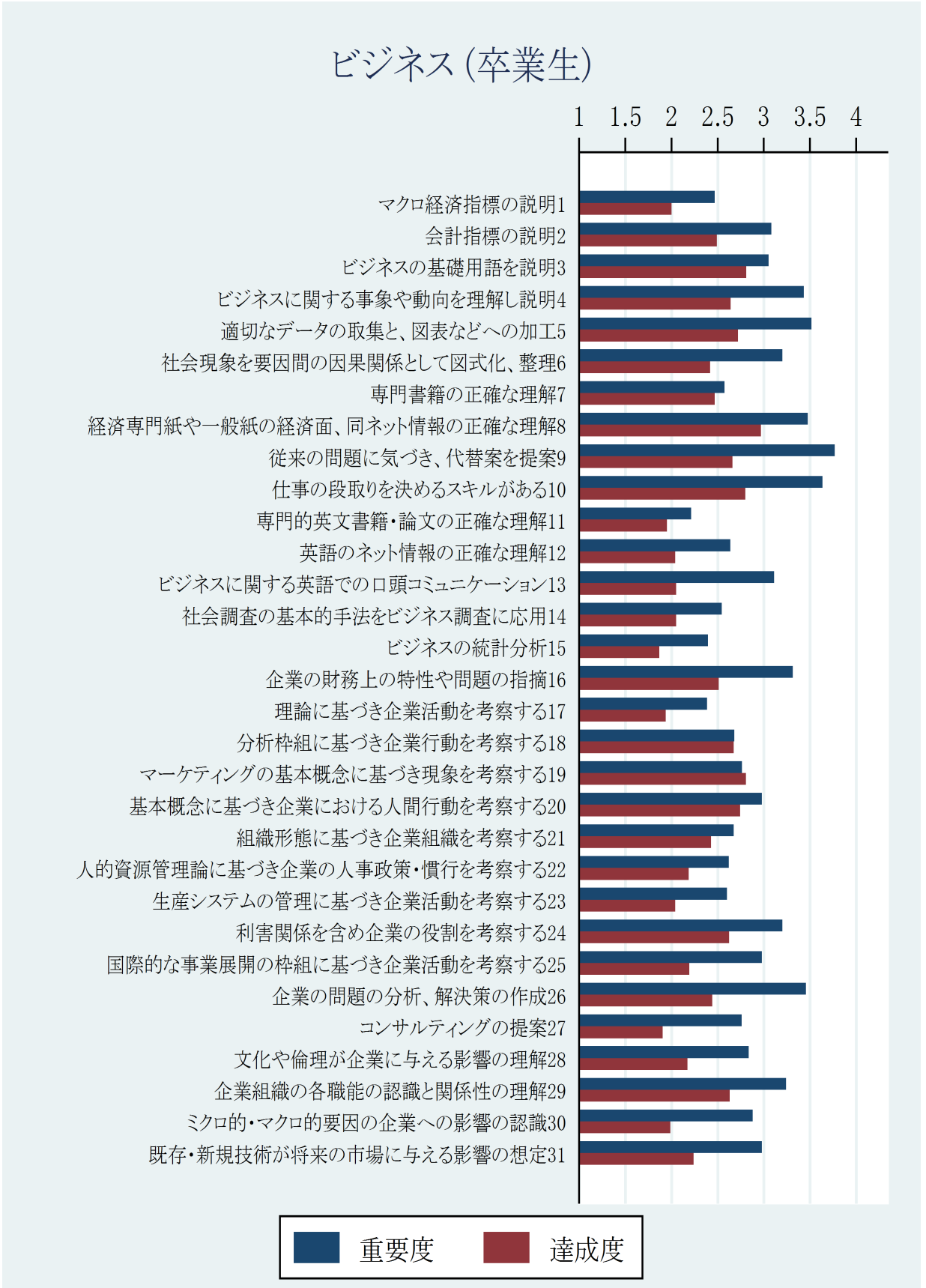


図 2.25: ビジネスにおける卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.26: ビジネスにおける卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

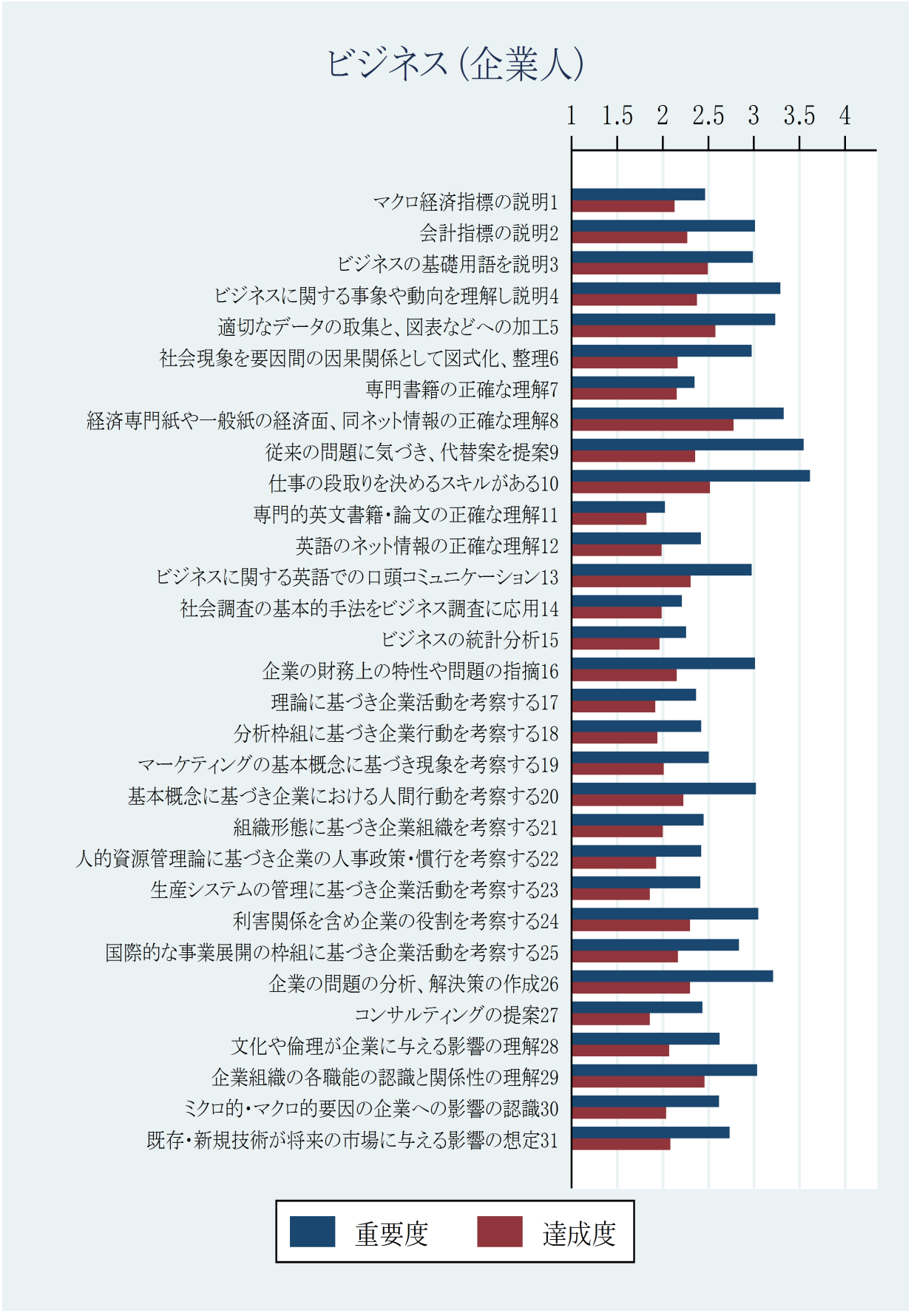


図 2.27: ビジネスにおける企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 2.28: ビジネスにおける企業人の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 2.13: ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.57	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.71	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.77	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.62
2	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.53	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.68	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.64	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.55
3	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.50	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	3.66	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.52	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.33
4	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.49	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.63	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.47	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.29
5	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.48	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.63	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.46	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.23
6	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.47	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.52	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.43	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.21
7	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.45	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.41	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.31	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.05
8	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	3.37	2. 会計指標の説明	3.40	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.24	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.04

表 2.14: ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.36	7. 専門書籍の正確な理解	3.34	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	3.20	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	3.02
10	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	3.34	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.29	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.20	2. 会計指標の説明	3.01
11	2. 会計指標の説明	3.32	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.29	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.11	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.01
12	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	3.32	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.29	2. 会計指標の説明	3.08	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.99
13	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.31	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	3.24	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.05	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.98
14	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.30	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.21	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.98	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	2.98
15	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.27	1. マクロ経済指標の説明	3.20	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.98	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.84
16	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	3.22	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.18	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.98	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.73

表 2.15: ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	3.20	15. ビジネスの統計分析	3.15	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.88	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.62
18	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.20	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	3.12	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.84	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.62
19	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.14	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.09	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.76	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.51
20	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	3.11	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.09	27. コンサルティングの提案	2.76	1. マクロ経済指標の説明	2.47
21	1. マクロ経済指標の説明	3.10	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	3.06	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.68	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.45
22	12. 英語のネット情報の正確な理解	3.07	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	3.03	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.67	27. コンサルティングの提案	2.44
23	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	3.07	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	3.03	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.64	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.42
24	27. コンサルティングの提案	3.04	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	3.03	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.62	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.42

表 2.16: ビジネスの対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	3.03	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.97	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.60	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.42
26	7. 専門書籍の正確な理解	3.03	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.97	7. 専門書籍の正確な理解	2.58	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.41
27	17. 理論に基づき企業活動を考察する	3.01	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.85	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.55	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.36
28	15. ビジネスの統計分析	2.98	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.85	1. マクロ経済指標の説明	2.47	7. 専門書籍の正確な理解	2.35
29	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.98	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.79	15. ビジネスの統計分析	2.39	15. ビジネスの統計分析	2.26
30	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.97	27. コンサルティングの提案	2.76	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.39	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.21
31	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.86	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.71	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.21	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.02

表 2.17: ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	2.91	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.29	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	2.97	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	2.78
2	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.91	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.14	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.81	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	2.58
3	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.82	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.06	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.81	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.52
4	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.78	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.00	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.80	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.49
5	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	2.69	7. 専門書籍の正確な理解	2.91	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.74	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.46
6	7. 専門書籍の正確な理解	2.66	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.91	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	2.72	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.38
7	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.64	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.86	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.67	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.36
8	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.63	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.85	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.66	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	2.31

表 2.18: ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.60	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.85	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.64	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.30
10	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.58	2. 会計指標の説明	2.80	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.63	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.30
11	2. 会計指標の説明	2.57	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.80	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.62	2. 会計指標の説明	2.27
12	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.52	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.79	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	2.51	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.23
13	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.52	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.76	2. 会計指標の説明	2.49	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.17
14	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.48	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.76	7. 専門書籍の正確な理解	2.47	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.16
15	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.44	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.69	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.44	7. 専門書籍の正確な理解	2.15
16	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.44	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.68	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.43	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	2.15

表 2.19: ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	2.42	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.59	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.42	1. マクロ経済指標の説明	2.13
18	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.39	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.53	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.24	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.08
19	1. マクロ経済指標の説明	2.38	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	2.53	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.19	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.07
20	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.31	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.47	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.19	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.04
21	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.27	1. マクロ経済指標の説明	2.46	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.17	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.01
22	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.26	15. ビジネスの統計分析	2.44	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	2.05	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.00
23	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.25	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.41	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.05	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	1.99
24	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.24	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.41	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.04	12. 英語のネット情報の正確な理解	1.99

表 2.20: ビジネスの対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.22	27. コンサルティングの提案	2.32	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.04	15. ビジネスの統計分析	1.96
26	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.17	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.29	1. マクロ経済指標の説明	2.00	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	1.94
27	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.17	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.26	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	1.99	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	1.93
28	15. ビジネスの統計分析	2.01	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.26	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	1.95	17. 理論に基づき企業活動を考察する	1.92
29	17. 理論に基づき企業活動を考察する	1.99	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	2.24	17. 理論に基づき企業活動を考察する	1.94	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	1.86
30	27. コンサルティングの提案	1.99	31. 既存･新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.24	27. コンサルティングの提案	1.90	27. コンサルティングの提案	1.86
31	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.96	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.18	15. ビジネスの統計分析	1.87	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	1.82

表 2.21: ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.53	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.06	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	1.12	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	1.23
2	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	1.10	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	0.91	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	1.06	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	1.13
3	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	1.09	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	0.83	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.04	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	0.93
4	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	1.08	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	0.82	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	0.91	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	0.93
5	17. 理論に基づき企業活動を考察する	1.07	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.80	27. コンサルティングの提案	0.87	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.88
6	27. コンサルティングの提案	1.06	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.79	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	0.85	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.83
7	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	1.05	1. マクロ経済指標の説明	0.74	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.81	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.83
8	15. ビジネスの統計分析	1.04	15. ビジネスの統計分析	0.71	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.80	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.80

表 2.22: ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	1.01	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.68	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	0.79	2. 会計指標の説明	0.75
10	31. 既存･新規技術が将来の市場に与える影響の想定	1.01	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	0.67	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	0.79	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.69
11	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	0.92	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.66	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.79	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	0.69
12	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.91	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.65	31. 既存･新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.76	31. 既存･新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.67
13	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.84	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	0.62	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.69	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	0.65
14	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.83	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.62	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.64	27. コンサルティングの提案	0.60
15	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.82	2. 会計指標の説明	0.60	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.60	30. ミクロ的･マクロ的要因の企業への影響の認識	0.60
16	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.82	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	0.56	2. 会計指標の説明	0.59	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.60

表 2.23: ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.82	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.56	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.57	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.58
18	2. 会計指標の説明	0.80	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.53	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.56	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.57
19	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.79	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.50	15. ビジネスの統計分析	0.51	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.57
20	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.78	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.47	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.51	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.52
21	1. マクロ経済指標の説明	0.76	17. 理論に基づき企業活動を考察する	0.46	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.50	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.52
22	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.73	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.44	1. マクロ経済指標の説明	0.46	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	0.51
23	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.72	27. コンサルティングの提案	0.44	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.45	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	0.49
24	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.71	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.44	17. 理論に基づき企業活動を考察する	0.41	17. 理論に基づき企業活動を考察する	0.47

表 2.24: ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.65	7. 専門書籍の正確な理解	0.43	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.27	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.46
26	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.62	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.37	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.27	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.42
27	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.54	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.35	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.26	1. マクロ経済指標の説明	0.35
28	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.54	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.34	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.21	15. ビジネスの統計分析	0.31
29	7. 専門書籍の正確な理解	0.41	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.29	7. 専門書籍の正確な理解	0.12	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.25
30	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	0.39	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	0.06	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	0.00	7. 専門書籍の正確な理解	0.20
31	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	0.38	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	-0.06	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	-0.04	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.20

表 2.25: ビジネスの対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.77***	1.00		
卒業生	0.93***	0.77***	1.00	
企業人	0.92***	0.76***	0.97***	1.00

表 2.26: ビジネスの対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.85***	1.00		
卒業生	0.89***	0.87***	1.00	
企業人	0.52***	0.66***	0.74***	1.00

表 2.27: ビジネスの対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.77***	1.00		
卒業生	0.84***	0.76***	1.00	
企業人	0.37**	0.29	0.64***	1.00

有意水準は脚注参照 [2]。

[2] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

2.3　汎用的コンピテンス

学生、教員、卒業生と企業人に対して汎用的コンピテンスに対する認識の重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

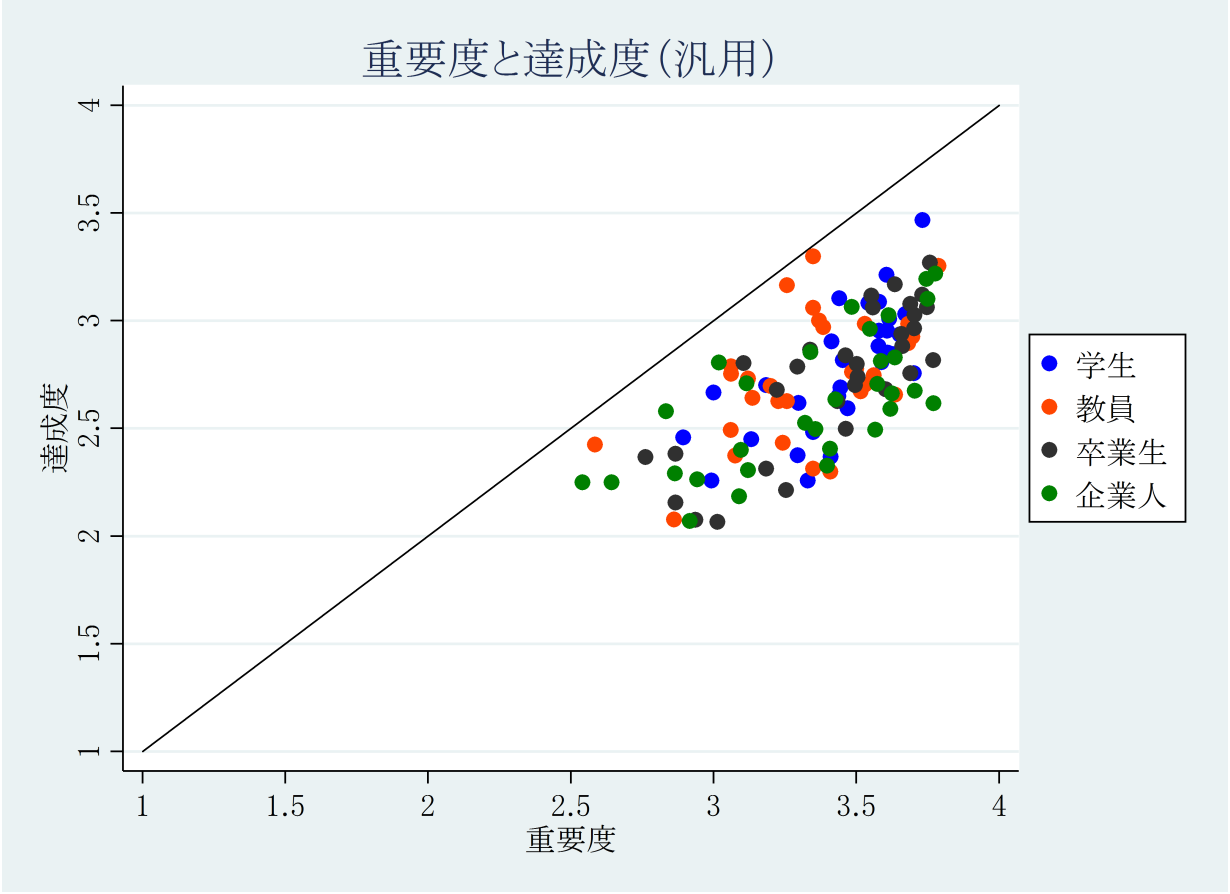


図 2.29: 汎用における対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

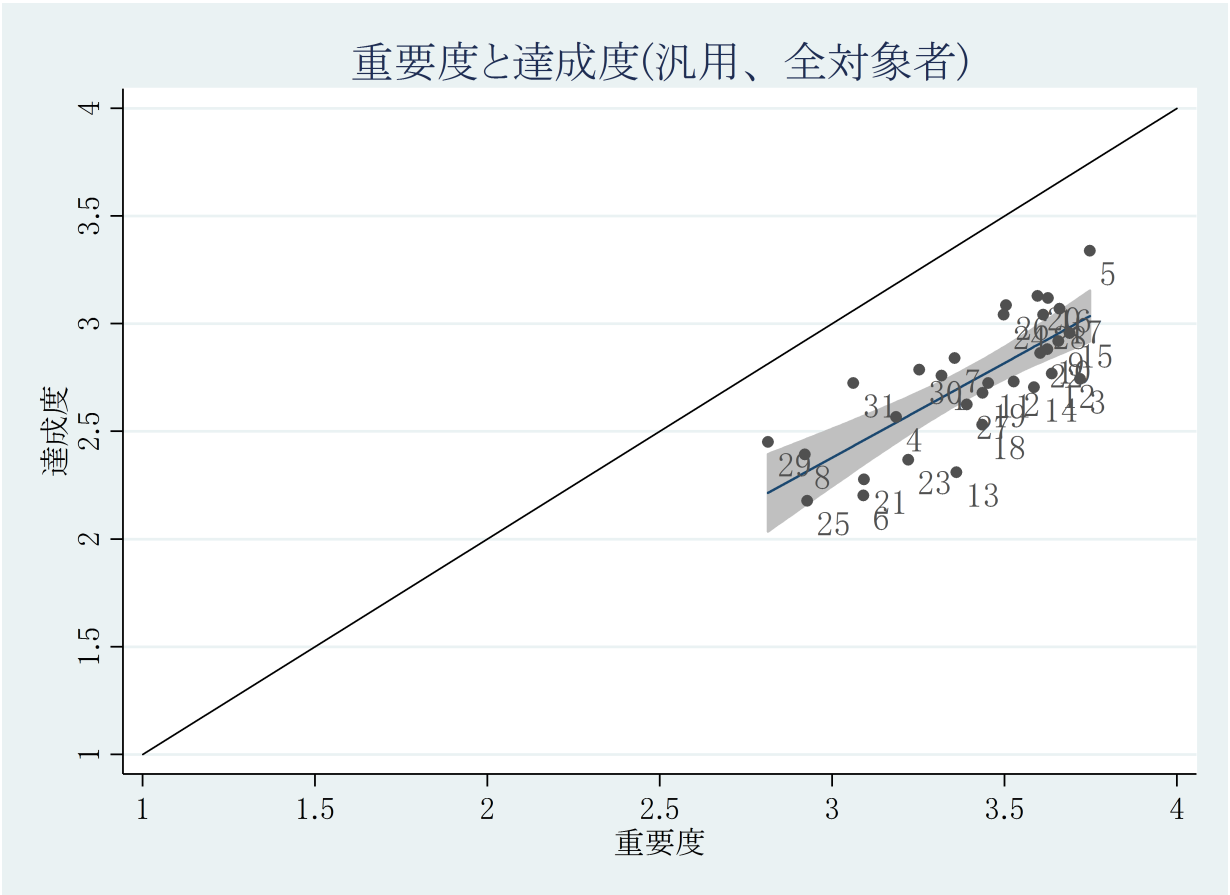


図 2.30: 汎用における全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

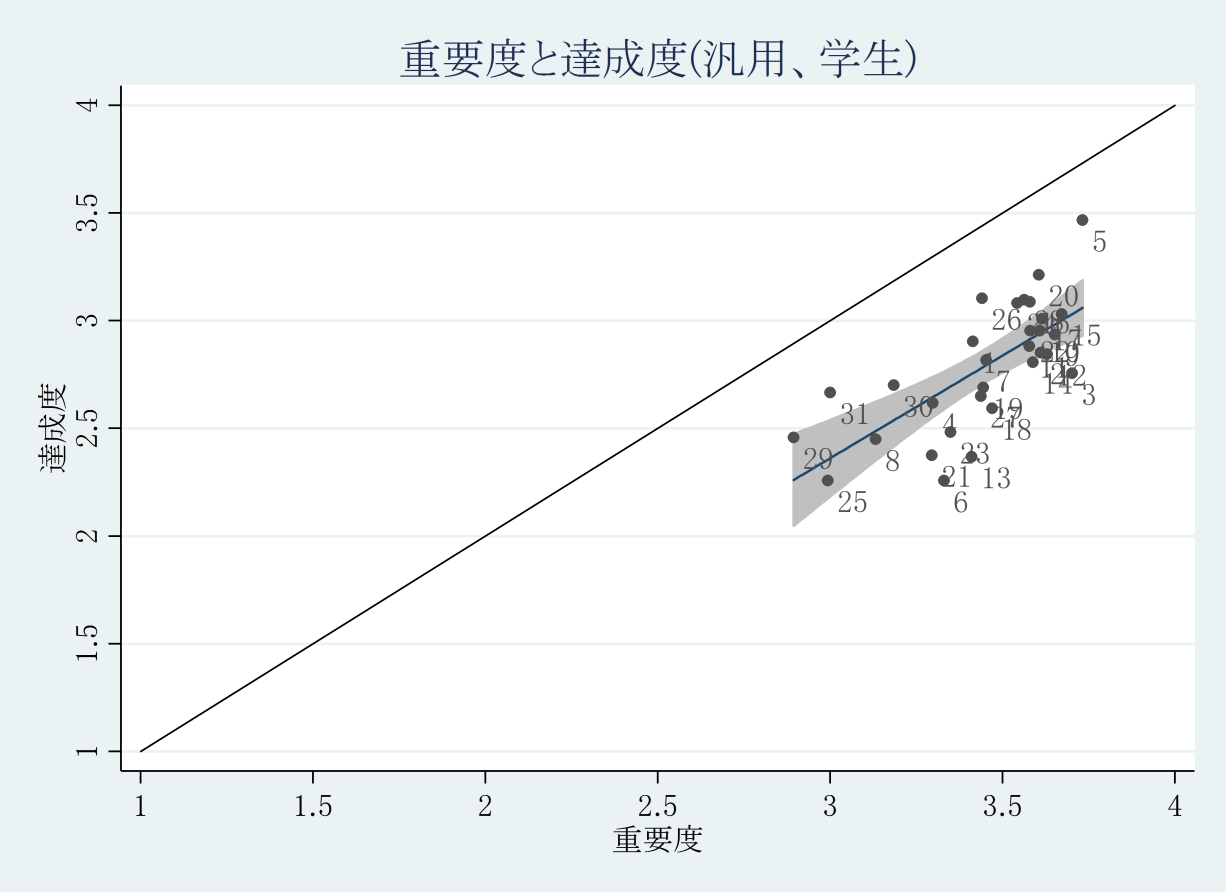


図 2.31: 汎用における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

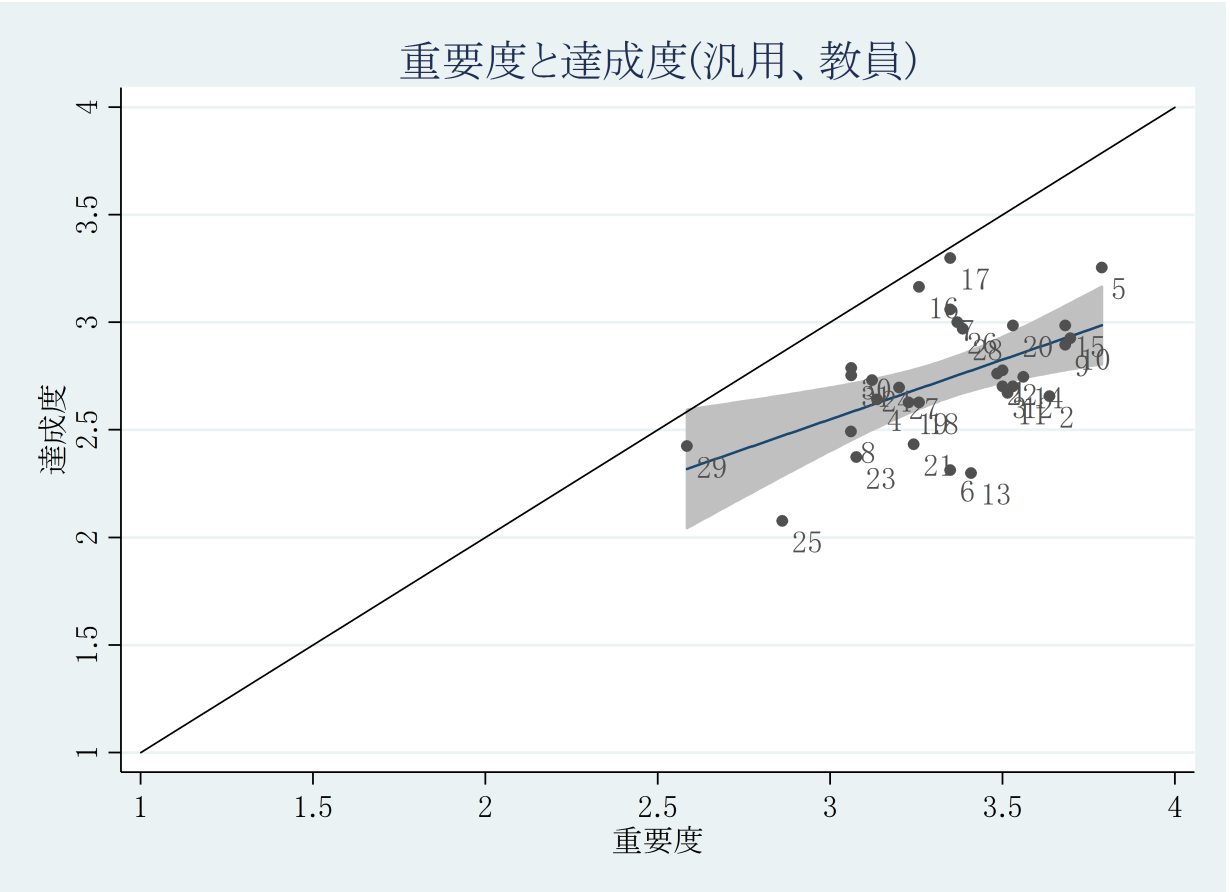


図 2.32: 汎用における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

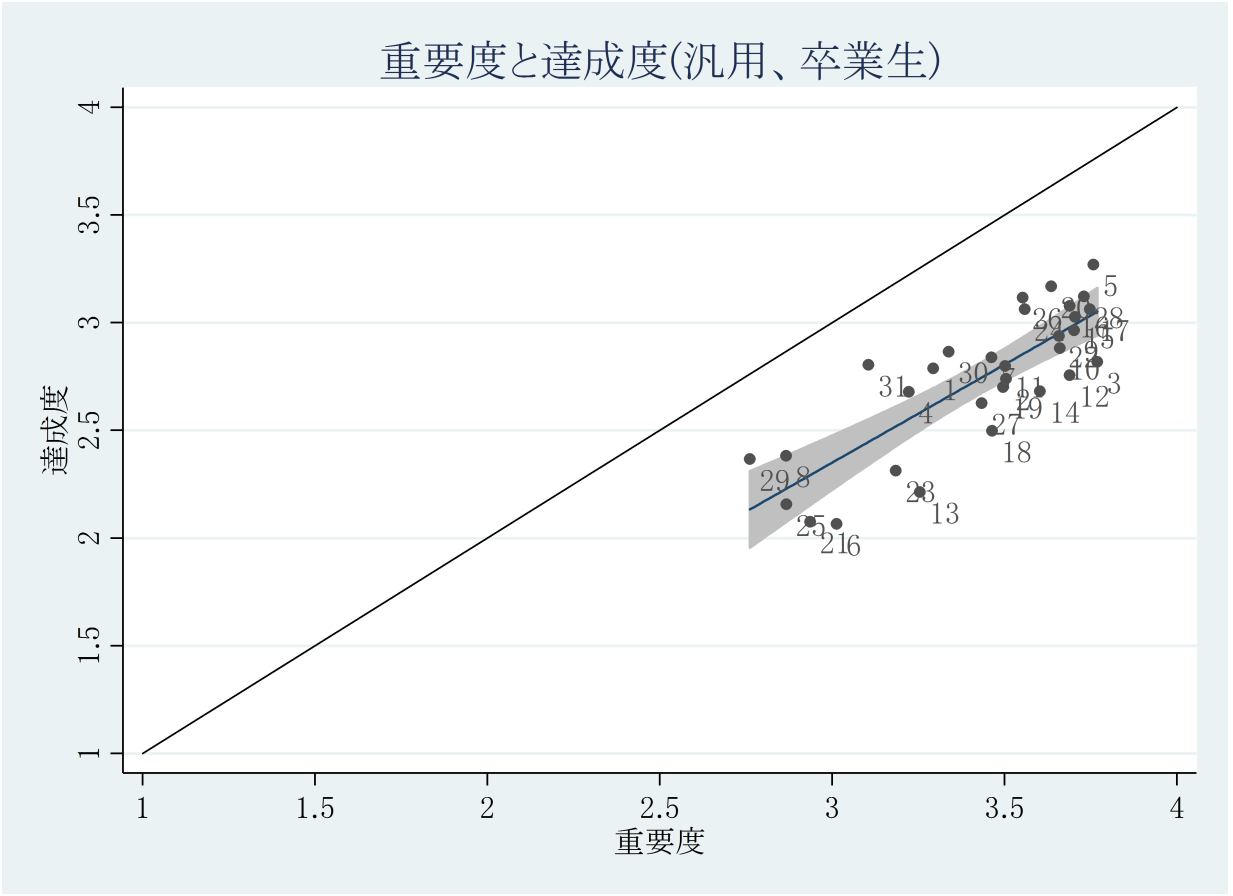


図 2.33: 汎用における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

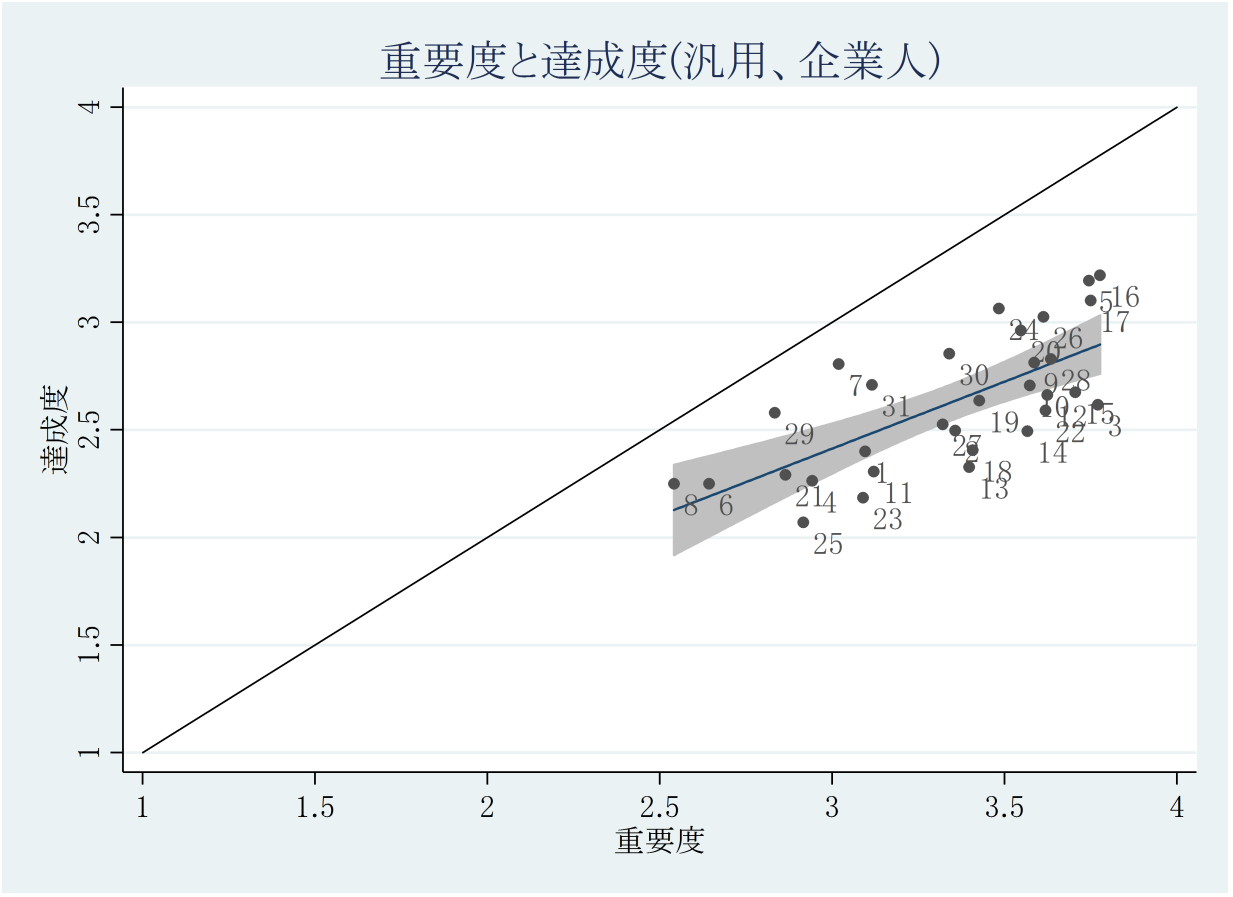


図 2.34: 汎用における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果

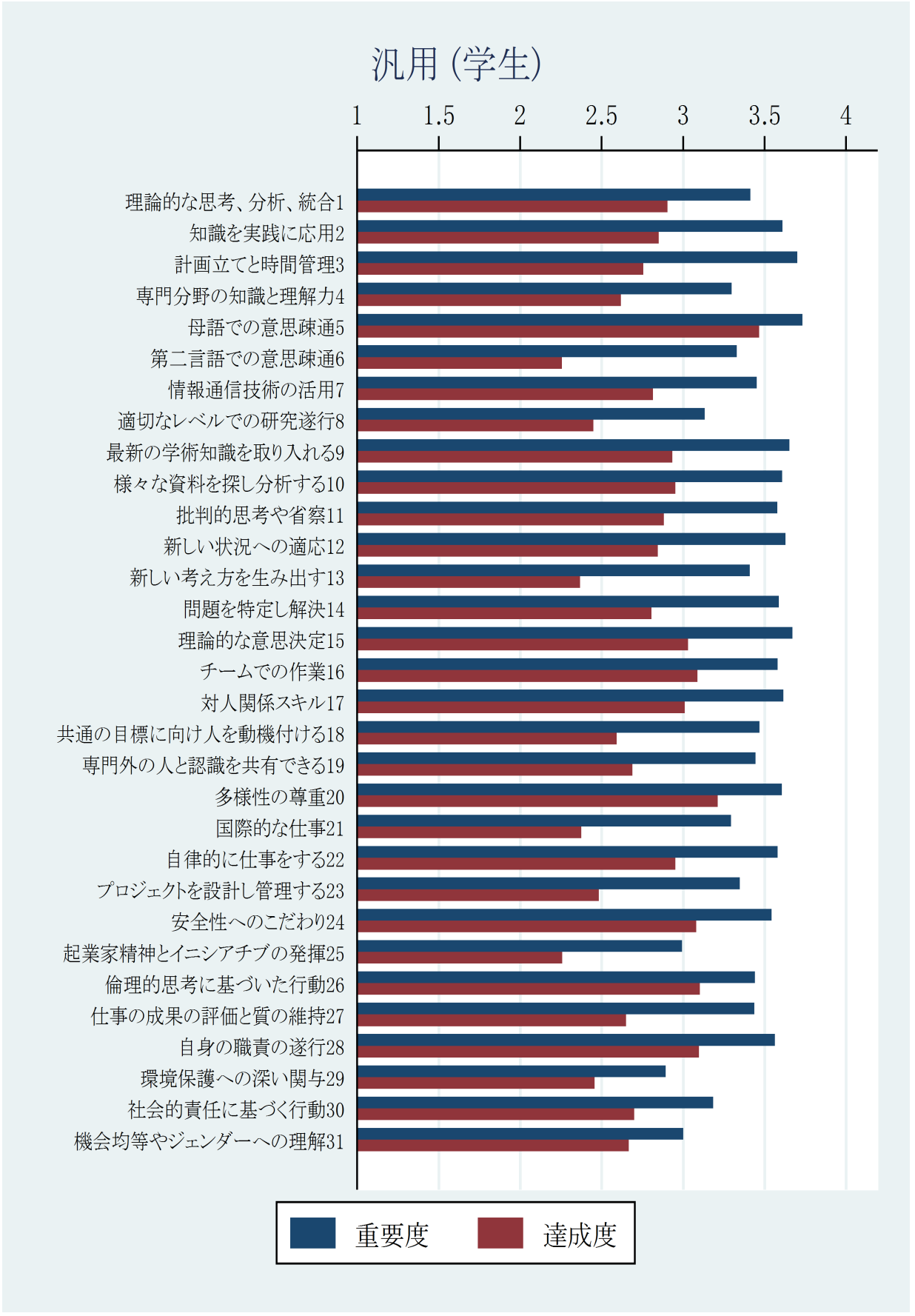


図 2.35: 汎用における学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

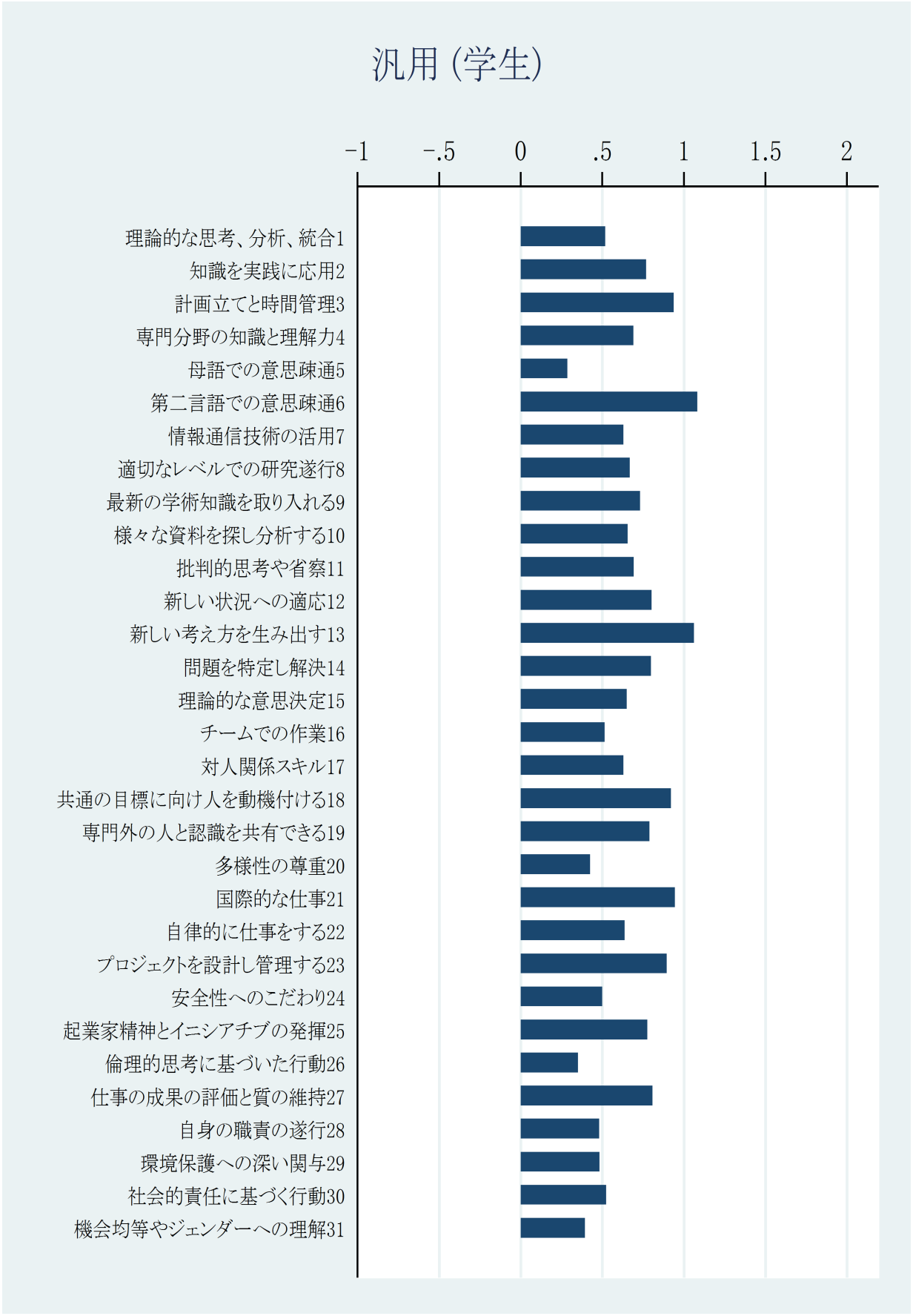


図 2.36: 汎用における学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

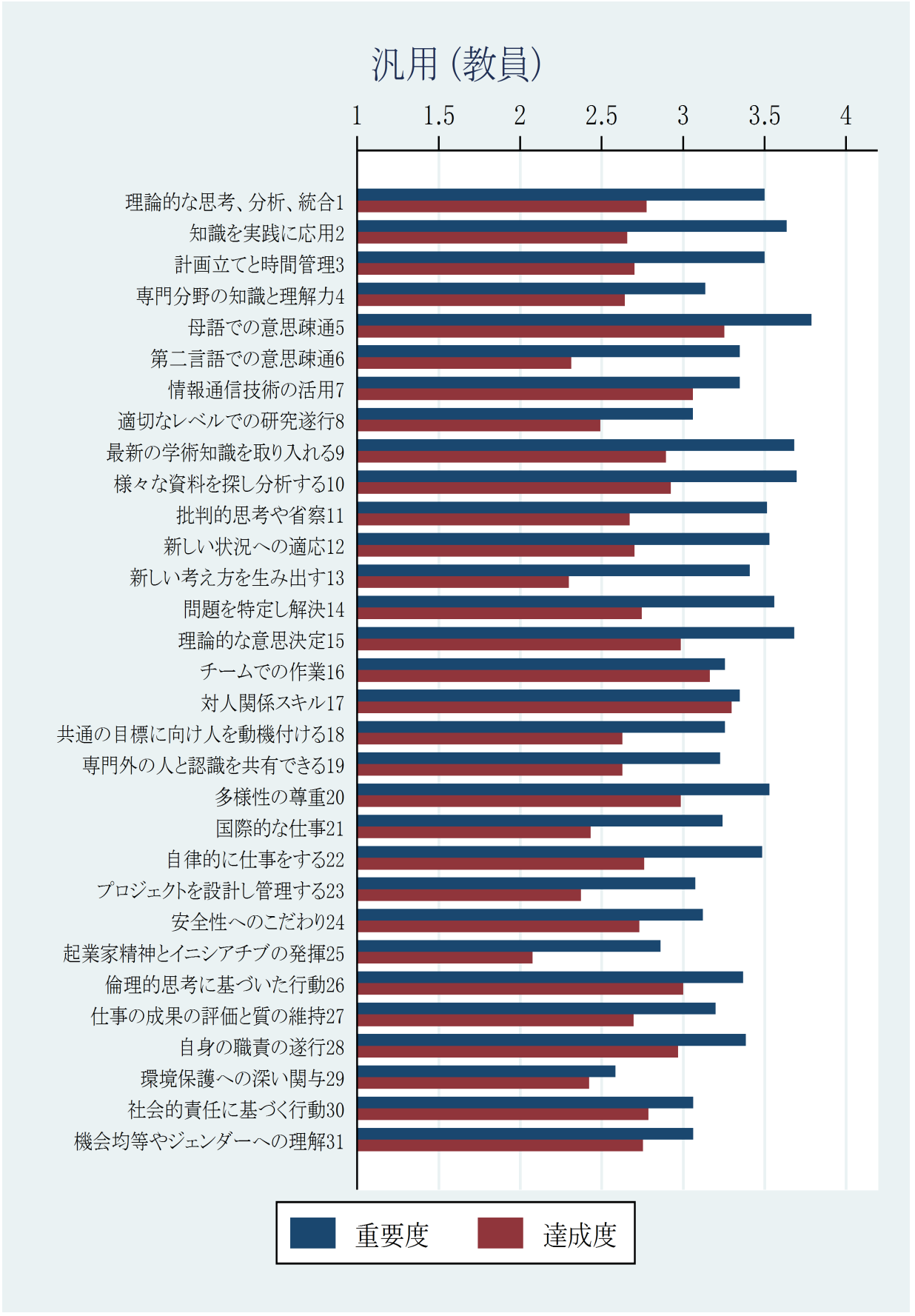


図 2.37: 汎用における教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

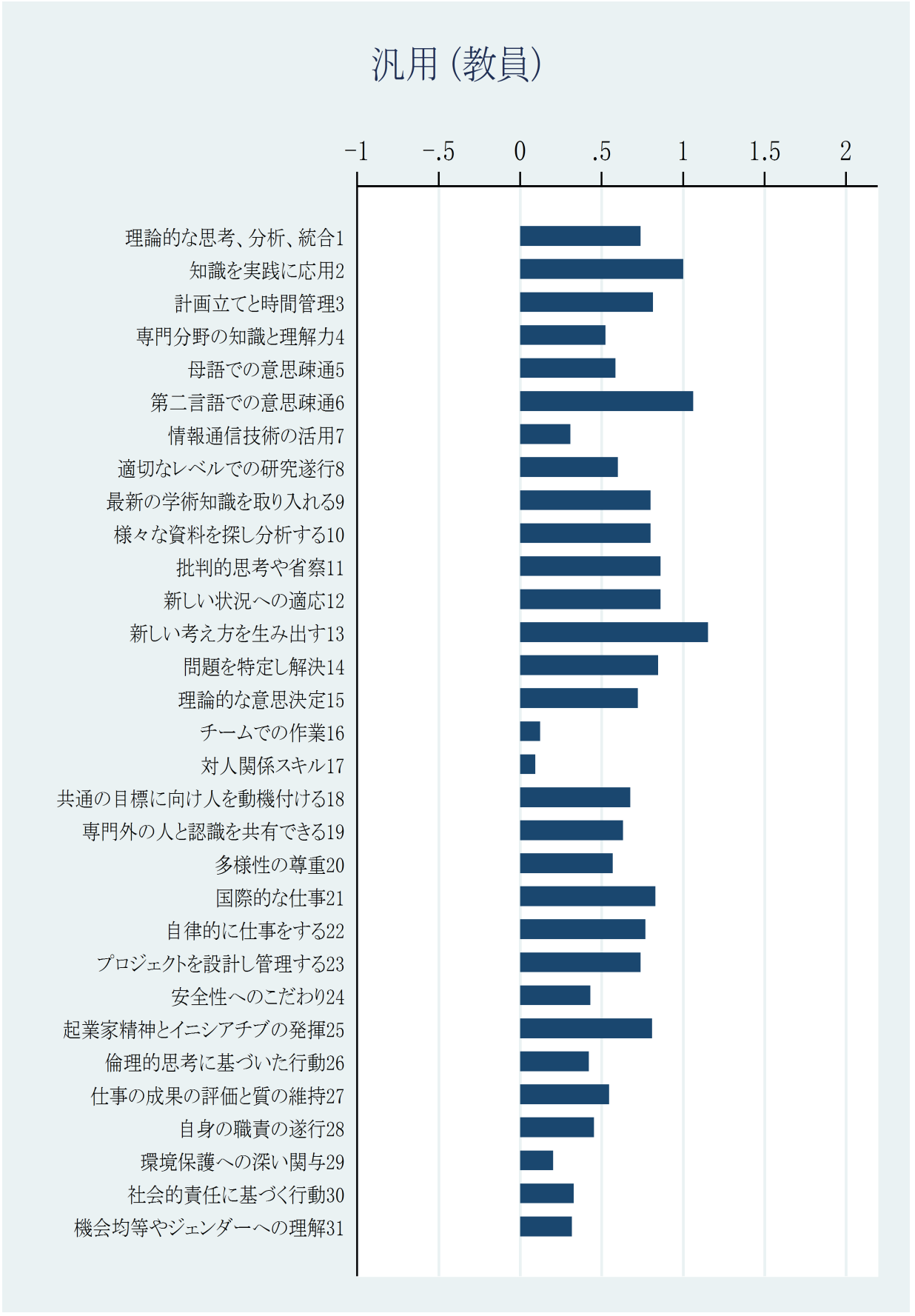


図 2.38: 汎用における教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

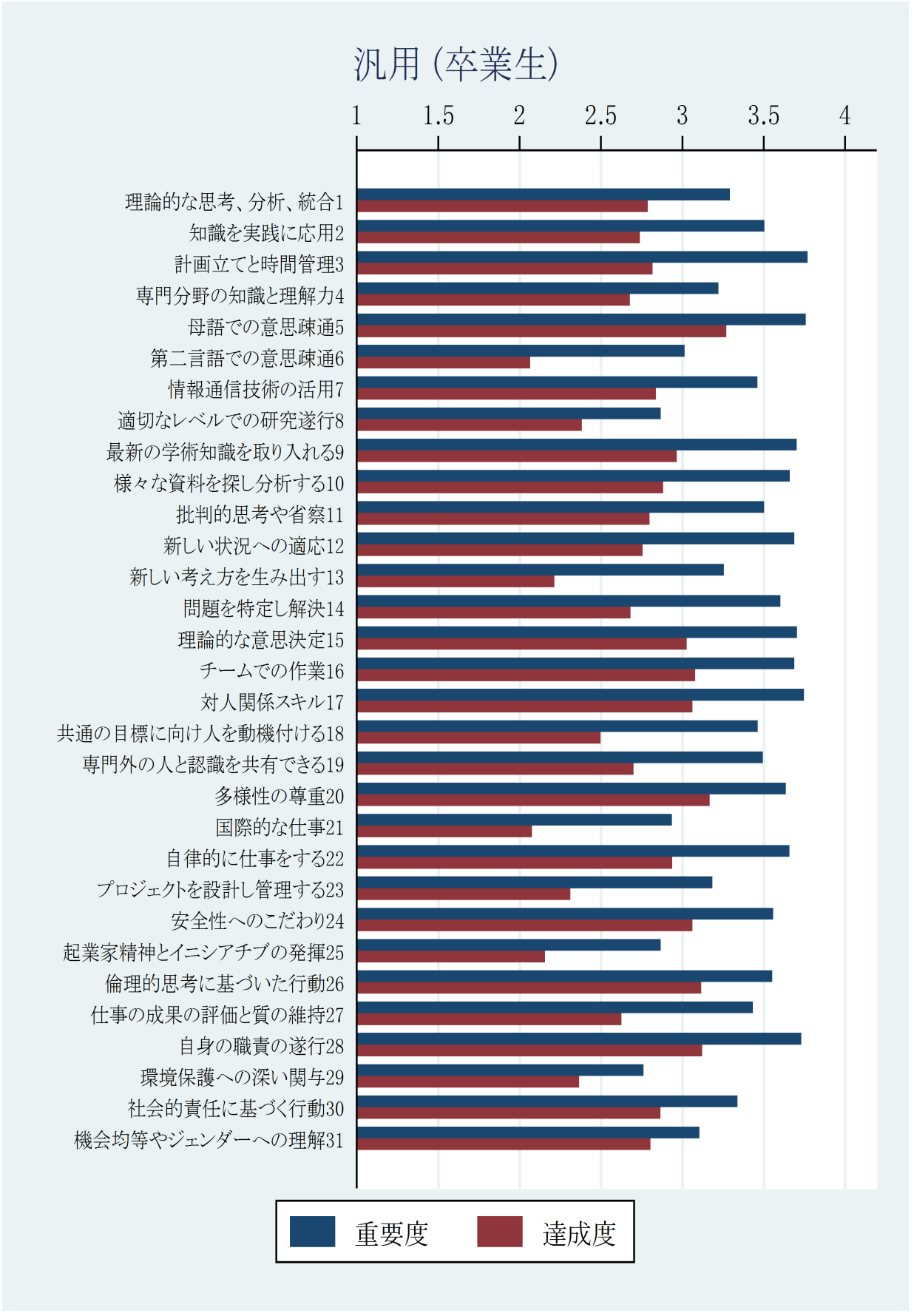


図 2.39: 汎用における卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

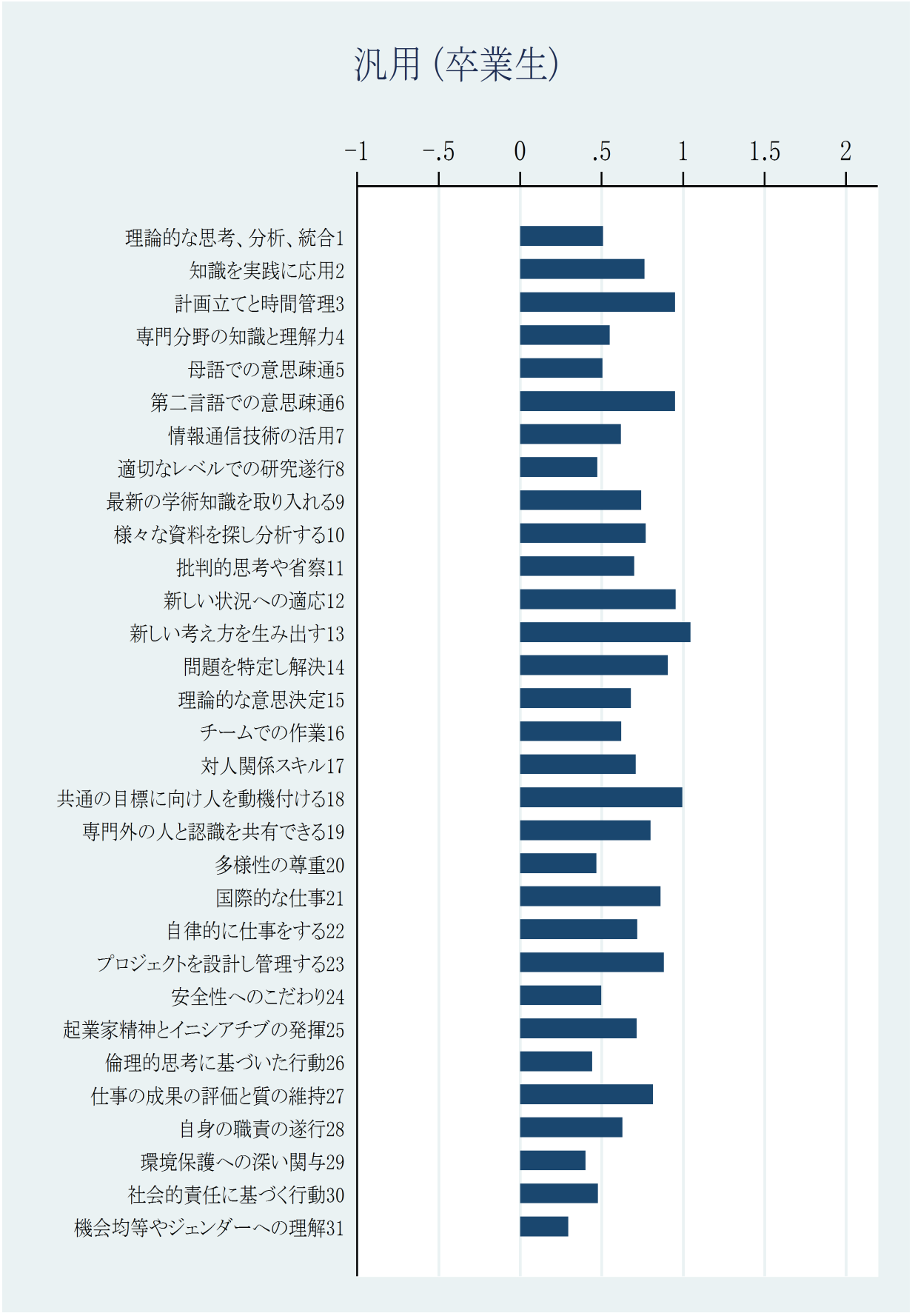


図 2.40: 汎用における卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

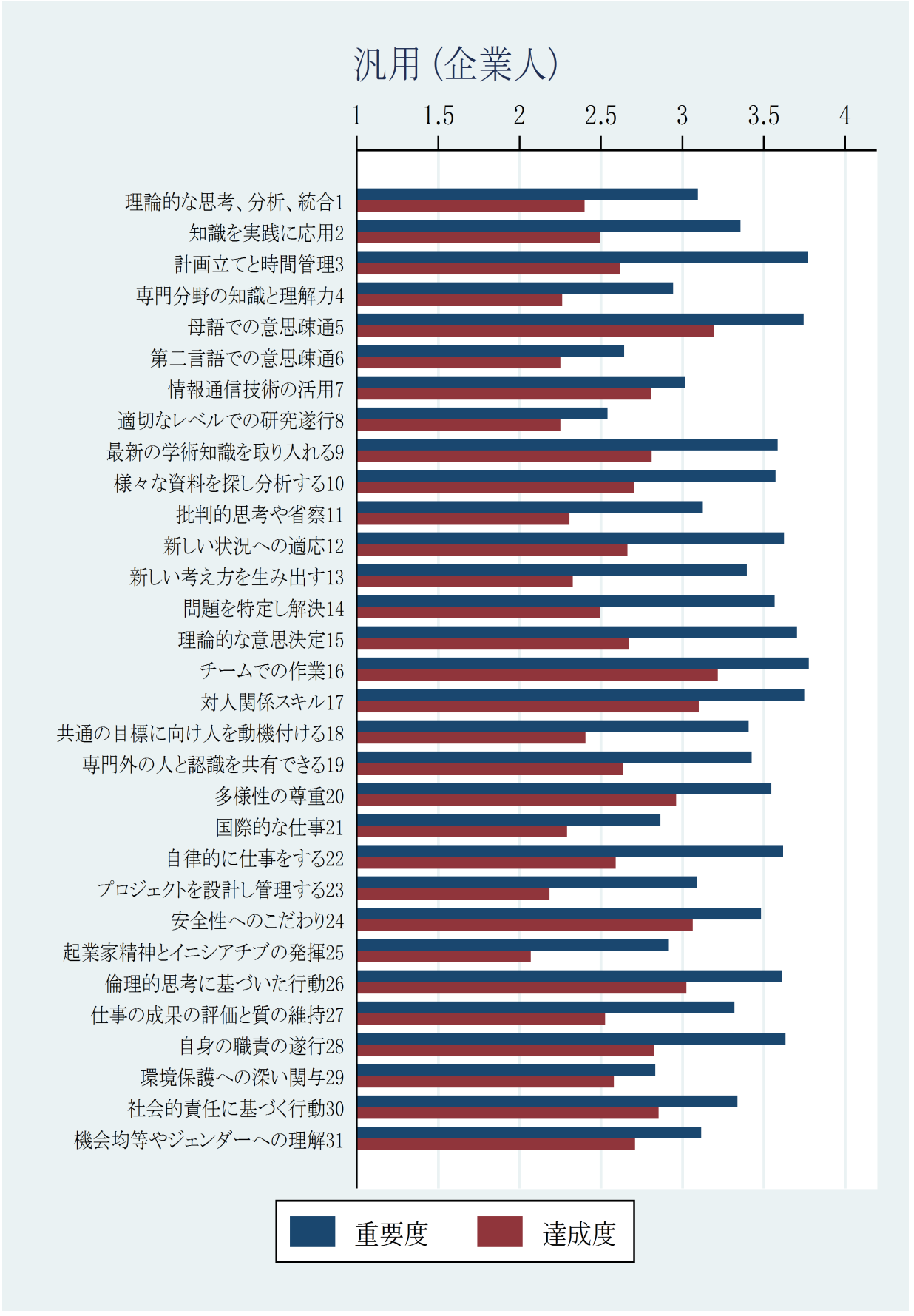


図 2.41: 汎用における企業人の重要度平均値と達成度平均値の結果

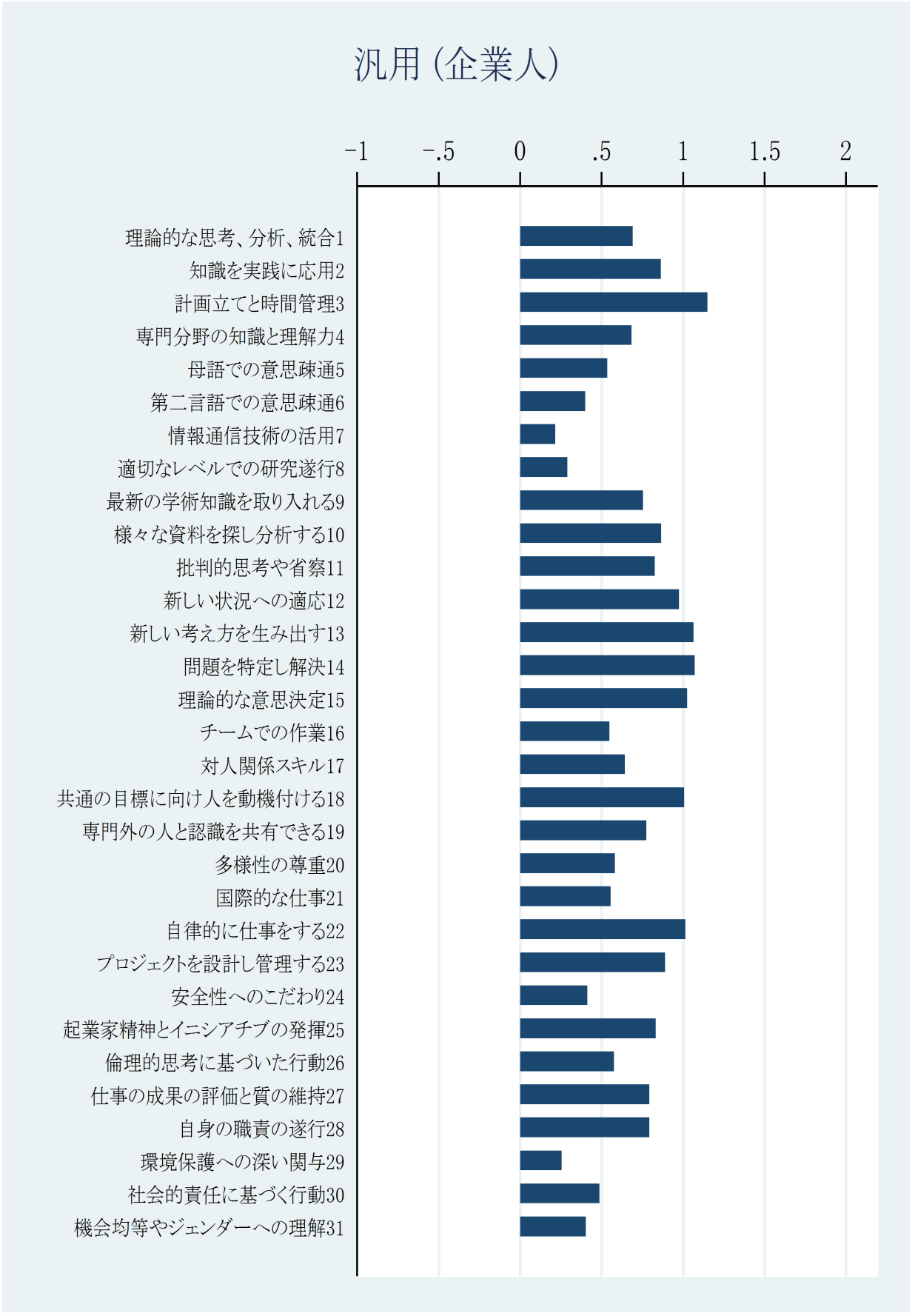


図 2.42: 汎用における企業人の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 2.28: 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	5. 母語での意思疎通	3.73	5. 母語での意思疎通	3.79	3. 計画立てと時間管理	3.77	16. チームでの作業	3.78
2	3. 計画立てと時間管理	3.70	10. 様々な資料を探し分析する	3.70	5. 母語での意思疎通	3.76	3. 計画立てと時間管理	3.77
3	15. 理論的な意思決定	3.67	15. 理論的な意思決定	3.68	17. 対人関係スキル	3.75	17. 対人関係スキル	3.75
4	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.65	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.68	28. 自身の職責の遂行	3.73	5. 母語での意思疎通	3.75
5	12. 新しい状況への適応	3.63	2. 知識を実践に応用	3.64	15. 理論的な意思決定	3.70	15. 理論的な意思決定	3.71
6	17. 対人関係スキル	3.61	14. 問題を特定し解決	3.56	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.70	28. 自身の職責の遂行	3.63
7	2. 知識を実践に応用	3.61	12. 新しい状況への適応	3.53	12. 新しい状況への適応	3.69	12. 新しい状況への適応	3.62
8	10. 様々な資料を探し分析する	3.61	20. 多様性の尊重	3.53	16. チームでの作業	3.69	22. 自律的に仕事をする	3.62

表 2.29: 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	20. 多様性の尊重	3.61	11. 批判的思考や省察	3.52	10. 様々な資料を探し分析する	3.66	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.61
10	14. 問題を特定し解決	3.59	3. 計画立てと時間管理	3.50	22. 自律的に仕事をする	3.66	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.59
11	22. 自律的に仕事をする	3.58	1. 理論的な思考、分析、統合	3.50	20. 多様性の尊重	3.64	10. 様々な資料を探し分析する	3.57
12	16. チームでの作業	3.58	22. 自律的に仕事をする	3.48	14. 問題を特定し解決	3.60	14. 問題を特定し解決	3.57
13	11. 批判的思考や省察	3.58	13. 新しい考え方を生み出す	3.41	24. 安全性へのこだわり	3.56	20. 多様性の尊重	3.55
14	28. 自身の職責の遂行	3.56	28. 自身の職責の遂行	3.38	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.55	24. 安全性へのこだわり	3.48
15	24. 安全性へのこだわり	3.54	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.37	2. 知識を実践に応用	3.50	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.43
16	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.47	6. 第二言語での意思疎通	3.35	11. 批判的思考や省察	3.50	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.41

表 2.30: 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	7. 情報通信技術の活用	3.45	17. 対人関係スキル	3.35	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.50	13. 新しい考え方を生み出す	3.40
18	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.44	7. 情報通信技術の活用	3.35	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.46	2. 知識を実践に応用	3.36
19	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.44	16. チームでの作業	3.26	7. 情報通信技術の活用	3.46	30. 社会的責任に基づく行動	3.34
20	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.44	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.26	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.43	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.32
21	1. 理論的な思考、分析、統合	3.41	21. 国際的な仕事	3.24	30. 社会的責任に基づく行動	3.34	11. 批判的思考や省察	3.12
22	13. 新しい考え方を生み出す	3.41	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.23	1. 理論的な思考、分析、統合	3.29	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.12
23	23. プロジェクトを設計し管理する	3.35	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.20	13. 新しい考え方を生み出す	3.25	1. 理論的な思考、分析、統合	3.10
24	6. 第二言語での意思疎通	3.33	4. 専門分野の知識と理解力	3.14	4. 専門分野の知識と理解力	3.22	23. プロジェクトを設計し管理する	3.09

表 2.31: 汎用の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	4. 専門分野の知識と理解力	3.30	24. 安全性へのこだわり	3.12	23. プロジェクトを設計し管理する	3.18	7. 情報通信技術の活用	3.02
26	21. 国際的な仕事	3.29	23. プロジェクトを設計し管理する	3.08	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.11	4. 専門分野の知識と理解力	2.94
27	30. 社会的責任に基づく行動	3.18	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.06	6. 第二言語での意思疎通	3.01	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.92
28	8. 適切なレベルでの研究遂行	3.13	30. 社会的責任に基づく行動	3.06	21. 国際的な仕事	2.94	21. 国際的な仕事	2.86
29	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.00	8. 適切なレベルでの研究遂行	3.06	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.87	29. 環境保護への深い関与	2.83
30	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.99	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.86	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.87	6. 第二言語での意思疎通	2.64
31	29. 環境保護への深い関与	2.89	29. 環境保護への深い関与	2.58	29. 環境保護への深い関与	2.76	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.54

表 2.32: 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	5. 母語での意思疎通	3.47	17. 対人関係スキル	3.30	5. 母語での意思疎通	3.27	16. チームでの作業	3.22
2	20. 多様性の尊重	3.21	5. 母語での意思疎通	3.25	20. 多様性の尊重	3.17	5. 母語での意思疎通	3.19
3	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.10	16. チームでの作業	3.16	28. 自身の職責の遂行	3.12	17. 対人関係スキル	3.10
4	28. 自身の職責の遂行	3.10	7. 情報通信技術の活用	3.06	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.12	24. 安全性へのこだわり	3.06
5	16. チームでの作業	3.09	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.00	16. チームでの作業	3.08	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.03
6	24. 安全性へのこだわり	3.08	20. 多様性の尊重	2.99	17. 対人関係スキル	3.06	20. 多様性の尊重	2.96
7	15. 理論的な意思決定	3.03	15. 理論的な意思決定	2.99	24. 安全性へのこだわり	3.06	30. 社会的責任に基づく行動	2.85
8	17. 対人関係スキル	3.01	28. 自身の職責の遂行	2.97	15. 理論的な意思決定	3.03	28. 自身の職責の遂行	2.83

表 2.33: 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	10. 様々な資料を探し分析する	2.95	10. 様々な資料を探し分析する	2.93	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.96	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.81
10	22. 自律的に仕事をする	2.95	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.90	22. 自律的に仕事をする	2.94	7. 情報通信技術の活用	2.81
11	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.93	30. 社会的責任に基づく行動	2.79	10. 様々な資料を探し分析する	2.88	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.71
12	1. 理論的な思考、分析、統合	2.90	1. 理論的な思考、分析、統合	2.78	30. 社会的責任に基づく行動	2.86	10. 様々な資料を探し分析する	2.71
13	11. 批判的思考や省察	2.88	22. 自律的に仕事をする	2.76	7. 情報通信技術の活用	2.84	15. 理論的な意思決定	2.67
14	2. 知識を実践に応用	2.85	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.75	3. 計画立てと時間管理	2.82	12. 新しい状況への適応	2.66
15	12. 新しい状況への適応	2.84	14. 問題を特定し解決	2.75	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.80	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.64
16	7. 情報通信技術の活用	2.82	24. 安全性へのこだわり	2.73	11. 批判的思考や省察	2.80	3. 計画立てと時間管理	2.62

表 2.34: 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	14. 問題を特定し解決	2.81	12. 新しい状況への適応	2.70	1. 理論的な思考、分析、統合	2.79	22. 自律的に仕事をする	2.59
18	3. 計画立てと時間管理	2.76	3. 計画立てと時間管理	2.70	12. 新しい状況への適応	2.76	29. 環境保護への深い関与	2.58
19	30. 社会的責任に基づく行動	2.70	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.70	2. 知識を実践に応用	2.74	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.53
20	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.69	11. 批判的思考や省察	2.67	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.70	2. 知識を実践に応用	2.50
21	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.67	2. 知識を実践に応用	2.66	14. 問題を特定し解決	2.68	14. 問題を特定し解決	2.49
22	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.65	4. 専門分野の知識と理解力	2.64	4. 専門分野の知識と理解力	2.68	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.41
23	4. 専門分野の知識と理解力	2.62	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.63	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.63	1. 理論的な思考、分析、統合	2.40
24	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.59	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.63	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.50	13. 新しい考え方を生み出す	2.33

表 2.35: 汎用の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	23. プロジェクトを設計し管理する	2.48	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.49	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.38	11. 批判的思考や省察	2.31
26	29. 環境保護への深い関与	2.46	21. 国際的な仕事	2.43	29. 環境保護への深い関与	2.37	21. 国際的な仕事	2.29
27	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.45	29. 環境保護への深い関与	2.42	23. プロジェクトを設計し管理する	2.31	4. 専門分野の知識と理解力	2.26
28	21. 国際的な仕事	2.38	23. プロジェクトを設計し管理する	2.37	13. 新しい考え方を生み出す	2.21	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.25
29	13. 新しい考え方を生み出す	2.37	6. 第二言語での意思疎通	2.31	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.16	6. 第二言語での意思疎通	2.25
30	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.26	13. 新しい考え方を生み出す	2.30	21. 国際的な仕事	2.08	23. プロジェクトを設計し管理する	2.18
31	6. 第二言語での意思疎通	2.26	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.08	6. 第二言語での意思疎通	2.07	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.07

表 2.36: 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	6. 第二言語での意思疎通	1.08	13. 新しい考え方を生み出す	1.15	13. 新しい考え方を生み出す	1.04	3. 計画立てと時間管理	1.15
2	13. 新しい考え方を生み出す	1.06	6. 第二言語での意思疎通	1.06	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	1.00	14. 問題を特定し解決	1.07
3	21. 国際的な仕事	0.94	2. 知識を実践に応用	1.00	12. 新しい状況への適応	0.96	13. 新しい考え方を生み出す	1.06
4	3. 計画立てと時間管理	0.94	11. 批判的思考や省察	0.86	3. 計画立てと時間管理	0.95	15. 理論的な意思決定	1.03
5	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.92	12. 新しい状況への適応	0.86	6. 第二言語での意思疎通	0.95	22. 自律的に仕事をする	1.01
6	23. プロジェクトを設計し管理する	0.90	14. 問題を特定し解決	0.85	14. 問題を特定し解決	0.91	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	1.01
7	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.81	21. 国際的な仕事	0.83	23. プロジェクトを設計し管理する	0.88	12. 新しい状況への適応	0.97
8	12. 新しい状況への適応	0.80	3. 計画立てと時間管理	0.82	21. 国際的な仕事	0.86	23. プロジェクトを設計し管理する	0.89

表 2.37: 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	14. 問題を特定し解決	0.80	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.81	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.81	10. 様々な資料を探し分析する	0.86
10	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.79	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.80	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.80	2. 知識を実践に応用	0.86
11	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.78	10. 様々な資料を探し分析する	0.80	10. 様々な資料を探し分析する	0.77	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.83
12	2. 知識を実践に応用	0.77	22. 自律的に仕事をする	0.77	2. 知識を実践に応用	0.76	11. 批判的思考や省察	0.83
13	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.73	1. 理論的な思考、分析、統合	0.74	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.74	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.79
14	11. 批判的思考や省察	0.69	23. プロジェクトを設計し管理する	0.74	22. 自律的に仕事をする	0.72	28. 自身の職責の遂行	0.79
15	4. 専門分野の知識と理解力	0.69	15. 理論的な意思決定	0.72	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.71	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.77
16	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.67	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.68	17. 対人関係スキル	0.71	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.75

表 2.38: 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	10.様々な資料を探し分析する	0.66	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.63	11. 批判的思考や省察	0.70	1. 理論的な思考、分析、統合	0.69
18	15. 理論的な意思決定	0.65	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.60	15. 理論的な意思決定	0.68	4. 専門分野の知識と理解力	0.68
19	22. 自律的に仕事をする	0.64	5. 母語での意思疎通	0.58	28. 自身の職責の遂行	0.63	17. 対人関係スキル	0.64
20	7. 情報通信技術の活用	0.63	20. 多様性の尊重	0.57	16. チームでの作業	0.62	20. 多様性の尊重	0.58
21	17. 対人関係スキル	0.63	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.55	7. 情報通信技術の活用	0.62	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.58
22	30. 社会的責任に基づく行動	0.52	4. 専門分野の知識と理解力	0.52	4. 専門分野の知識と理解力	0.55	21. 国際的な仕事	0.56
23	1. 理論的な思考、分析、統合	0.52	28. 自身の職責の遂行	0.45	1. 理論的な思考、分析、統合	0.51	16. チームでの作業	0.55
24	16. チームでの作業	0.51	24. 安全性へのこだわり	0.43	5. 母語での意思疎通	0.50	5. 母語での意思疎通	0.54

表 2.39: 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生		企業人	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	24. 安全性へのこだわり	0.50	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.42	24. 安全性へのこだわり	0.50	30. 社会的責任に基づく行動	0.49
26	29. 環境保護への深い関与	0.48	30. 社会的責任に基づく行動	0.33	30. 社会的責任に基づく行動	0.48	24. 安全性へのこだわり	0.41
27	28. 自身の職責の遂行	0.48	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.32	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.47	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.40
28	20. 多様性の尊重	0.43	7. 情報通信技術の活用	0.31	20. 多様性の尊重	0.47	6. 第二言語での意思疎通	0.40
29	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.39	29. 環境保護への深い関与	0.20	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.44	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.29
30	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.35	16. チームでの作業	0.12	29. 環境保護への深い関与	0.40	29. 環境保護への深い関与	0.25
31	5. 母語での意思疎通	0.29	17. 対人関係スキル	0.09	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.29	7. 情報通信技術の活用	0.22

表 2.40: 汎用の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.87***	1.00		
卒業生	0.91***	0.75***	1.00	
企業人	0.77***	0.59***	0.92***	1.00

表 2.41: 汎用の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.89***	1.00		
卒業生	0.96***	0.90***	1.00	
企業人	0.82***	0.86***	0.85***	1.00

表 2.42: 汎用の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生	企業人
学生	1.00			
教員	0.68***	1.00		
卒業生	0.89***	0.67***	1.00	
企業人	0.48***	0.59***	0.69***	1.00

有意水準は脚注参照[3]。

[3] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

第3章　大学別の状況

3.1　大学1

3.1.1　経済学の専門コンピテンス

学生、教員、卒業生に対して経済学におけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

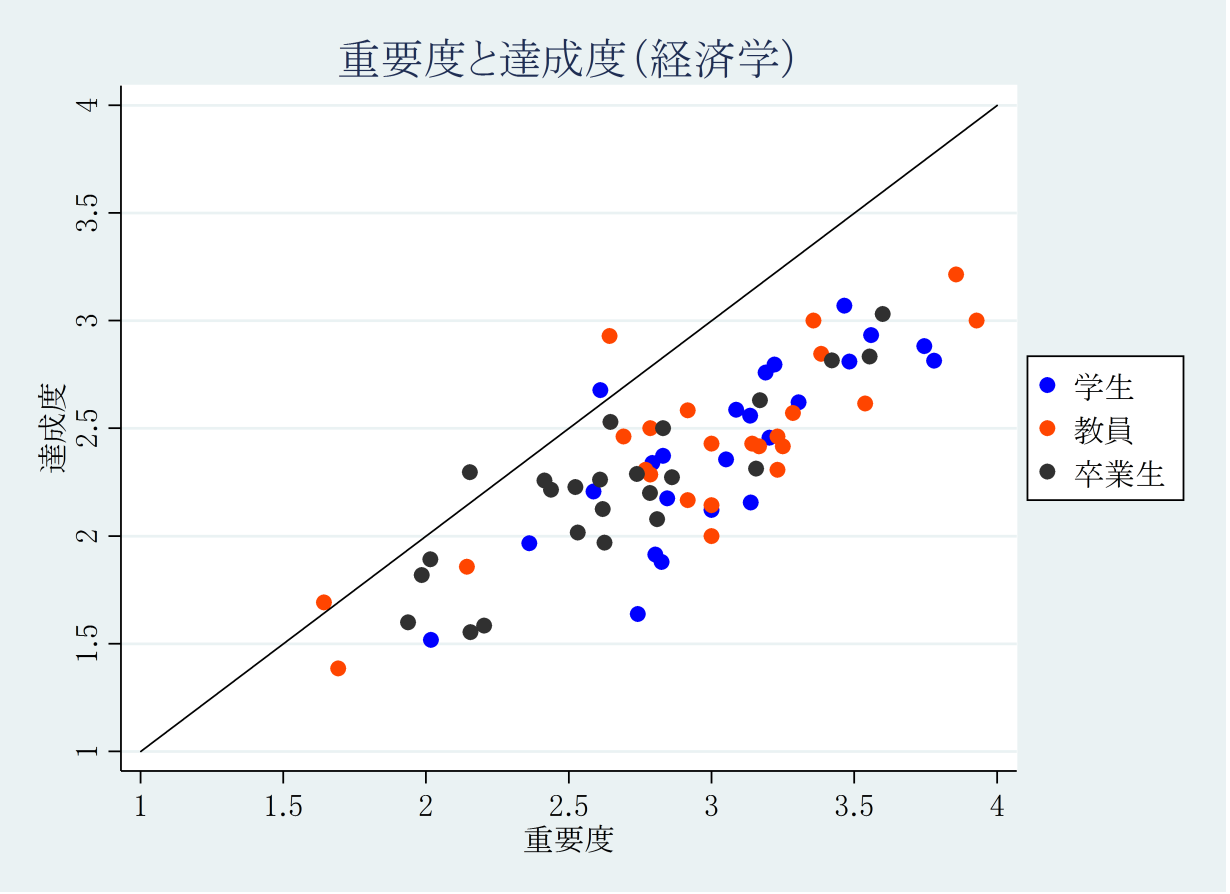


図 3.1: 経済学における大学 1 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

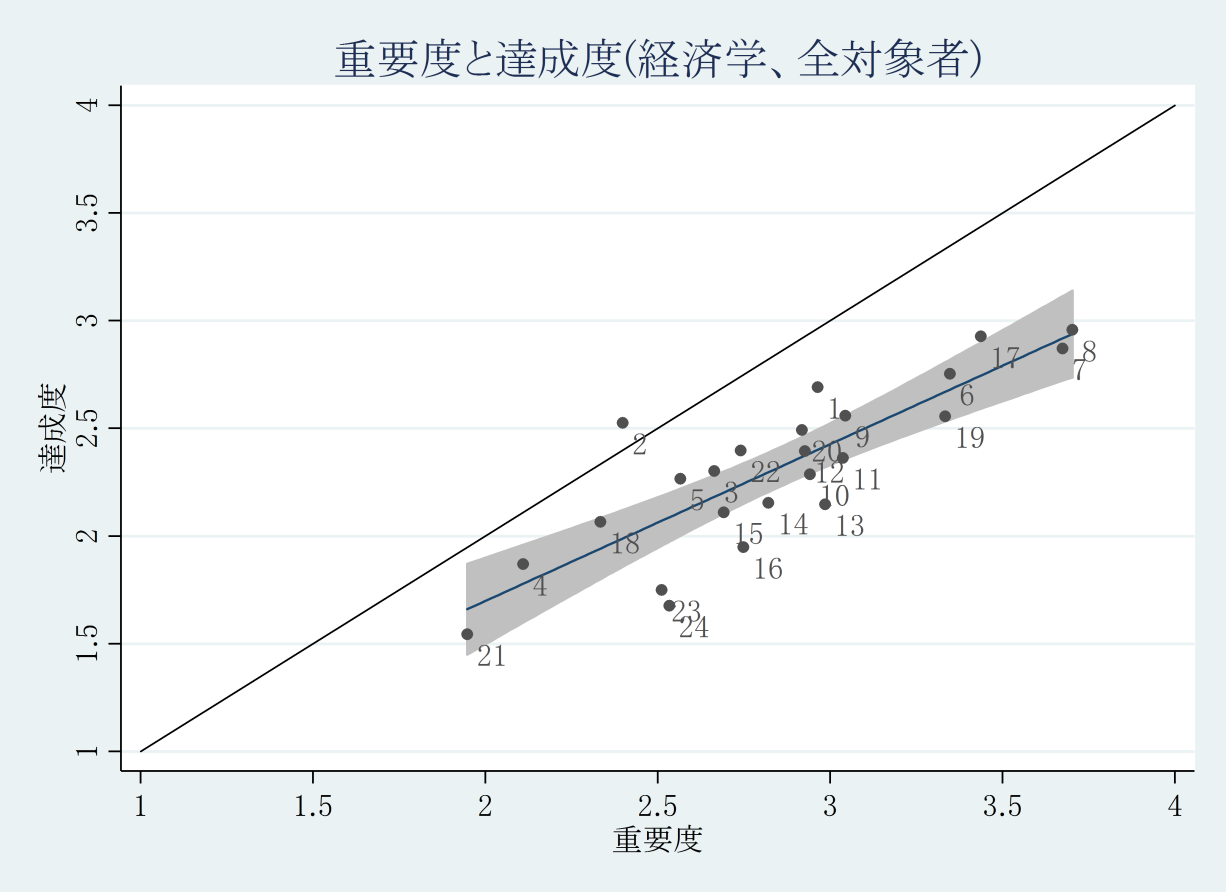


図 3.2: 経済学における大学 1 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

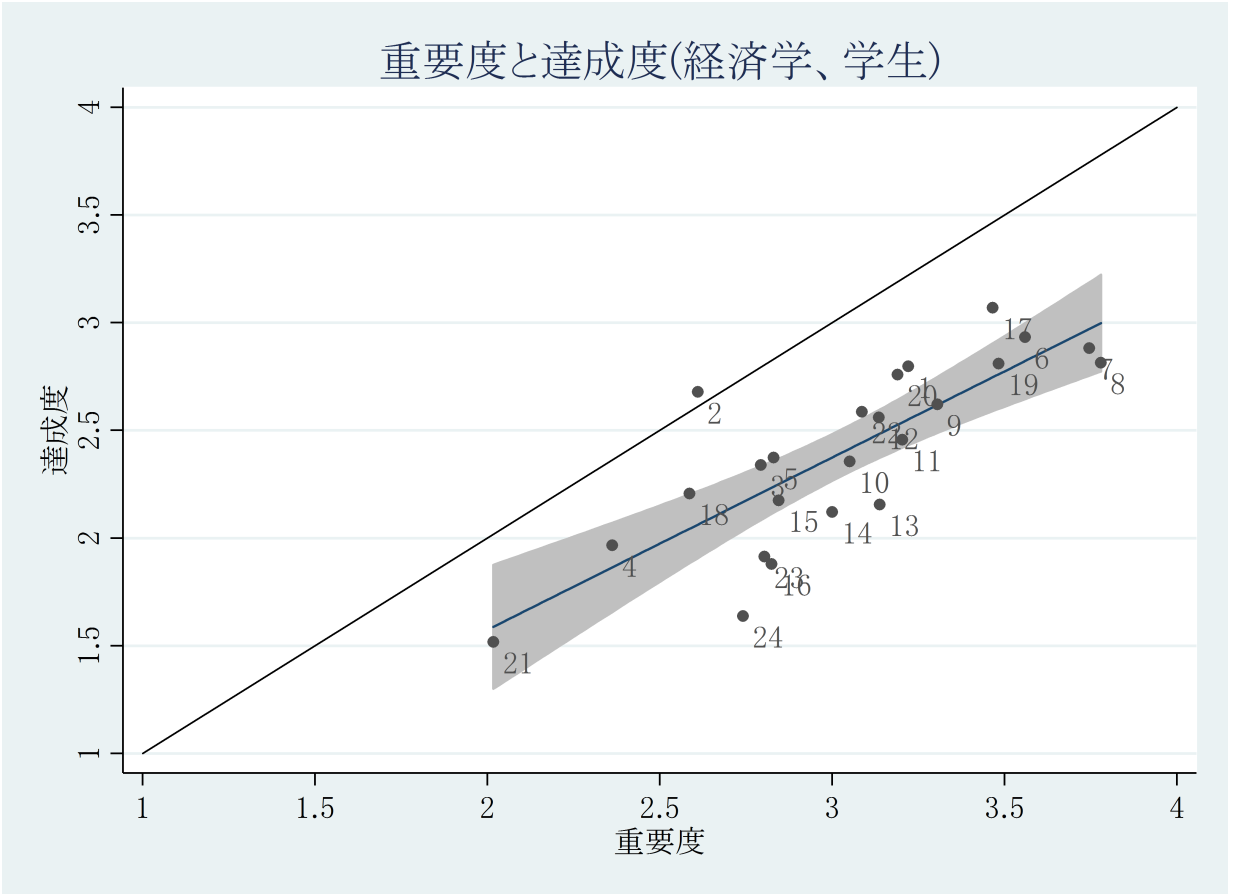


図 3.3: 経済学における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

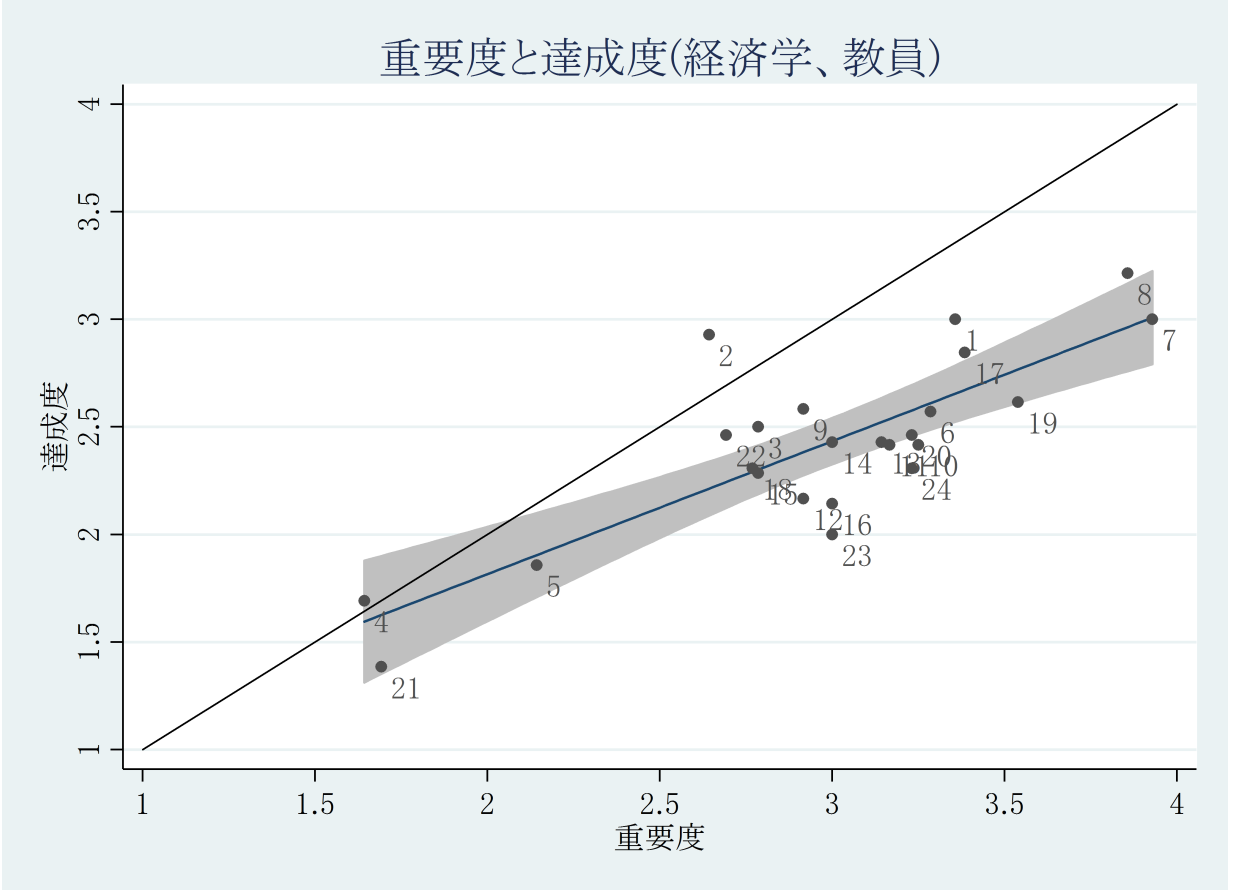


図 3.4: 経済学における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

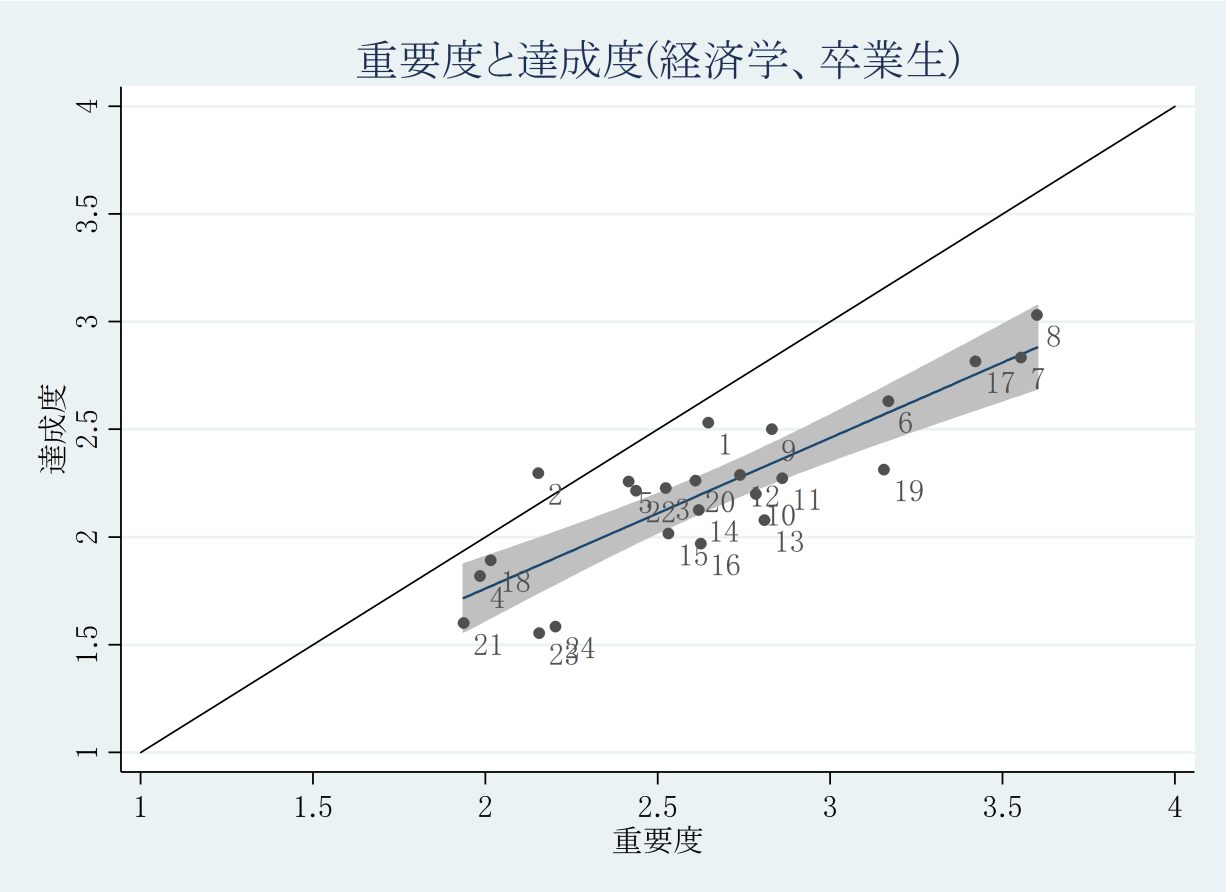


図 3.5: 経済学における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

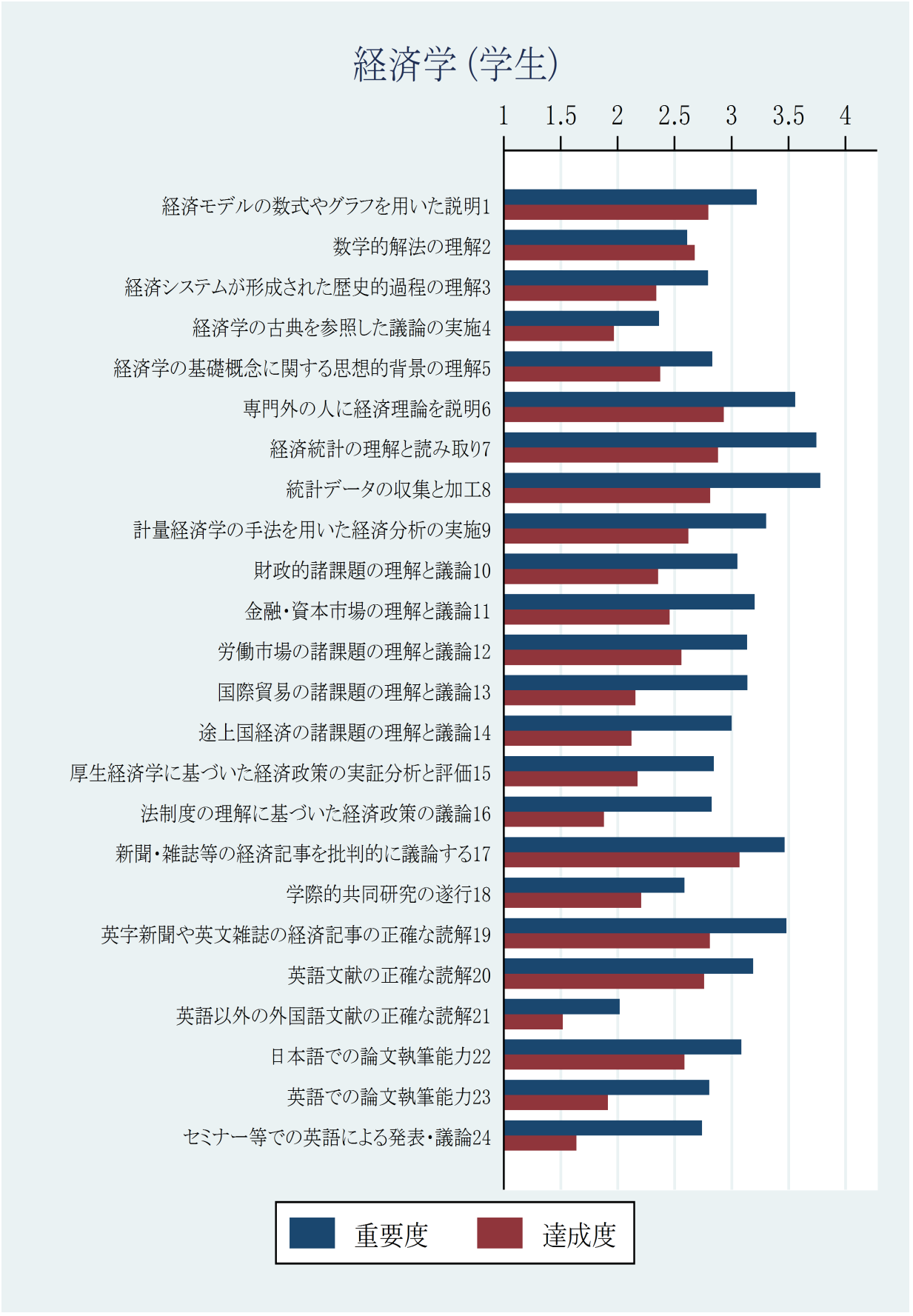


図 3.6: 経済学における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.7: 経済学における大学 1 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

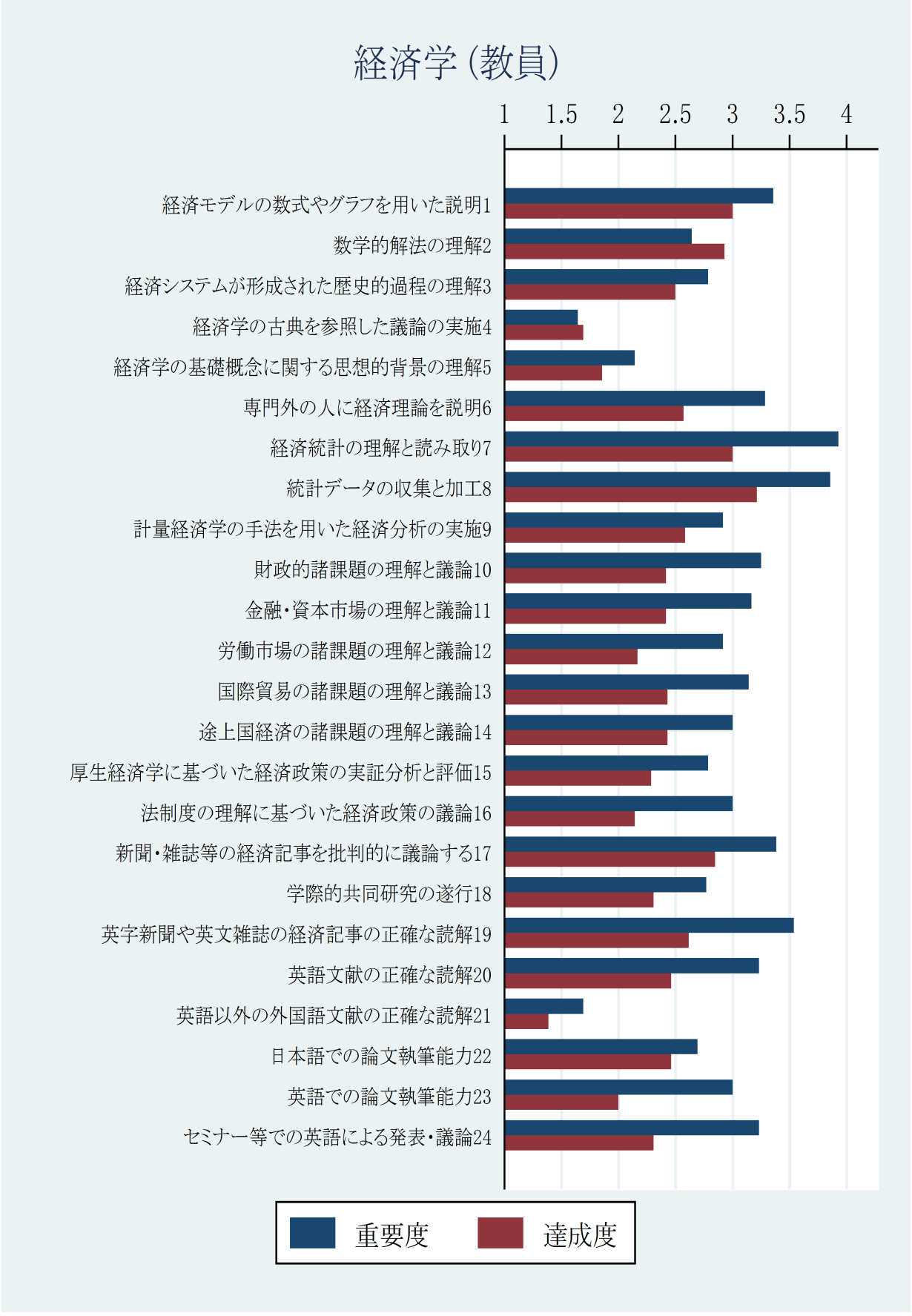


図 3.8: 経済学における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.9: 経済学における大学 1 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

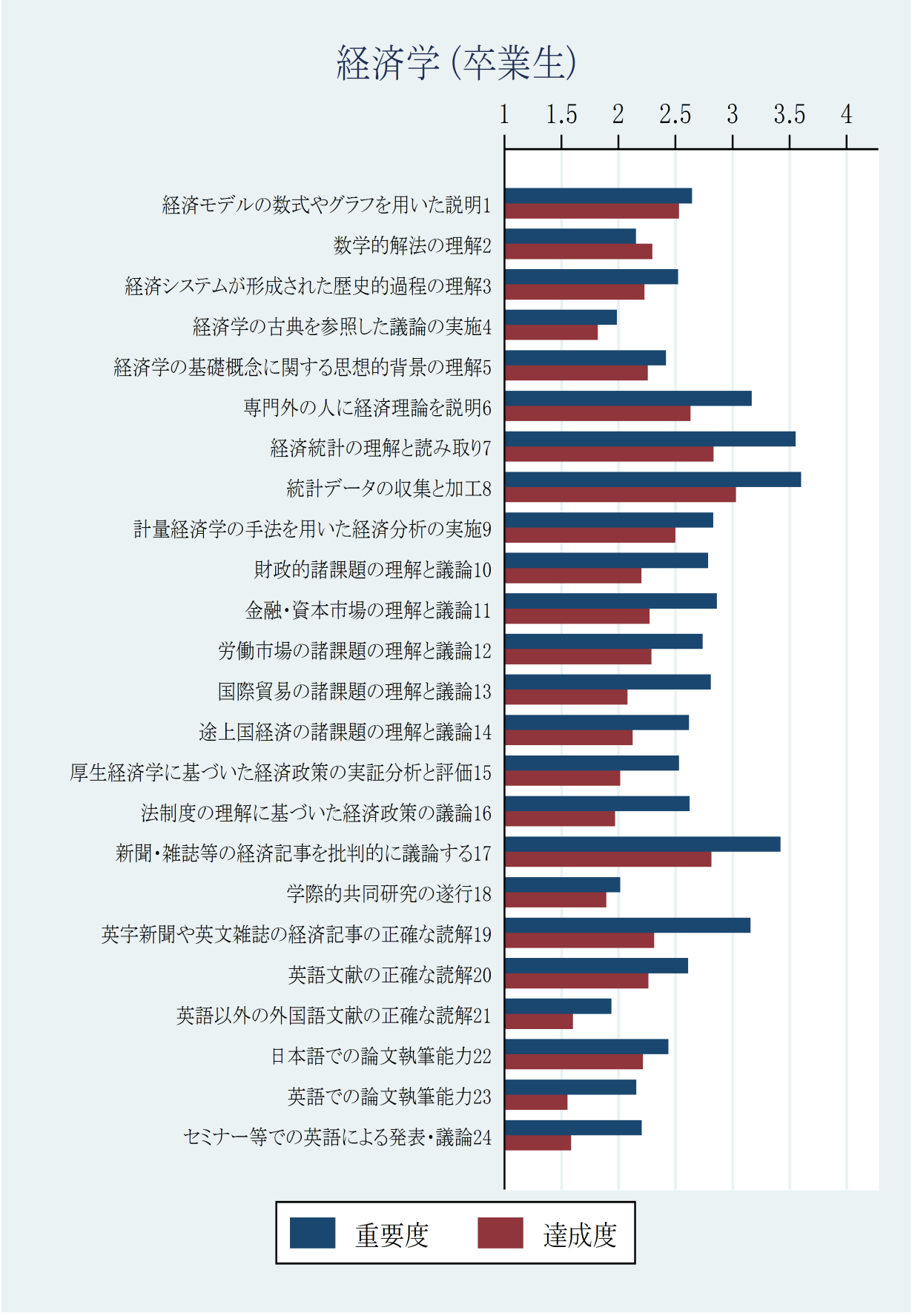


図 3.10: 経済学における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.11: 経済学における大学 1 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.1: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	8. 統計データの収集と加工	3.78	7. 経済統計の理解と読み取り	3.93	8. 統計データの収集と加工	3.60
2	7. 経済統計の理解と読み取り	3.75	8. 統計データの収集と加工	3.86	7. 経済統計の理解と読み取り	3.55
3	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.56	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.54	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.42
4	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.48	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.38	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.17
5	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.47	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.36	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.16
6	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	3.31	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.29	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.86
7	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.22	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.25	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.83
8	11. 金融・資本市場の理解と議論	3.20	20. 英語文献の正確な読解	3.23	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.81

表 3.2: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	20. 英語文献の正確な読解	3.19	24. セミナー等での英語による発表･議論	3.23	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.78
10	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	3.14	11. 金融･資本市場の理解と議論	3.17	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.74
11	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	3.14	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	3.14	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.65
12	22. 日本語での論文執筆能力	3.09	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	3.00	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.62
13	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.05	23. 英語での論文執筆能力	3.00	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.62
14	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	3.00	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	3.00	20. 英語文献の正確な読解	2.61
15	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.84	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.92	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.53
16	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.83	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.92	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.52

表 3.3: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.82	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.79	22. 日本語での論文執筆能力	2.44
18	23. 英語での論文執筆能力	2.80	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.79	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.42
19	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.79	18. 学際的共同研究の遂行	2.77	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.20
20	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.74	22. 日本語での論文執筆能力	2.69	23. 英語での論文執筆能力	2.16
21	2. 数学的解法の理解	2.61	2. 数学的解法の理解	2.64	2. 数学的解法の理解	2.15
22	18. 学際的共同研究の遂行	2.59	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.14	18. 学際的共同研究の遂行	2.02
23	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.36	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.69	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.98
24	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	2.02	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.64	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.94

表 3.4: 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.07	8. 統計データの収集と加工	3.21	8. 統計データの収集と加工	3.03
2	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.93	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.00	7. 経済統計の理解と読み取り	2.83
3	7. 経済統計の理解と読み取り	2.88	7. 経済統計の理解と読み取り	3.00	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.82
4	8. 統計データの収集と加工	2.81	2. 数学的解法の理解	2.93	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.63
5	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.81	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.85	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.53
6	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.80	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.62	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.50
7	20. 英語文献の正確な読解	2.76	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.58	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.31
8	2. 数学的解法の理解	2.68	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.57	2. 数学的解法の理解	2.30

表 3.5: 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.62	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.50	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.29
10	22. 日本語での論文執筆能力	2.59	22. 日本語での論文執筆能力	2.46	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.27
11	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.56	20. 英語文献の正確な読解	2.46	20. 英語文献の正確な読解	2.26
12	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.46	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.43	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.26
13	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.37	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.43	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.23
14	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.36	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.42	22. 日本語での論文執筆能力	2.22
15	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.34	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.42	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.20
16	18. 学際的共同研究の遂行	2.21	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.31	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.12

表 3.6: 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.18	18. 学際的共同研究の遂行	2.31	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.08
18	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.16	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.29	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.02
19	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.12	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.17	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.97
20	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.97	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.14	18. 学際的共同研究の遂行	1.89
21	23. 英語での論文執筆能力	1.91	23. 英語での論文執筆能力	2.00	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.82
22	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.88	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	1.86	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.60
23	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.64	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.69	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.58
24	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.52	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.38	23. 英語での論文執筆能力	1.55

表 3.7: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.10	23. 英語での論文執筆能力	1.00	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.84
2	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.98	7. 経済統計の理解と読み取り	0.93	7. 経済統計の理解と読み取り	0.72
3	8. 統計データの収集と加工	0.97	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.92	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.71
4	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.95	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.92	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.64
5	23. 英語での論文執筆能力	0.91	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.86	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.61
6	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.88	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.83	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.61
7	7. 経済統計の理解と読み取り	0.86	20. 英語文献の正確な読解	0.77	17. 新聞･雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.61
8	11. 金融･資本市場の理解と議論	0.74	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.75	23. 英語での論文執筆能力	0.59

表 3.8: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.69	11. 金融・資本市場の理解と議論	0.75	11. 金融・資本市場の理解と議論	0.58
10	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.69	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.71	8. 統計データの収集と加工	0.57
11	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.67	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.71	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.55
12	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.67	8. 統計データの収集と加工	0.64	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.52
13	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.63	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.57	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.47
14	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.58	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.54	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.46
15	22. 日本語での論文執筆能力	0.50	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.50	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.35
16	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.49	18. 学際的共同研究の遂行	0.46	20. 英語文献の正確な読解	0.34

表 3.9: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.47	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.36	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.33
18	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.46	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.33	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.28
19	20. 英語文献の正確な読解	0.43	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.31	22. 日本語での論文執筆能力	0.23
20	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.42	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.29	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.17
21	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.40	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.29	18. 学際的共同研究の遂行	0.14
22	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.40	22. 日本語での論文執筆能力	0.23	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.14
23	18. 学際的共同研究の遂行	0.38	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.00	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.12
24	2. 数学的解法の理解	-0.07	2. 数学的解法の理解	-0.29	2. 数学的解法の理解	-0.14

表 3.10: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.86***	1.00	
卒業生	0.94***	0.80***	1.00

表 3.11: 経済学の大学 1 の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.77***	1.00	
卒業生	0.90***	0.80***	1.00

表 3.12: 経済学の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.77***	1.00	
卒業生	0.79***	0.87***	1.00

有意水準は脚注参照 [1]。

[1] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.1.2　ビジネスの専門コンピテンス

学生、教員、卒業生に対してビジネスにおけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

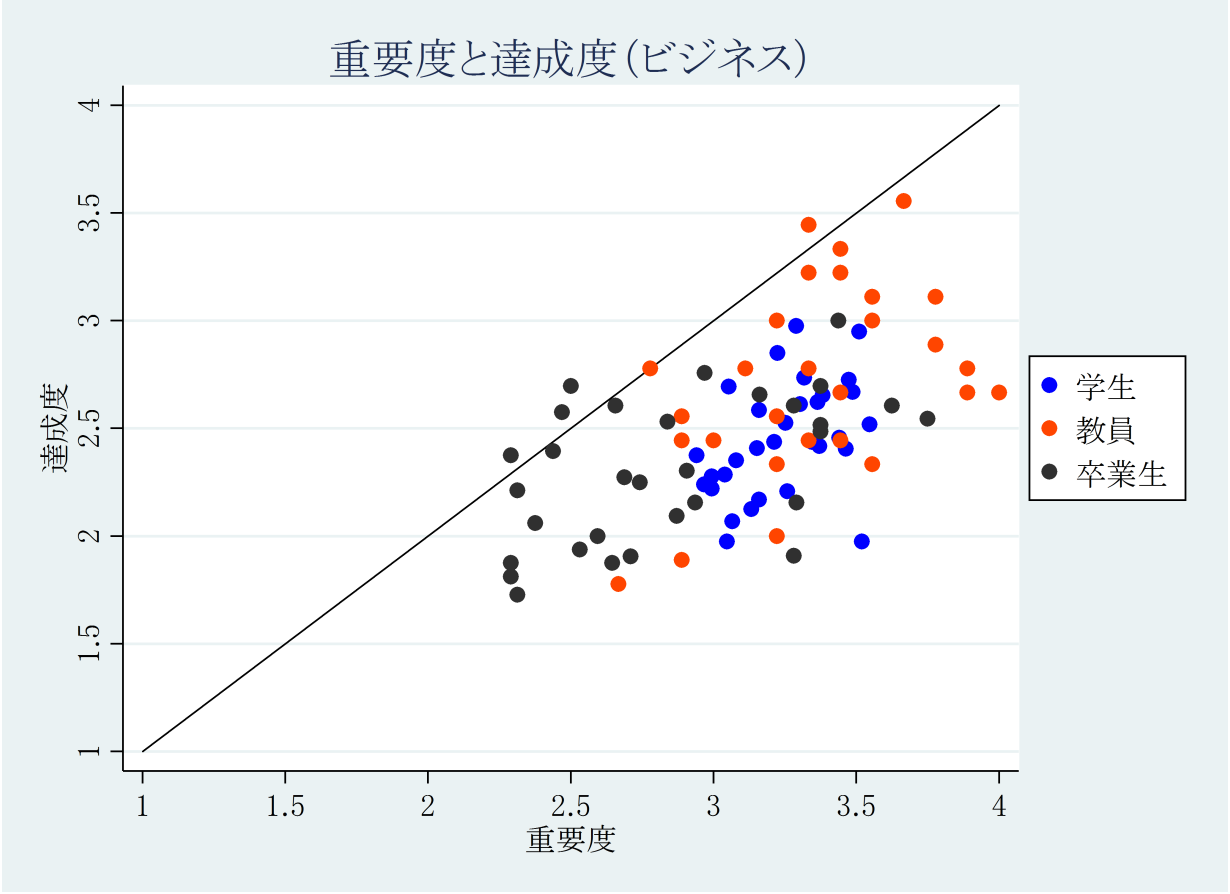


図 3.12: ビジネスにおける大学 1 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

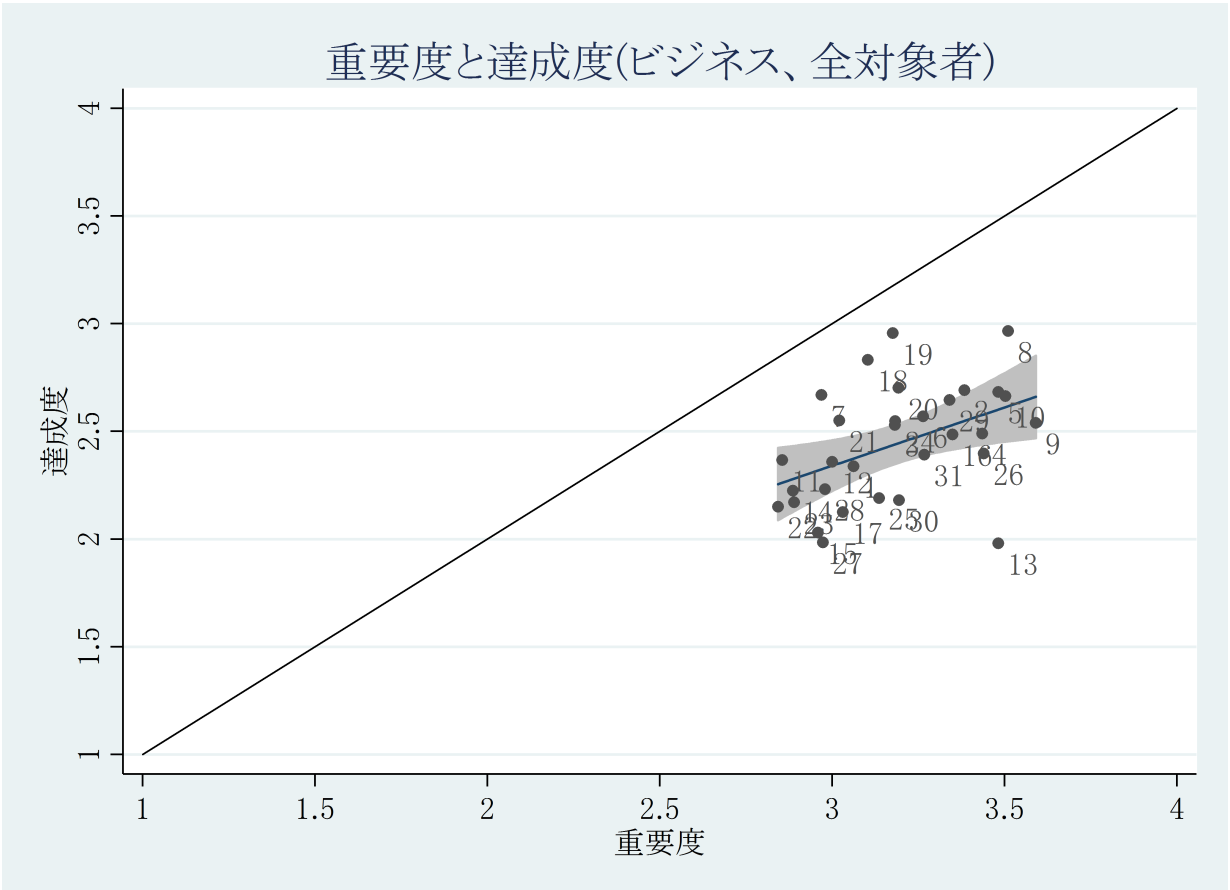


図 3.13: ビジネスにおける大学 1 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

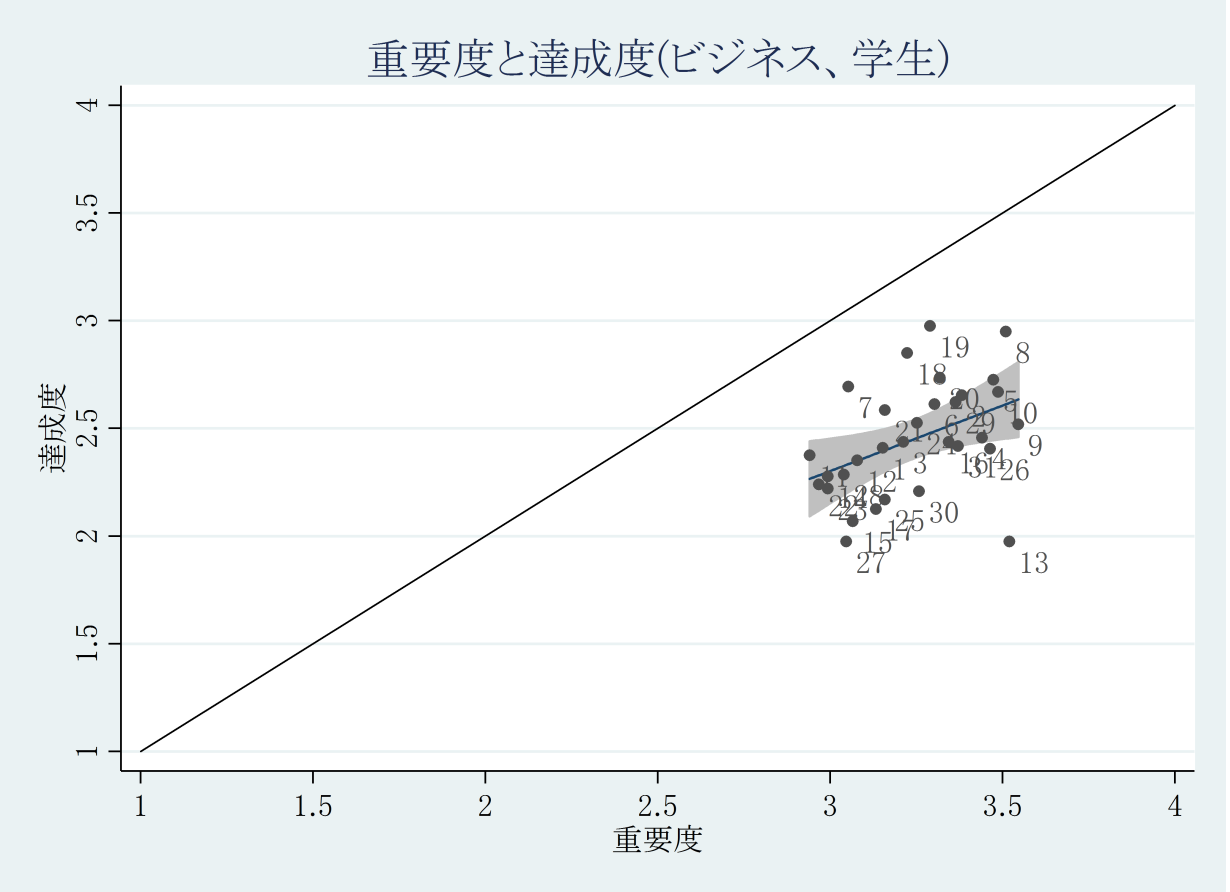


図 3.14: ビジネスにおける大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

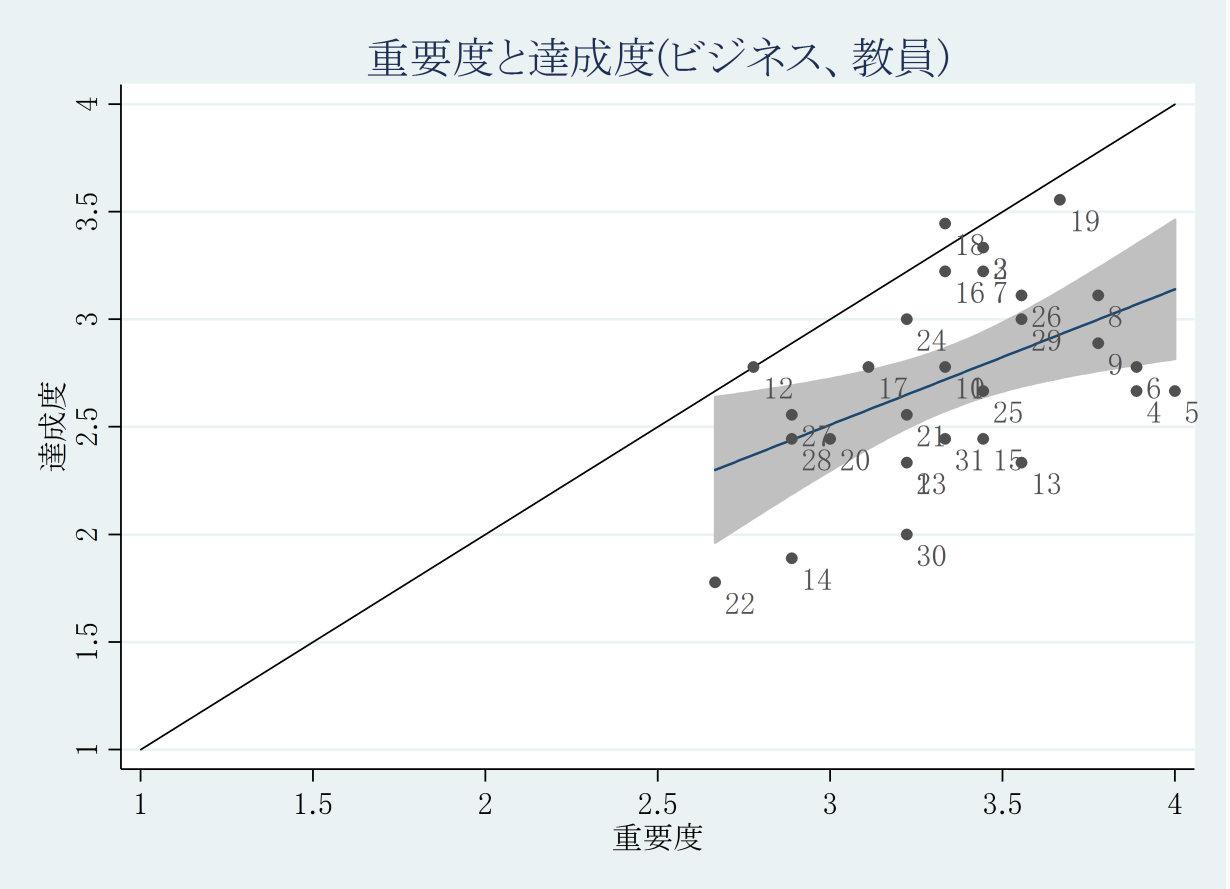


図 3.15: ビジネスにおける大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

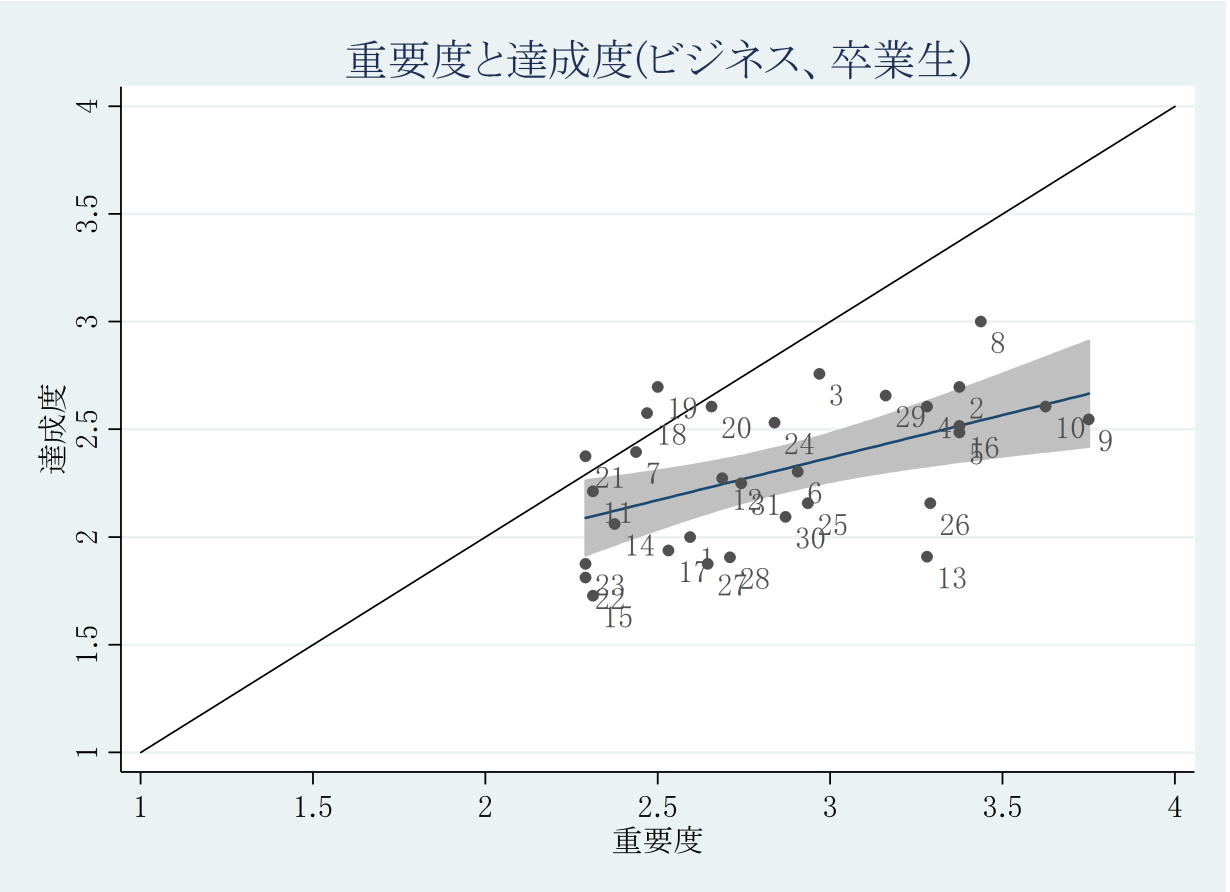


図 3.16: ビジネスにおける大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

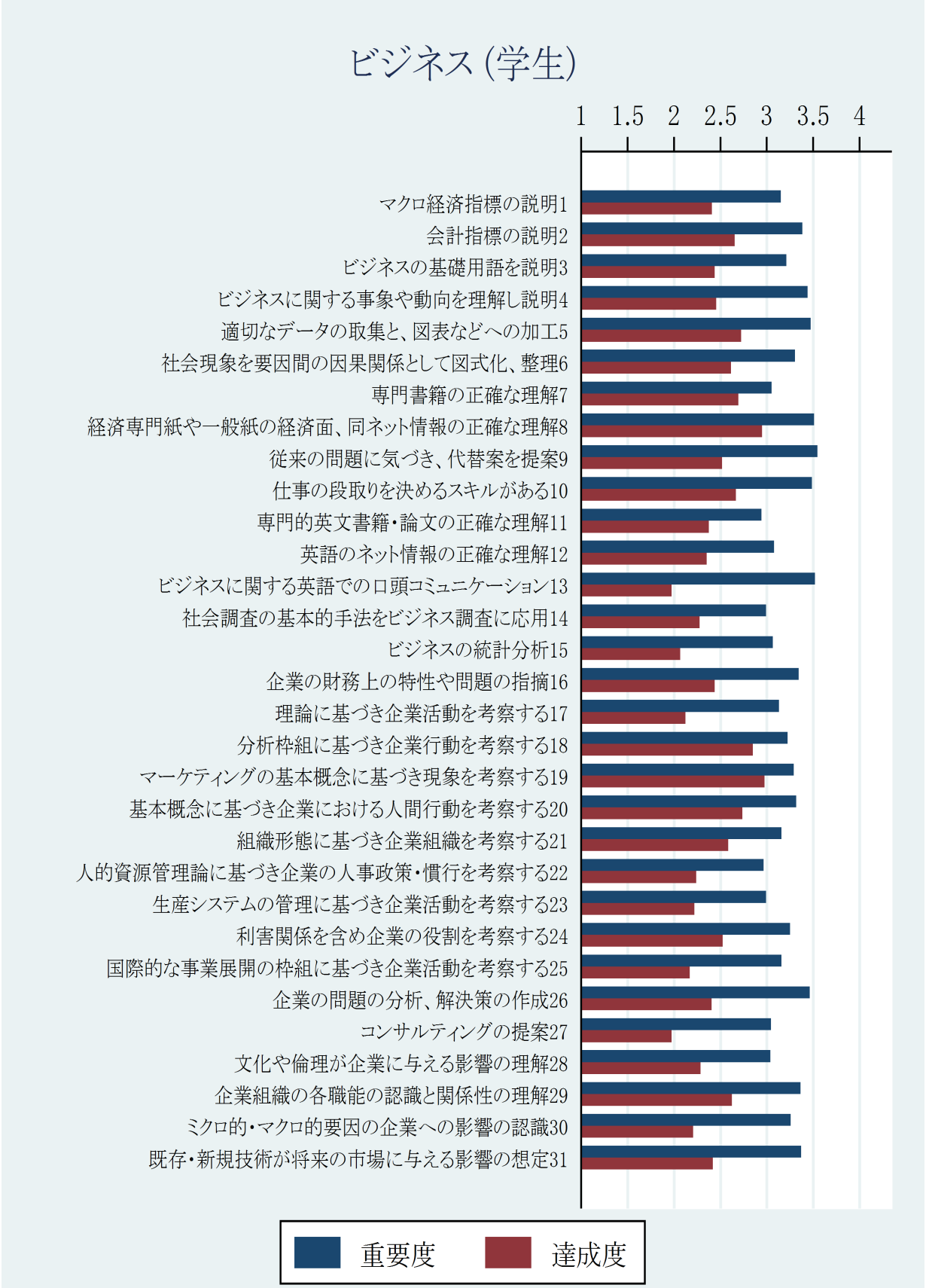


図 3.17: ビジネスにおける大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.18: ビジネスにおける大学 1 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

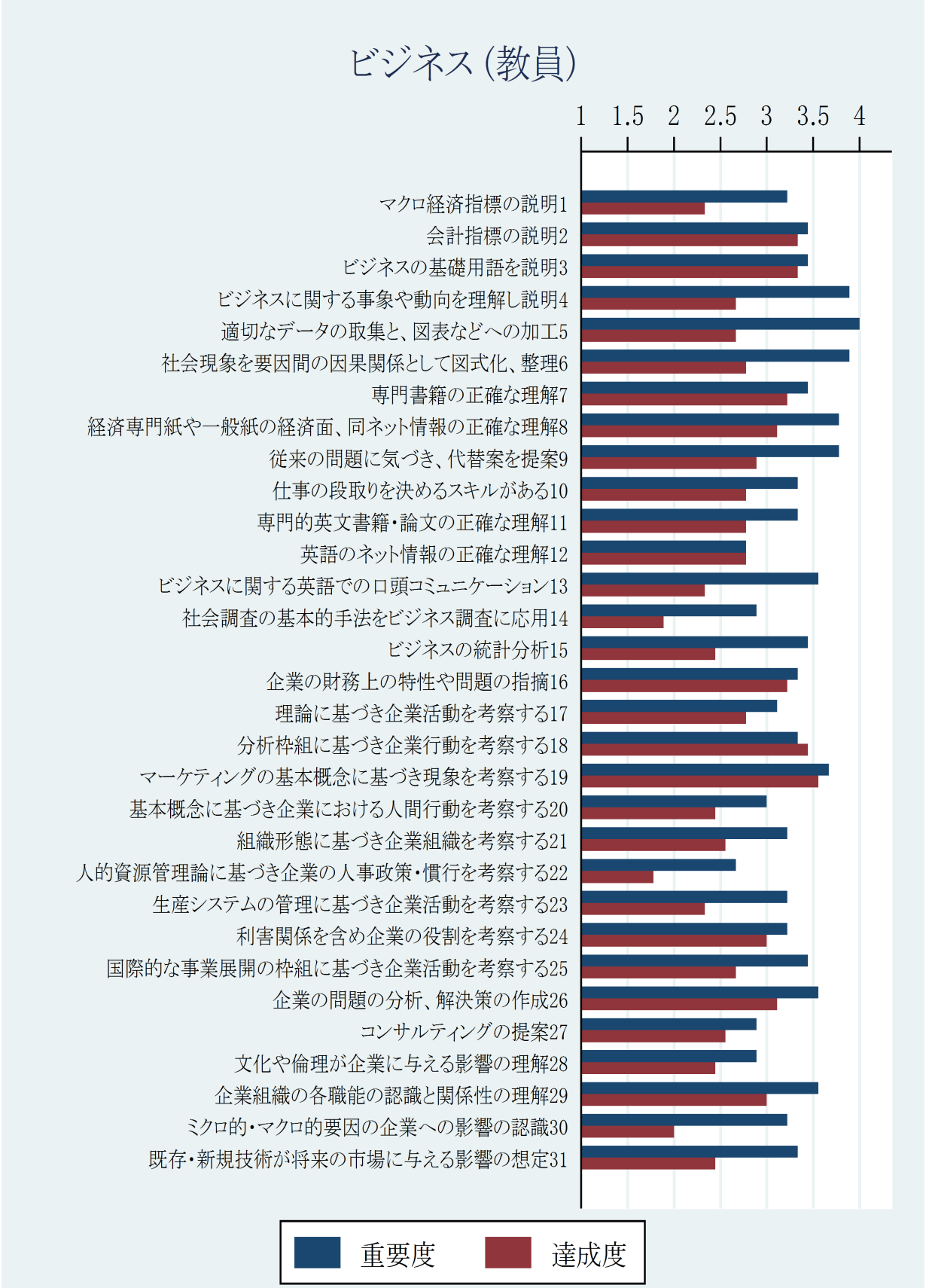


図 3.19: ビジネスにおける大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.20: ビジネスにおける大学 1 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

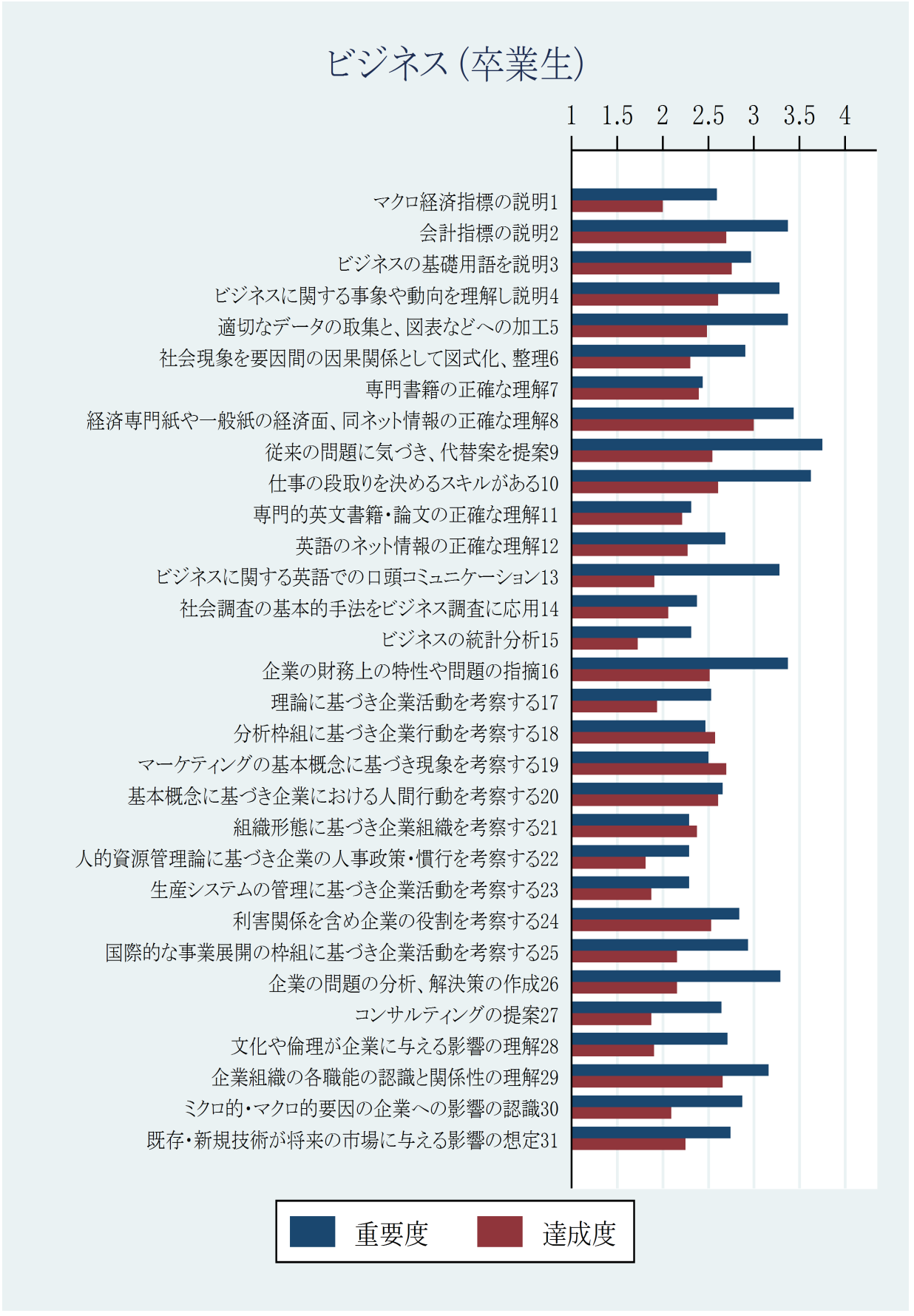


図 3.21: ビジネスにおける大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.22: ビジネスにおける大学 1 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.13: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.55	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	4.00	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.75
2	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.52	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.89	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.62
3	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.51	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	3.89	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.44
4	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.49	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.78	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.38
5	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.47	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.78	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.38
6	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.46	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.67	2. 会計指標の説明	3.38
7	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.44	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.56	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.29
8	2. 会計指標の説明	3.38	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.56	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.28

表 3.14: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	3.37	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.56	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.28
10	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.36	15. ビジネスの統計分析	3.44	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.16
11	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.34	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.44	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.97
12	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	3.32	7. 専門書籍の正確な理解	3.44	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.94
13	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	3.30	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	3.44	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.91
14	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.29	2. 会計指標の説明	3.44	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.87
15	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	3.26	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	3.33	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.84
16	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.25	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.33	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.74

表 3.15: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.22	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	3.33	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.71
18	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.21	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.33	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.69
19	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	3.16	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.33	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.66
20	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	3.16	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	3.22	27. コンサルティングの提案	2.65
21	1. マクロ経済指標の説明	3.15	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	3.22	1. マクロ経済指標の説明	2.59
22	17. 理論に基づき企業活動を考察する	3.13	1. マクロ経済指標の説明	3.22	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.53
23	12. 英語のネット情報の正確な理解	3.08	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	3.22	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.50
24	15. ビジネスの統計分析	3.07	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.22	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.47

表 3.16: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	7. 専門書籍の正確な理解	3.05	17. 理論に基づき企業活動を考察する	3.11	7. 専門書籍の正確な理解	2.44
26	27. コンサルティングの提案	3.05	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	3.00	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.38
27	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	3.04	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.89	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.31
28	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.99	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.89	15. ビジネスの統計分析	2.31
29	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.99	27. コンサルティングの提案	2.89	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.29
30	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.97	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.78	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.29
31	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.94	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.67	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.29

表 3.17: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.97	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.56	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.00
2	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	2.95	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.44	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.76
3	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.85	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.33	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	2.70
4	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.74	2. 会計指標の説明	3.33	2. 会計指標の説明	2.70
5	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	2.72	7. 専門書籍の正確な理解	3.22	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.66
6	7. 専門書籍の正確な理解	2.69	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.22	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.61
7	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.67	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.11	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.61
8	2. 会計指標の説明	2.65	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.11	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.61

表 3.18: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.62	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.00	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	2.58
10	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.61	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.00	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.55
11	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.58	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.89	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.53
12	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	2.53	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.78	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	2.52
13	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	2.52	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	2.78	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	2.48
14	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.46	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.78	7. 専門書籍の正確な理解	2.39
15	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	2.44	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.78	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.38
16	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.44	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.78	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.30

表 3.19: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.42	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.67	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.27
18	1. マクロ経済指標の説明	2.41	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.67	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.25
19	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.41	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	2.67	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.21
20	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.38	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.56	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.16
21	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.35	27. コンサルティングの提案	2.56	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.16
22	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.28	15. ビジネスの統計分析	2.44	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.09
23	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.28	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.44	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.06
24	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.24	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	2.44	1. マクロ経済指標の説明	2.00

表 3.20: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.22	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.44	17. 理論に基づき企業活動を考察する	1.94
26	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.21	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.33	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.91
27	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.17	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	2.33	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	1.91
28	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.12	1. マクロ経済指標の説明	2.33	27. コンサルティングの提案	1.88
29	15. ビジネスの統計分析	2.07	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.00	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	1.88
30	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.98	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	1.89	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	1.81
31	27. コンサルティングの提案	1.97	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	1.78	15. ビジネスの統計分析	1.73

表 3.21: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.55	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	1.33	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.34
2	27. コンサルティングの提案	1.10	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	1.22	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	1.25
3	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	1.09	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	1.22	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	1.16
4	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	1.07	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	1.22	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	1.06
5	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	1.07	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	1.11	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.91
6	17. 理論に基づき企業活動を考察する	1.05	15. ビジネスの統計分析	1.00	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.87
7	15. ビジネスの統計分析	1.04	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	1.00	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.84
8	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	1.01	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.89	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	0.81

表 3.22: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	1.01	1. マクロ経済指標の説明	0.89	27. コンサルティングの提案	0.77
10	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.99	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.89	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	0.77
11	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.93	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.89	2. 会計指標の説明	0.69
12	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	0.84	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	0.89	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	0.66
13	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.79	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	0.78	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.62
14	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.78	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.67	1. マクロ経済指標の説明	0.62
15	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.78	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.67	15. ビジネスの統計分析	0.56
16	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.77	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.56	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.55

表 3.23: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	1. マクロ経済指標の説明	0.77	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.56	17. 理論に基づき企業活動を考察する	0.55
18	2. 会計指標の説明	0.76	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	0.56	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.52
19	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.76	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.56	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.52
20	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.75	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	0.44	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.45
21	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.75	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.44	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.44
22	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.74	17. 理論に基づき企業活動を考察する	0.33	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.41
23	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.74	27. コンサルティングの提案	0.33	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.35
24	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.73	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.22	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.34

表 3.24: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.59	7. 専門書籍の正確な理解	0.22	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.16
26	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.59	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.11	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.09
27	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.58	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.11	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.09
28	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.58	2. 会計指標の説明	0.11	7. 専門書籍の正確な理解	0.09
29	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	0.38	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	0.11	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	-0.03
30	7. 専門書籍の正確な理解	0.38	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.00	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	-0.09
31	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	0.32	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	-0.11	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	-0.16

表 3.25: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.69***	1.00	
卒業生	0.87***	0.57***	1.00

表 3.26: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.61***	1.00	
卒業生	0.85***	0.70***	1.00

表 3.27: ビジネスの大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.46***	1.00	
卒業生	0.81***	0.43**	1.00

有意水準は脚注参照 [2]。

[2] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.1.3　汎用的コンピテンス

学生、教員、卒業生に対して汎用的コンピテンスに対する認識の重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

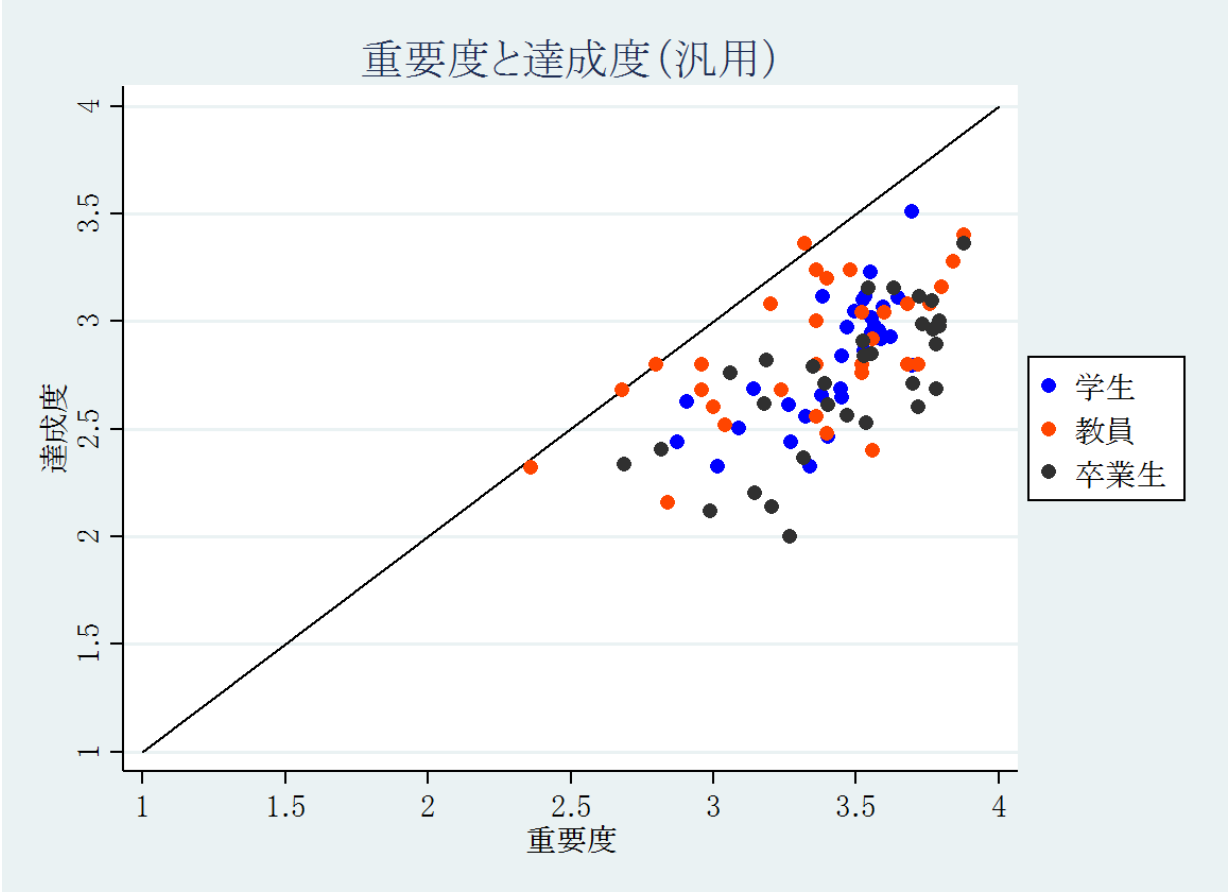


図 3.23: 汎用における大学 1 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

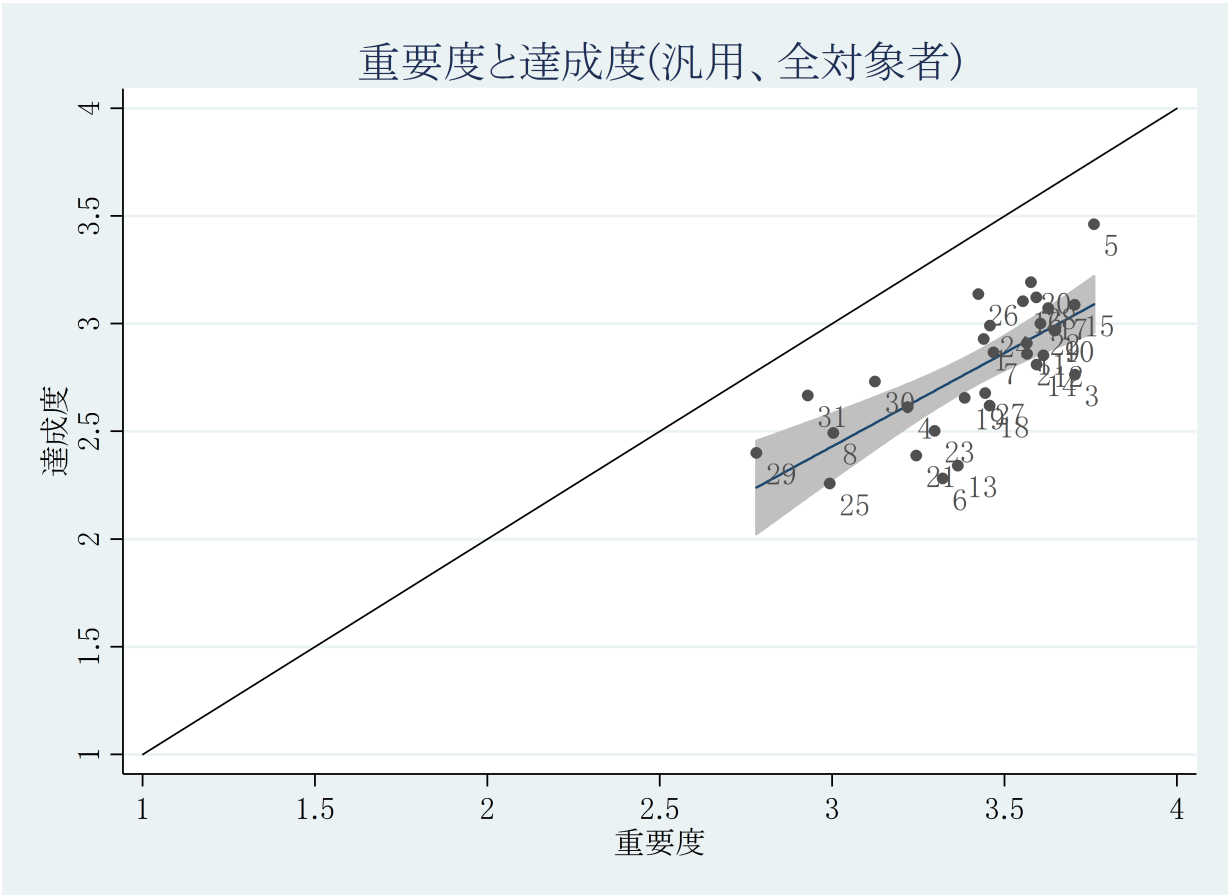


図 3.24: 汎用における大学 1 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

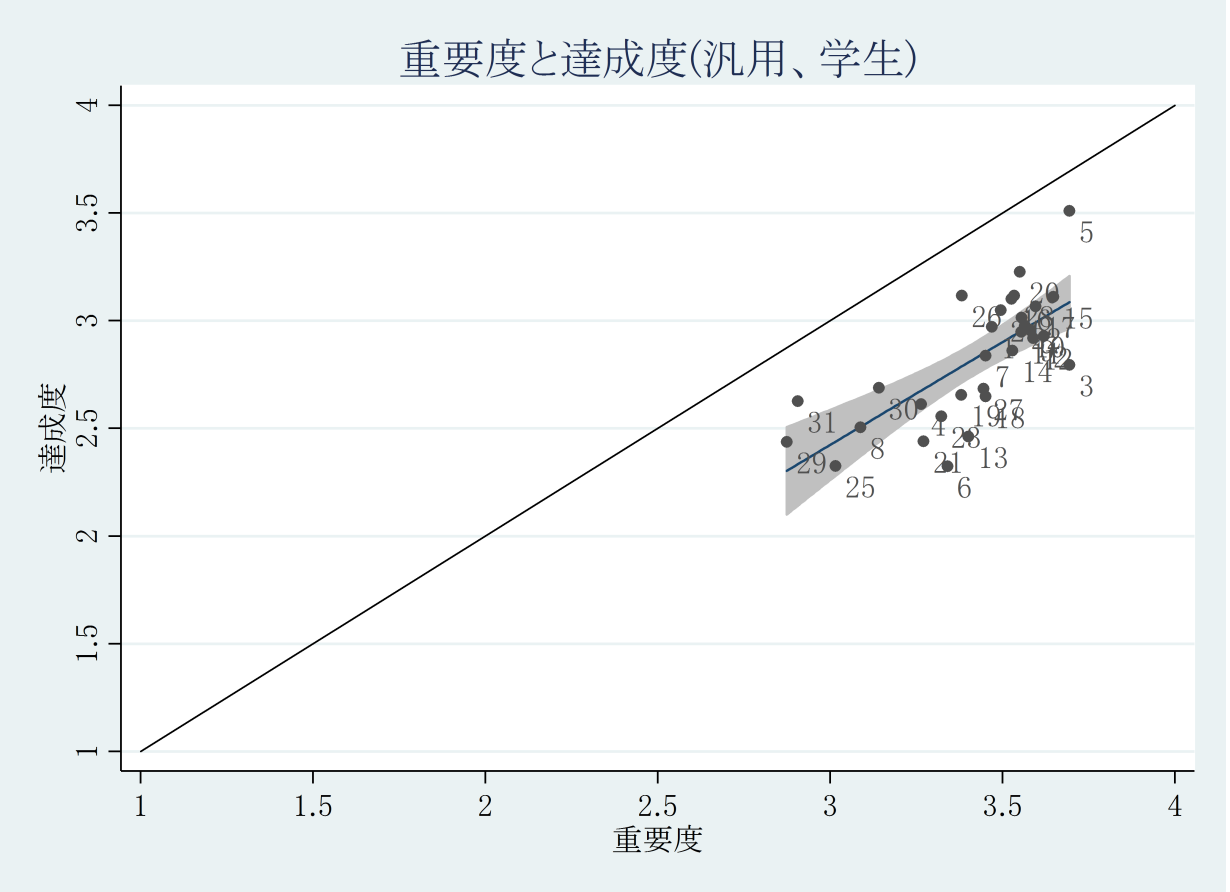


図 3.25: 汎用における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

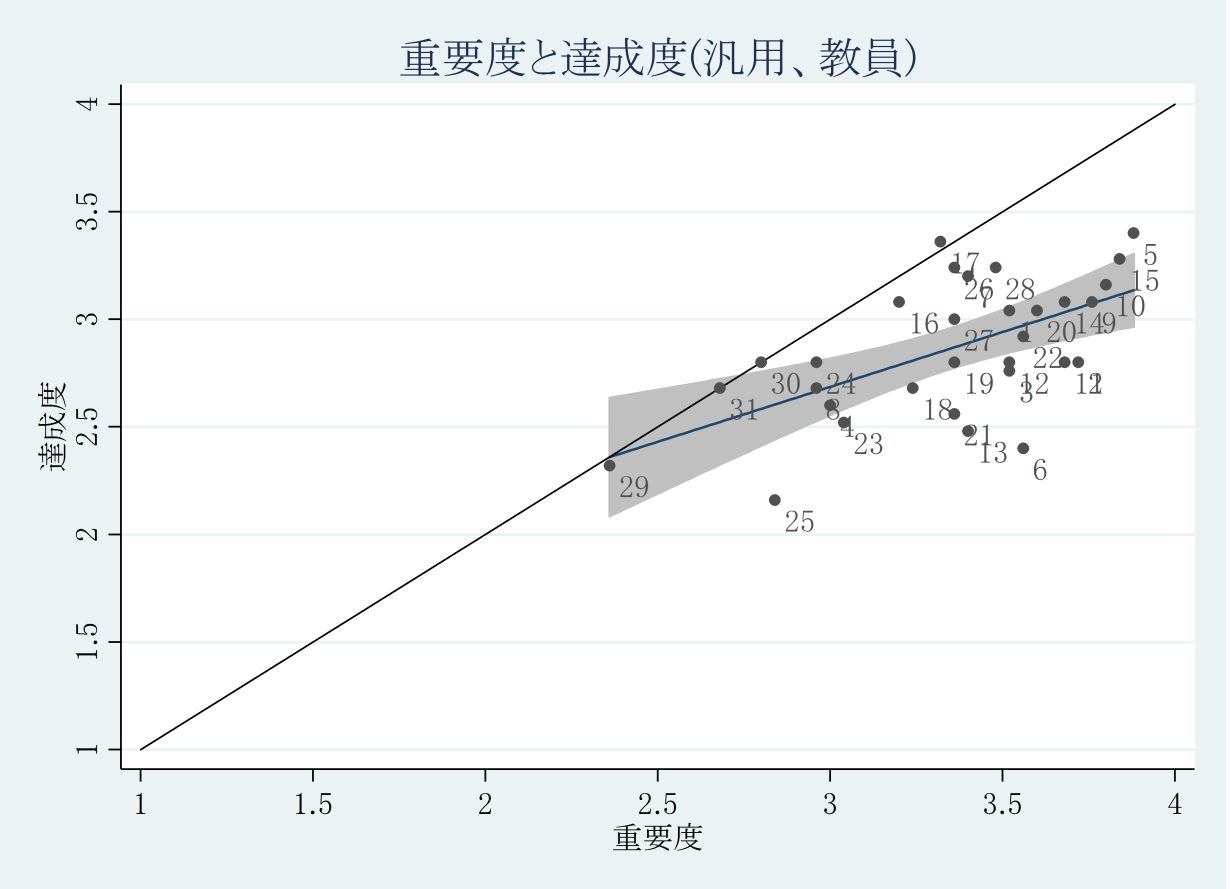


図 3.26: 汎用における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

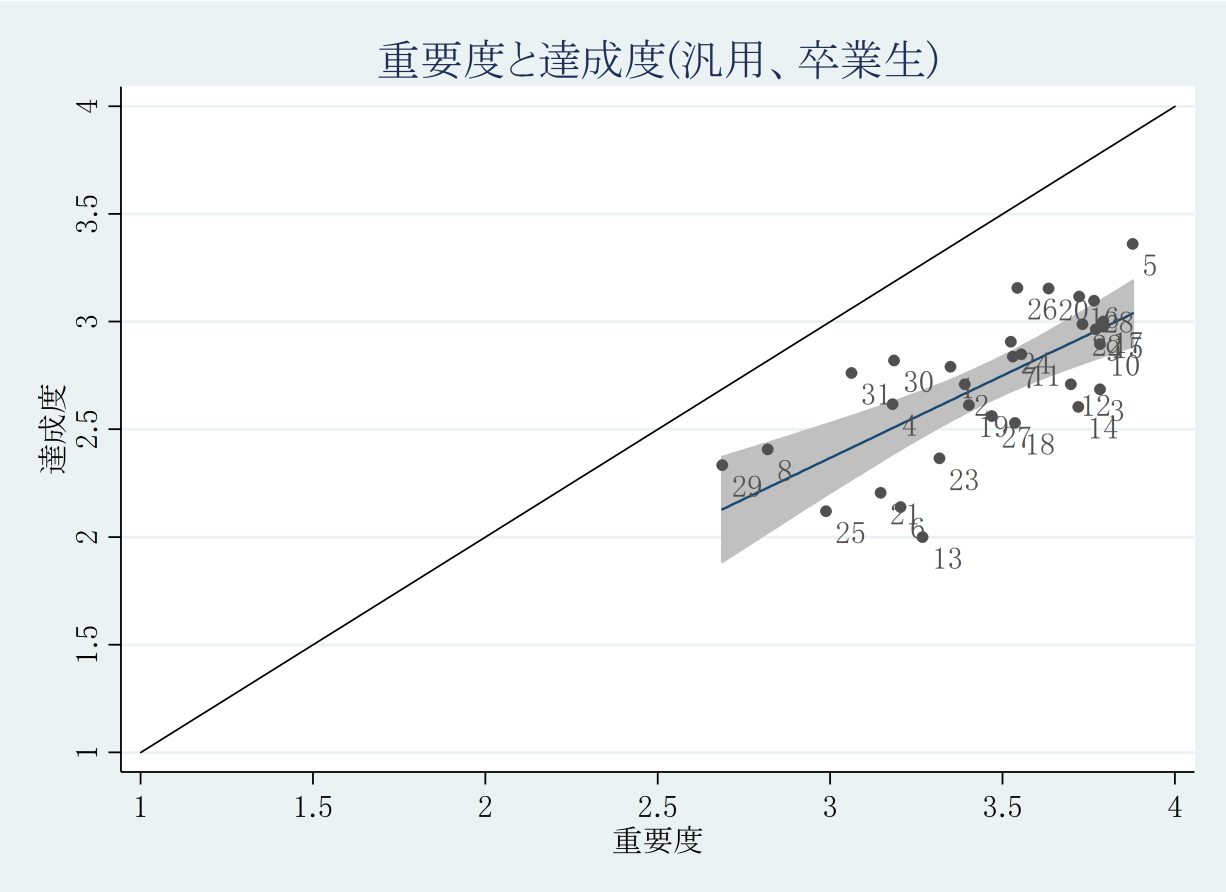


図 3.27: 汎用における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

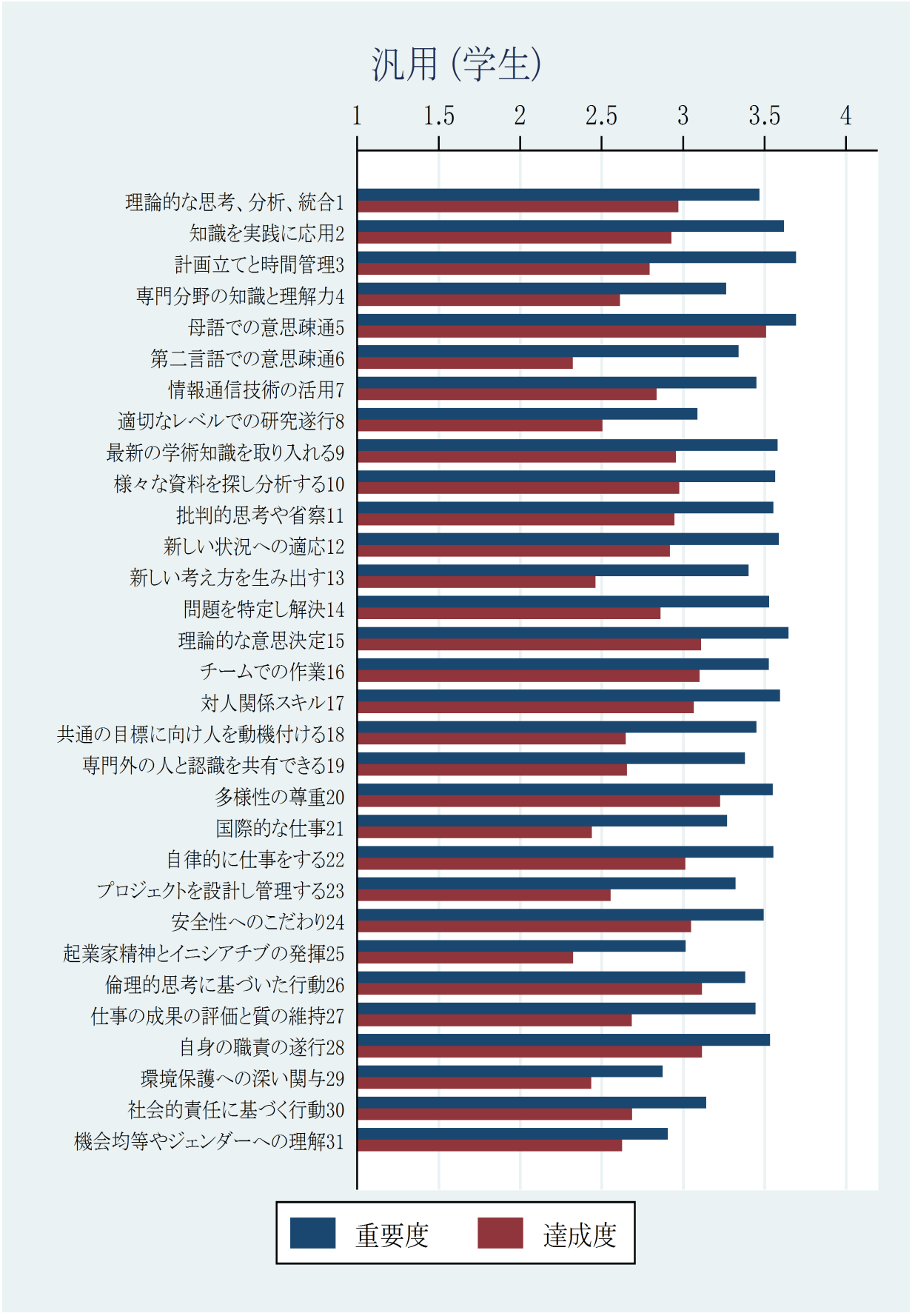


図 3.28: 汎用における大学 1 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

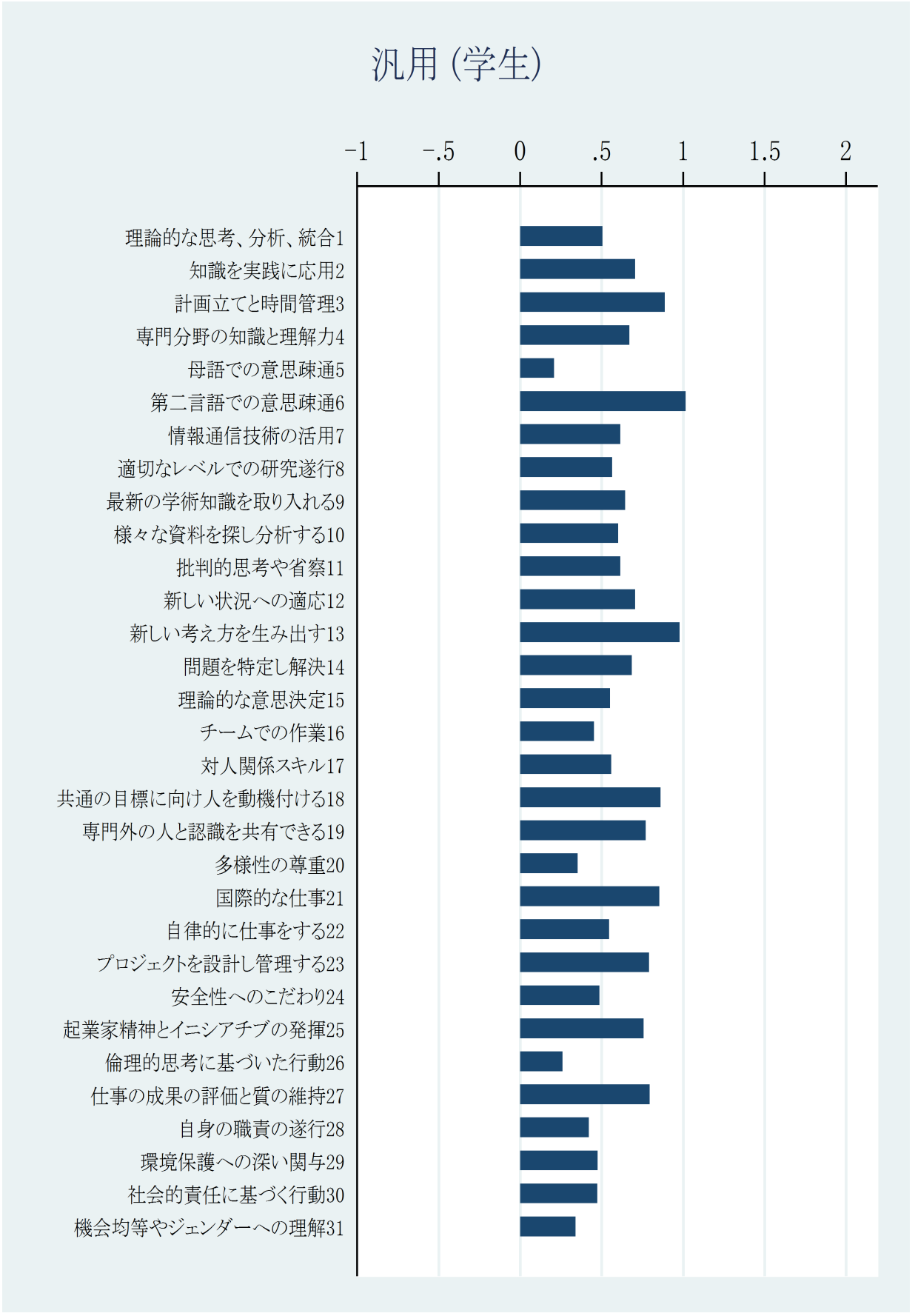


図 3.29: 汎用における大学 1 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

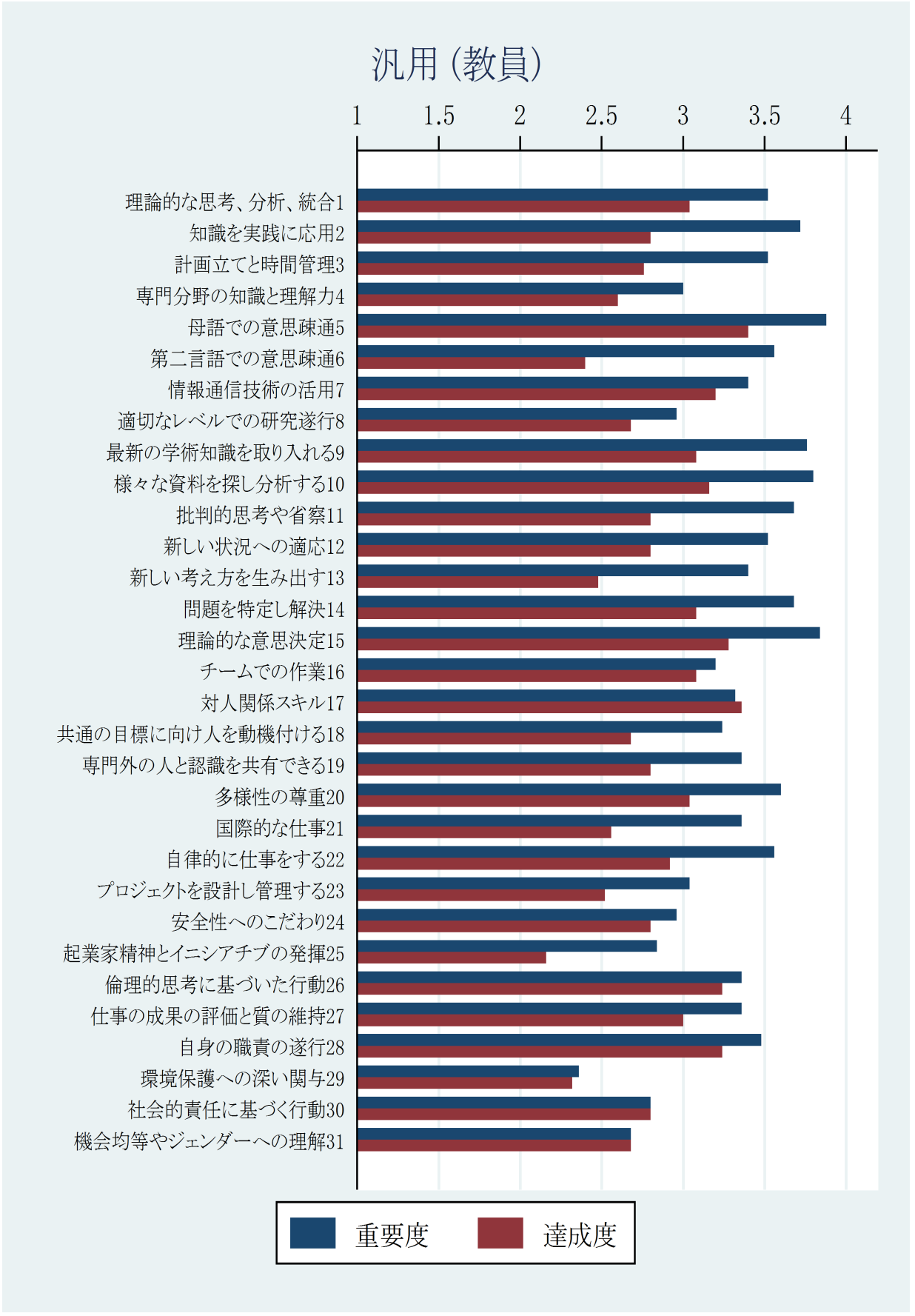


図 3.30: 汎用における大学 1 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

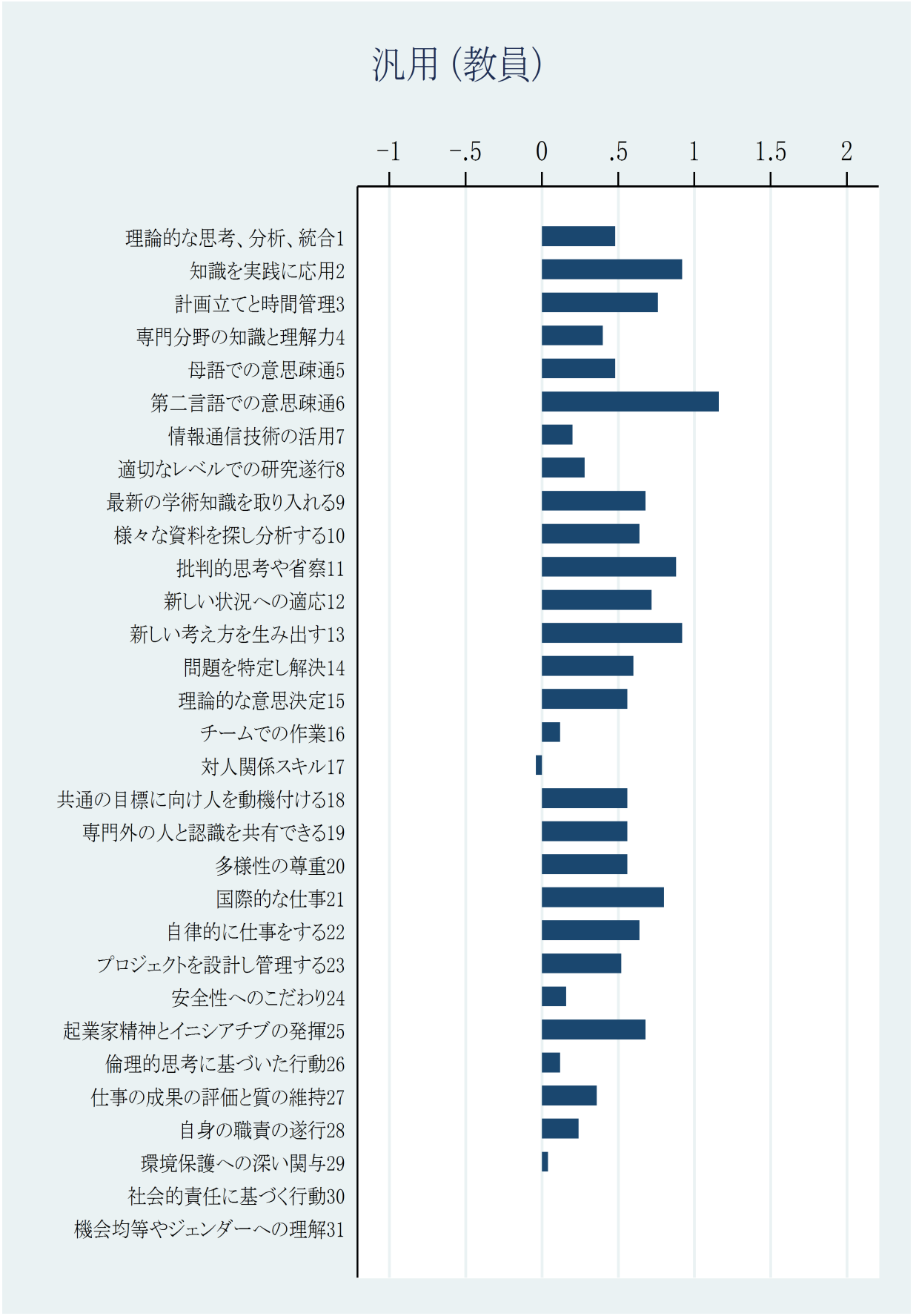


図 3.31: 汎用における大学 1 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

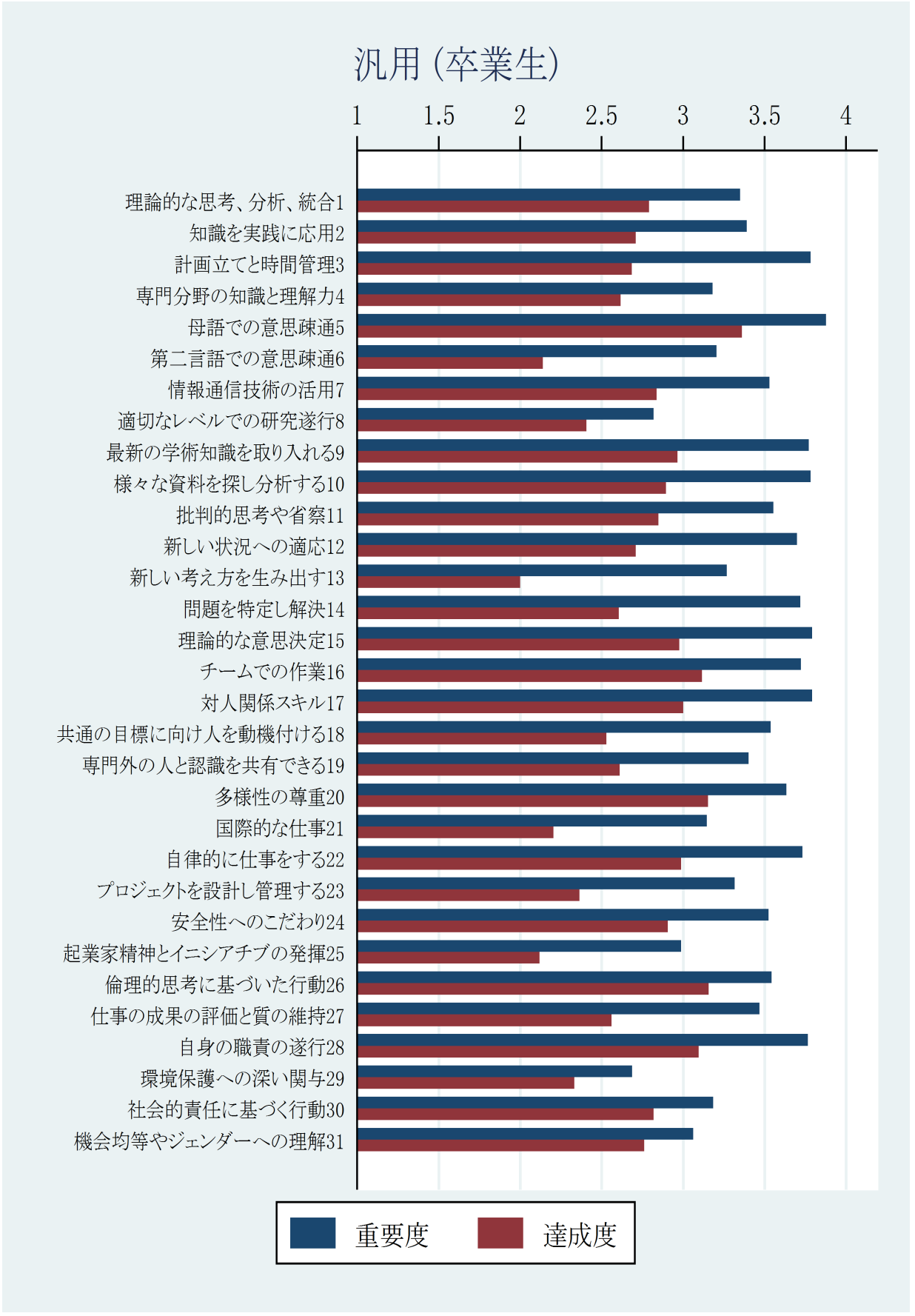


図 3.32: 汎用における大学 1 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

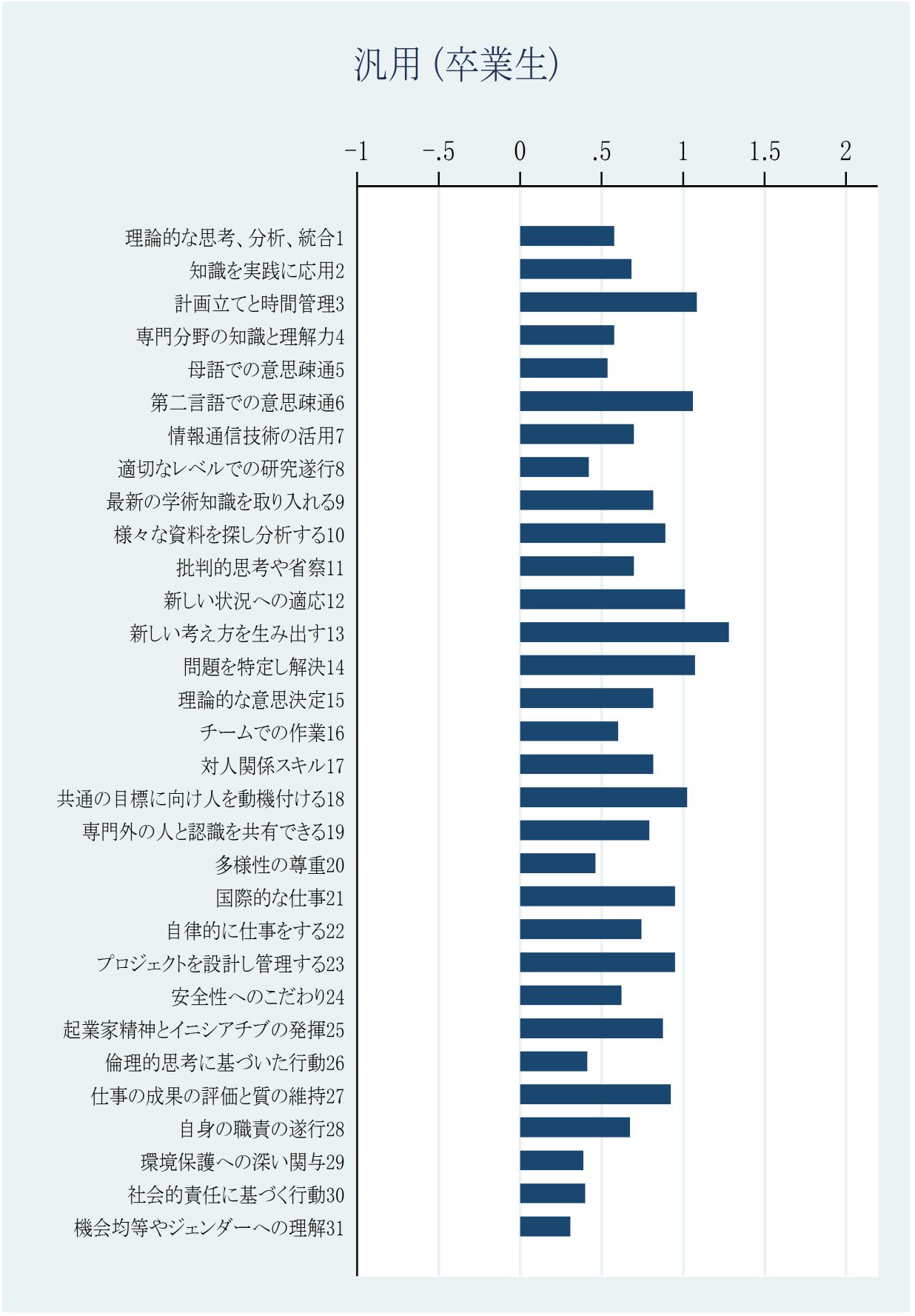


図 3.33: 汎用における大学 1 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.28: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	3. 計画立てと時間管理	3.69	5. 母語での意思疎通	3.88	5. 母語での意思疎通	3.88
2	5. 母語での意思疎通	3.69	15. 理論的な意思決定	3.84	15. 理論的な意思決定	3.79
3	15. 理論的な意思決定	3.65	10. 様々な資料を探し分析する	3.80	17. 対人関係スキル	3.79
4	2. 知識を実践に応用	3.62	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.76	3. 計画立てと時間管理	3.78
5	17. 対人関係スキル	3.60	2. 知識を実践に応用	3.72	10. 様々な資料を探し分析する	3.78
6	12. 新しい状況への適応	3.59	11. 批判的思考や省察	3.68	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.77
7	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.58	14. 問題を特定し解決	3.68	28. 自身の職責の遂行	3.77
8	10. 様々な資料を探し分析する	3.56	20. 多様性の尊重	3.60	22. 自律的に仕事をする	3.73

表 3.29: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	22. 自律的に仕事をする	3.55	6. 第二言語での意思疎通	3.56	16. チームでの作業	3.72
10	11. 批判的思考や省察	3.55	22. 自律的に仕事をする	3.56	14. 問題を特定し解決	3.72
11	20. 多様性の尊重	3.55	12. 新しい状況への適応	3.52	12. 新しい状況への適応	3.70
12	28. 自身の職責の遂行	3.53	1. 理論的な思考、分析、統合	3.52	20. 多様性の尊重	3.63
13	14. 問題を特定し解決	3.53	3. 計画立てと時間管理	3.52	11. 批判的思考や省察	3.55
14	16. チームでの作業	3.53	28. 自身の職責の遂行	3.48	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.54
15	24. 安全性へのこだわり	3.49	7. 情報通信技術の活用	3.40	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.54
16	1. 理論的な思考、分析、統合	3.47	13. 新しい考え方を生み出す	3.40	7. 情報通信技術の活用	3.53

表 3.30: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	7. 情報通信技術の活用	3.45	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.36	24. 安全性へのこだわり	3.52
18	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.45	21. 国際的な仕事	3.36	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.47
19	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.45	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.36	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.40
20	13. 新しい考え方を生み出す	3.40	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.36	2. 知識を実践に応用	3.39
21	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.38	17. 対人関係スキル	3.32	1. 理論的な思考、分析、統合	3.35
22	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.38	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.24	23. プロジェクトを設計し管理する	3.32
23	6. 第二言語での意思疎通	3.34	16. チームでの作業	3.20	13. 新しい考え方を生み出す	3.27
24	23. プロジェクトを設計し管理する	3.32	23. プロジェクトを設計し管理する	3.04	6. 第二言語での意思疎通	3.20

表 3.31: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	21. 国際的な仕事	3.27	4. 専門分野の知識と理解力	3.00	30. 社会的責任に基づく行動	3.19
26	4. 専門分野の知識と理解力	3.26	24. 安全性へのこだわり	2.96	4. 専門分野の知識と理解力	3.18
27	30. 社会的責任に基づく行動	3.14	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.96	21. 国際的な仕事	3.15
28	8. 適切なレベルでの研究遂行	3.09	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.84	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.06
29	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	3.02	30. 社会的責任に基づく行動	2.80	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.99
30	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.91	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.68	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.82
31	29. 環境保護への深い関与	2.87	29. 環境保護への深い関与	2.36	29. 環境保護への深い関与	2.69

表 3.32: 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	5. 母語での意思疎通	3.51	5. 母語での意思疎通	3.40	5. 母語での意思疎通	3.36
2	20. 多様性の尊重	3.23	17. 対人関係スキル	3.36	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.16
3	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.12	15. 理論的な意思決定	3.28	20. 多様性の尊重	3.15
4	28. 自身の職責の遂行	3.12	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.24	16. チームでの作業	3.12
5	15. 理論的な意思決定	3.11	28. 自身の職責の遂行	3.24	28. 自身の職責の遂行	3.10
6	16. チームでの作業	3.10	7. 情報通信技術の活用	3.20	17. 対人関係スキル	3.00
7	17. 対人関係スキル	3.07	10. 様々な資料を探し分析する	3.16	22. 自律的に仕事をする	2.99
8	24. 安全性へのこだわり	3.05	16. チームでの作業	3.08	15. 理論的な意思決定	2.98

表 3.33: 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	22. 自律的に仕事をする	3.01	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.08	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.96
10	10. 様々な資料を探し分析する	2.98	14. 問題を特定し解決	3.08	24. 安全性へのこだわり	2.91
11	1. 理論的な思考、分析、統合	2.97	1. 理論的な思考、分析、統合	3.04	10. 様々な資料を探し分析する	2.90
12	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.96	20. 多様性の尊重	3.04	11. 批判的思考や省察	2.85
13	11. 批判的思考や省察	2.95	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.00	7. 情報通信技術の活用	2.84
14	2. 知識を実践に応用	2.93	22. 自律的に仕事をする	2.92	30. 社会的責任に基づく行動	2.82
15	12. 新しい状況への適応	2.92	11. 批判的思考や省察	2.80	1. 理論的な思考、分析、統合	2.79
16	14. 問題を特定し解決	2.86	30. 社会的責任に基づく行動	2.80	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.76

表 3.34: 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	7. 情報通信技術の活用	2.84	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.80	2. 知識を実践に応用	2.71
18	3. 計画立てと時間管理	2.80	2. 知識を実践に応用	2.80	12. 新しい状況への適応	2.71
19	30. 社会的責任に基づく行動	2.69	24. 安全性へのこだわり	2.80	3. 計画立てと時間管理	2.69
20	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.68	12. 新しい状況への適応	2.80	4. 専門分野の知識と理解力	2.62
21	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.66	3. 計画立てと時間管理	2.76	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.61
22	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.65	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.68	14. 問題を特定し解決	2.60
23	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.63	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.68	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.56
24	4. 専門分野の知識と理解力	2.61	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.68	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.53

表 3.35: 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	23. プロジェクトを設計し管理する	2.56	4. 専門分野の知識と理解力	2.60	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.41
26	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.50	21. 国際的な仕事	2.56	23. プロジェクトを設計し管理する	2.36
27	13. 新しい考え方を生み出す	2.46	23. プロジェクトを設計し管理する	2.52	29. 環境保護への深い関与	2.33
28	21. 国際的な仕事	2.44	13. 新しい考え方を生み出す	2.48	21. 国際的な仕事	2.20
29	29. 環境保護への深い関与	2.44	6. 第二言語での意思疎通	2.40	6. 第二言語での意思疎通	2.14
30	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.33	29. 環境保護への深い関与	2.32	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.12
31	6. 第二言語での意思疎通	2.32	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.16	13. 新しい考え方を生み出す	2.00

表 3.36: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	6. 第二言語での意思疎通	1.02	6. 第二言語での意思疎通	1.16	13. 新しい考え方を生み出す	1.28
2	13. 新しい考え方を生み出す	0.98	2. 知識を実践に応用	0.92	3. 計画立てと時間管理	1.08
3	3. 計画立てと時間管理	0.89	13. 新しい考え方を生み出す	0.92	14. 問題を特定し解決	1.07
4	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.86	11. 批判的思考や省察	0.88	6. 第二言語での意思疎通	1.06
5	21. 国際的な仕事	0.85	21. 国際的な仕事	0.80	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	1.02
6	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.79	3. 計画立てと時間管理	0.76	12. 新しい状況への適応	1.01
7	23. プロジェクトを設計し管理する	0.79	12. 新しい状況への適応	0.72	23. プロジェクトを設計し管理する	0.95
8	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.77	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.68	21. 国際的な仕事	0.95

表 3.37: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.76	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.68	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.92
10	2. 知識を実践に応用	0.71	10. 様々な資料を探し分析する	0.64	10. 様々な資料を探し分析する	0.89
11	12. 新しい状況への適応	0.71	22. 自律的に仕事をする	0.64	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.88
12	14. 問題を特定し解決	0.68	14. 問題を特定し解決	0.60	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.82
13	4. 専門分野の知識と理解力	0.67	15. 理論的な意思決定	0.56	15. 理論的な意思決定	0.82
14	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.64	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.56	17. 対人関係スキル	0.82
15	11. 批判的思考や省察	0.61	20. 多様性の尊重	0.56	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.79
16	7. 情報通信技術の活用	0.61	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.56	22. 自律的に仕事をする	0.74

表 3.38: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	10. 様々な資料を探し分析する	0.60	23. プロジェクトを設計し管理する	0.52	7. 情報通信技術の活用	0.70
18	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.56	1. 理論的な思考、分析、統合	0.48	11. 批判的思考や省察	0.70
19	17. 対人関係スキル	0.56	5. 母語での意思疎通	0.48	2. 知識を実践に応用	0.68
20	15. 理論的な意思決定	0.55	4. 専門分野の知識と理解力	0.40	28. 自身の職責の遂行	0.68
21	22. 自律的に仕事をする	0.55	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.36	24. 安全性へのこだわり	0.62
22	1. 理論的な思考、分析、統合	0.51	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.28	16. チームでの作業	0.60
23	24. 安全性へのこだわり	0.49	28. 自身の職責の遂行	0.24	1. 理論的な思考、分析、統合	0.58
24	29. 環境保護への深い関与	0.48	7. 情報通信技術の活用	0.20	4. 専門分野の知識と理解力	0.58

表 3.39: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	30. 社会的責任に基づく行動	0.47	24. 安全性へのこだわり	0.16	5. 母語での意思疎通	0.54
26	16. チームでの作業	0.45	16. チームでの作業	0.12	20. 多様性の尊重	0.46
27	28. 自身の職責の遂行	0.42	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.12	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.42
28	20. 多様性の尊重	0.35	29. 環境保護への深い関与	0.04	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.41
29	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.34	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.00	30. 社会的責任に基づく行動	0.40
30	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.26	30. 社会的責任に基づく行動	0.00	29. 環境保護への深い関与	0.39
31	5. 母語での意思疎通	0.21	17. 対人関係スキル	-0.04	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.31

表 3.40: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.86***	1.00	
卒業生	0.91***	0.73***	1.00

表 3.41: 汎用の大学 1 の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.83***	1.00	
卒業生	0.95***	0.80***	1.00

表 3.42: 汎用の大学 1 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.70***	1.00	
卒業生	0.83***	0.67***	1.00

有意水準は脚注参照 [3]。

[3] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.2　大学 2

3.2.1　経済学の専門コンピテンス

学生、教員、卒業生に対して経済学におけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

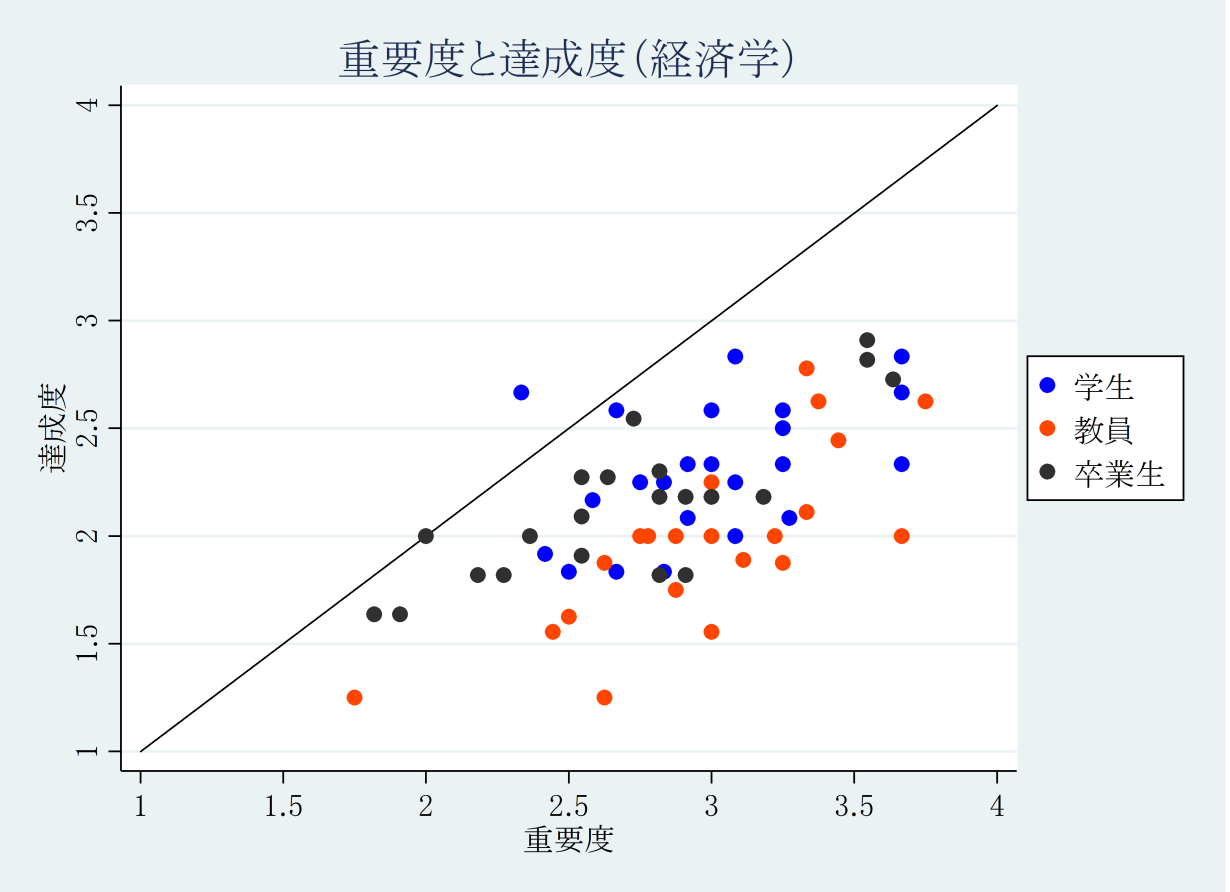


図 3.34: 経済学における大学 2 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

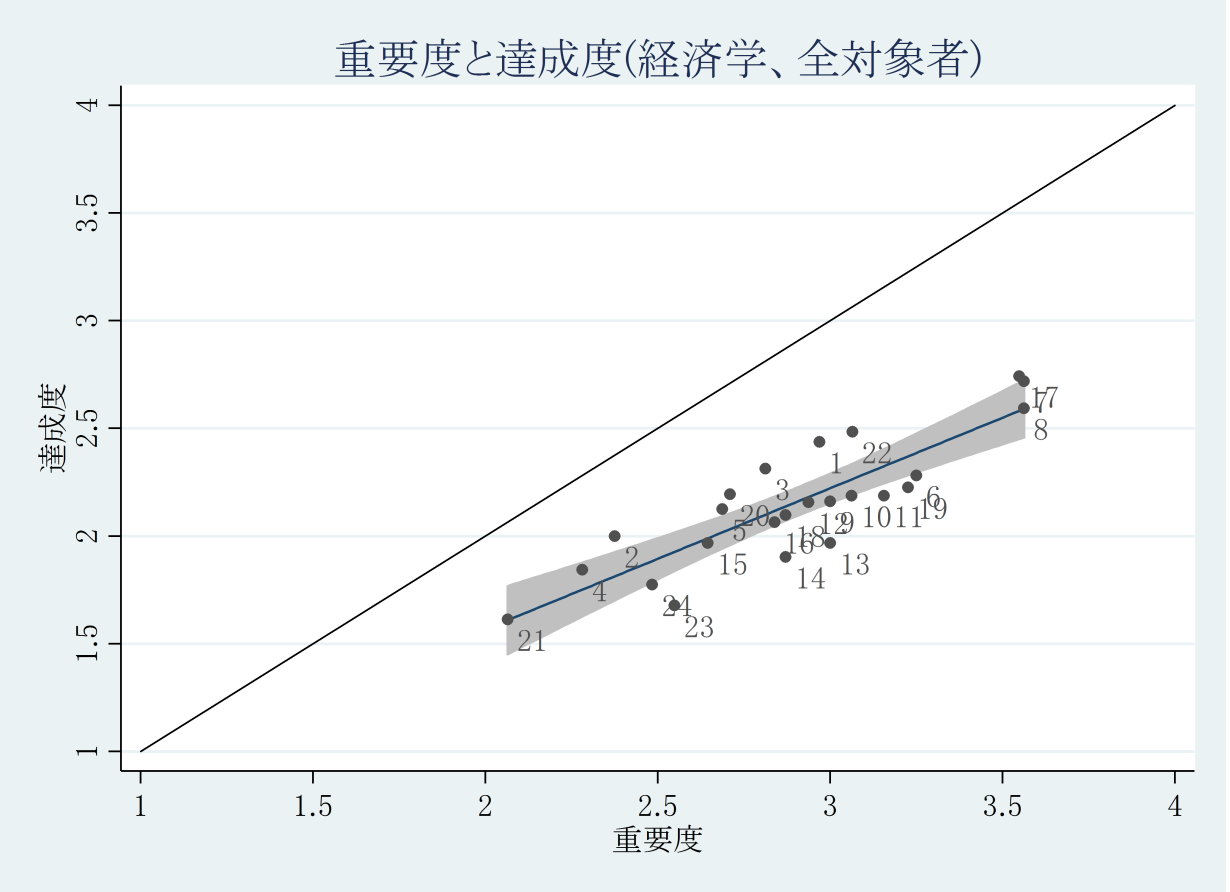


図 3.35: 経済学における大学 2 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

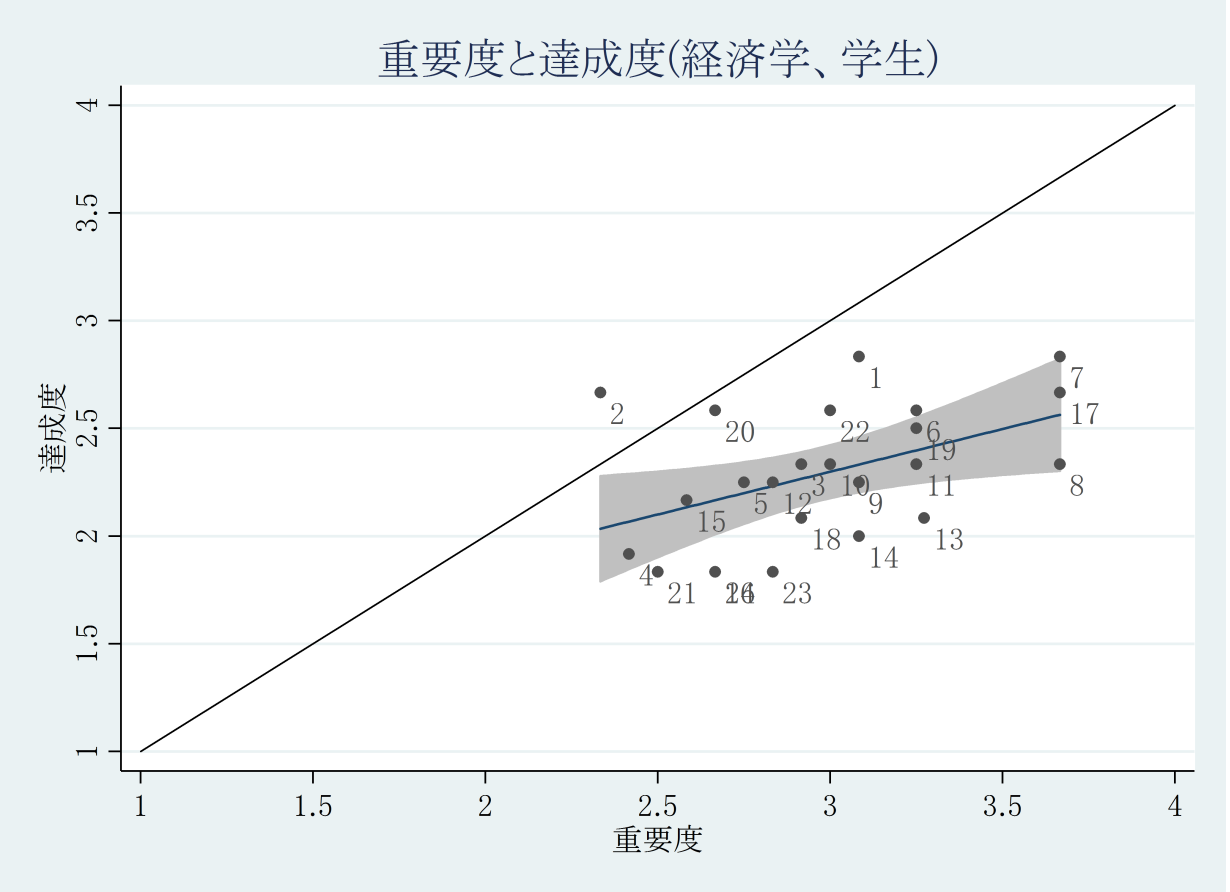


図 3.36: 経済学における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

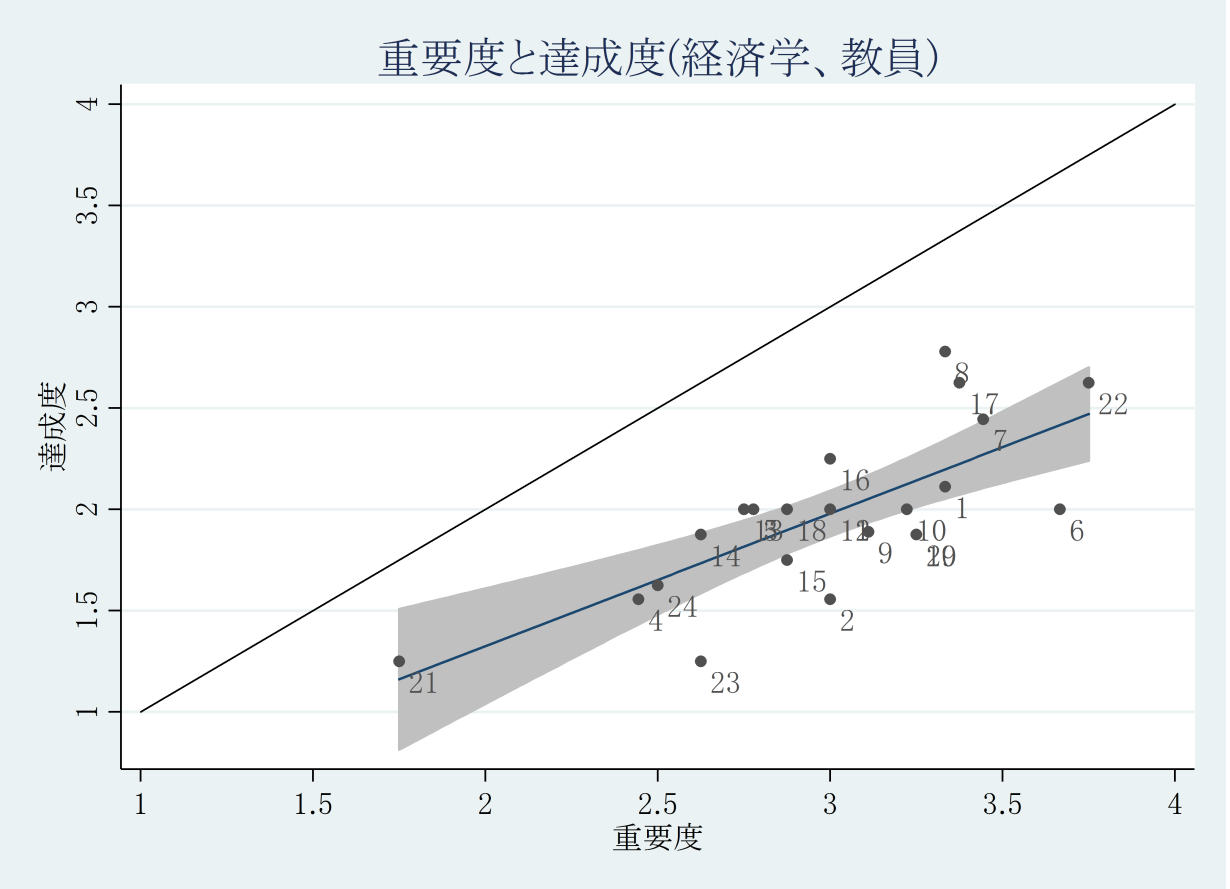


図 3.37: 経済学における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

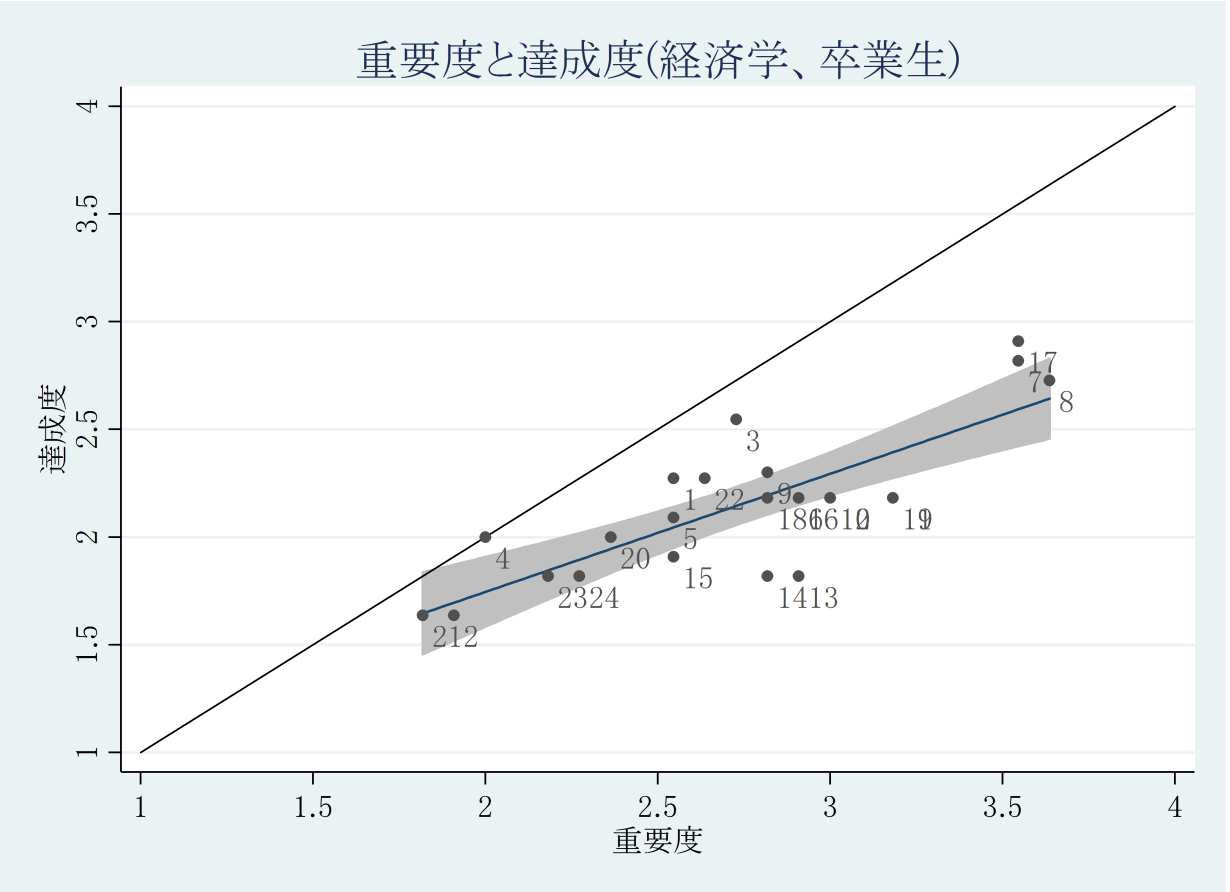


図 3.38: 経済学における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

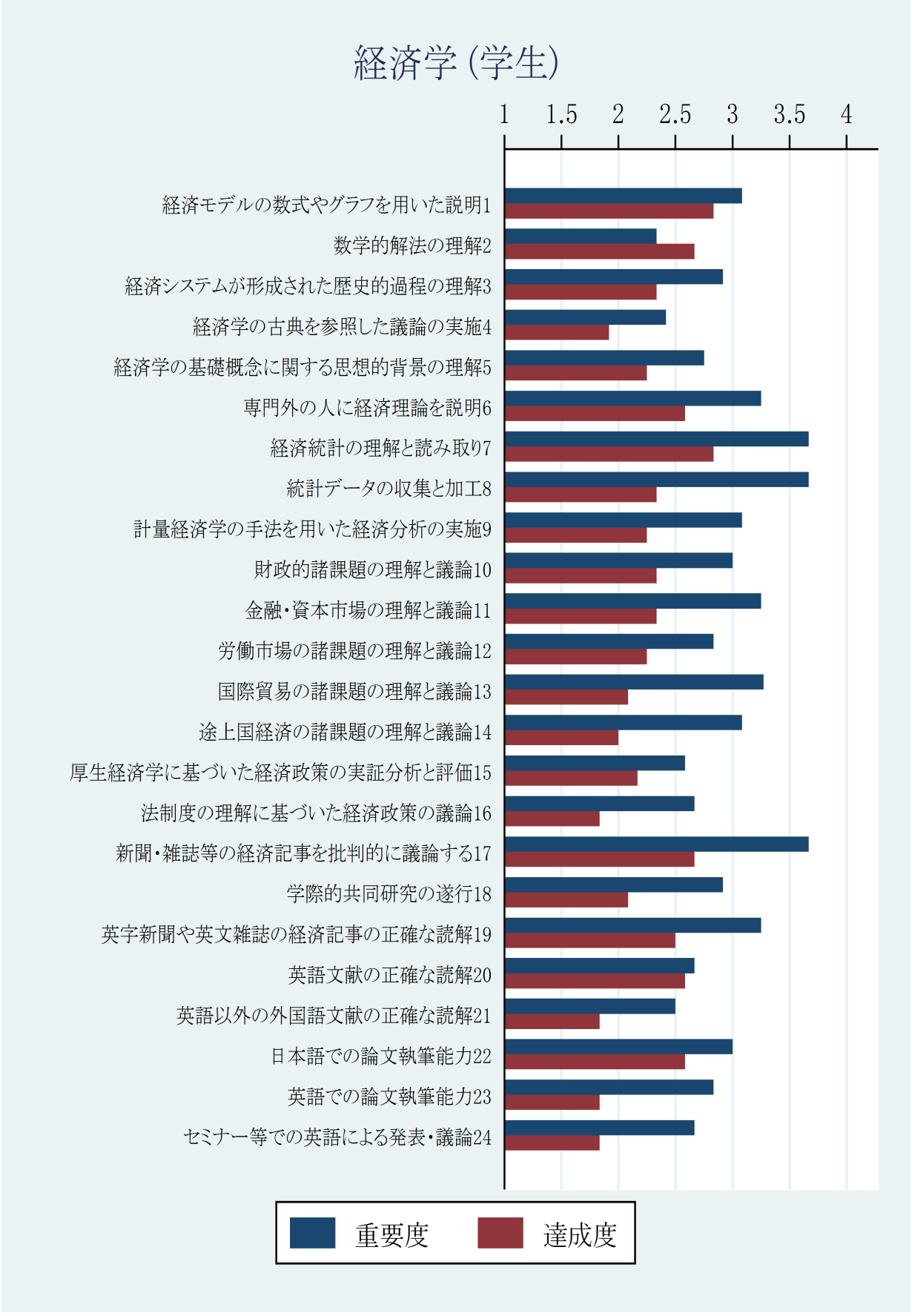


図 3.39: 経済学における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.40: 経済学における大学 2 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

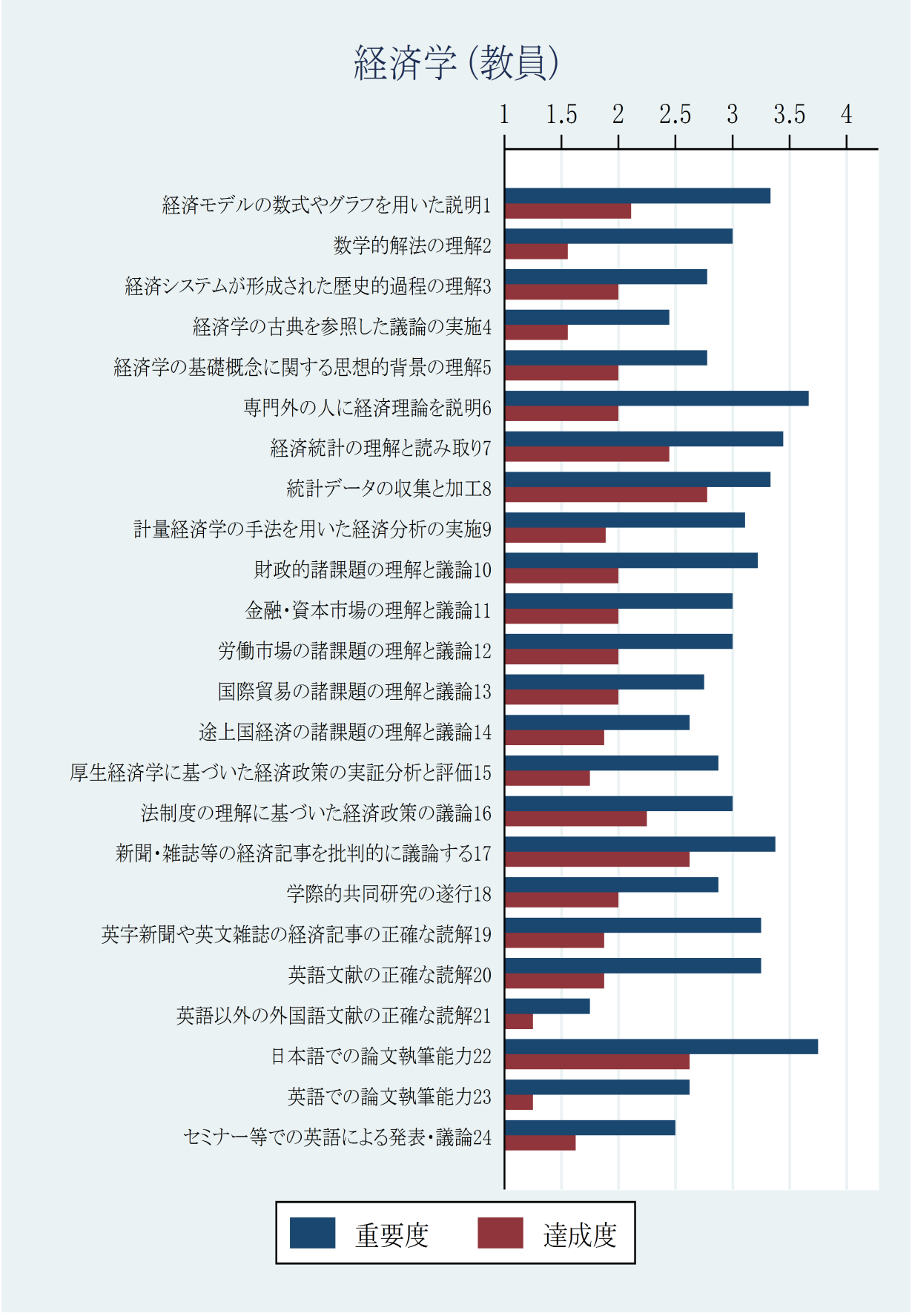


図 3.41: 経済学における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.42: 経済学における大学 2 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

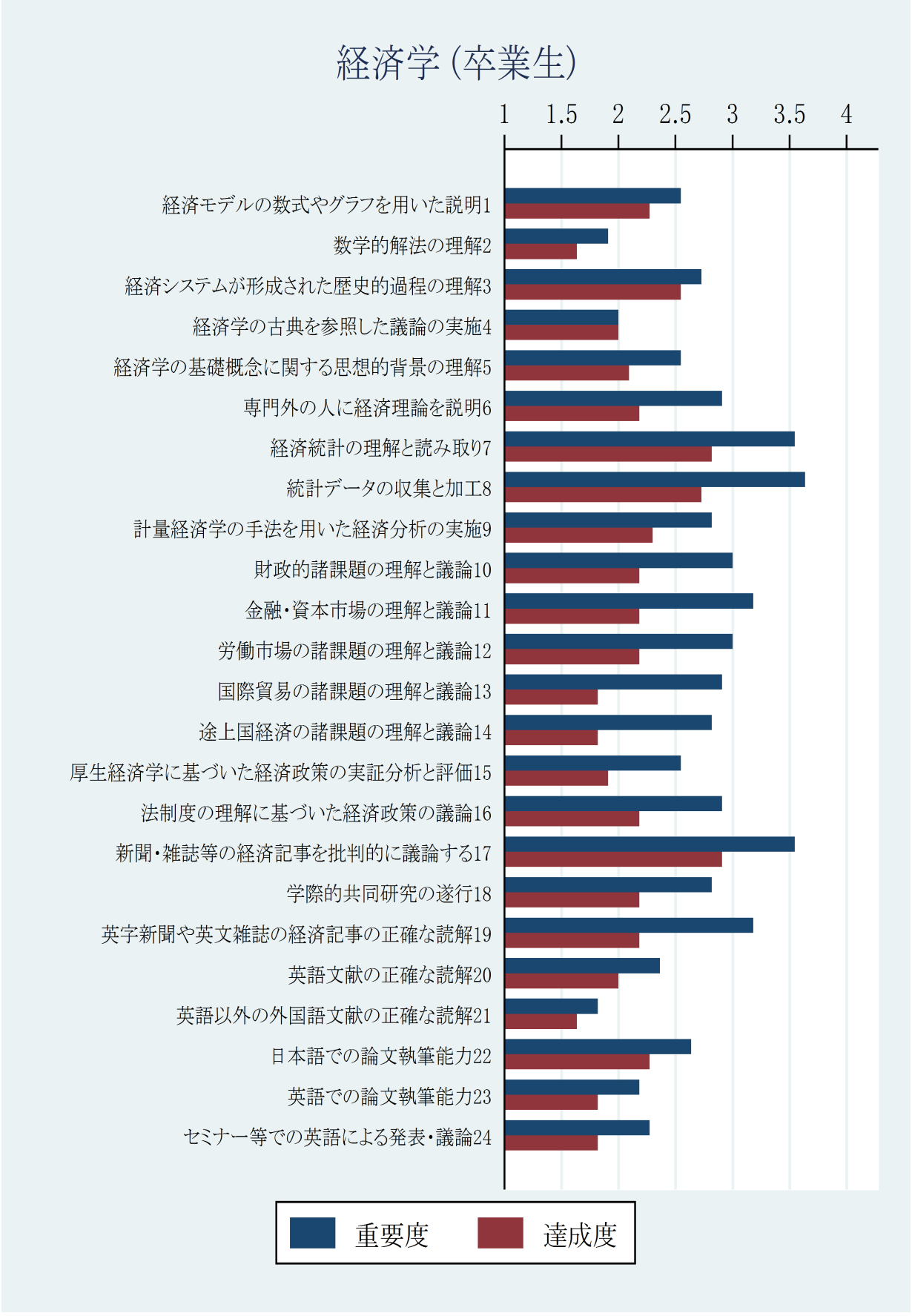


図 3.43: 経済学における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

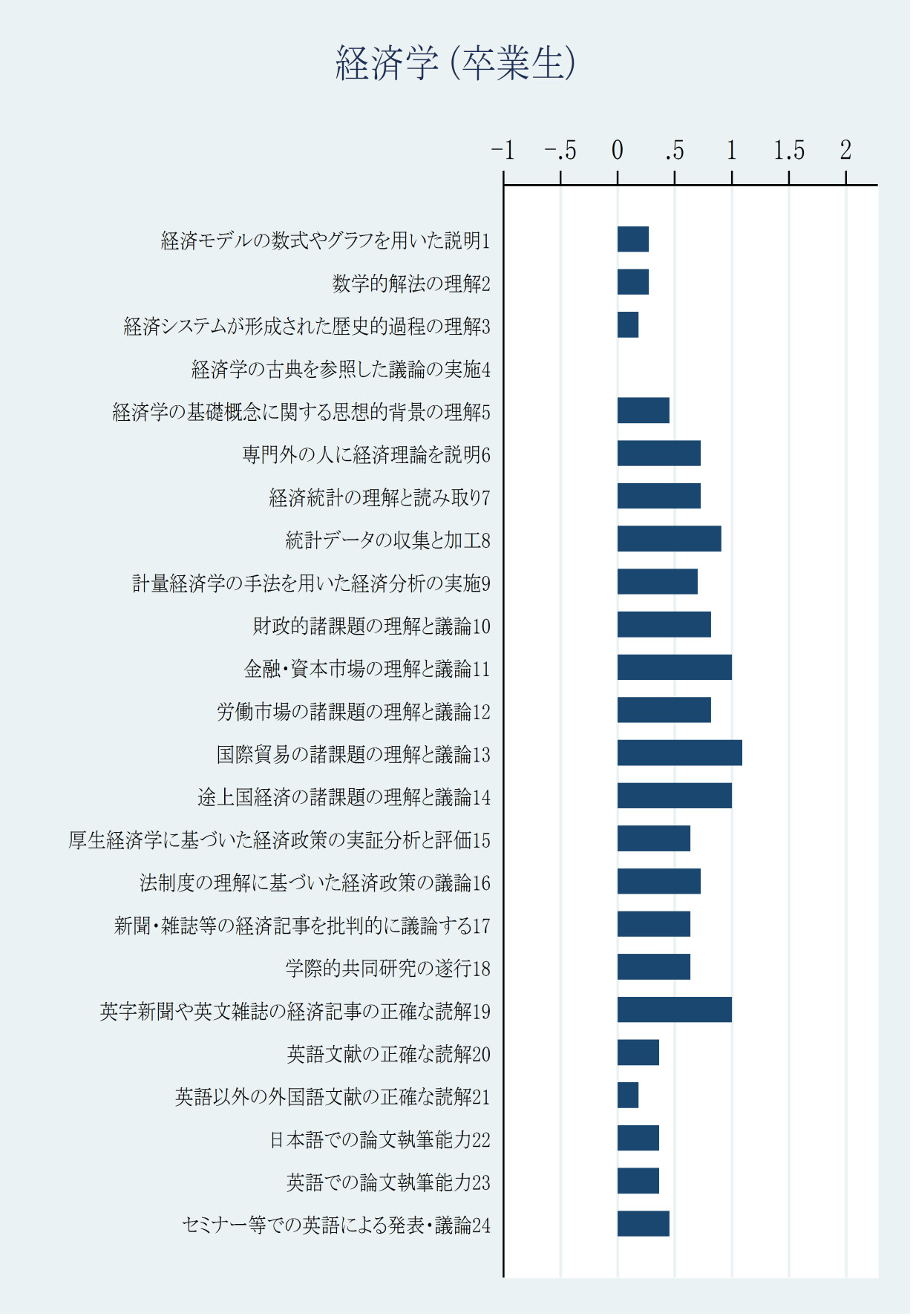


図 3.44: 経済学における大学 2 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.43: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	7. 経済統計の理解と読み取り	3.67	22. 日本語での論文執筆能力	3.75	8. 統計データの収集と加工	3.64
2	8. 統計データの収集と加工	3.67	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.67	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.55
3	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.67	7. 経済統計の理解と読み取り	3.44	7. 経済統計の理解と読み取り	3.55
4	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	3.27	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.38	11. 金融・資本市場の理解と議論	3.18
5	6. 専門外の人に経済理論を説明	3.25	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.33	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.18
6	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.25	8. 統計データの収集と加工	3.33	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	3.00
7	11. 金融・資本市場の理解と議論	3.25	20. 英語文献の正確な読解	3.25	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.00
8	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	3.08	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	3.25	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.91

表 3.44: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	3.08	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.22	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.91
10	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	3.08	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	3.11	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.91
11	22. 日本語での論文執筆能力	3.00	2. 数学的解法の理解	3.00	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.82
12	10. 財政的諸課題の理解と議論	3.00	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	3.00	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.82
13	18. 学際的共同研究の遂行	2.92	11. 金融・資本市場の理解と議論	3.00	18. 学際的共同研究の遂行	2.82
14	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.92	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	3.00	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.73
15	23. 英語での論文執筆能力	2.83	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.88	22. 日本語での論文執筆能力	2.64
16	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.83	18. 学際的共同研究の遂行	2.88	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.55

表 3.45: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.75	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.78	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.55
18	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.67	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.78	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.55
19	20. 英語文献の正確な読解	2.67	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.75	20. 英語文献の正確な読解	2.36
20	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.67	23. 英語での論文執筆能力	2.62	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.27
21	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.58	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.62	23. 英語での論文執筆能力	2.18
22	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	2.50	24. セミナー等での英語による発表･議論	2.50	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.00
23	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.42	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.44	2. 数学的解法の理解	1.91
24	2. 数学的解法の理解	2.33	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.75	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.82

表 3.46: 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	7. 経済統計の理解と読み取り	2.83	8. 統計データの収集と加工	2.78	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.91
2	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.83	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.62	7. 経済統計の理解と読み取り	2.82
3	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.67	22. 日本語での論文執筆能力	2.62	8. 統計データの収集と加工	2.73
4	2. 数学的解法の理解	2.67	7. 経済統計の理解と読み取り	2.44	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.55
5	22. 日本語での論文執筆能力	2.58	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.25	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.30
6	20. 英語文献の正確な読解	2.58	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.11	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.27
7	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.58	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.00	22. 日本語での論文執筆能力	2.27
8	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.50	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.00	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.18

表 3.47: 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.33	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.00	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.18
10	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.33	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.00	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.18
11	8. 統計データの収集と加工	2.33	18. 学際的共同研究の遂行	2.00	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.18
12	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.33	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.00	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.18
13	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.25	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.00	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.18
14	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.25	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.00	18. 学際的共同研究の遂行	2.18
15	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.25	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	1.89	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.09
16	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.17	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	1.88	20. 英語文献の正確な読解	2.00

表 3.48: 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.08	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	1.88	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.00
18	18. 学際的共同研究の遂行	2.08	20. 英語文献の正確な読解	1.88	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	1.91
19	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.00	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	1.75	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.82
20	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.92	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.62	23. 英語での論文執筆能力	1.82
21	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.83	2. 数学的解法の理解	1.56	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	1.82
22	23. 英語での論文執筆能力	1.83	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	1.56	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	1.82
23	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	1.83	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.25	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.64
24	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.83	23. 英語での論文執筆能力	1.25	2. 数学的解法の理解	1.64

表 3.49: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	8. 統計データの収集と加工	1.33	6. 専門外の人に経済理論を説明	1.67	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	1.09
2	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	1.09	2. 数学的解法の理解	1.44	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	1.00
3	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	1.08	20. 英語文献の正確な読解	1.38	11. 金融・資本市場の理解と議論	1.00
4	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	1.00	23. 英語での論文執筆能力	1.38	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	1.00
5	23. 英語での論文執筆能力	1.00	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	1.38	8. 統計データの収集と加工	0.91
6	11. 金融・資本市場の理解と議論	0.92	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	1.22	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.82
7	18. 学際的共同研究の遂行	0.83	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	1.22	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.82
8	7. 経済統計の理解と読み取り	0.83	10. 財政的諸課題の理解と議論	1.22	7. 経済統計の理解と読み取り	0.73

表 3.50: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.83	22. 日本語での論文執筆能力	1.12	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.73
10	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.83	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	1.12	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.73
11	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.83	11. 金融･資本市場の理解と議論	1.00	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.70
12	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.75	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	1.00	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.64
13	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.67	7. 経済統計の理解と読み取り	1.00	17. 新聞･雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.64
14	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.67	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.89	18. 学際的共同研究の遂行	0.64
15	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.67	18. 学際的共同研究の遂行	0.88	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.45
16	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.58	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.88	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.45

表 3.51: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.58	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.78	23. 英語での論文執筆能力	0.36
18	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.50	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.78	22. 日本語での論文執筆能力	0.36
19	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	0.50	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.75	20. 英語文献の正確な読解	0.36
20	22. 日本語での論文執筆能力	0.42	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.75	2. 数学的解法の理解	0.27
21	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.42	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.75	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.27
22	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	0.25	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.75	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.18
23	20. 英語文献の正確な読解	0.08	8. 統計データの収集と加工	0.56	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.18
24	2. 数学的解法の理解	-0.33	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.50	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	0.00

表 3.52: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.57***	1.00	
卒業生	0.89***	0.61***	1.00

表 3.53: 経済学の大学 2 の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.53***	1.00	
卒業生	0.54***	0.82***	1.00

表 3.54: 経済学の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	-0.50**	1.00	
卒業生	0.60***	-0.05	1.00

有意水準は脚注参照 [4]。

[4] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.2.2　汎用的コンピテンス

学生、教員、卒業生に対して汎用的コンピテンスに対する認識の重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

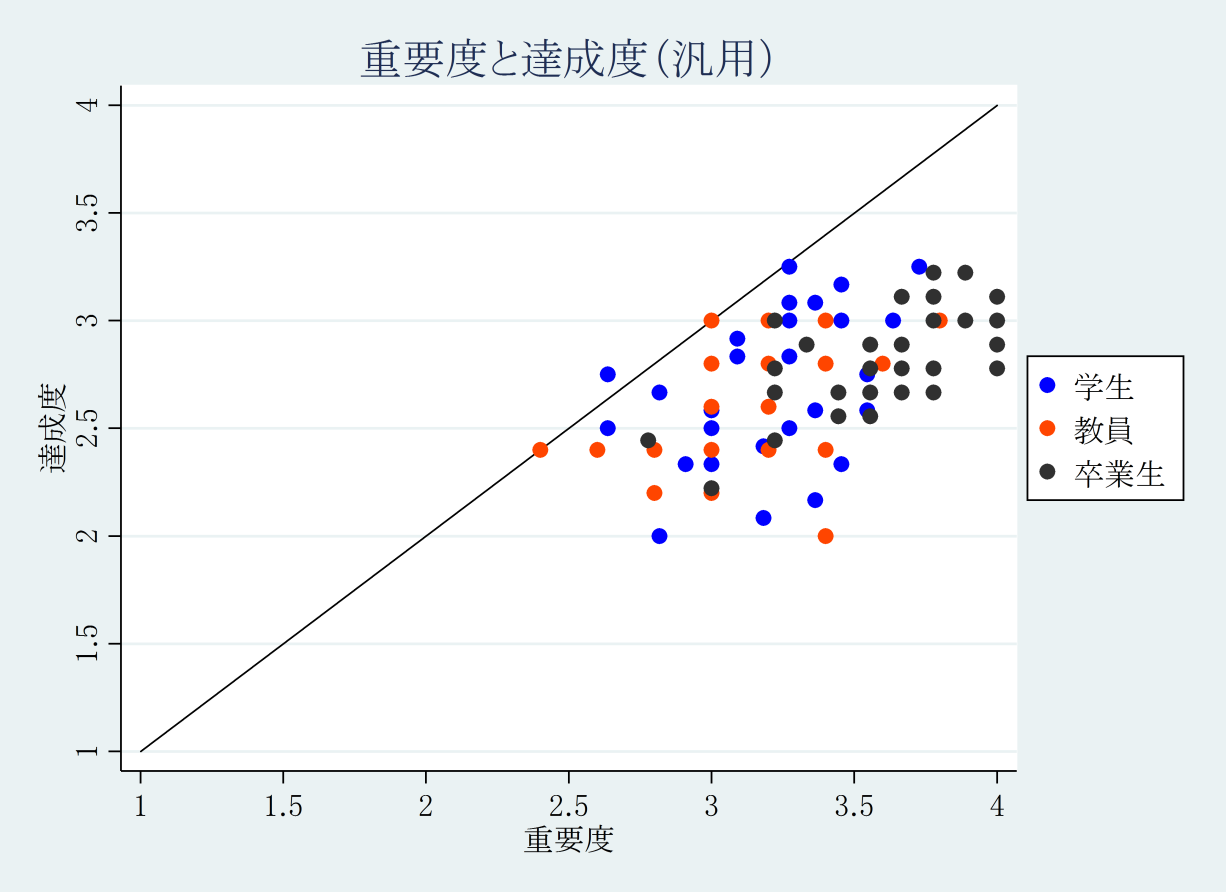


図 3.45: 汎用における大学 2 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

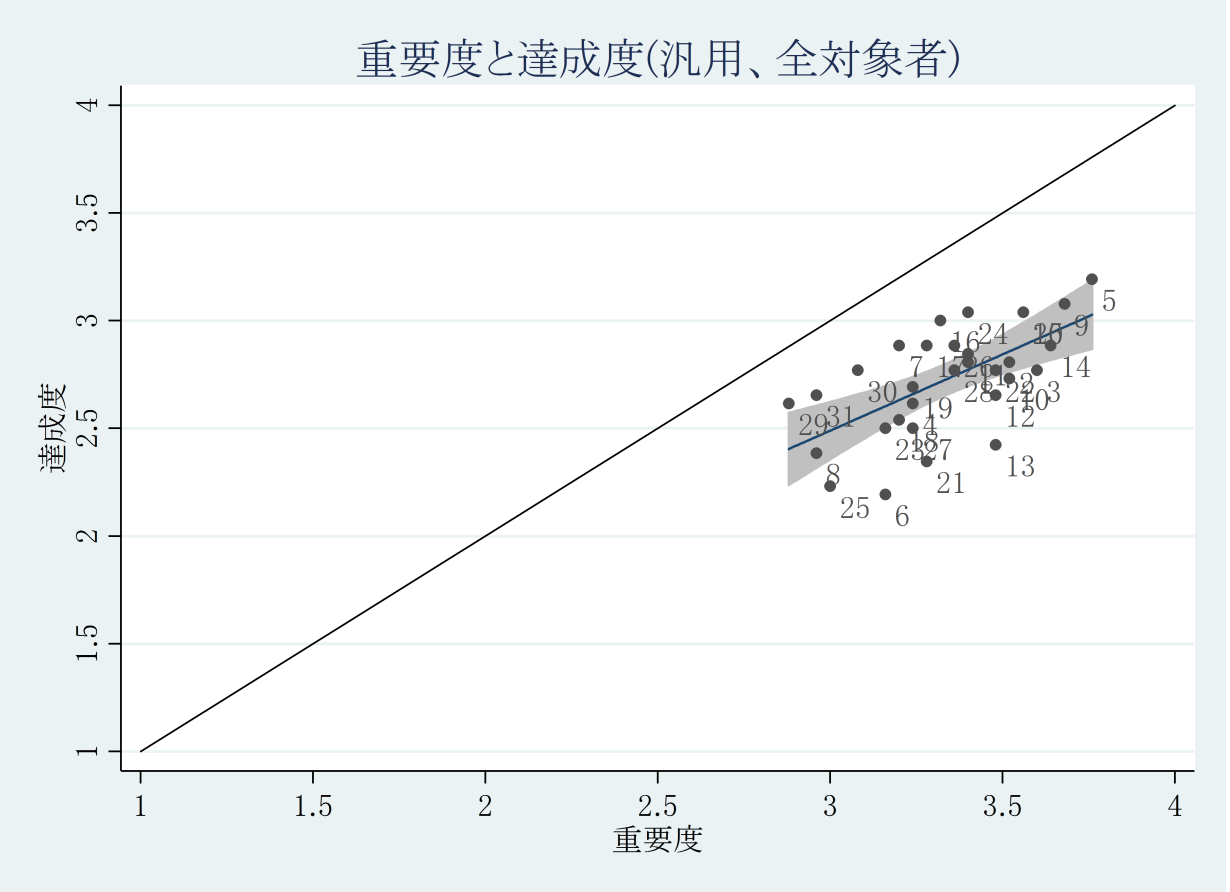


図 3.46: 汎用における大学 2 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

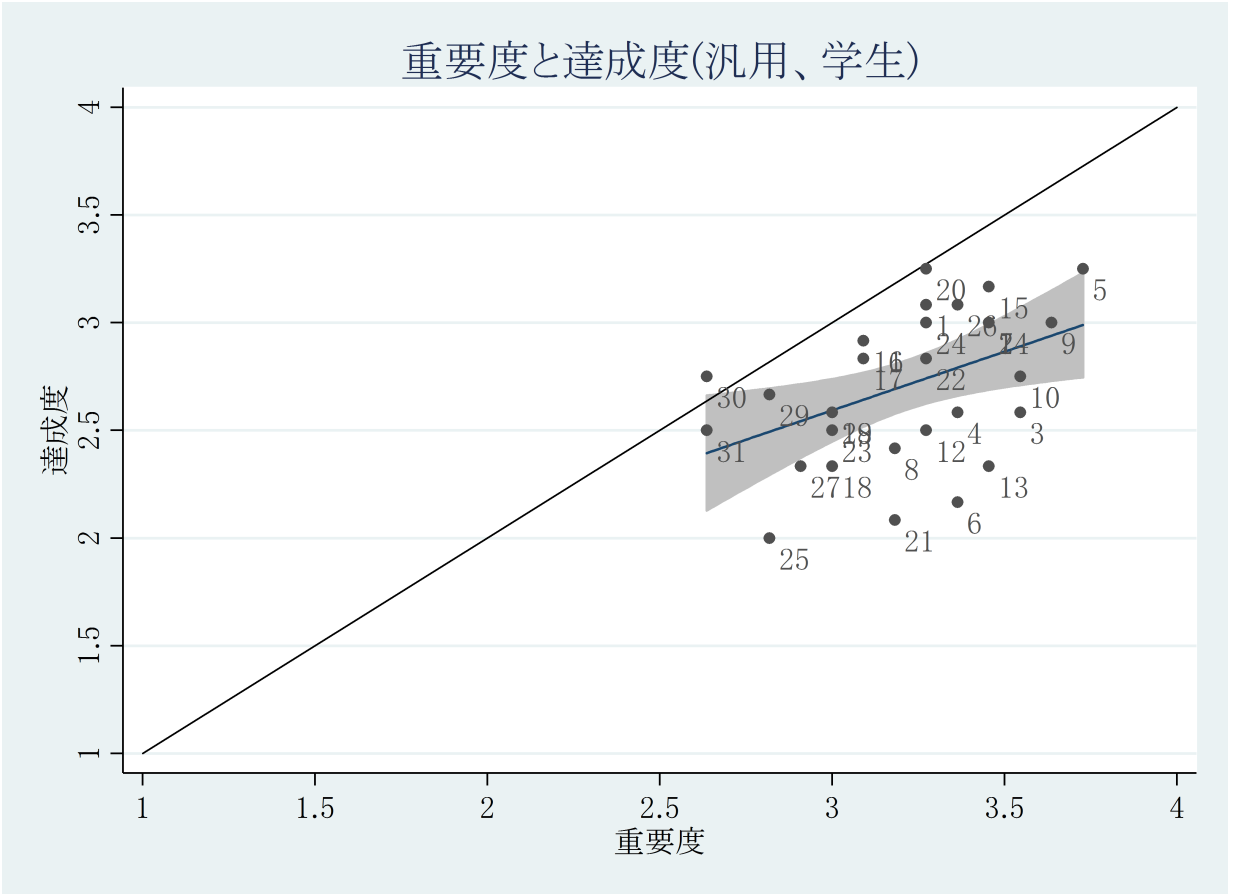


図 3.47: 汎用における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

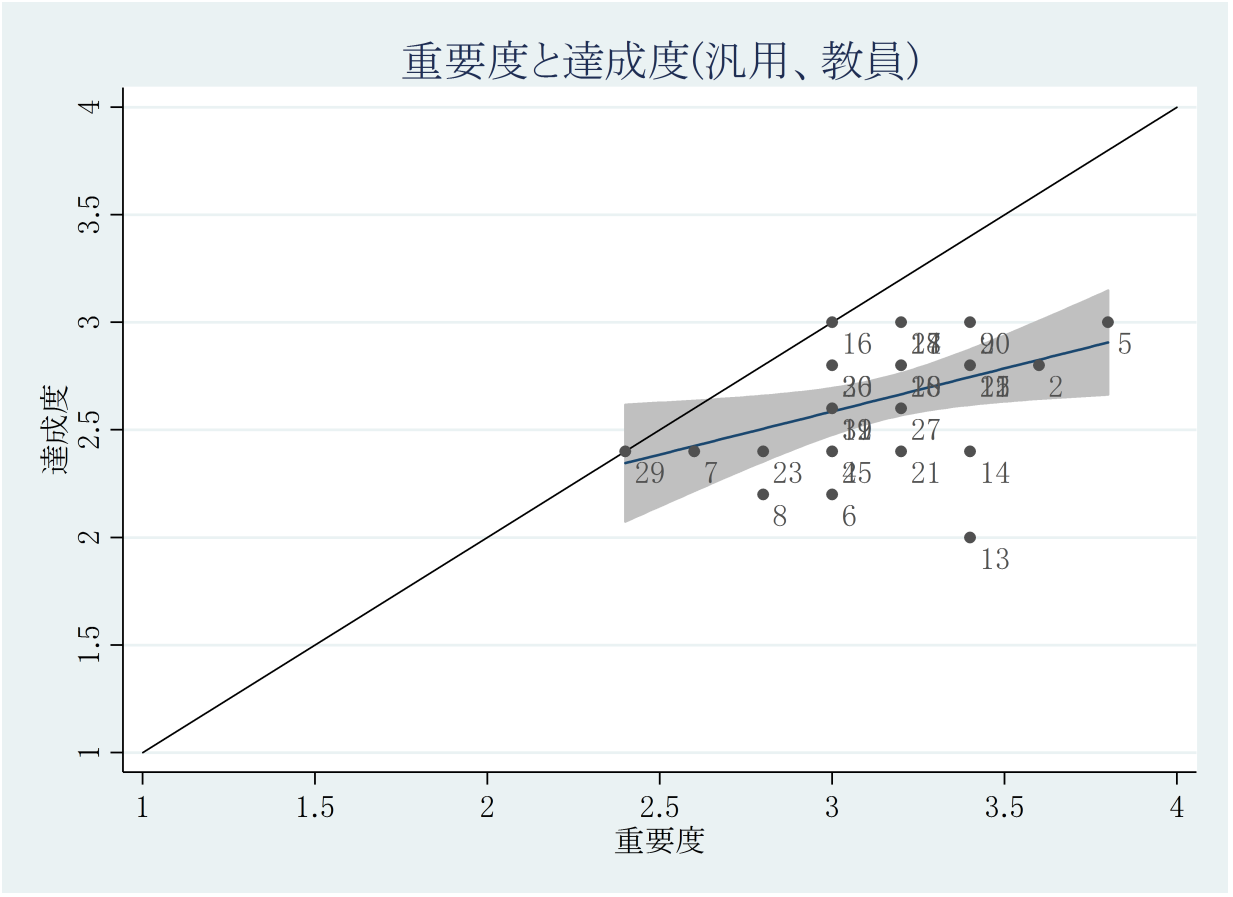


図 3.48: 汎用における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

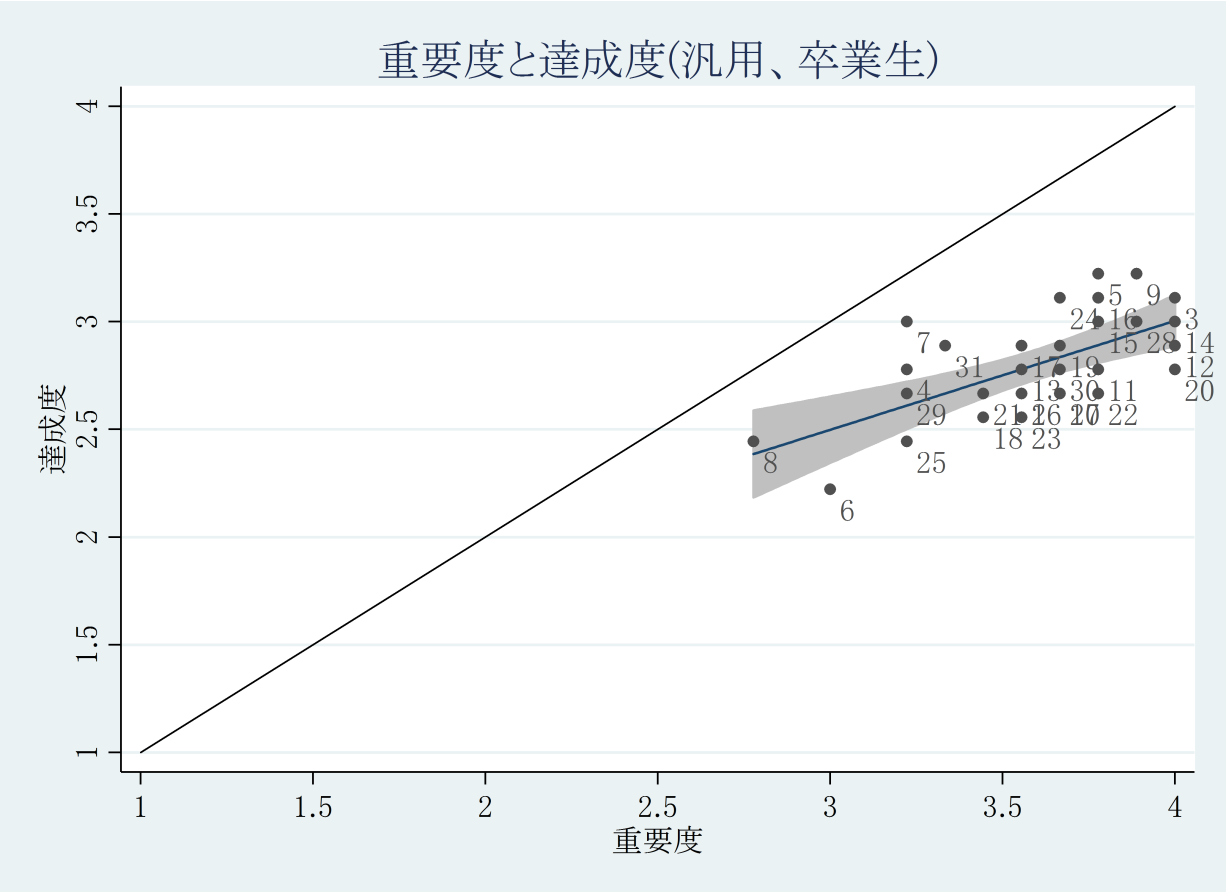


図 3.49: 汎用における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

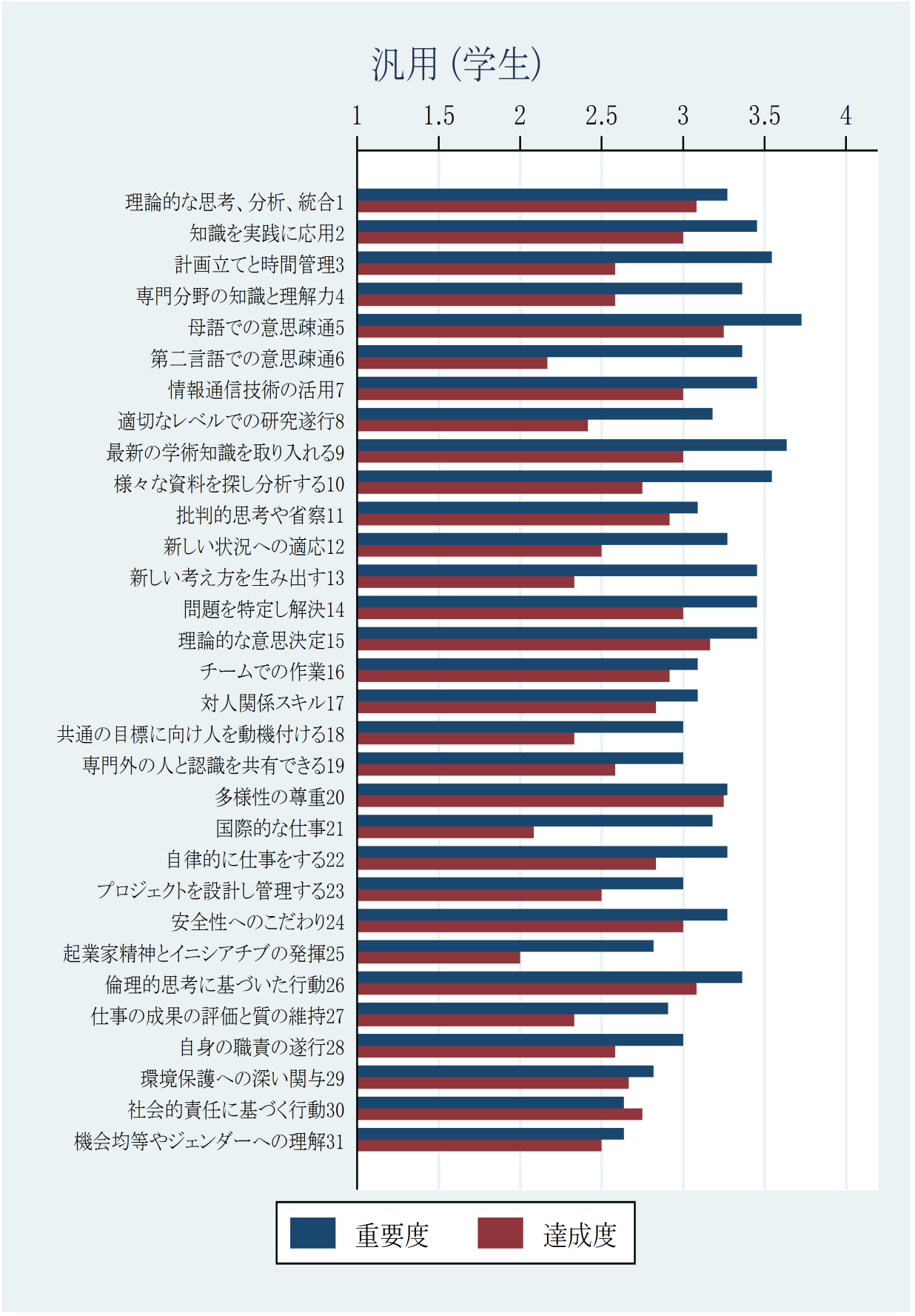


図 3.50: 汎用における大学 2 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

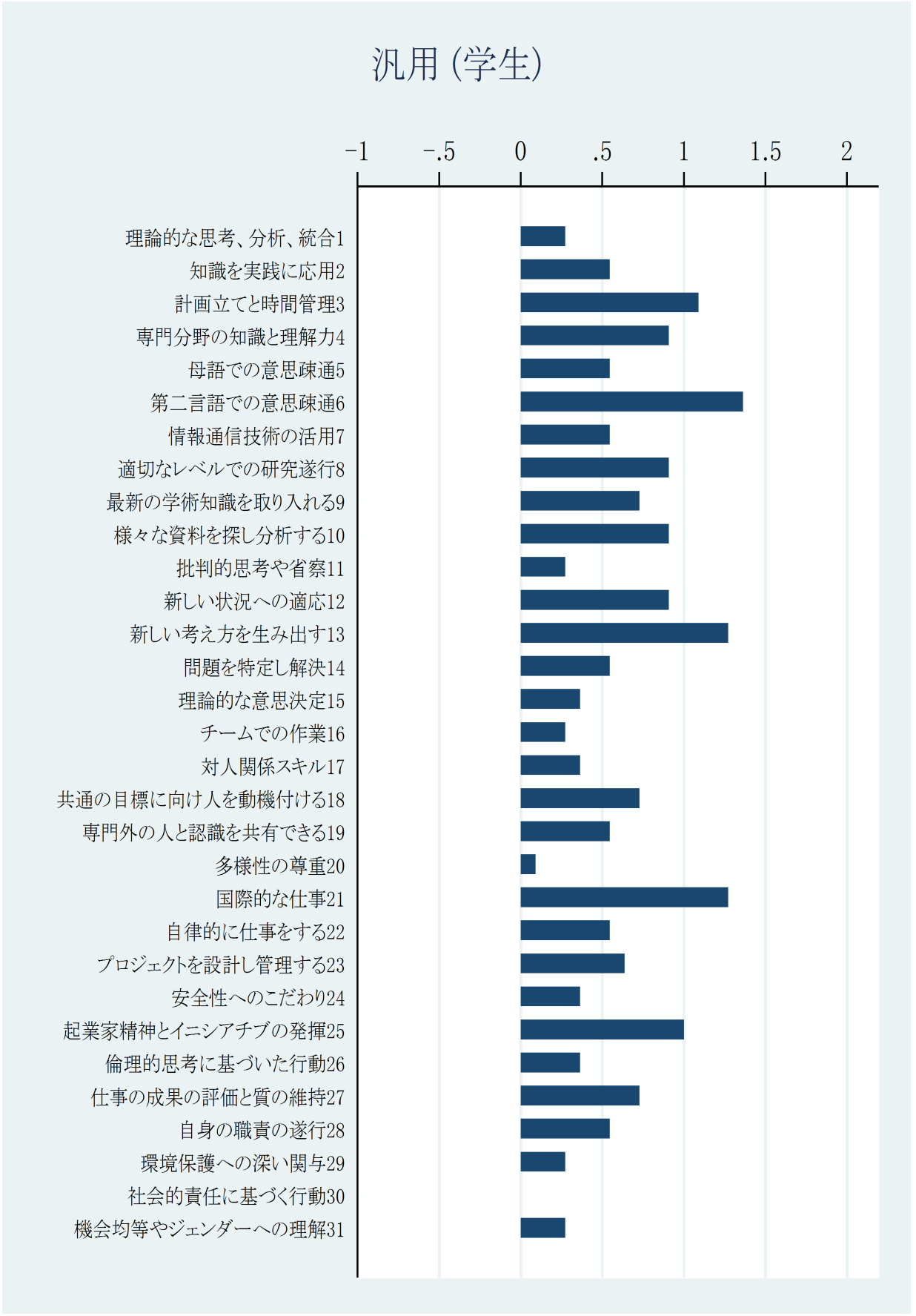


図 3.51: 汎用における大学 2 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

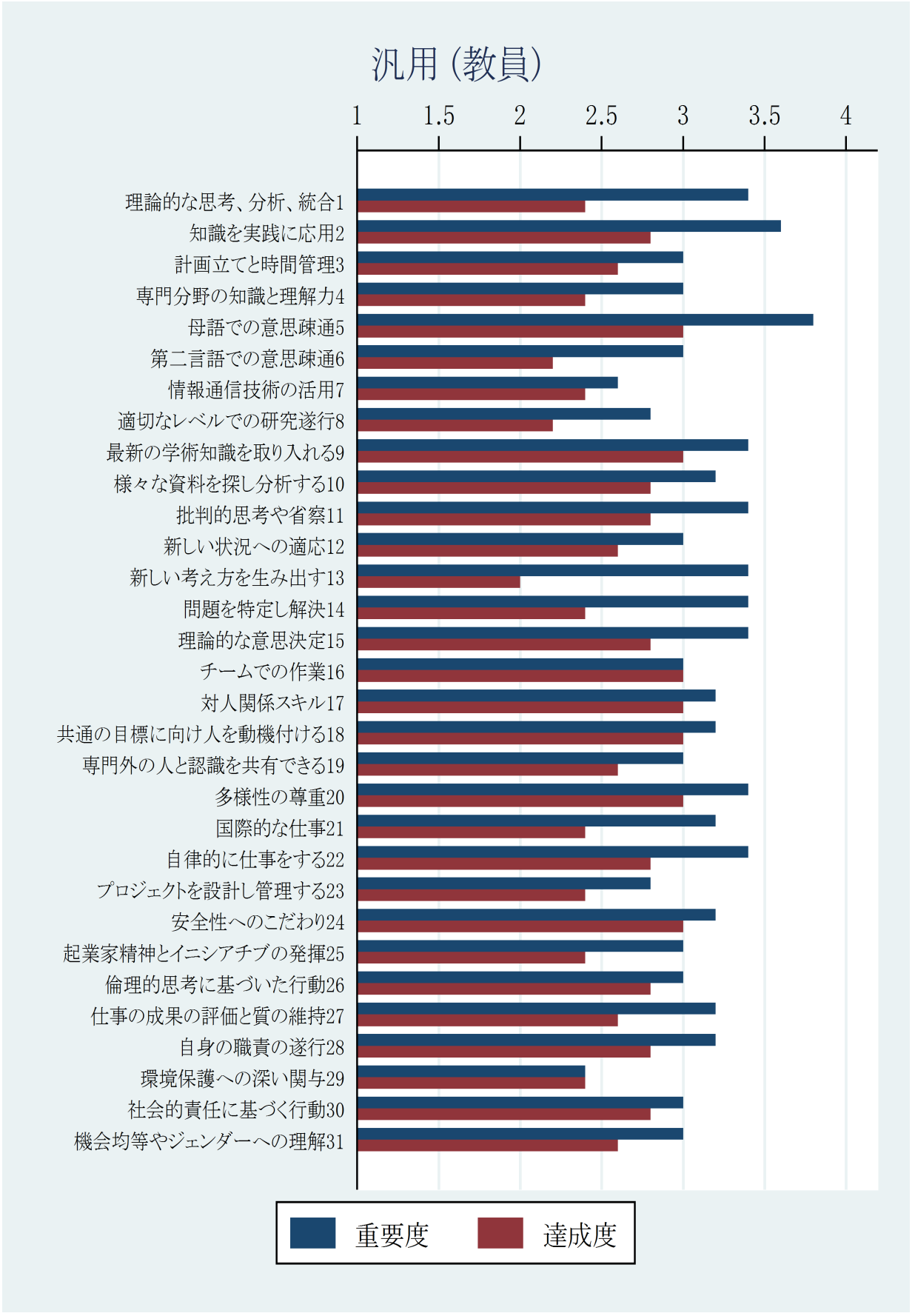


図 3.52: 汎用における大学 2 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

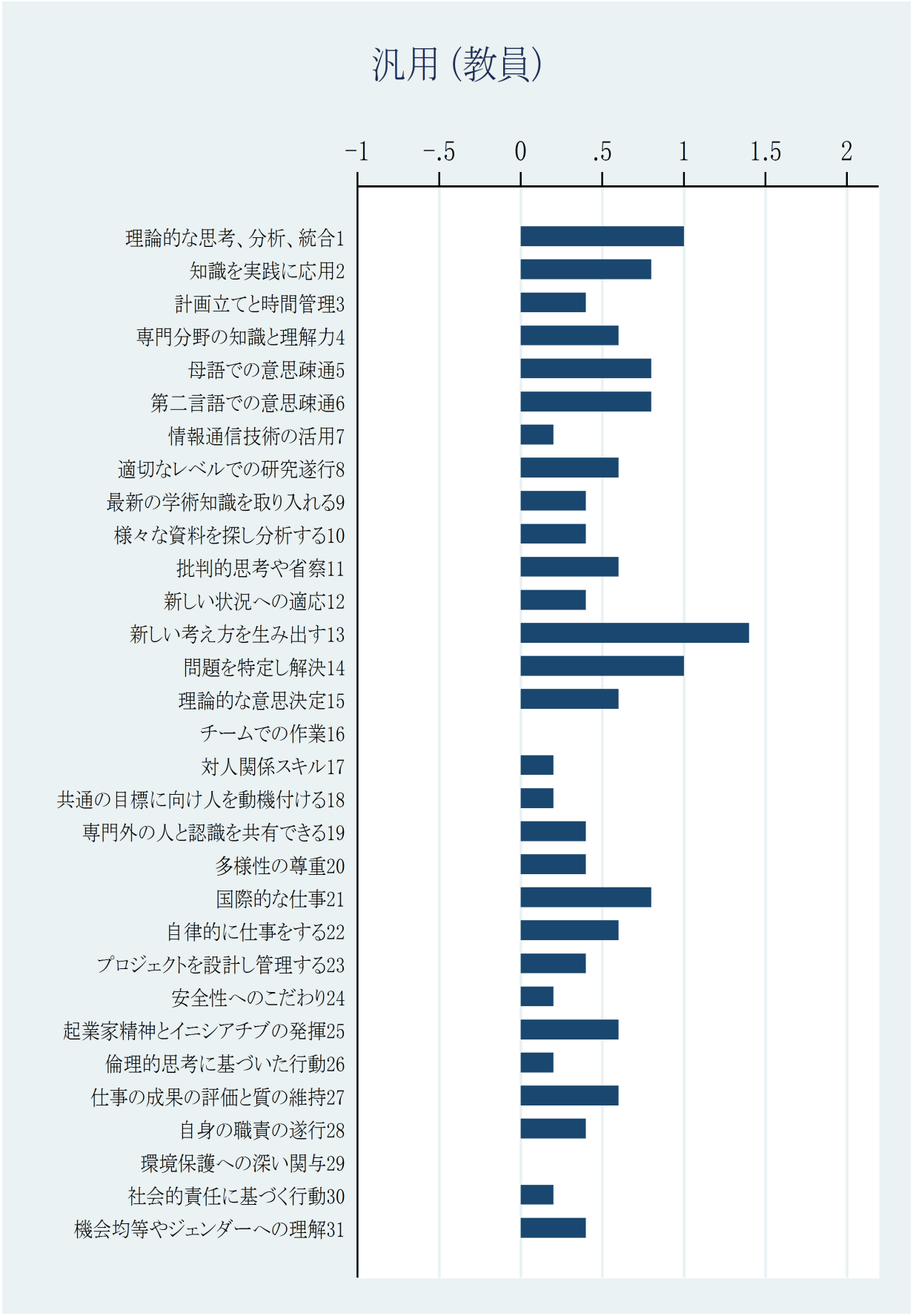


図 3.53: 汎用における大学 2 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

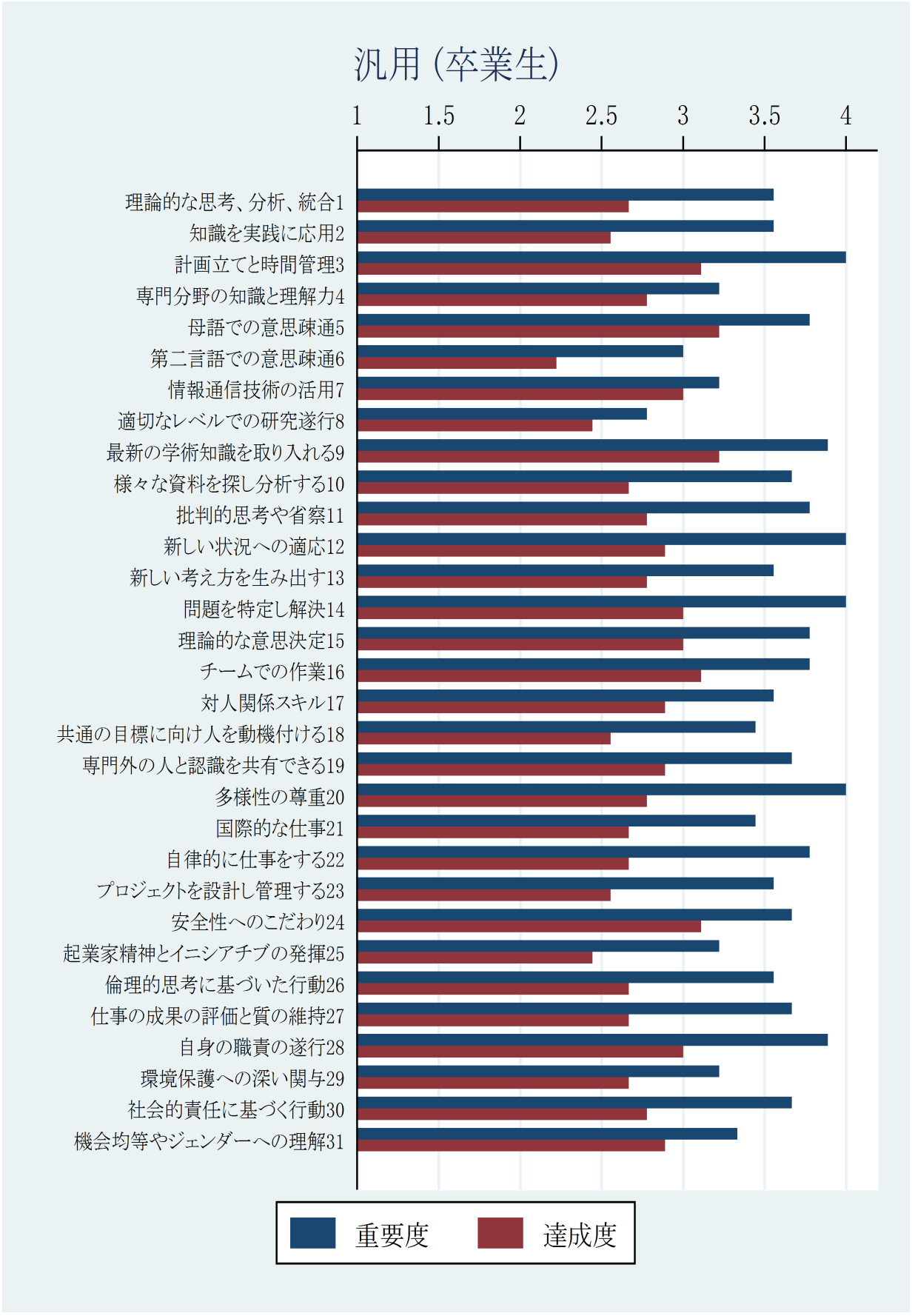


図 3.54: 汎用における大学 2 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

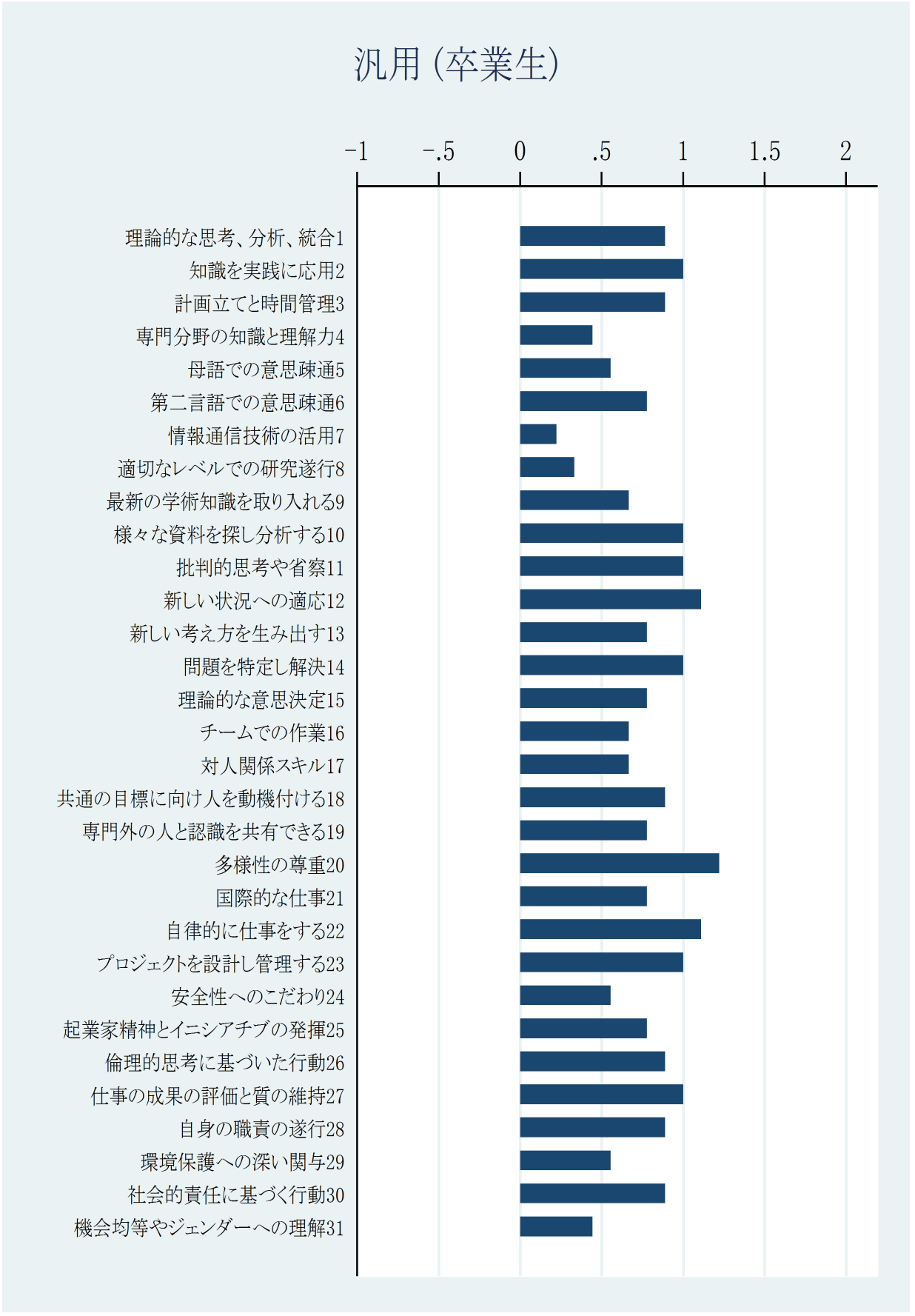


図 3.55: 汎用における大学 2 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.55: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	5. 母語での意思疎通	3.73	5. 母語での意思疎通	3.80	14. 問題を特定し解決	4.00
2	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.64	2. 知識を実践に応用	3.60	12. 新しい状況への適応	4.00
3	3. 計画立てと時間管理	3.55	22. 自律的に仕事をする	3.40	20. 多様性の尊重	4.00
4	10. 様々な資料を探し分析する	3.55	20. 多様性の尊重	3.40	3. 計画立てと時間管理	4.00
5	15. 理論的な意思決定	3.45	15. 理論的な意思決定	3.40	28. 自身の職責の遂行	3.89
6	7. 情報通信技術の活用	3.45	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.40	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.89
7	13. 新しい考え方を生み出す	3.45	13. 新しい考え方を生み出す	3.40	5. 母語での意思疎通	3.78
8	2. 知識を実践に応用	3.45	11. 批判的思考や省察	3.40	11. 批判的思考や省察	3.78

表 3.56: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	14. 問題を特定し解決	3.45	1. 理論的な思考、分析、統合	3.40	15. 理論的な意思決定	3.78
10	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.36	14. 問題を特定し解決	3.40	22. 自律的に仕事をする	3.78
11	6. 第二言語での意思疎通	3.36	10. 様々な資料を探し分析する	3.20	16. チームでの作業	3.78
12	4. 専門分野の知識と理解力	3.36	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.20	10. 様々な資料を探し分析する	3.67
13	22. 自律的に仕事をする	3.27	28. 自身の職責の遂行	3.20	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.67
14	1. 理論的な思考、分析、統合	3.27	17. 対人関係スキル	3.20	24. 安全性へのこだわり	3.67
15	24. 安全性へのこだわり	3.27	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.20	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.67
16	12. 新しい状況への適応	3.27	21. 国際的な仕事	3.20	30. 社会的責任に基づく行動	3.67

表 3.57: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	20. 多様性の尊重	3.27	24. 安全性へのこだわり	3.20	17. 対人関係スキル	3.56
18	8. 適切なレベルでの研究遂行	3.18	12. 新しい状況への適応	3.00	2. 知識を実践に応用	3.56
19	21. 国際的な仕事	3.18	16. チームでの作業	3.00	23. プロジェクトを設計し管理する	3.56
20	17. 対人関係スキル	3.09	4. 専門分野の知識と理解力	3.00	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.56
21	16. チームでの作業	3.09	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.00	1. 理論的な思考、分析、統合	3.56
22	11. 批判的思考や省察	3.09	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.00	13. 新しい考え方を生み出す	3.56
23	23. プロジェクトを設計し管理する	3.00	6. 第二言語での意思疎通	3.00	21. 国際的な仕事	3.44
24	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.00	30. 社会的責任に基づく行動	3.00	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.44

表 3.58: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	28. 自身の職責の遂行	3.00	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	3.00	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.33
26	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.00	3. 計画立てと時間管理	3.00	29. 環境保護への深い関与	3.22
27	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.91	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.00	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	3.22
28	29. 環境保護への深い関与	2.82	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.80	7. 情報通信技術の活用	3.22
29	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.82	23. プロジェクトを設計し管理する	2.80	4. 専門分野の知識と理解力	3.22
30	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.64	7. 情報通信技術の活用	2.60	6. 第二言語での意思疎通	3.00
31	30. 社会的責任に基づく行動	2.64	29. 環境保護への深い関与	2.40	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.78

表 3.59: 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	20. 多様性の尊重	3.25	17. 対人関係スキル	3.00	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.22
2	5. 母語での意思疎通	3.25	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.00	5. 母語での意思疎通	3.22
3	15. 理論的な意思決定	3.17	24. 安全性へのこだわり	3.00	3. 計画立てと時間管理	3.11
4	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.08	20. 多様性の尊重	3.00	16. チームでの作業	3.11
5	1. 理論的な思考、分析、統合	3.08	16. チームでの作業	3.00	24. 安全性へのこだわり	3.11
6	2. 知識を実践に応用	3.00	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.00	7. 情報通信技術の活用	3.00
7	7. 情報通信技術の活用	3.00	5. 母語での意思疎通	3.00	28. 自身の職責の遂行	3.00
8	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.00	2. 知識を実践に応用	2.80	15. 理論的な意思決定	3.00

表 3.60: 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	24. 安全性へのこだわり	3.00	28. 自身の職責の遂行	2.80	14. 問題を特定し解決	3.00
10	14. 問題を特定し解決	3.00	15. 理論的な意思決定	2.80	17. 対人関係スキル	2.89
11	11. 批判的思考や省察	2.92	26. 倫理的思考に基づいた行動	2.80	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.89
12	16. チームでの作業	2.92	11. 批判的思考や省察	2.80	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.89
13	17. 対人関係スキル	2.83	22. 自律的に仕事をする	2.80	12. 新しい状況への適応	2.89
14	22. 自律的に仕事をする	2.83	10.様々な資料を探し分析する	2.80	4. 専門分野の知識と理解力	2.78
15	10.様々な資料を探し分析する	2.75	30. 社会的責任に基づく行動	2.80	30. 社会的責任に基づく行動	2.78
16	30. 社会的責任に基づく行動	2.75	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.60	11. 批判的思考や省察	2.78

表 3.61: 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	29. 環境保護への深い関与	2.67	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.60	13. 新しい考え方を生み出す	2.78
18	4. 専門分野の知識と理解力	2.58	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.60	20. 多様性の尊重	2.78
19	3. 計画立てと時間管理	2.58	3. 計画立てと時間管理	2.60	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.67
20	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.58	12. 新しい状況への適応	2.60	1. 理論的な思考、分析、統合	2.67
21	28. 自身の職責の遂行	2.58	23. プロジェクトを設計し管理する	2.40	22. 自律的に仕事をする	2.67
22	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.50	21. 国際的な仕事	2.40	26. 倫理的思考に基づいた行動	2.67
23	23. プロジェクトを設計し管理する	2.50	4. 専門分野の知識と理解力	2.40	29. 環境保護への深い関与	2.67
24	12. 新しい状況への適応	2.50	1. 理論的な思考、分析、統合	2.40	10. 様々な資料を探し分析する	2.67

表 3.62: 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.42	7. 情報通信技術の活用	2.40	21. 国際的な仕事	2.67
26	13. 新しい考え方を生み出す	2.33	29. 環境保護への深い関与	2.40	23. プロジェクトを設計し管理する	2.56
27	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.33	14. 問題を特定し解決	2.40	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.56
28	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.33	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.40	2. 知識を実践に応用	2.56
29	6. 第二言語での意思疎通	2.17	6. 第二言語での意思疎通	2.20	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.44
30	21. 国際的な仕事	2.08	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.20	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.44
31	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.00	13. 新しい考え方を生み出す	2.00	6. 第二言語での意思疎通	2.22

表 3.63: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	6. 第二言語での意思疎通	1.36	13. 新しい考え方を生み出す	1.40	20. 多様性の尊重	1.22
2	21. 国際的な仕事	1.27	14. 問題を特定し解決	1.00	22. 自律的に仕事をする	1.11
3	13. 新しい考え方を生み出す	1.27	1. 理論的な思考、分析、統合	1.00	12. 新しい状況への適応	1.11
4	3. 計画立てと時間管理	1.09	6. 第二言語での意思疎通	0.80	11. 批判的思考や省察	1.00
5	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	1.00	2. 知識を実践に応用	0.80	23. プロジェクトを設計し管理する	1.00
6	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.91	21. 国際的な仕事	0.80	2. 知識を実践に応用	1.00
7	12. 新しい状況への適応	0.91	5. 母語での意思疎通	0.80	14. 問題を特定し解決	1.00
8	10. 様々な資料を探し分析する	0.91	4. 専門分野の知識と理解力	0.60	10. 様々な資料を探し分析する	1.00

表 3.64: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	4. 専門分野の知識と理解力	0.91	11. 批判的思考や省察	0.60	27. 仕事の成果の評価と質の維持	1.00
10	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.73	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.60	3. 計画立てと時間管理	0.89
11	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.73	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.60	1. 理論的な思考、分析、統合	0.89
12	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.73	22. 自律的に仕事をする	0.60	30. 社会的責任に基づく行動	0.89
13	23. プロジェクトを設計し管理する	0.64	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.60	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.89
14	22. 自律的に仕事をする	0.55	15. 理論的な意思決定	0.60	28. 自身の職責の遂行	0.89
15	28. 自身の職責の遂行	0.55	3. 計画立てと時間管理	0.40	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.89
16	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.55	12. 新しい状況への適応	0.40	6. 第二言語での意思疎通	0.78

表 3.65: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	5. 母語での意思疎通	0.55	20. 多様性の尊重	0.40	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.78
18	14. 問題を特定し解決	0.55	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.40	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.78
19	2. 知識を実践に応用	0.55	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.40	13. 新しい考え方を生み出す	0.78
20	7. 情報通信技術の活用	0.55	28. 自身の職責の遂行	0.40	21. 国際的な仕事	0.78
21	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.36	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.40	15. 理論的な意思決定	0.78
22	24. 安全性へのこだわり	0.36	10. 様々な資料を探し分析する	0.40	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.67
23	15. 理論的な意思決定	0.36	23. プロジェクトを設計し管理する	0.40	17. 対人関係スキル	0.67
24	17. 対人関係スキル	0.36	17. 対人関係スキル	0.20	16. チームでの作業	0.67

表 3.66: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.27	30. 社会的責任に基づく行動	0.20	5. 母語での意思疎通	0.56
26	29. 環境保護への深い関与	0.27	7. 情報通信技術の活用	0.20	24. 安全性へのこだわり	0.56
27	16. チームでの作業	0.27	24. 安全性へのこだわり	0.20	29. 環境保護への深い関与	0.56
28	11. 批判的思考や省察	0.27	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.20	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.44
29	1. 理論的な思考、分析、統合	0.27	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.20	4. 専門分野の知識と理解力	0.44
30	20. 多様性の尊重	0.09	16. チームでの作業	0.00	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.33
31	30. 社会的責任に基づく行動	0.00	29. 環境保護への深い関与	0.00	7. 情報通信技術の活用	0.22

表 3.67: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.47***	1.00	
卒業生	0.26	0.52***	1.00

表 3.68: 汎用の大学 2 の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.57***	1.00	
卒業生	0.55***	0.48***	1.00

表 3.69: 汎用の大学 2 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.47***	1.00	
卒業生	-0.05	0.18	1.00

有意水準は脚注参照 [5]。

[5] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.3　大学 3

3.3.1　経済学の専門コンピテンス

学生、教員、卒業生に対して経済学におけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

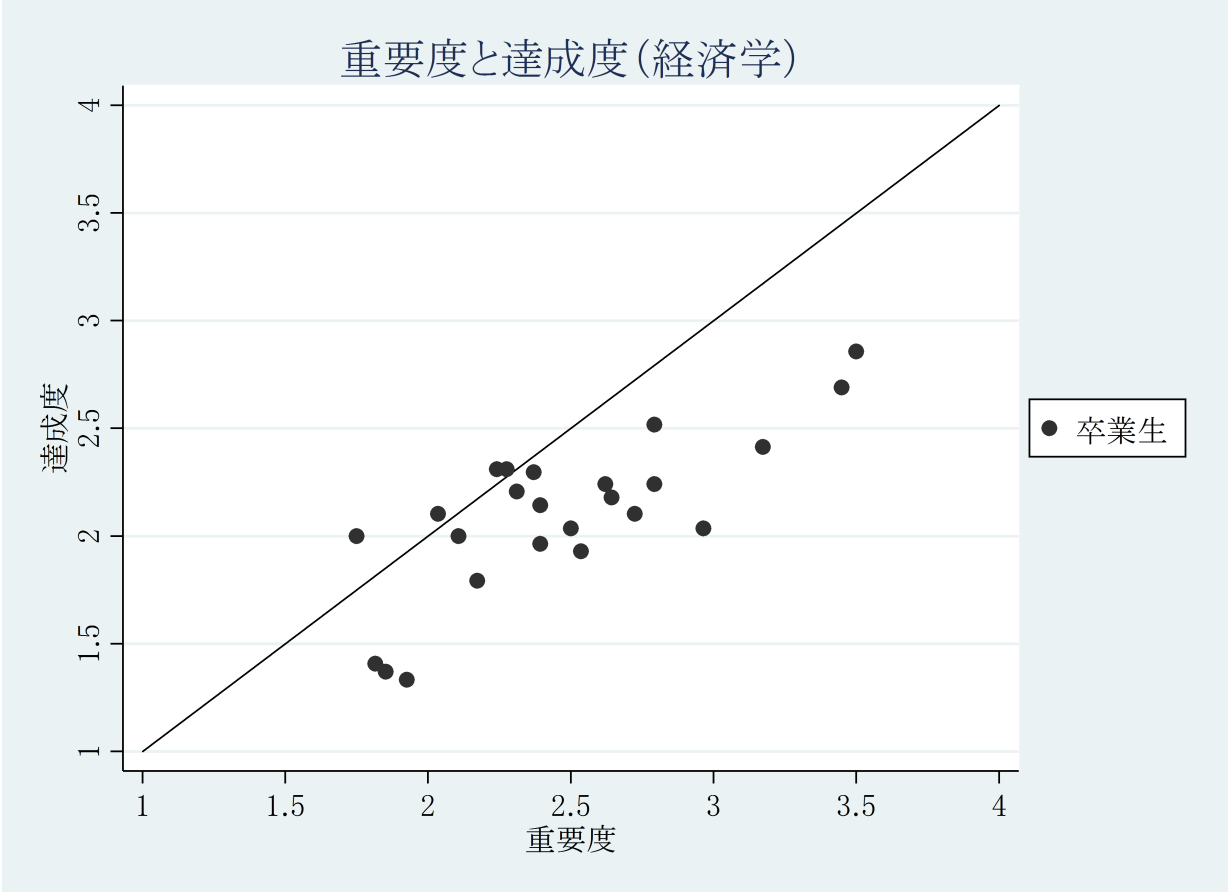


図 3.56: 経済学における大学 3 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

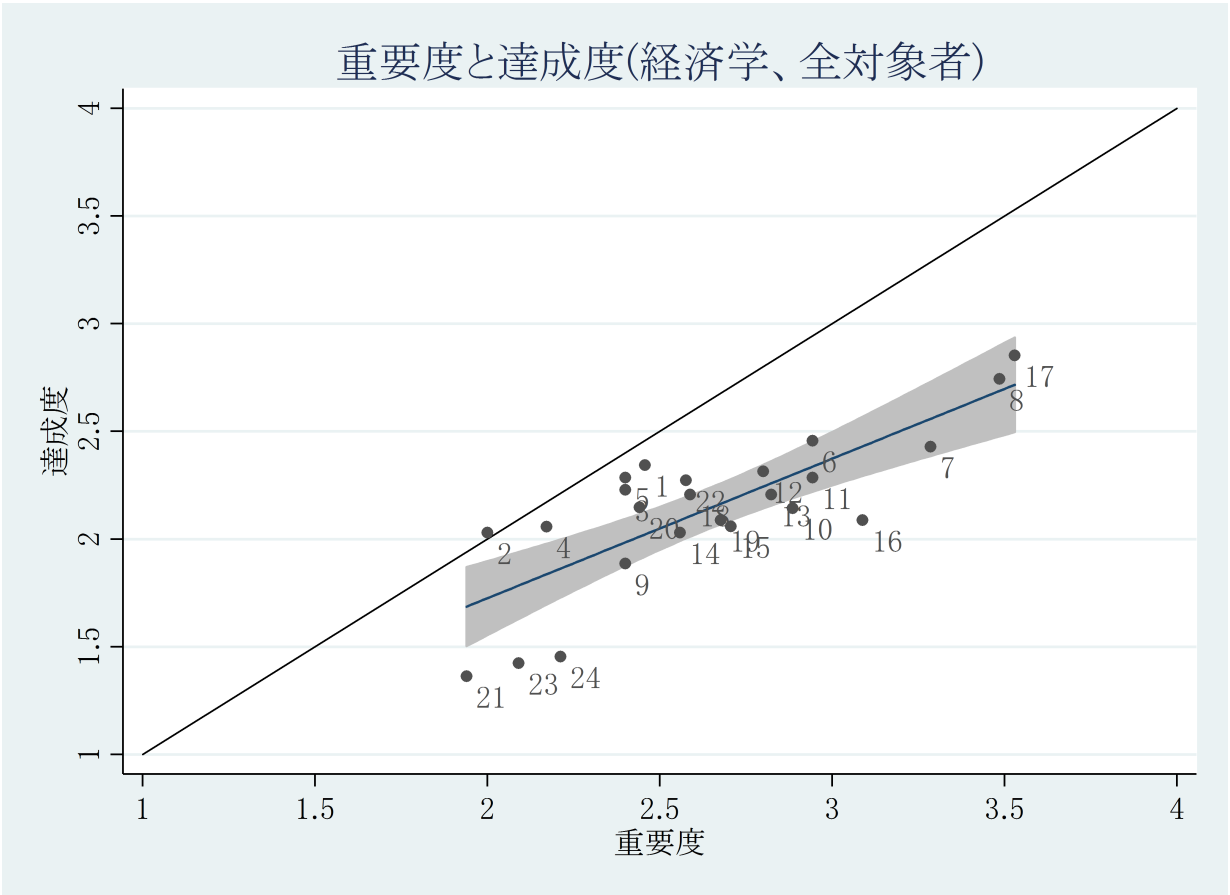


図 3.57: 経済学における大学 3 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

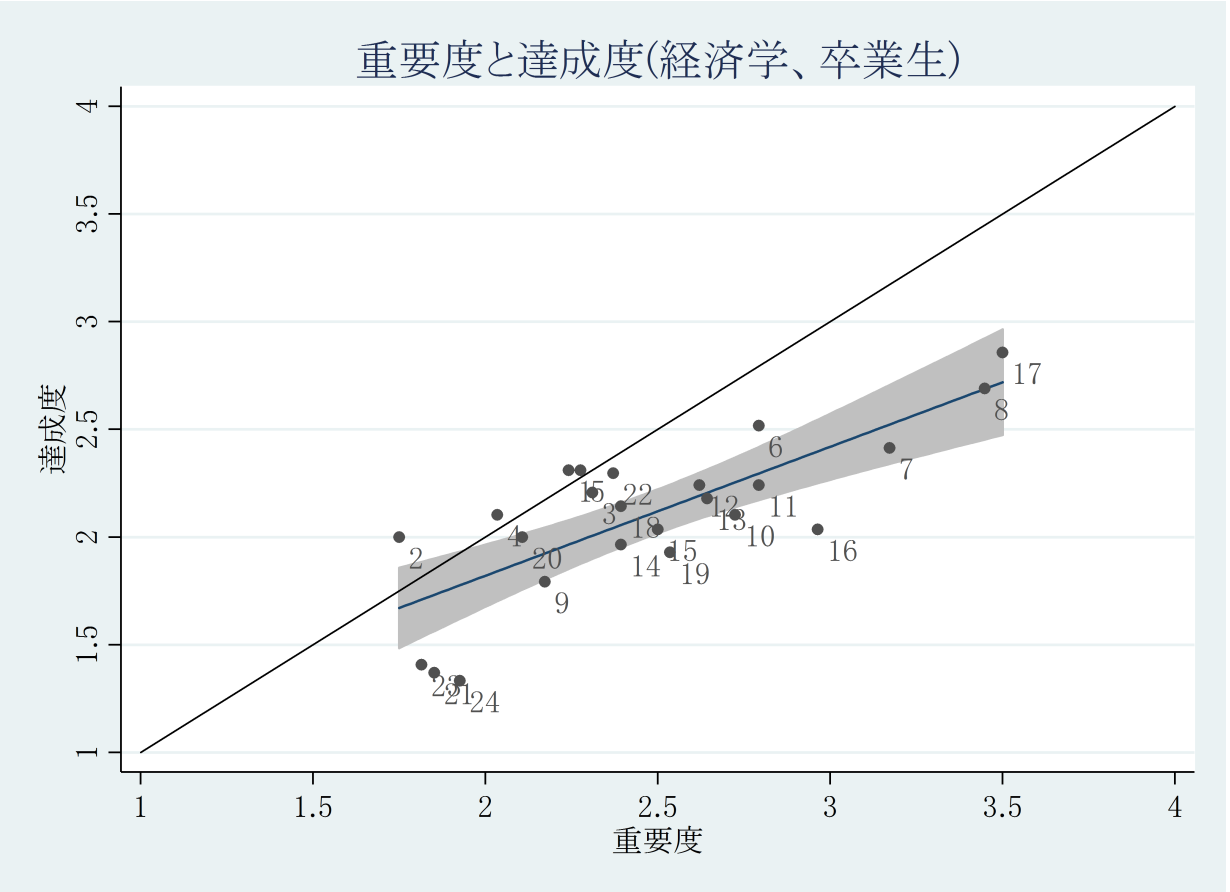


図 3.58: 経済学における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

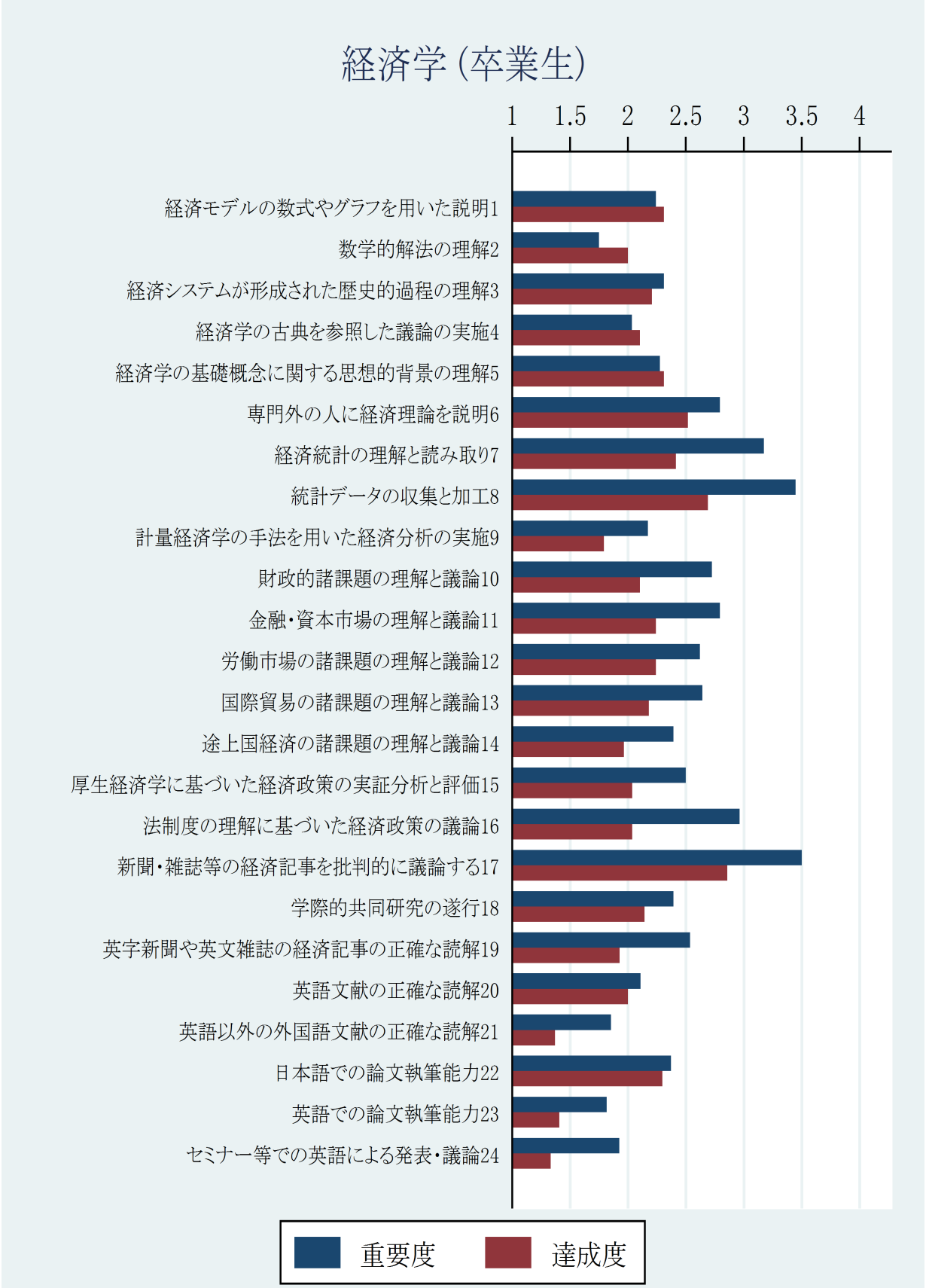


図 3.59: 経済学における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

図 3.60: 経済学における大学 3 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.70: 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
1	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	3.50
2	8. 統計データの収集と加工	3.45
3	7. 経済統計の理解と読み取り	3.17
4	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.96
5	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.79
6	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.79
7	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.72
8	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.64

表 3.71: 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
9	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.62
10	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	2.54
11	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.50
12	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	2.39
13	18. 学際的共同研究の遂行	2.39
14	22. 日本語での論文執筆能力	2.37
15	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.31
16	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.28

表 3.72: 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
17	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.24
18	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	2.17
19	20. 英語文献の正確な読解	2.11
20	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.03
21	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.93
22	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.85
23	23. 英語での論文執筆能力	1.81
24	2. 数学的解法の理解	1.75

表 3.73: 経済学の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
1	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	2.86
2	8. 統計データの収集と加工	2.69
3	6. 専門外の人に経済理論を説明	2.52
4	7. 経済統計の理解と読み取り	2.41
5	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	2.31
6	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	2.31
7	22. 日本語での論文執筆能力	2.30
8	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	2.24

表 3.74: 経済学の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
9	11. 金融・資本市場の理解と議論	2.24
10	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	2.21
11	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	2.18
12	18. 学際的共同研究の遂行	2.14
13	10. 財政的諸課題の理解と議論	2.10
14	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	2.10
15	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	2.04
16	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	2.04

表 3.75: 経済学の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
17	20. 英語文献の正確な読解	2.00
18	2. 数学的解法の理解	2.00
19	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	1.96
20	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	1.93
21	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	1.79
22	23. 英語での論文執筆能力	1.41
23	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	1.37
24	24. セミナー等での英語による発表･議論	1.33

表 3.76: 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
1	16. 法制度の理解に基づいた経済政策の議論	0.93
2	7. 経済統計の理解と読み取り	0.76
3	8. 統計データの収集と加工	0.76
4	17. 新聞・雑誌等の経済記事を批判的に議論する	0.64
5	10. 財政的諸課題の理解と議論	0.62
6	19. 英字新聞や英文雑誌の経済記事の正確な読解	0.61
7	24. セミナー等での英語による発表･議論	0.59
8	11. 金融・資本市場の理解と議論	0.55

表 3.77: 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
9	21. 英語以外の外国語文献の正確な読解	0.48
10	15. 厚生経済学に基づいた経済政策の実証分析と評価	0.46
11	13. 国際貿易の諸課題の理解と議論	0.46
12	14. 途上国経済の諸課題の理解と議論	0.43
13	23. 英語での論文執筆能力	0.41
14	12. 労働市場の諸課題の理解と議論	0.38
15	9. 計量経済学の手法を用いた経済分析の実施	0.38
16	6. 専門外の人に経済理論を説明	0.28

表 3.78: 経済学の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/3)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
17	18. 学際的共同研究の遂行	0.25
18	20. 英語文献の正確な読解	0.11
19	3. 経済システムが形成された歴史的過程の理解	0.10
20	22. 日本語での論文執筆能力	0.07
21	5. 経済学の基礎概念に関する思想的背景の理解	-0.03
22	1. 経済モデルの数式やグラフを用いた説明	-0.07
23	4. 経済学の古典を参照した議論の実施	-0.07
24	2. 数学的解法の理解	-0.25

有意水準は脚注参照[6]。

[6]***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.3.2　ビジネスの専門コンピテンス

学生、教員、卒業生に対してビジネスにおけるコンピテンス認識を重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

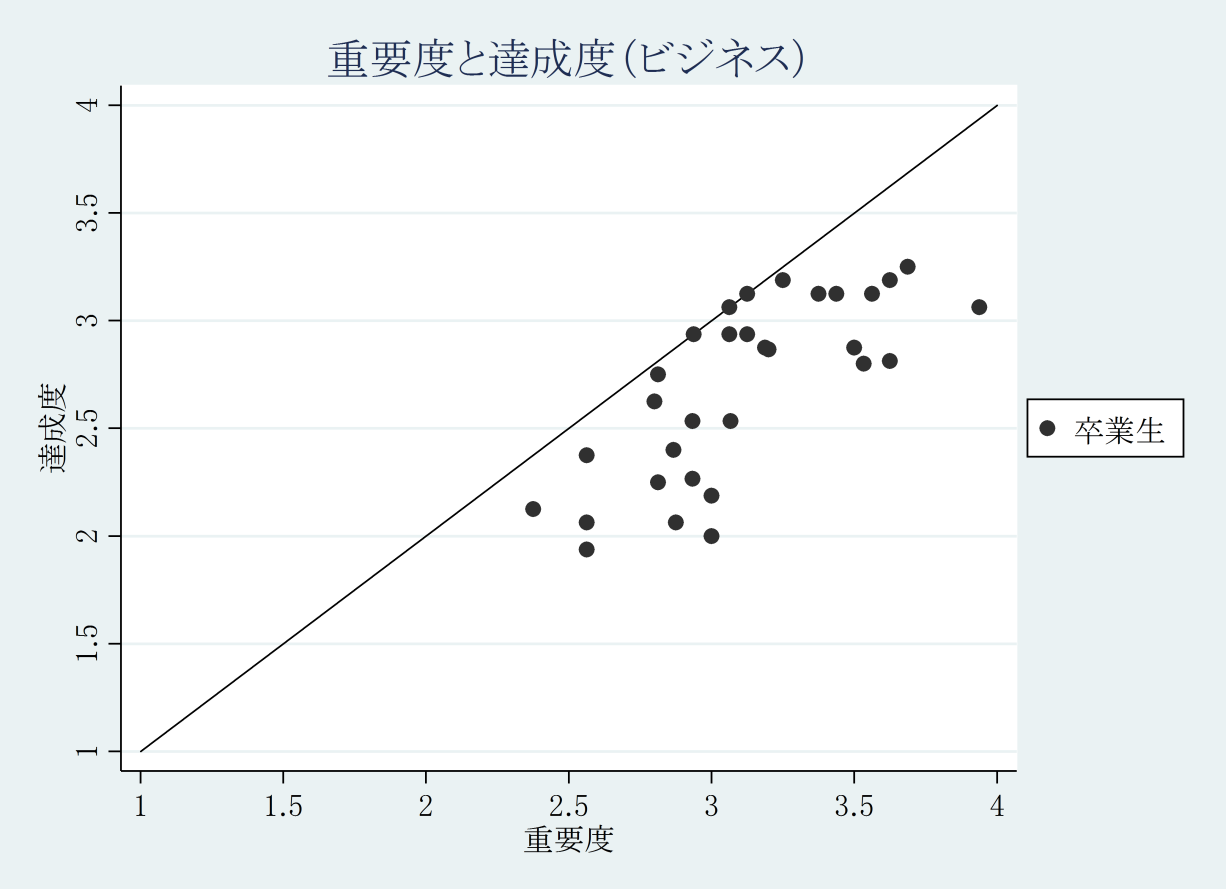


図 3.61: ビジネスにおける大学 3 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

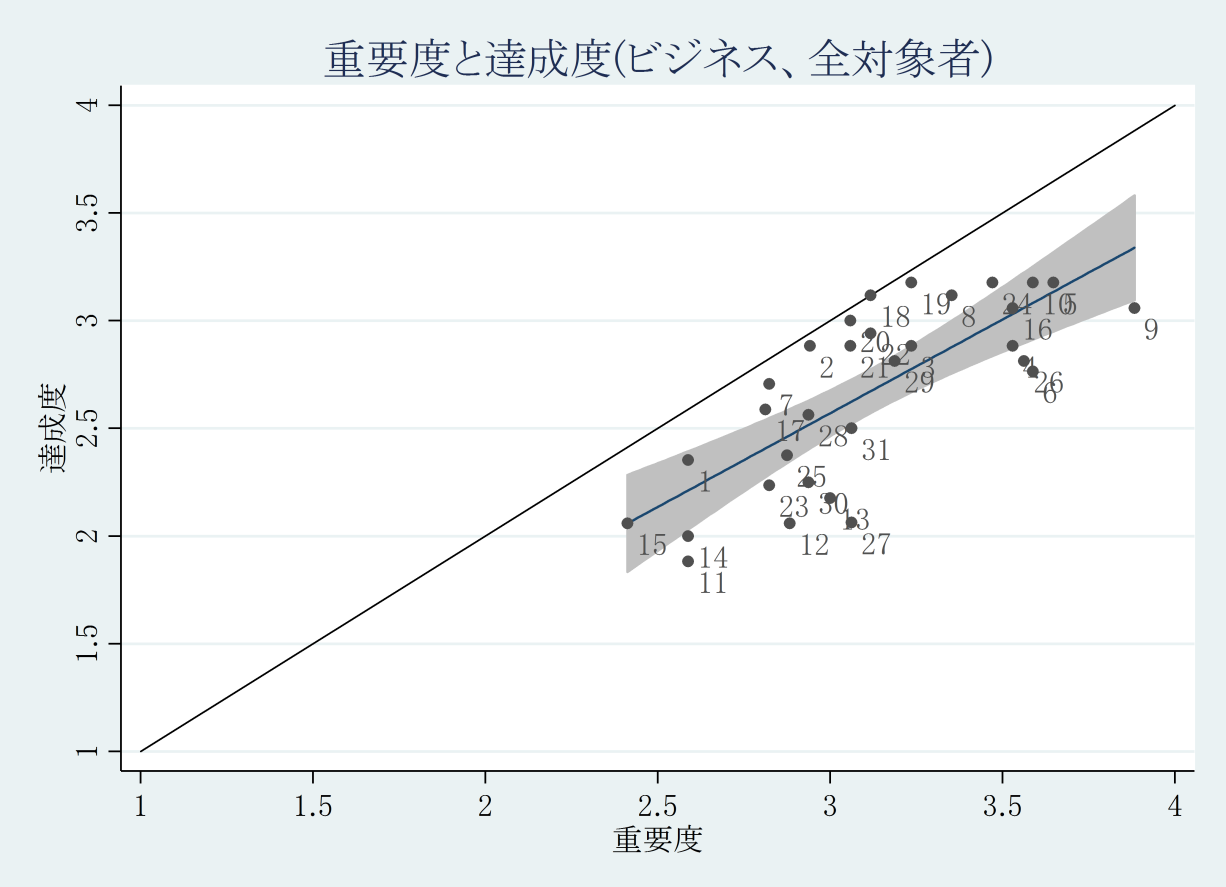


図 3.62: ビジネスにおける大学 3 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

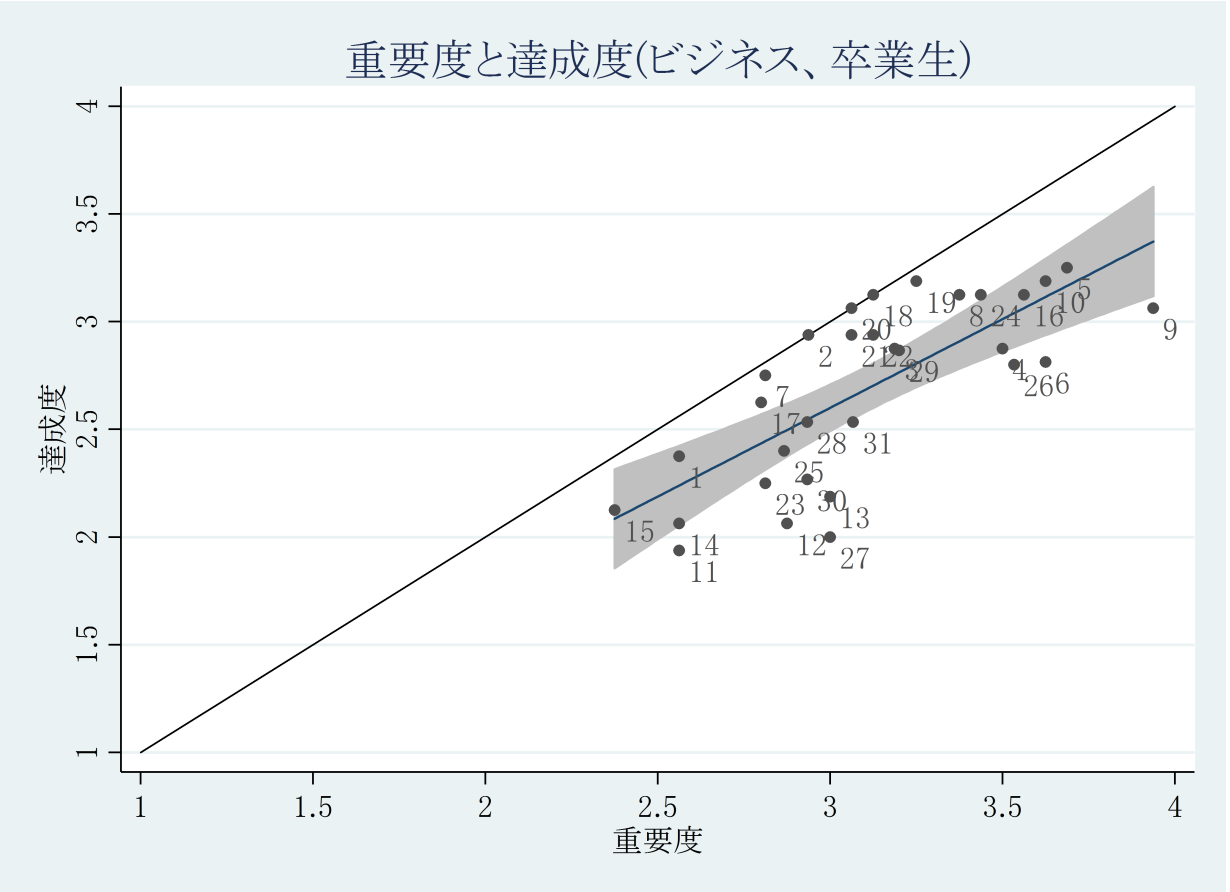


図 3.63: ビジネスにおける大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

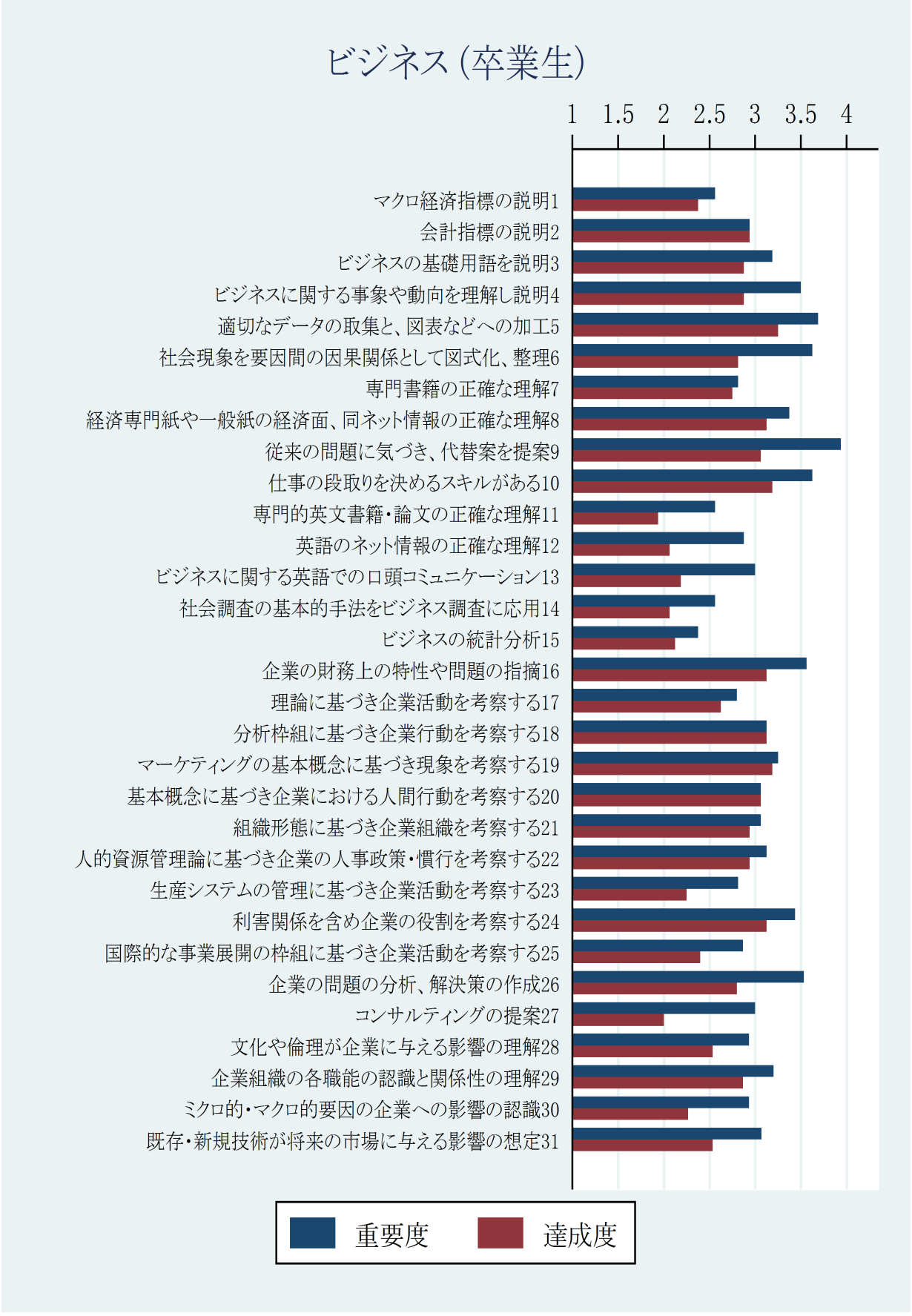


図 3.64: ビジネスにおける大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

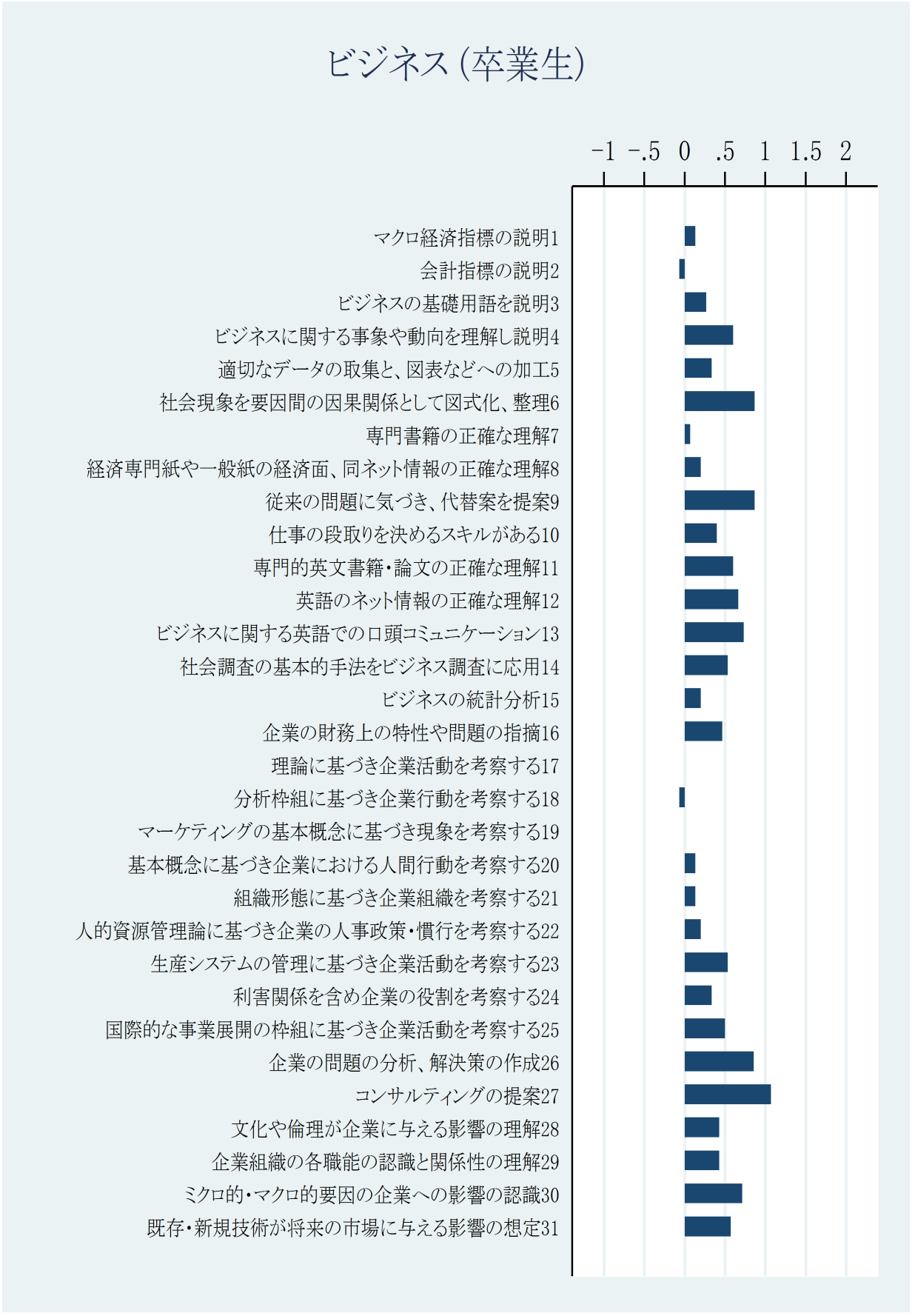


図 3.65: ビジネスにおける大学 3 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.79: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
1	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.94
2	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.69
3	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	3.62
4	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.62
5	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.56
6	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	3.53
7	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	3.50
8	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.44

表 3.80: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
9	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.38
10	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.25
11	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	3.20
12	3. ビジネスの基礎用語を説明	3.19
13	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.12
14	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	3.12
15	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	3.07
16	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	3.06

表 3.81: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
17	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	3.06
18	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	3.00
19	27. コンサルティングの提案	3.00
20	2. 会計指標の説明	2.94
21	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.93
22	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.93
23	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.88
24	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.87

表 3.82: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
25	7. 専門書籍の正確な理解	2.81
26	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.81
27	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.80
28	1. マクロ経済指標の説明	2.56
29	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	2.56
30	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.56
31	15. ビジネスの統計分析	2.38

表 3.83: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
1	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	3.25
2	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	3.19
3	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	3.19
4	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	3.12
5	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	3.12
6	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	3.12
7	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	3.12
8	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	3.06

表 3.84: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
9	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	3.06
10	2. 会計指標の説明	2.94
11	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	2.94
12	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	2.94
13	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	2.88
14	3. ビジネスの基礎用語を説明	2.88
15	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	2.87
16	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	2.81

表 3.85: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
17	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	2.80
18	7. 専門書籍の正確な理解	2.75
19	17. 理論に基づき企業活動を考察する	2.62
20	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	2.53
21	31. 既存・新規技術が将来の市場に与える影響の想定	2.53
22	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	2.40
23	1. マクロ経済指標の説明	2.38
24	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	2.27

表 3.86: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
25	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	2.25
26	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	2.19
27	15. ビジネスの統計分析	2.12
28	12. 英語のネット情報の正確な理解	2.06
29	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	2.06
30	27. コンサルティングの提案	2.00
31	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	1.94

表 3.87: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
1	27. コンサルティングの提案	1.07
2	6. 社会現象を要因間の因果関係として図式化、整理	0.87
3	9. 従来の問題に気づき、代替案を提案	0.87
4	26. 企業の問題の分析、解決策の作成	0.86
5	13. ビジネスに関する英語での口頭コミュニケーション	0.73
6	30. ミクロ的・マクロ的要因の企業への影響の認識	0.71
7	12. 英語のネット情報の正確な理解	0.67
8	4. ビジネスに関する事象や動向を理解し説明	0.60

表 3.88: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
9	11. 専門的英文書籍･論文の正確な理解	0.60
10	31. 既存･新規技術が将来の市場に与える影響の想定	0.57
11	14. 社会調査の基本的手法をビジネス調査に応用	0.53
12	23. 生産システムの管理に基づき企業活動を考察する	0.53
13	25. 国際的な事業展開の枠組に基づき企業活動を考察する	0.50
14	16. 企業の財務上の特性や問題の指摘	0.47
15	29. 企業組織の各職能の認識と関係性の理解	0.43
16	28. 文化や倫理が企業に与える影響の理解	0.43

表 3.89: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
17	10. 仕事の段取りを決めるスキルがある	0.40
18	5. 適切なデータの取集と、図表などへの加工	0.33
19	24. 利害関係を含め企業の役割を考察する	0.33
20	3. ビジネスの基礎用語を説明	0.27
21	22. 人的資源管理論に基づき企業の人事政策･慣行を考察する	0.20
22	15. ビジネスの統計分析	0.20
23	8. 経済専門紙や一般紙の経済面、同ネット情報の正確な理解	0.20
24	1. マクロ経済指標の説明	0.13

表 3.90: ビジネスの大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	卒業生	
	コンピテンス	平均値
25	21. 組織形態に基づき企業組織を考察する	0.13
26	20. 基本概念に基づき企業における人間行動を考察する	0.13
27	7. 専門書籍の正確な理解	0.07
28	19. マーケティングの基本概念に基づき現象を考察する	0.00
29	17. 理論に基づき企業活動を考察する	0.00
30	18. 分析枠組に基づき企業行動を考察する	-0.07
31	2. 会計指標の説明	-0.07

有意水準は脚注参照[7]。

[7]***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$

3.3.3　汎用的コンピテンス

学生、教員、卒業生に対して汎用的コンピテンスに対する認識の重要度と達成度について評価させた。ここでは (1) スキャッタープロット、(2) 重要度平均値と達成度平均値の比較、(3) コンピテンス順位、(4) ピアソンの相関係数、について載せる。

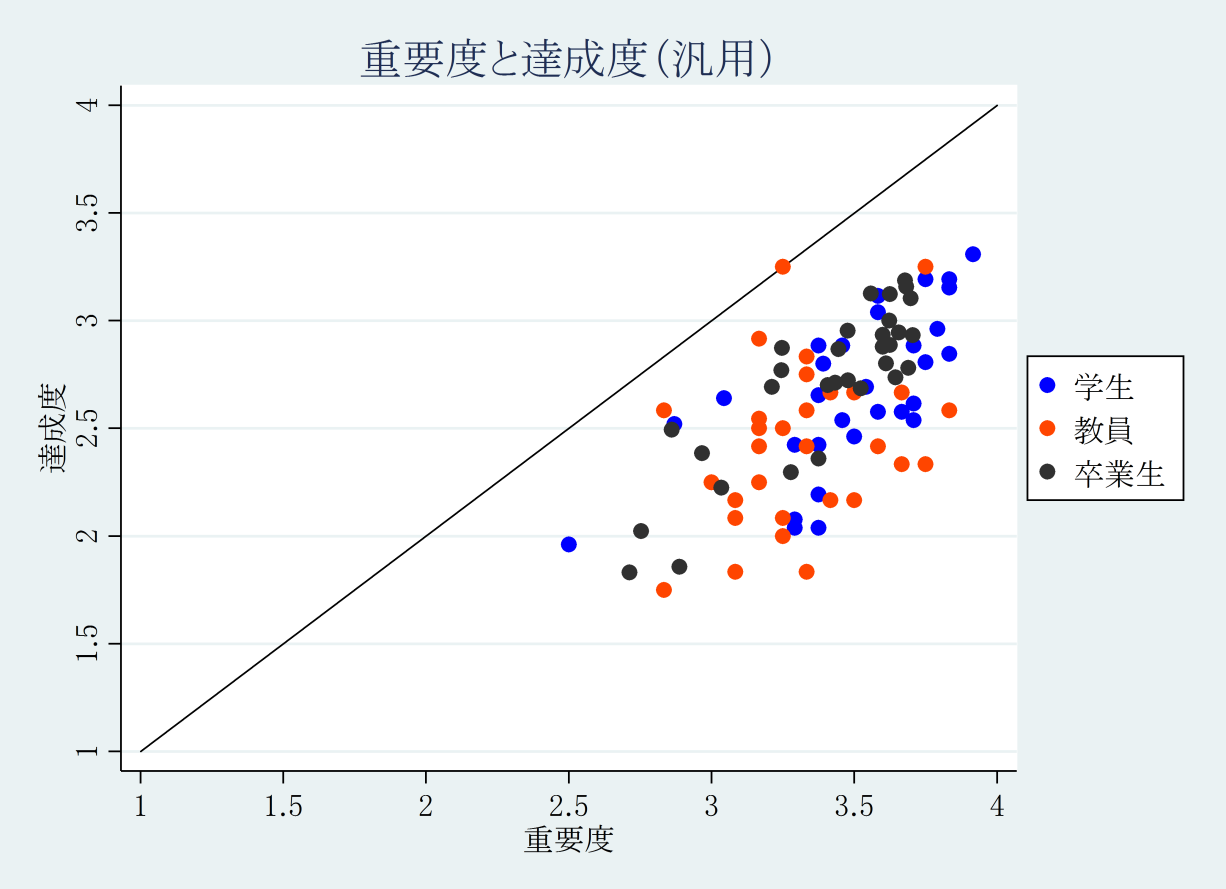


図 3.66: 汎用における大学 3 の対象者ごとの重要度平均値と達成度平均値の結果

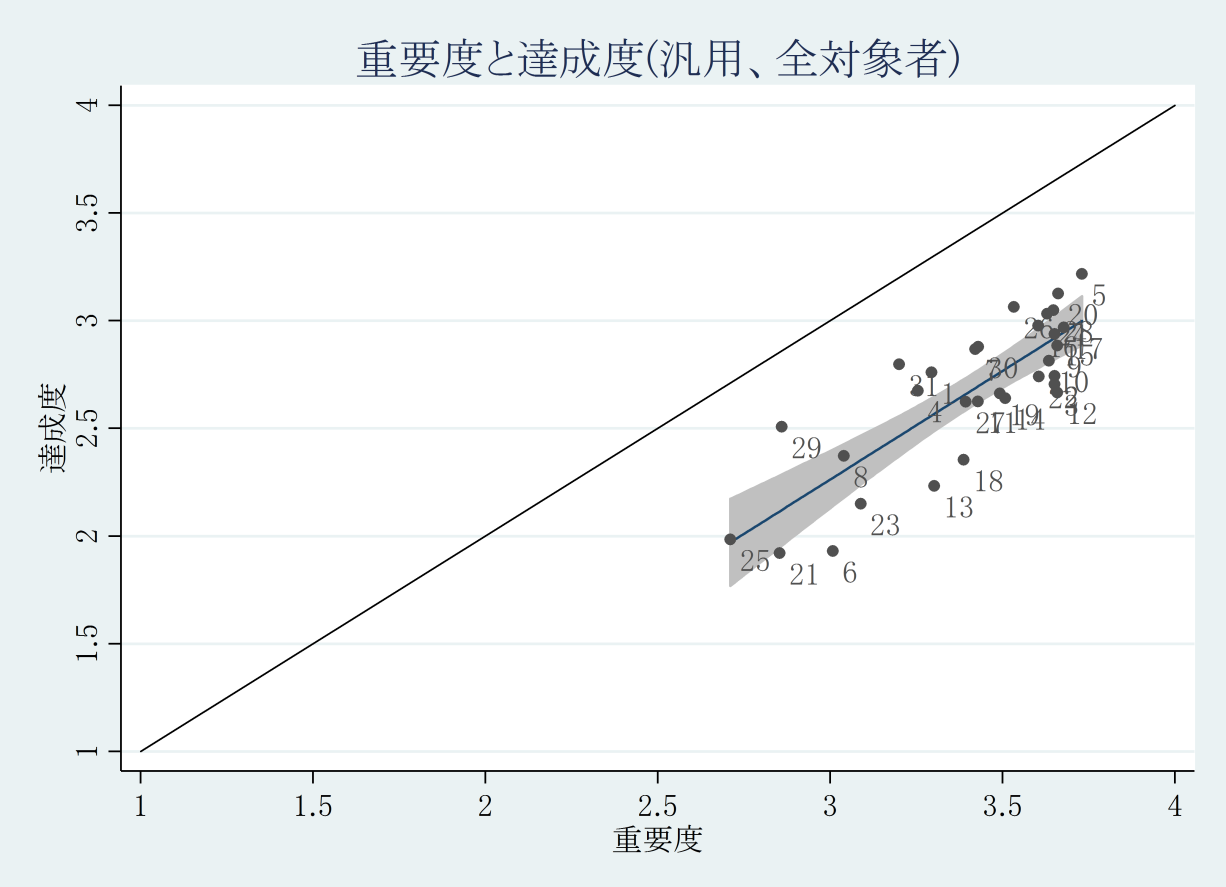


図 3.67: 汎用における大学 3 の全対象者の重要度平均値と達成度平均値の結果

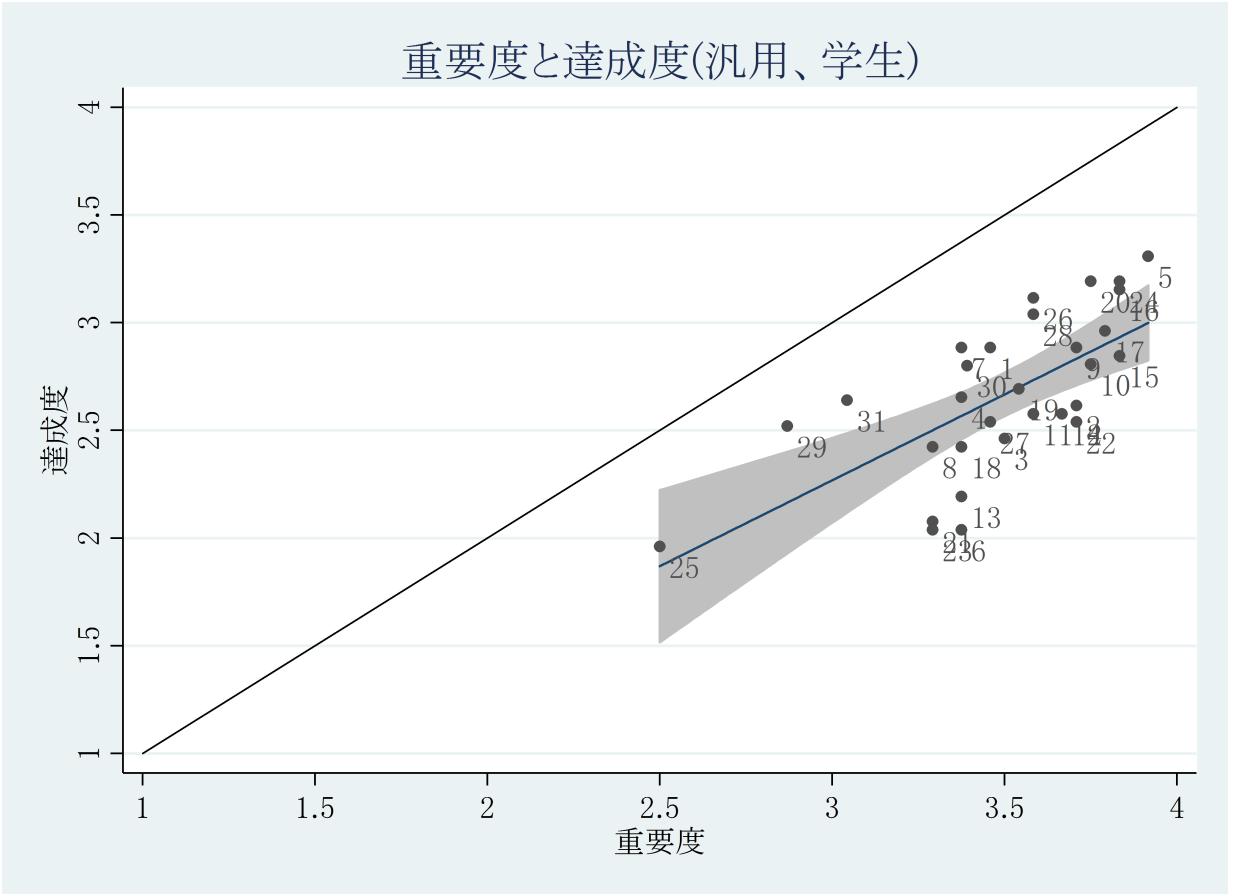


図 3.68: 汎用における大学 3 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

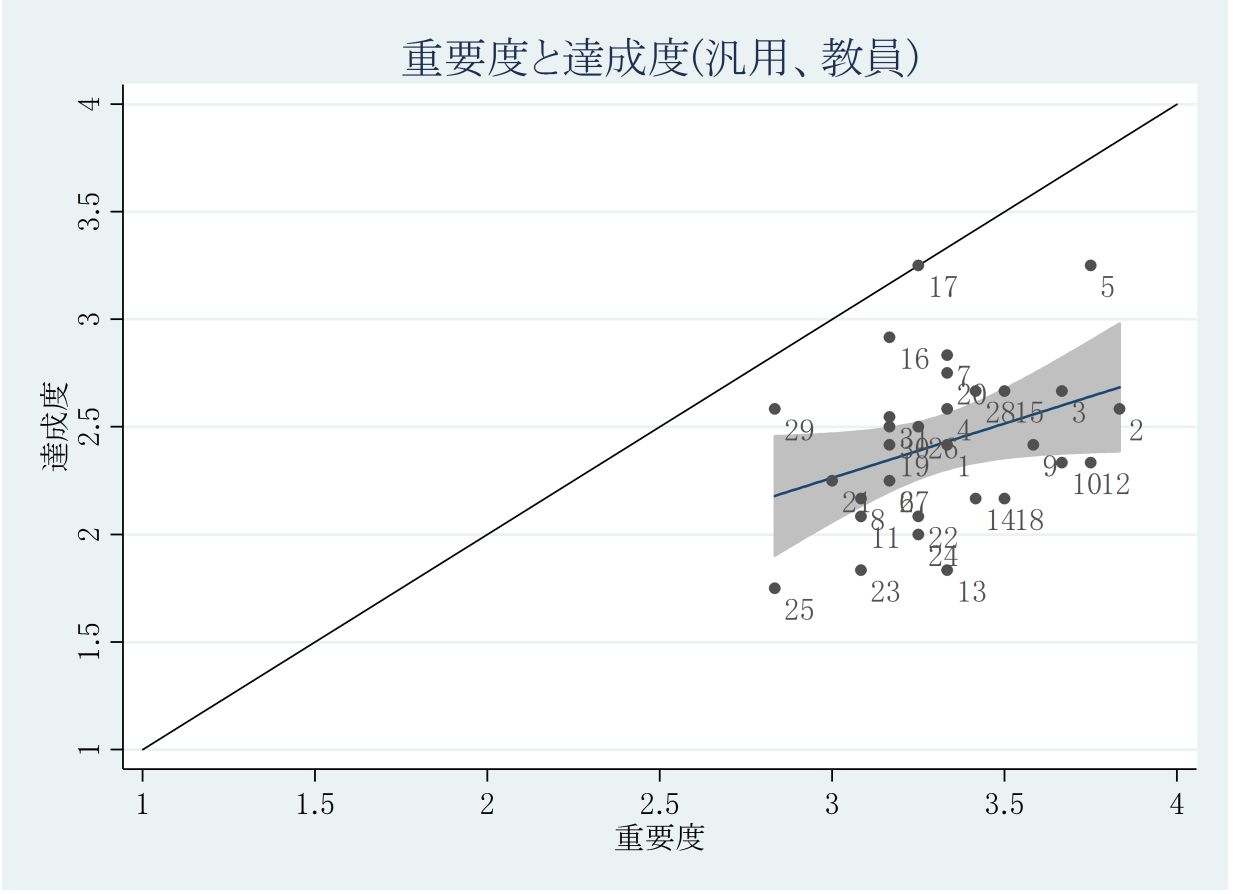


図 3.69: 汎用における大学 3 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

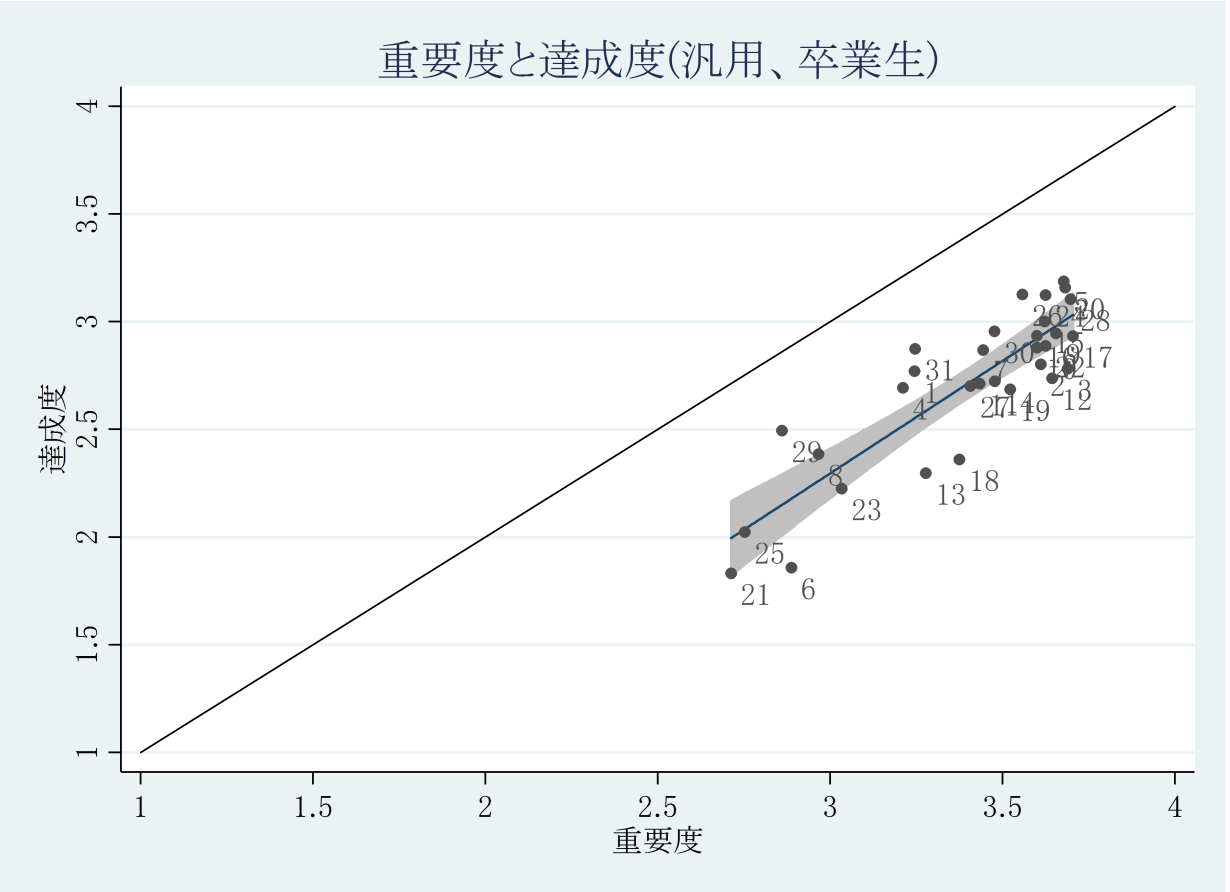


図 3.70: 汎用における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

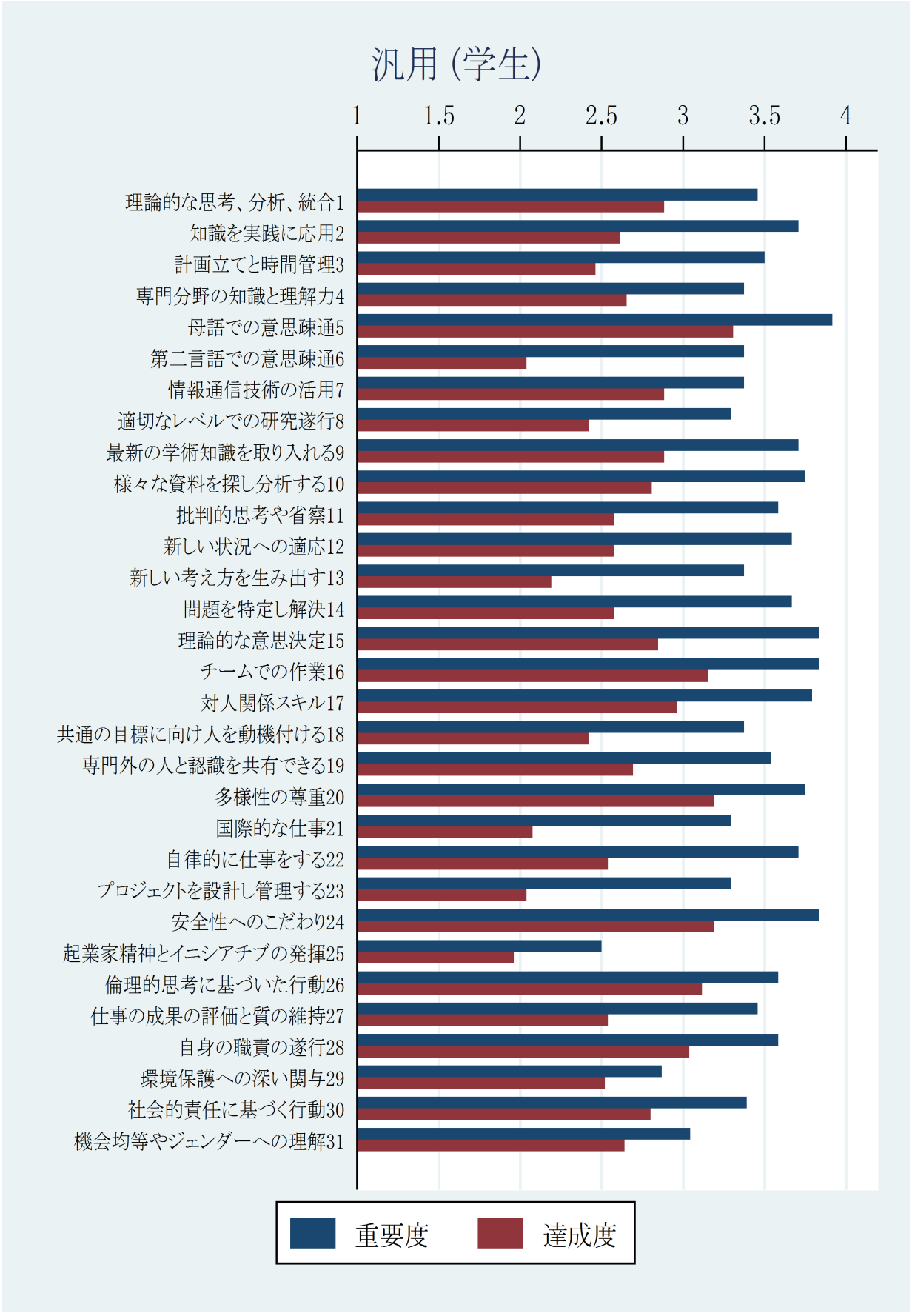


図 3.71: 汎用における大学 3 の学生の重要度平均値と達成度平均値の結果

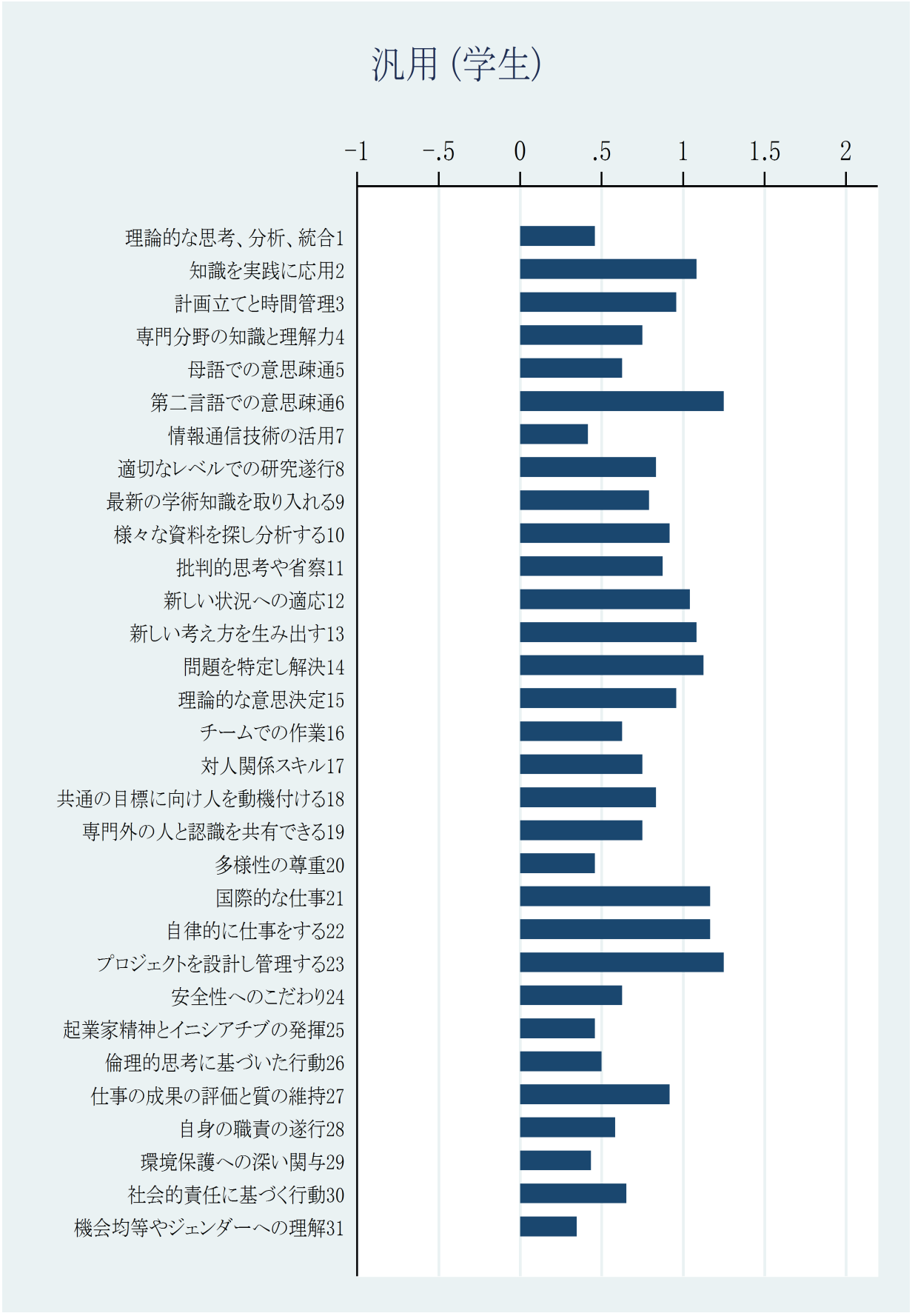


図 3.72: 汎用における大学 3 の学生の重要度と達成度の差の平均値の結果

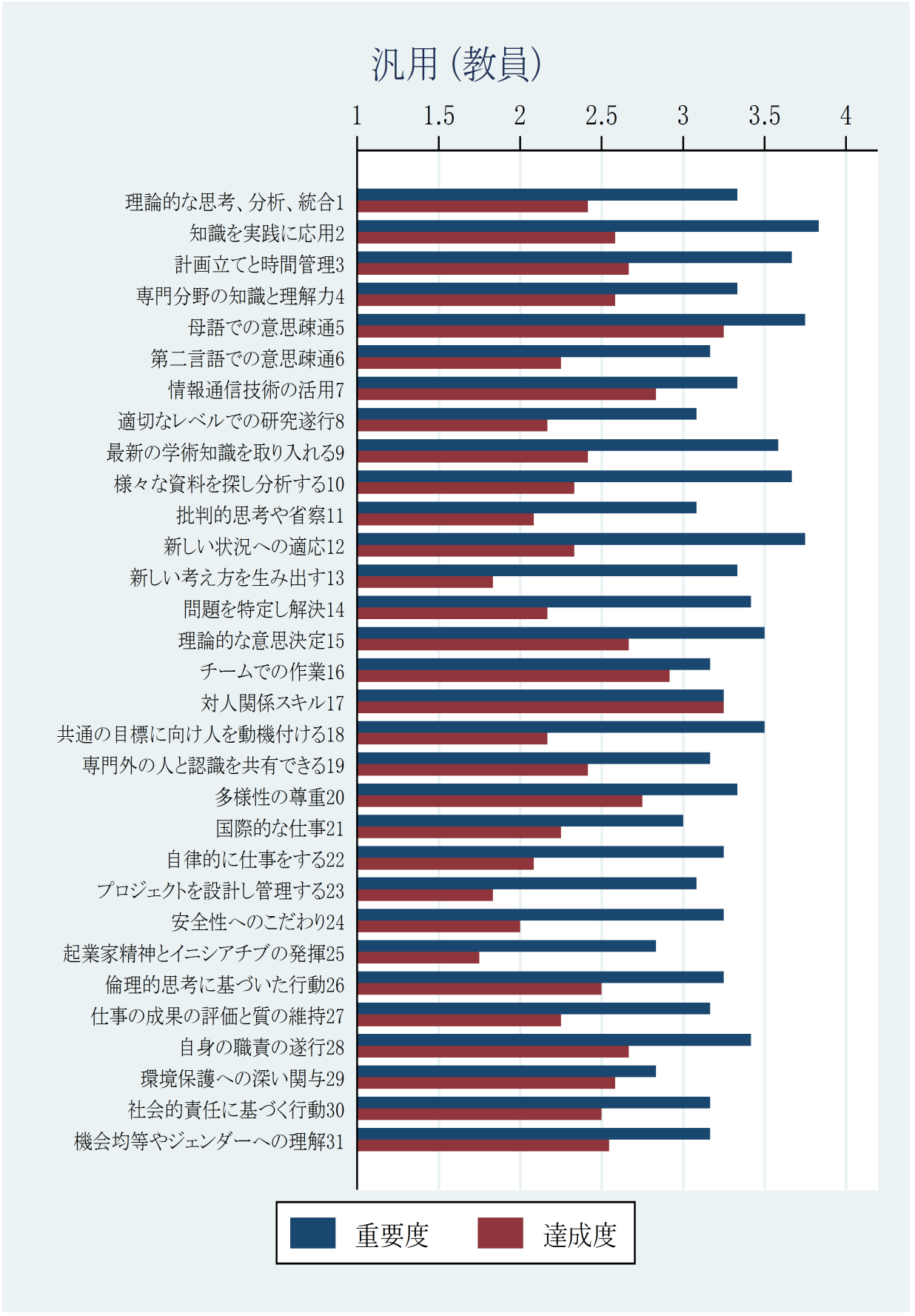


図 3.73: 汎用における大学 3 の教員の重要度平均値と達成度平均値の結果

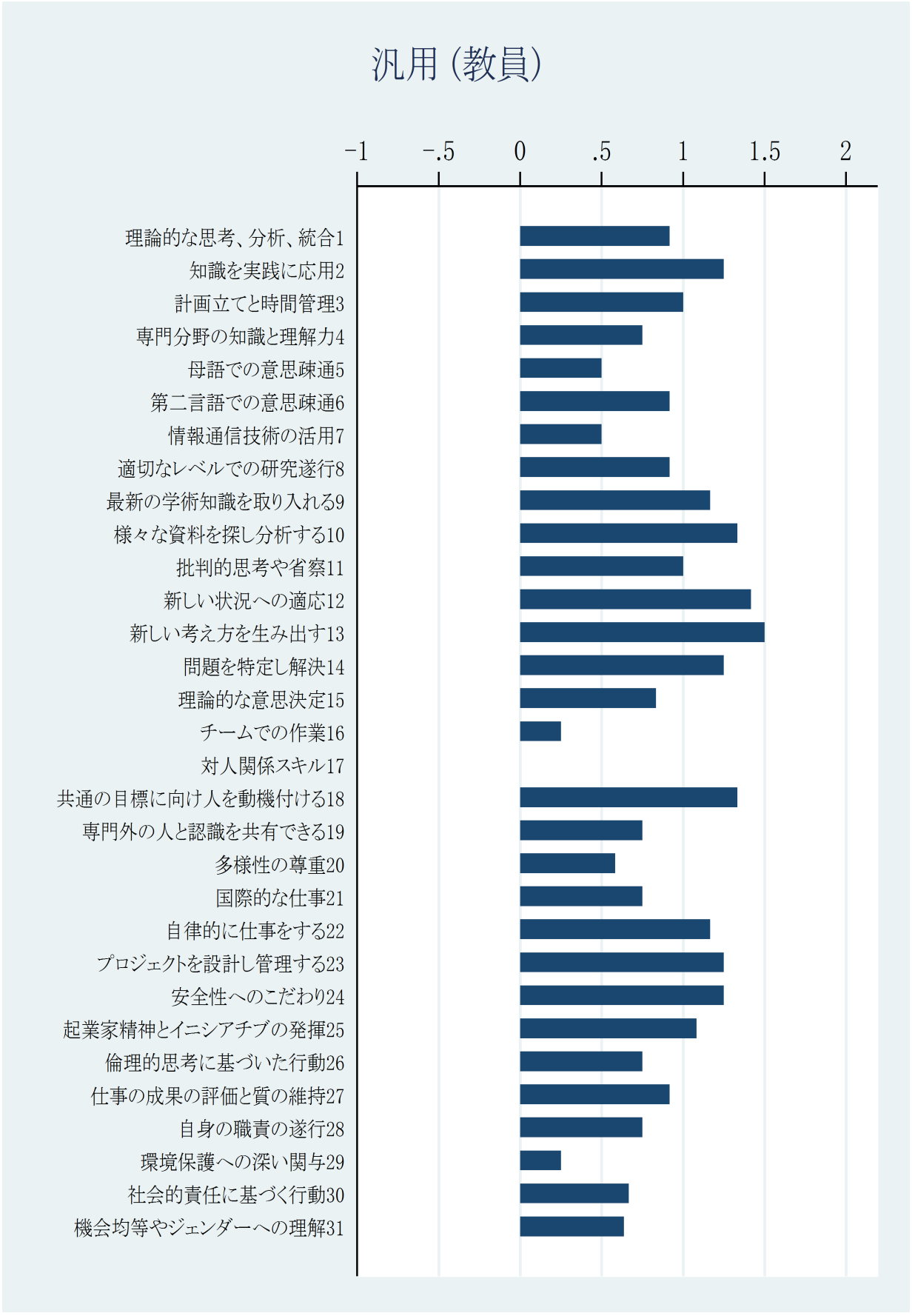


図 3.74: 汎用における大学 3 の教員の重要度と達成度の差の平均値の結果

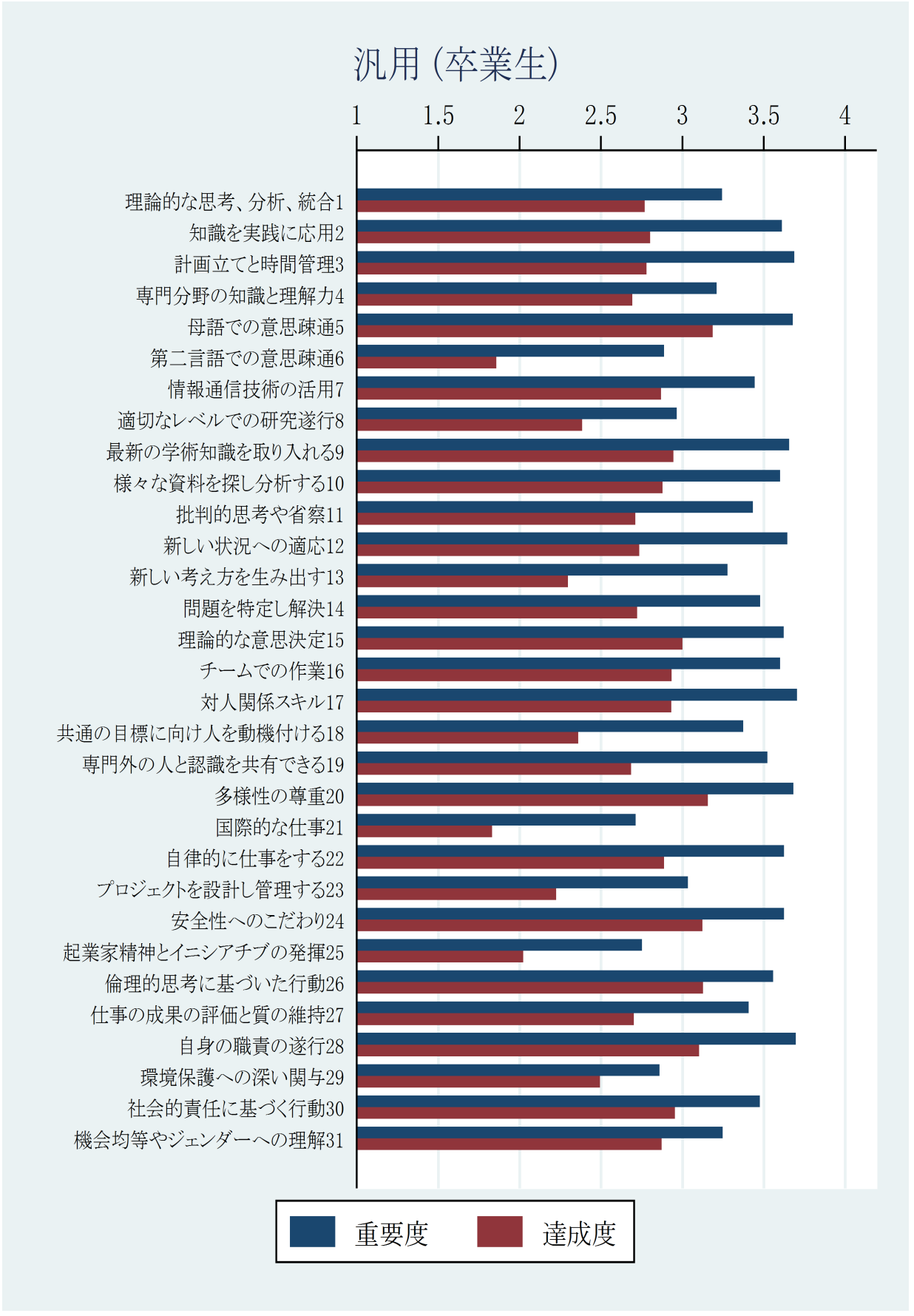


図 3.75: 汎用における大学 3 の卒業生の重要度平均値と達成度平均値の結果

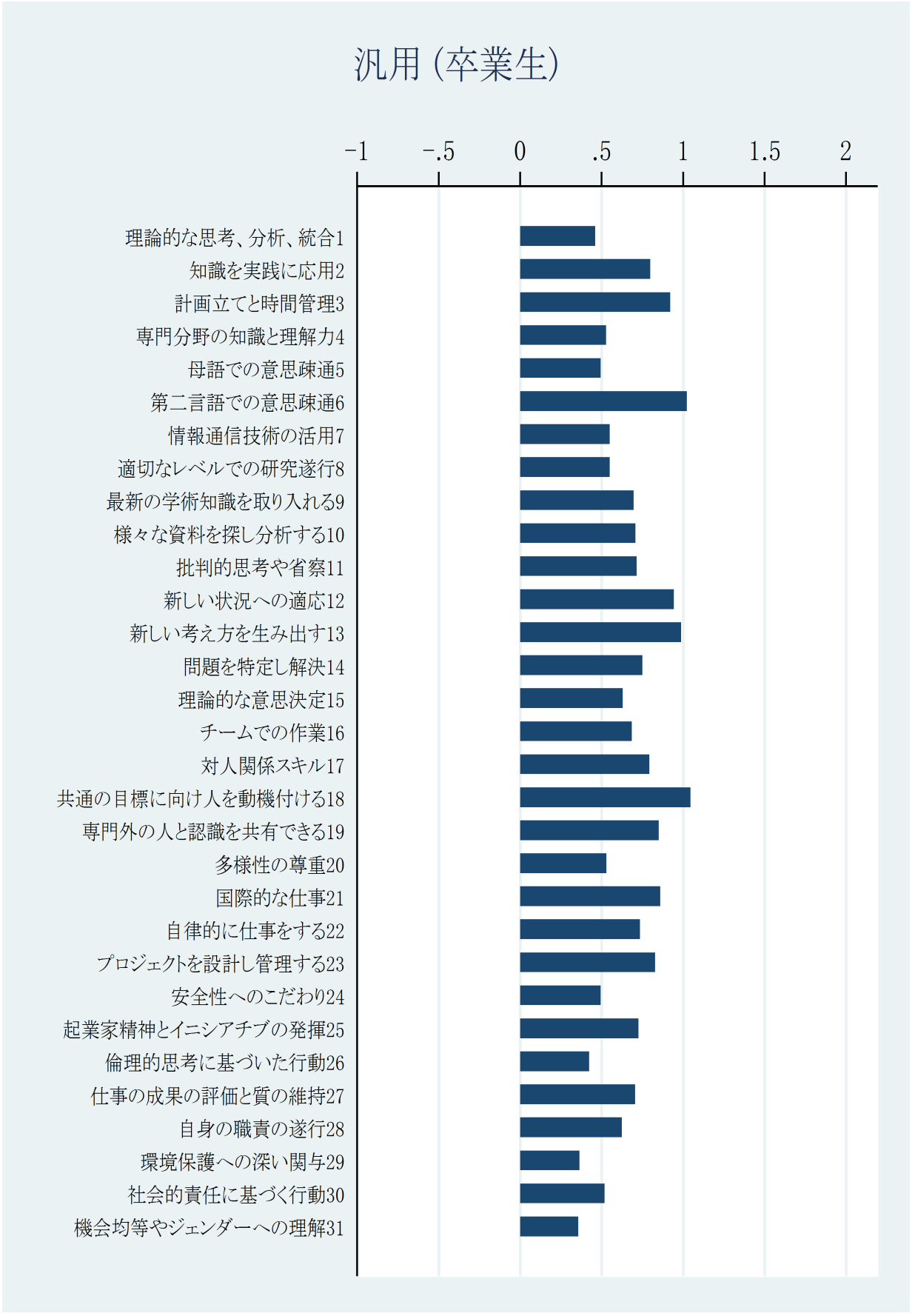


図 3.76: 汎用における大学 3 の卒業生の重要度と達成度の差の平均値の結果

表 3.91: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	5. 母語での意思疎通	3.92	2. 知識を実践に応用	3.83	17. 対人関係スキル	3.70
2	24. 安全性へのこだわり	3.83	12. 新しい状況への適応	3.75	28. 自身の職責の遂行	3.70
3	16. チームでの作業	3.83	5. 母語での意思疎通	3.75	3. 計画立てと時間管理	3.69
4	15. 理論的な意思決定	3.83	10. 様々な資料を探し分析する	3.67	20. 多様性の尊重	3.68
5	17. 対人関係スキル	3.79	3. 計画立てと時間管理	3.67	5. 母語での意思疎通	3.68
6	10. 様々な資料を探し分析する	3.75	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.58	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.66
7	20. 多様性の尊重	3.75	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.50	12. 新しい状況への適応	3.64
8	9. 最新の学術知識を取り入れる	3.71	15. 理論的な意思決定	3.50	24. 安全性へのこだわり	3.62

表 3.92: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	22. 自律的に仕事をする	3.71	28. 自身の職責の遂行	3.42	22. 自律的に仕事をする	3.62
10	2. 知識を実践に応用	3.71	14. 問題を特定し解決	3.42	15. 理論的な意思決定	3.62
11	12. 新しい状況への適応	3.67	13. 新しい考え方を生み出す	3.33	2. 知識を実践に応用	3.61
12	14. 問題を特定し解決	3.67	20. 多様性の尊重	3.33	16. チームでの作業	3.60
13	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.58	1. 理論的な思考、分析、統合	3.33	10. 様々な資料を探し分析する	3.60
14	11. 批判的思考や省察	3.58	4. 専門分野の知識と理解力	3.33	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.56
15	28. 自身の職責の遂行	3.58	7. 情報通信技術の活用	3.33	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.52
16	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.54	17. 対人関係スキル	3.25	14. 問題を特定し解決	3.48

表 3.93: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	3. 計画立てと時間管理	3.50	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.25	30. 社会的責任に基づく行動	3.48
18	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.46	22. 自律的に仕事をする	3.25	7. 情報通信技術の活用	3.44
19	1. 理論的な思考、分析、統合	3.46	24. 安全性へのこだわり	3.25	11. 批判的思考や省察	3.43
20	30. 社会的責任に基づく行動	3.39	6. 第二言語での意思疎通	3.17	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.41
21	6. 第二言語での意思疎通	3.38	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.17	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.38
22	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	3.38	19. 専門外の人と認識を共有できる	3.17	13. 新しい考え方を生み出す	3.28
23	13. 新しい考え方を生み出す	3.38	30. 社会的責任に基づく行動	3.17	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.25
24	7. 情報通信技術の活用	3.38	27. 仕事の成果の評価と質の維持	3.17	1. 理論的な思考、分析、統合	3.24

表 3.94: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	4. 専門分野の知識と理解力	3.38	16. チームでの作業	3.17	4. 専門分野の知識と理解力	3.21
26	8. 適切なレベルでの研究遂行	3.29	11. 批判的思考や省察	3.08	23. プロジェクトを設計し管理する	3.03
27	23. プロジェクトを設計し管理する	3.29	8. 適切なレベルでの研究遂行	3.08	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.97
28	21. 国際的な仕事	3.29	23. プロジェクトを設計し管理する	3.08	6. 第二言語での意思疎通	2.89
29	31. 機会均等やジェンダーへの理解	3.04	21. 国際的な仕事	3.00	29. 環境保護への深い関与	2.86
30	29. 環境保護への深い関与	2.87	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.83	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.75
31	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.50	29. 環境保護への深い関与	2.83	21. 国際的な仕事	2.71

表 3.95: 汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	5. 母語での意思疎通	3.31	5. 母語での意思疎通	3.25	5. 母語での意思疎通	3.19
2	24. 安全性へのこだわり	3.19	17. 対人関係スキル	3.25	20. 多様性の尊重	3.16
3	20. 多様性の尊重	3.19	16. チームでの作業	2.92	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.13
4	16. チームでの作業	3.15	7. 情報通信技術の活用	2.83	24. 安全性へのこだわり	3.12
5	26. 倫理的思考に基づいた行動	3.12	20. 多様性の尊重	2.75	28. 自身の職責の遂行	3.10
6	28. 自身の職責の遂行	3.04	28. 自身の職責の遂行	2.67	15. 理論的な意思決定	3.00
7	17. 対人関係スキル	2.96	15. 理論的な意思決定	2.67	30. 社会的責任に基づく行動	2.95
8	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.88	3. 計画立てと時間管理	2.67	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.95

表 3.96: 汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	1. 理論的な思考、分析、統合	2.88	2. 知識を実践に応用	2.58	16. チームでの作業	2.93
10	7. 情報通信技術の活用	2.88	29. 環境保護への深い関与	2.58	17. 対人関係スキル	2.93
11	15. 理論的な意思決定	2.85	4. 専門分野の知識と理解力	2.58	22. 自律的に仕事をする	2.89
12	10. 様々な資料を探し分析する	2.81	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.55	10. 様々な資料を探し分析する	2.88
13	30. 社会的責任に基づく行動	2.80	30. 社会的責任に基づく行動	2.50	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.87
14	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.69	26. 倫理的思考に基づいた行動	2.50	7. 情報通信技術の活用	2.87
15	4. 専門分野の知識と理解力	2.65	9. 最新の学術知識を取り入れる	2.42	2. 知識を実践に応用	2.80
16	31. 機会均等やジェンダーへの理解	2.64	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.42	3. 計画立てと時間管理	2.78

表 3.97: 汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	2. 知識を実践に応用	2.62	1. 理論的な思考、分析、統合	2.42	1. 理論的な思考、分析、統合	2.77
18	11. 批判的思考や省察	2.58	10. 様々な資料を探し分析する	2.33	12. 新しい状況への適応	2.74
19	14. 問題を特定し解決	2.58	12. 新しい状況への適応	2.33	14. 問題を特定し解決	2.72
20	12. 新しい状況への適応	2.58	6. 第二言語での意思疎通	2.25	11. 批判的思考や省察	2.71
21	22. 自律的に仕事をする	2.54	21. 国際的な仕事	2.25	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.70
22	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.54	27. 仕事の成果の評価と質の維持	2.25	4. 専門分野の知識と理解力	2.69
23	29. 環境保護への深い関与	2.52	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.17	19. 専門外の人と認識を共有できる	2.69
24	3. 計画立てと時間管理	2.46	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.17	29. 環境保護への深い関与	2.49

表 3.98: 汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.42	14. 問題を特定し解決	2.17	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.38
26	8. 適切なレベルでの研究遂行	2.42	11. 批判的思考や省察	2.08	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	2.36
27	13. 新しい考え方を生み出す	2.19	22. 自律的に仕事をする	2.08	13. 新しい考え方を生み出す	2.30
28	21. 国際的な仕事	2.08	24. 安全性へのこだわり	2.00	23. プロジェクトを設計し管理する	2.22
29	23. プロジェクトを設計し管理する	2.04	23. プロジェクトを設計し管理する	1.83	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	2.02
30	6. 第二言語での意思疎通	2.04	13. 新しい考え方を生み出す	1.83	6. 第二言語での意思疎通	1.86
31	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	1.96	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	1.75	21. 国際的な仕事	1.83

表 3.99: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (1/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
1	6. 第二言語での意思疎通	1.25	13. 新しい考え方を生み出す	1.50	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	1.05
2	23. プロジェクトを設計し管理する	1.25	12. 新しい状況への適応	1.42	6. 第二言語での意思疎通	1.02
3	22. 自律的に仕事をする	1.17	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	1.33	13. 新しい考え方を生み出す	0.99
4	21. 国際的な仕事	1.17	10. 様々な資料を探し分析する	1.33	12. 新しい状況への適応	0.94
5	14. 問題を特定し解決	1.12	2. 知識を実践に応用	1.25	3. 計画立てと時間管理	0.92
6	13. 新しい考え方を生み出す	1.08	23. プロジェクトを設計し管理する	1.25	21. 国際的な仕事	0.86
7	2. 知識を実践に応用	1.08	24. 安全性へのこだわり	1.25	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.85
8	12. 新しい状況への適応	1.04	14. 問題を特定し解決	1.25	23. プロジェクトを設計し管理する	0.83

表 3.100: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (2/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
9	15. 理論的な意思決定	0.96	22. 自律的に仕事をする	1.17	2. 知識を実践に応用	0.80
10	3. 計画立てと時間管理	0.96	9. 最新の学術知識を取り入れる	1.17	17. 対人関係スキル	0.79
11	10. 様々な資料を探し分析する	0.92	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	1.08	14. 問題を特定し解決	0.75
12	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.92	3. 計画立てと時間管理	1.00	22. 自律的に仕事をする	0.74
13	11. 批判的思考や省察	0.88	11. 批判的思考や省察	1.00	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.73
14	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.83	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.92	11. 批判的思考や省察	0.72
15	18. 共通の目標に向け人を動機付ける	0.83	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.92	10. 様々な資料を探し分析する	0.71
16	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.79	6. 第二言語での意思疎通	0.92	27. 仕事の成果の評価と質の維持	0.71

表 3.101: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (3/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
17	17. 対人関係スキル	0.75	1. 理論的な思考、分析、統合	0.92	9. 最新の学術知識を取り入れる	0.70
18	4. 専門分野の知識と理解力	0.75	15. 理論的な意思決定	0.83	16. チームでの作業	0.69
19	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.75	4. 専門分野の知識と理解力	0.75	15. 理論的な意思決定	0.63
20	30. 社会的責任に基づく行動	0.65	28. 自身の職責の遂行	0.75	28. 自身の職責の遂行	0.62
21	16. チームでの作業	0.62	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.75	7. 情報通信技術の活用	0.55
22	5. 母語での意思疎通	0.62	21. 国際的な仕事	0.75	8. 適切なレベルでの研究遂行	0.55
23	24. 安全性へのこだわり	0.62	19. 専門外の人と認識を共有できる	0.75	20. 多様性の尊重	0.53
24	28. 自身の職責の遂行	0.58	30. 社会的責任に基づく行動	0.67	4. 専門分野の知識と理解力	0.53

表 3.102: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差のコンピテンス順位 (4/4)

順位	学生		教員		卒業生	
	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値	コンピテンス	平均値
25	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.50	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.64	30. 社会的責任に基づく行動	0.52
26	1. 理論的な思考、分析、統合	0.46	20. 多様性の尊重	0.58	5. 母語での意思疎通	0.49
27	20. 多様性の尊重	0.46	5. 母語での意思疎通	0.50	24. 安全性へのこだわり	0.49
28	25. 起業家精神とイニシアチブの発揮	0.46	7. 情報通信技術の活用	0.50	1. 理論的な思考、分析、統合	0.46
29	29. 環境保護への深い関与	0.43	16. チームでの作業	0.25	26. 倫理的思考に基づいた行動	0.42
30	7. 情報通信技術の活用	0.42	29. 環境保護への深い関与	0.25	29. 環境保護への深い関与	0.36
31	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.35	17. 対人関係スキル	0.00	31. 機会均等やジェンダーへの理解	0.36

表 3.103: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.10	1.00	
卒業生	0.26	0.50***	1.00

表 3.104: 汎用の大学 3 の対象者ごとの達成度の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	0.21	1.00	
卒業生	0.08	0.55***	1.00

表 3.105: 汎用の大学 3 の対象者ごとの重要度と達成度の差の相関係数

相関係数	学生	教員	卒業生
学生	1.00		
教員	-0.03	1.00	
卒業生	0.19	0.04	1.00

有意水準は脚注参照 [8]。

[8] ***:$p < 1\%$, **:$p < 5\%$, *:$p < 10\%$